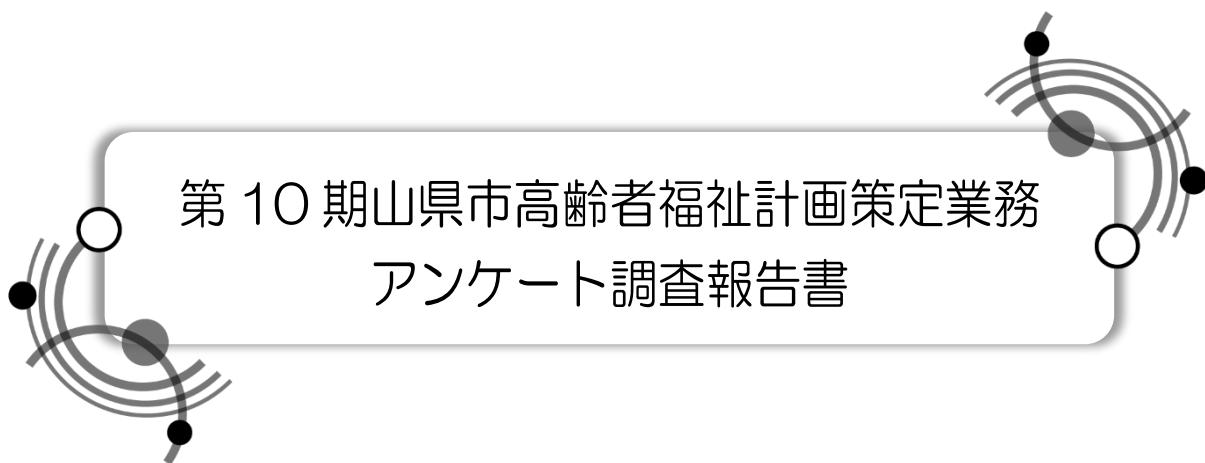


第 10 期山県市高齢者福祉計画策定業務
アンケート調査報告書



令和 8 年 6 月 山県市



目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象者、調査方法等	1
3. 集計・分析にあたって	1
第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3
問1. あなたのご家族や生活状況について	5
(1) 家族構成をお教えてください	5
(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	6
(2) ① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか	7
(2) ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか	9
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	10
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか	11
問2. からだを動かすことについて	12
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	12
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	13
(3) 15分位続けて歩いていますか	14
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	15
(5) 転倒に対する不安は大きいですか	16
☆(1)～(5) 運動器の機能の低下している高齢者	17
(6) 週に1回以上は外出していますか	18
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	19
(8) 外出を控えていますか	20
(8) ① 外出を控えている理由は何ですか	21
(9) 運転免許証を持っていますか	23
(10) 外出する際の移動手段は何ですか	24
問3. 食えることについて	25
(1) 身長・体重・BMI	25
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	28
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	29
(4) 口の渇きが気になりますか	30
(5) 歯磨き（人にやってもら場合も含む）を毎日していますか	31
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください	32
(6) ① 噛み合わせは良いですか	33
(6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか	34
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	35
(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか	36
問4. 毎日の生活について	37
(1) 物忘れが多いと感じますか	37
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	38
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	39
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか	40

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	41
(6) 自分で食事の用意をしていますか	42
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	43
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	44
☆(4)～(8) 手段的自立度 (IADL)	45
(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか	46
(10) 新聞を読んでいますか	47
(11) 本や雑誌を読んでいますか	48
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	49
(13) 友人の家を訪ねていますか	50
(14) 家族や友人の相談にのっていますか	51
(15) 病人を見舞うことができますか	52
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	53
(17) 趣味はありますか	54
(18) 生きがいはありますか	55
(19) 携帯電話を持っていますか	56
問 5. 就労について	57
(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか	57
(2) あなたはいつ引退しましたか	57
問 6. 地域での活動について	58
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか	58
① ボランティアのグループ	58
② スポーツ関係のグループやクラブ	59
③ 趣味関係のグループ	60
④ 学習・教養サークル	61
⑤ 介護予防のための通いの場	62
⑥ 老人クラブ	63
⑦ 町内会・自治会	64
⑧ 収入のある仕事	65
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか	66
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役) として参加してみたいと思いますか	67
問 7. たすけあいについて	68
(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人	68
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人	69
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	70
(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人	71
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をおしえてください	72
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか	73
(7) この 1 か月間、何人の友人・知人と会いましたか	74
(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか	75

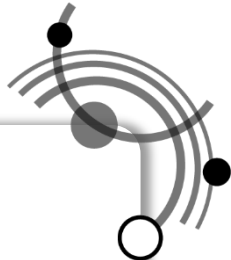
(9) 地域住民自らによる高齢者支援として考えられるものは何ですか	76
(10) 高齢者支援の中であなたができることは何ですか	77
問 8. 健康について	78
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか	78
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか	79
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりする ことがありましたか	81
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは 心から楽しめない感じがよくありましたか	81
(5) お酒は飲みますか	82
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか	83
(7) タバコは吸っていますか	85
問 9. 認知症について	86
(問 1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか	86
(問 2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか	87
(問 3) もし認知症で困っている人がいたらどのような協力をしたいですか	88
(問 4) あなたや家族が認知症になった場合どのようなことを不安に思いますか	89
(問 5) 認知症により、お金の管理などが難しくなった時のために 「任意後見制度 (※)」を利用して、将来の代理人を決めて おきたいと思いませんか	90

第 3 章 在宅介護実態調査	93
1. 【A票】	93
(問 1) 世帯類型について、ご回答ください	93
(問 2) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか	93
(問 3) 主な介護者の方は、どなたですか	94
(問 4) 主な介護者の方の性別について、ご回答ください	94
(問 5) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください	94
(問 6) 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください	95
(問 7) ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を 主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか	96
(問 8) 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください	97
(問 9) 今後の在宅生活の継続・充実に必要と感じる支援・ サービス（現在利用しているが、さらなる充実が 必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください	98
☆(問 9) クロス集計：フルタイム勤務	99
(問 10) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください	100
☆(問 10) クロス集計：要介護度別	100
(問 11) ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください	101
(問 12) ご本人は、現在、訪問診療（往診）を利用していますか	102
(問 13) 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険 サービスを利用していますか	102
(問 14) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか	103
☆クロス集計：要介護度×認知症高齢者自立度	104

2. 【B票】	105
（問1）主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください	105
（問2）主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方 についての調整等をしていますか	106
（問3）主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、 仕事と介護の両立に効果があると思いますか	107
（問4）主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか	108
☆（問4）クロス集計：フルタイム勤務＋パートタイム勤務	108
（問5）現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が 不安に感じる介護等について、ご回答ください	109
☆（問5）クロス集計：要介護度別	110
☆（問4～問5）クロス集計	111

資料編 アンケート票	115
------------	-----

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
2. 在宅介護実態調査



第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査および在宅介護実態調査は、山県市民を対象として、普段の生活状況、健康、地域での活動、介護サービスの利用状況等をアンケート形式で把握し、山県市における今後の介護保険運営のための基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査対象者、調査方法等

	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査対象者	要支援・要介護と認定されていない65歳以上の高齢者男女(無作為抽出)	要支援・要介護の認定を受けて、居宅で暮らしている高齢者
調査方法	アンケート票郵送配布・郵送回収	認定調査員による聞き取り (対面方式)
調査期間	令和8年1月～令和8年2月	令和7年9月～令和8年3月
対象者数	1,000人	—
回収数	754人	211人
回収率	75.4%	—

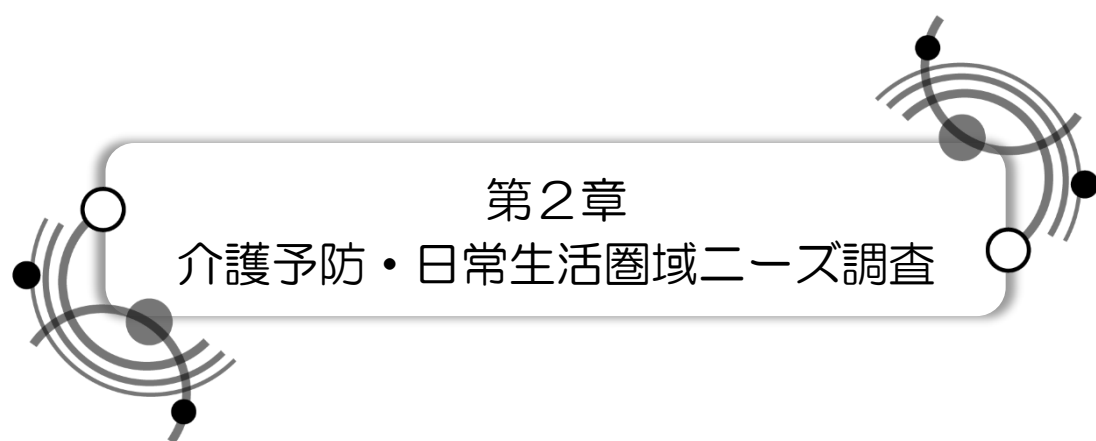
3. 集計・分析にあたって

- (1) 回答の比率は、その設問の回答対象者数(N)を基数として算出しています。そのため、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。
- (2) 四捨五入の関係で、単数回答であっても、比率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) クロス集計においては、「年齢」における「無回答」など、サンプル数が極めて少ないものについては、集計表から捨象しているため、サンプル数の合計は合いません。

(4) BMIについては、以下の数値にて集計しています。

	やせ	標準	肥満
65 歳未満	18.5 未満	18.5 以上 25 未満	25 以上
65 歳以上	20 以下	20 を超え 25 未満	25 以上

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の対象者は「65 歳以上」となっていることから、上表の下段の数値を活用して集計しています。



第2章

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

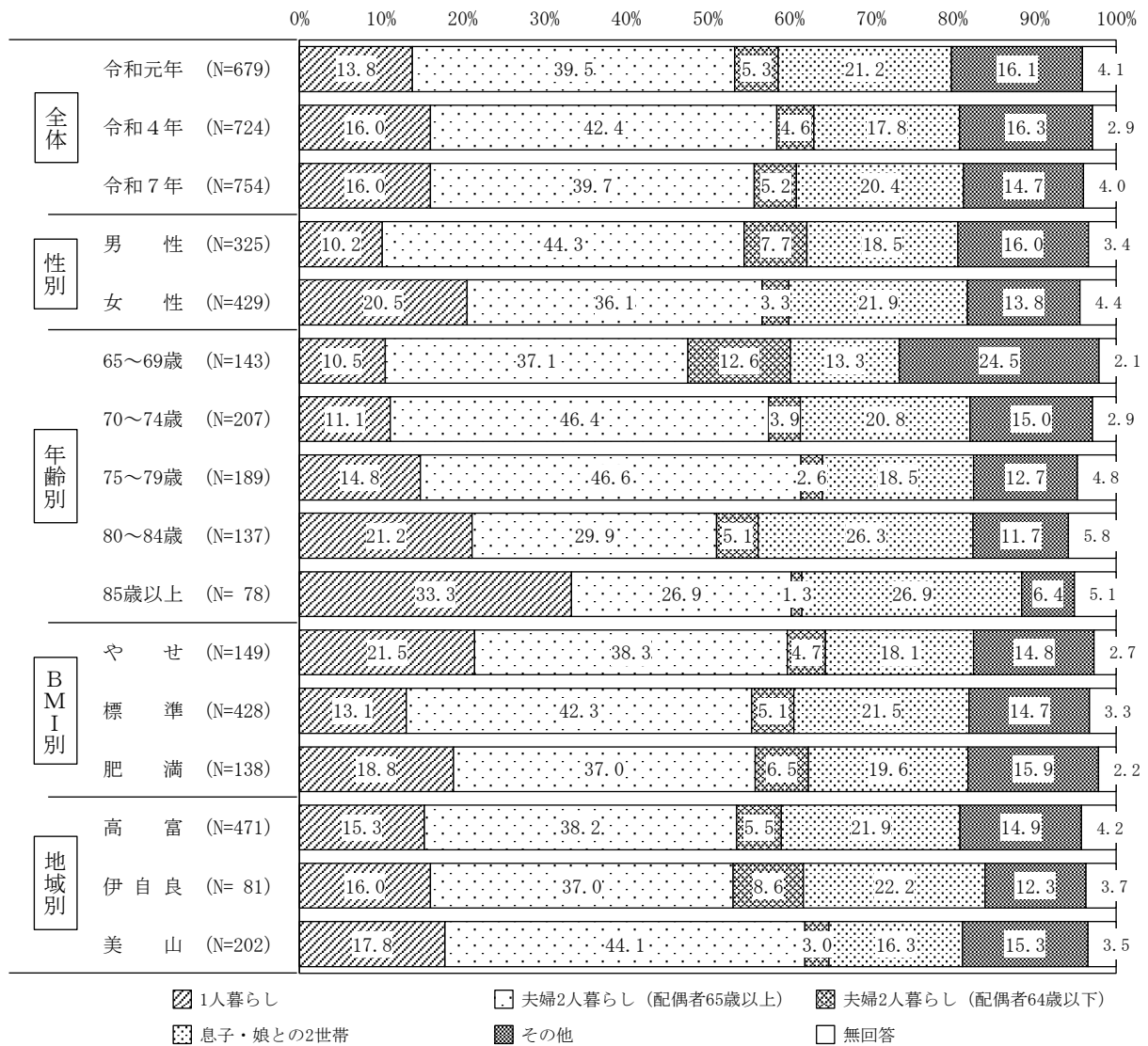
問1 あなたのご家族や生活状況について

問1(1) 家族構成をお教えてください

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が39.7%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」(20.4%)、「1人暮らし」(16.0%)、「その他」(14.7%)となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「1人暮らし」の割合が高くなっています。

図表 2-1(1) 家族構成



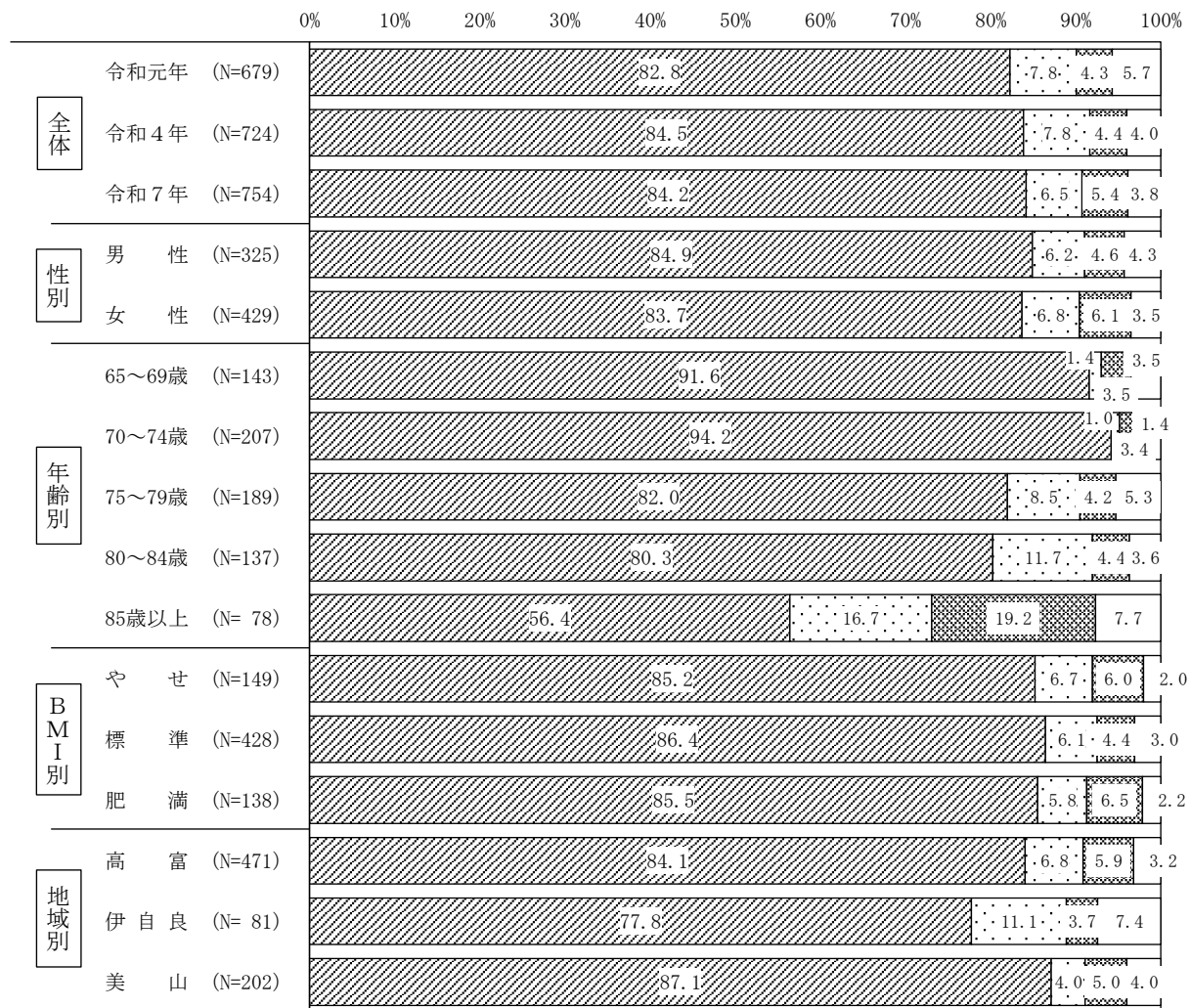
問 1 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

「介護・介助は必要ない」の割合は84.2%となっています。令和元年、令和4年と比較して、「介護・介助は必要ない」の割合はほぼ横ばいとなっています。

年齢別でみると、「85歳以上」において、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の割合が高くなっています。

地域別でみると、「伊自良地域」において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高くなっています。

図表 2-1 (2) 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要か



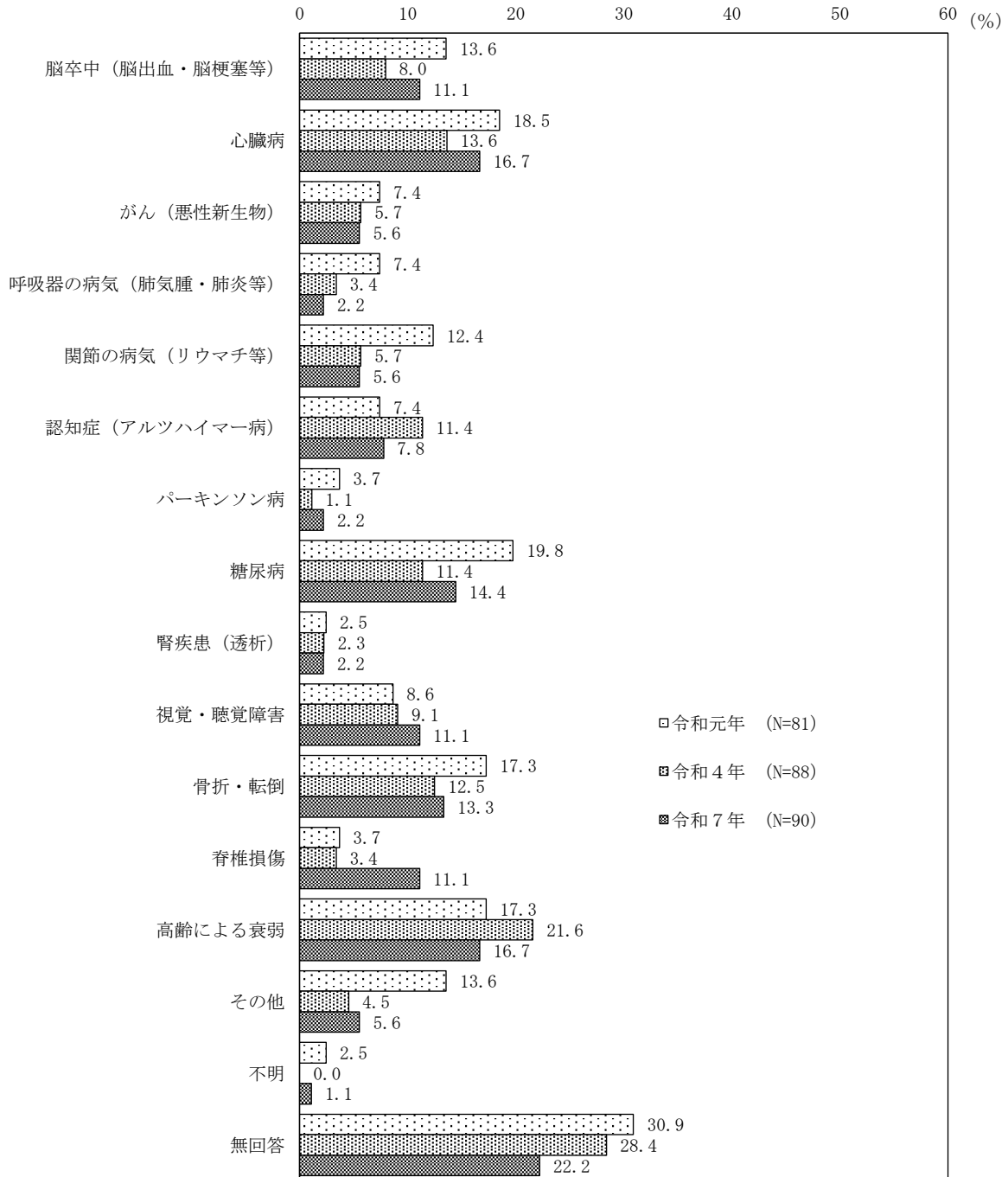
☒ 介護・介助は必要ない
 ☐ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
 ☒ 現在、何らかの介護を受けている
 ☐ 無回答

問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

【問1(2)において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

「無回答」を除き、「心臓病」「高齢による衰弱」の割合が16.7%と最も高く、次いで「糖尿病」（14.4%）、「骨折・転倒」（13.3%）となっています。令和元年、令和4年と比較して「脊椎損傷」の割合が増加しています。

図表 2-1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因



「心臓病」は、「70～74 歳」「75～79 歳」「肥満」「高富地域」で 20%以上となっており、「高齢による衰弱」は、「女性」「80～84 歳」「85 歳以上」「肥満」「美山地域」で 20%以上となっています。

また、「糖尿病」は、「65～69 歳」「75～79 歳」、「骨折・転倒」は「女性」「やせ」「伊自良地域」で 20%以上となっています。

	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)	関節の病気 (リウマチ等)	認知症 (アルツハイマー病)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
令和 7 年 (N=90)	13.6	18.5	7.4	7.4	12.4	7.4	3.7	19.8	2.5	8.6	17.3	3.7	17.3	13.6	2.5	30.9
男 性 (N=35)	20.0	14.3	5.7	2.9	0.0	8.6	0.0	11.4	0.0	14.3	2.9	5.7	11.4	2.9	2.9	28.6
女 性 (N=55)	5.5	18.2	5.5	1.8	9.1	7.3	3.6	16.4	3.6	9.1	20.0	14.5	20.0	7.3	0.0	18.2
65～69 歳 (N= 7)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
70～74 歳 (N= 9)	11.1	22.2	33.3	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2
75～79 歳 (N=24)	8.3	20.8	0.0	4.2	4.2	0.0	4.2	25.0	4.2	12.5	8.3	4.2	4.2	8.3	4.2	29.2
80～84 歳 (N=22)	13.6	18.2	4.5	4.5	4.5	13.6	4.5	4.5	0.0	13.6	18.2	13.6	22.7	0.0	0.0	13.6
85 歳以上 (N=28)	10.7	14.3	3.6	0.0	7.1	10.7	0.0	10.7	3.6	14.3	14.3	17.9	32.1	10.7	0.0	17.9
や せ (N=19)	5.3	10.5	5.3	0.0	5.3	10.5	0.0	15.8	10.5	5.3	21.1	10.5	15.8	5.3	0.0	15.8
標 準 (N=45)	13.3	13.3	4.4	4.4	4.4	6.7	4.4	13.3	0.0	11.1	8.9	8.9	15.6	2.2	2.2	26.7
肥 満 (N=17)	17.6	29.4	11.8	0.0	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0	23.5	11.8	23.5	23.5	5.9	0.0	23.5
高 富 (N=60)	11.7	23.3	5.0	1.7	6.7	10.0	1.7	18.3	3.3	11.7	13.3	13.3	16.7	6.7	1.7	18.3
伊 自 良 (N=12)	16.7	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0	41.7
美 山 (N=18)	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6	11.1	22.2	5.6	0.0	22.2

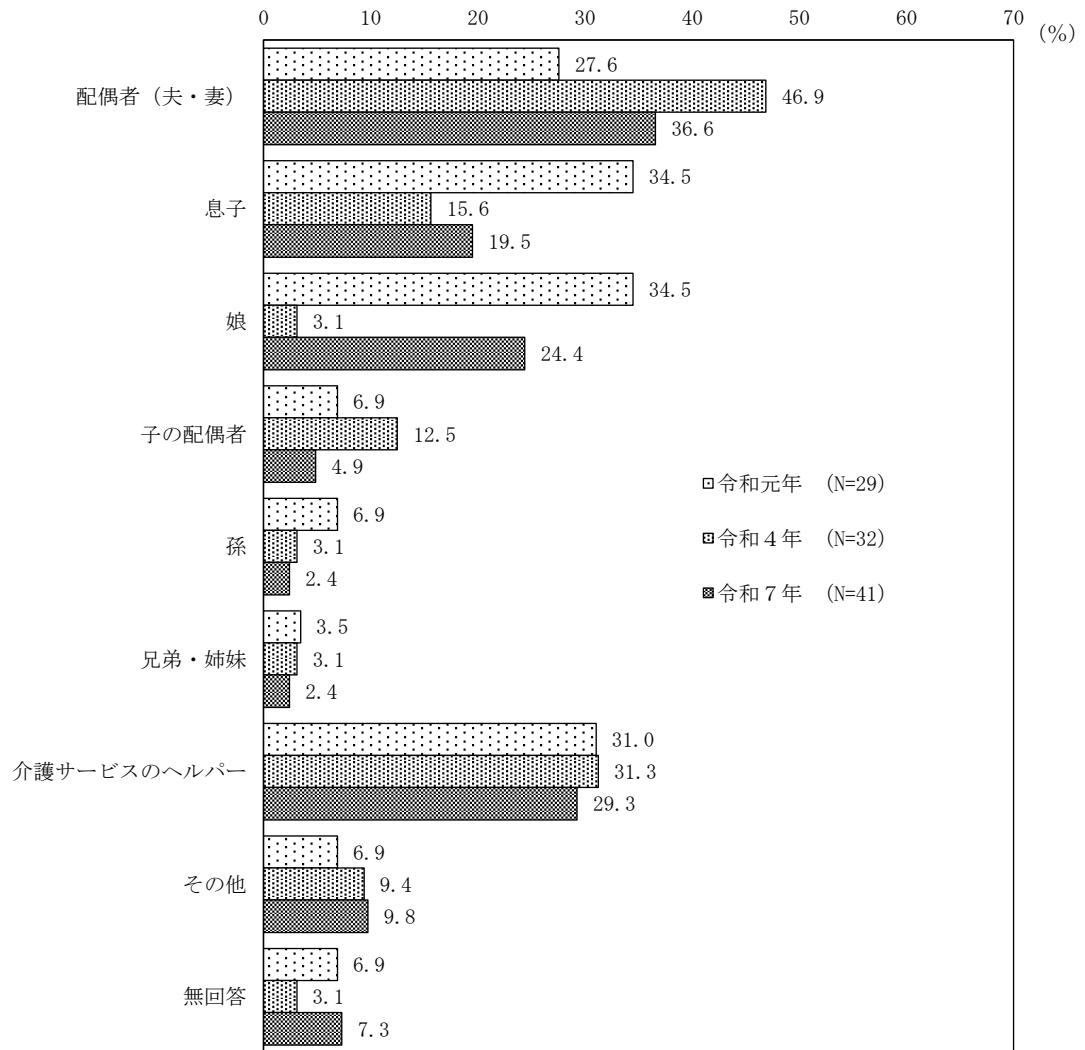
10%以上 20%未満 20%以上 ※塗りつぶしは無回答を除いています。

問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

【問1(2)において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

「配偶者（夫・妻）」の割合が36.6%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」（29.3%）、「娘」（24.4%）、「息子」（19.5%）となっています。

図表 2-1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けているか

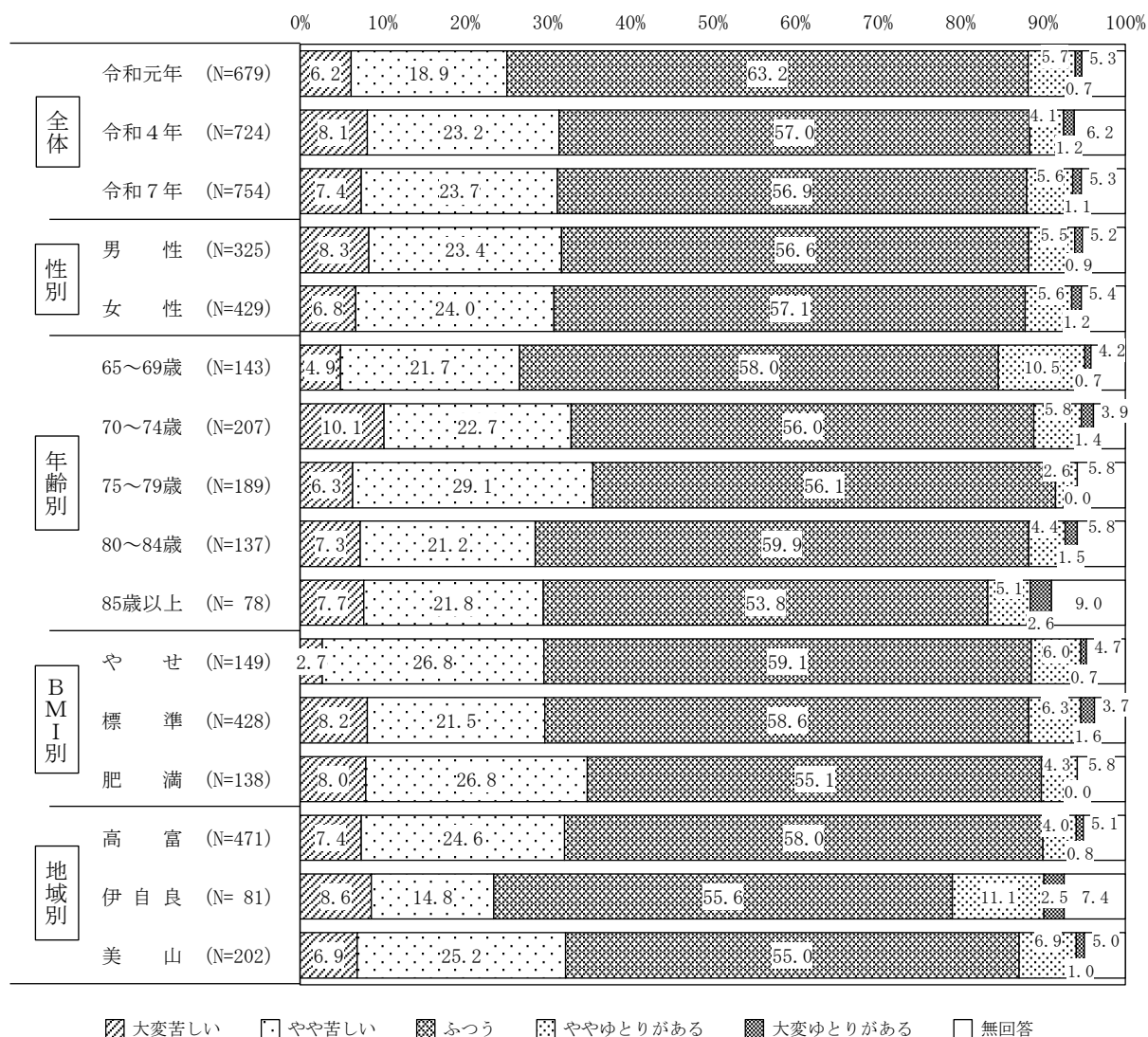


問 1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「大変苦しい」「やや苦しい」を合計した『苦しい』の割合は31.1%となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

なお、『苦しい』の割合は、「伊自良地域」で23.4%と最も低く、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合計した『ゆとりがある』の割合は、「伊自良地域」で13.6%と最も高くなっています。

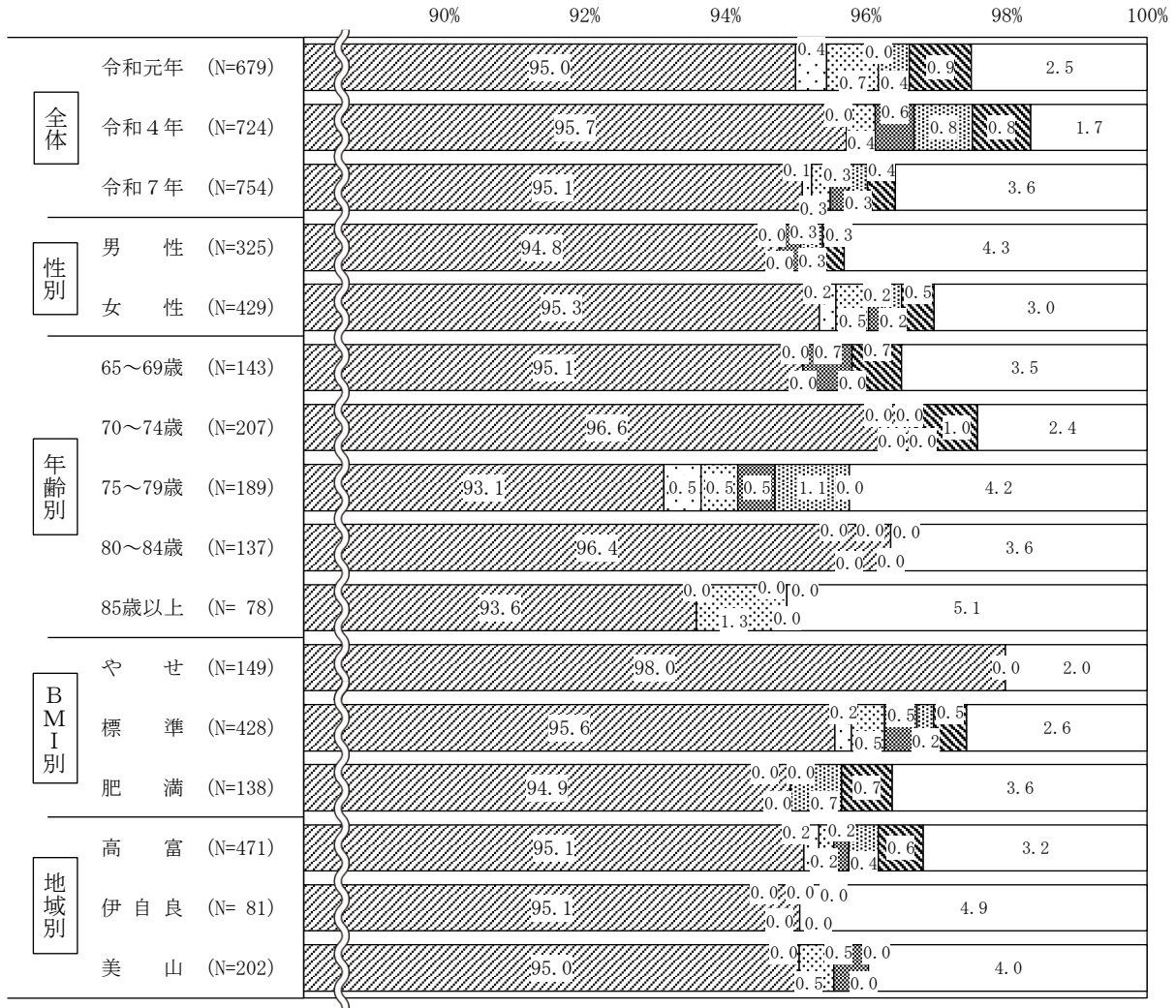
図表 2-1 (3) 経済状況



問1(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

「持家（一戸建て）」の割合が95.1%と大半を占めています。令和元年、令和4年とほぼ同じ割合となっています。年齢別の「75～79歳」において、「持家（一戸建て）」の割合が低くなっていますが、すべての属性で「持家（一戸建て）」の割合は90%を超えています。

図表 2-1(4) お住まい



持家（一戸建て）
 持家（集合住宅）
 民間賃貸住宅（一戸建て）
 民間賃貸住宅（集合住宅）
 借家
 その他
 無回答

(注)「公営賃貸住宅」はありませんでした。

問2 からだを動かすことについて

問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

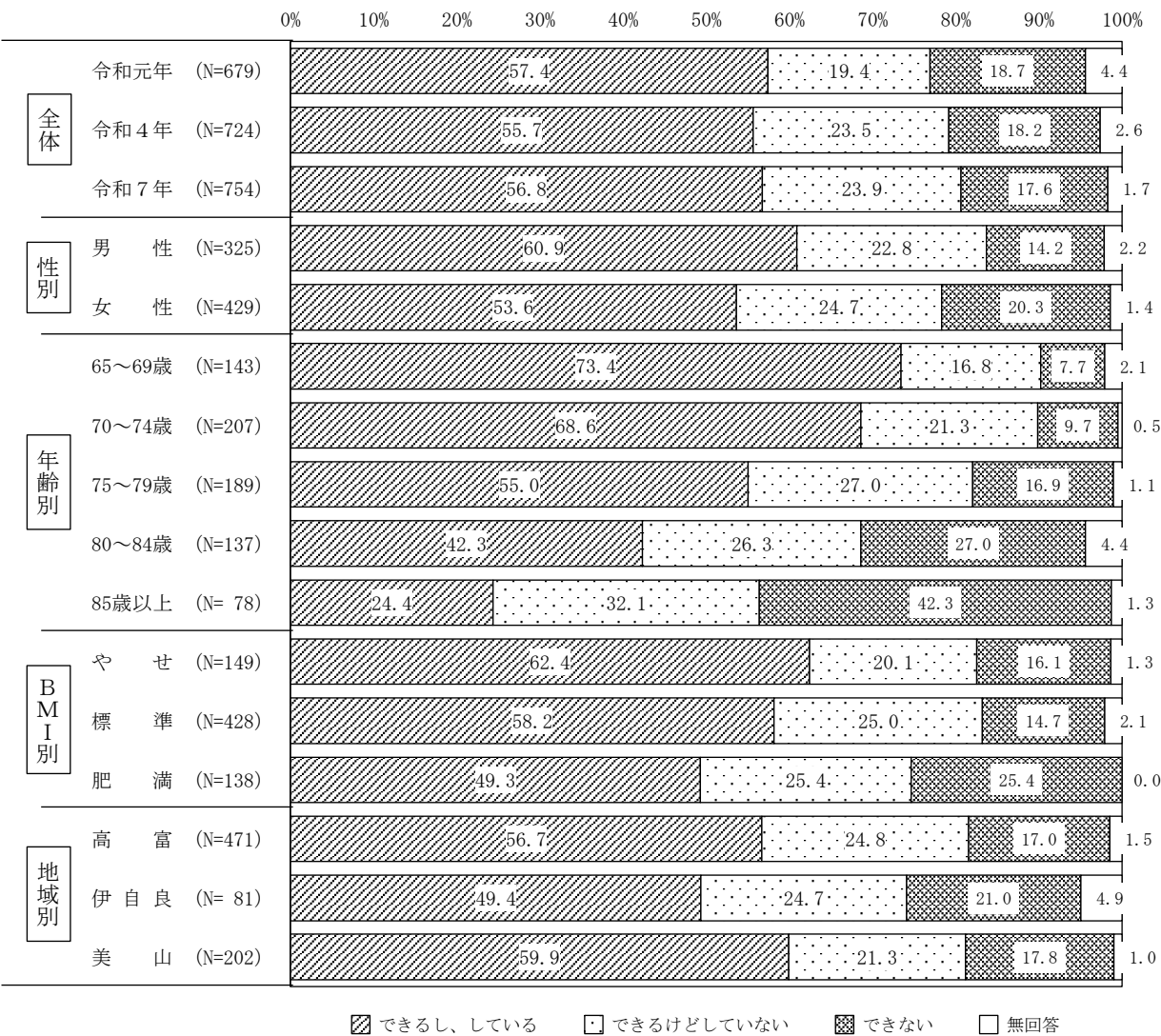
「できるし、している」の割合が56.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(23.9%)、「できない」(17.6%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「できない」の割合が減少しています。

性別でみると、「できない」の割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低下しています。

BMI別でみると、「できるし、している」の割合は、「肥満」ほど低くなっています。

図表 2-2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか



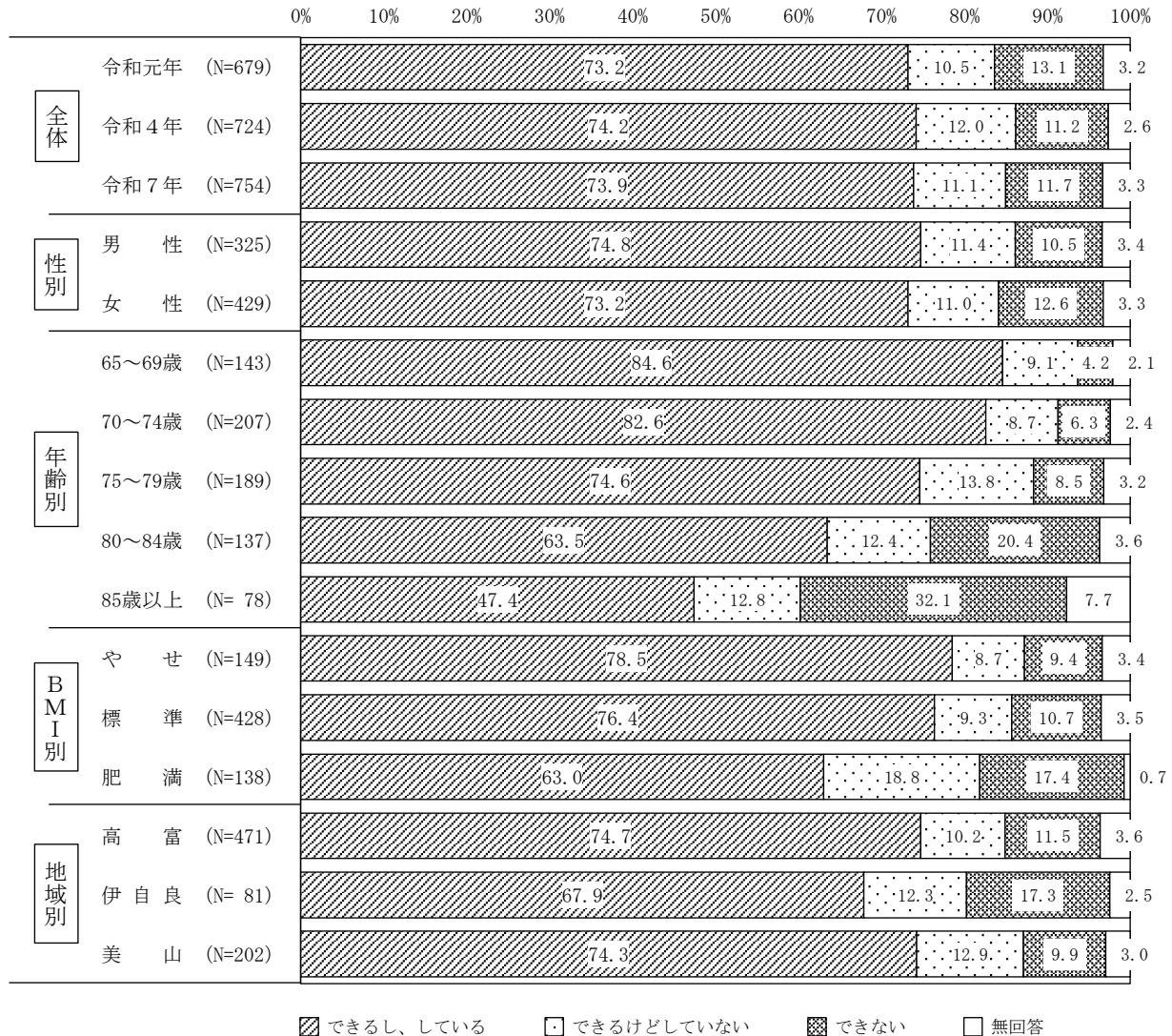
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」の割合が73.9%と最も高く、次いで「できない」(11.7%)、「できるけどしていない」(11.1%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低下しています。

BMI別でみると、「できるし、している」の割合は、「肥満」で低くなっています。

図表 2-2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか



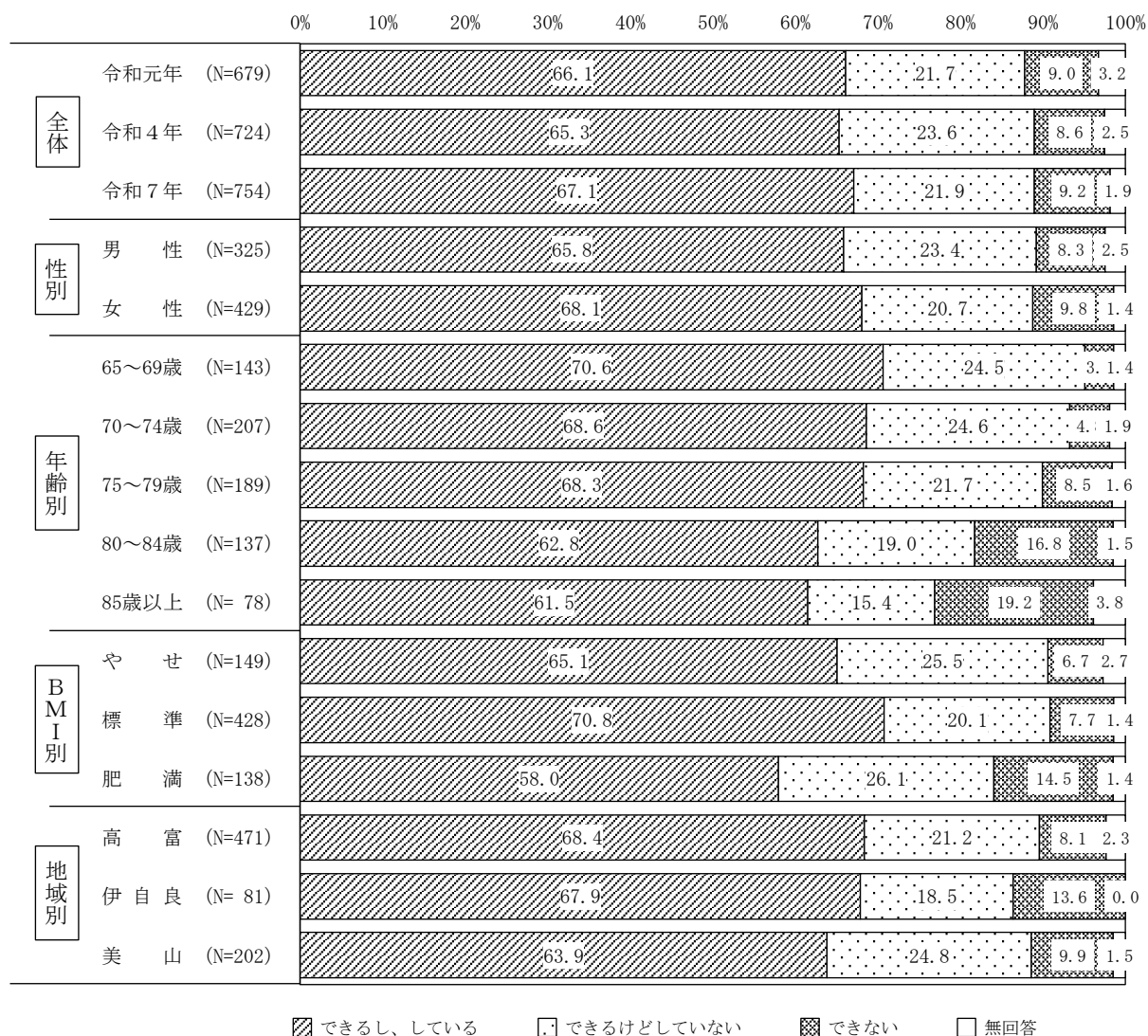
問 2 (3) 15 分位続けて歩いていますか

「できるし、している」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(21.9%)、「できない」(9.2%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「できない」の割合は、「80～84 歳」「85 歳以上」で高くなっています。

BMI 別でみると、「できるし、している」の割合は、「肥満」で低くなっています。

図表 2-2(3) 15 分位続けて歩いているか



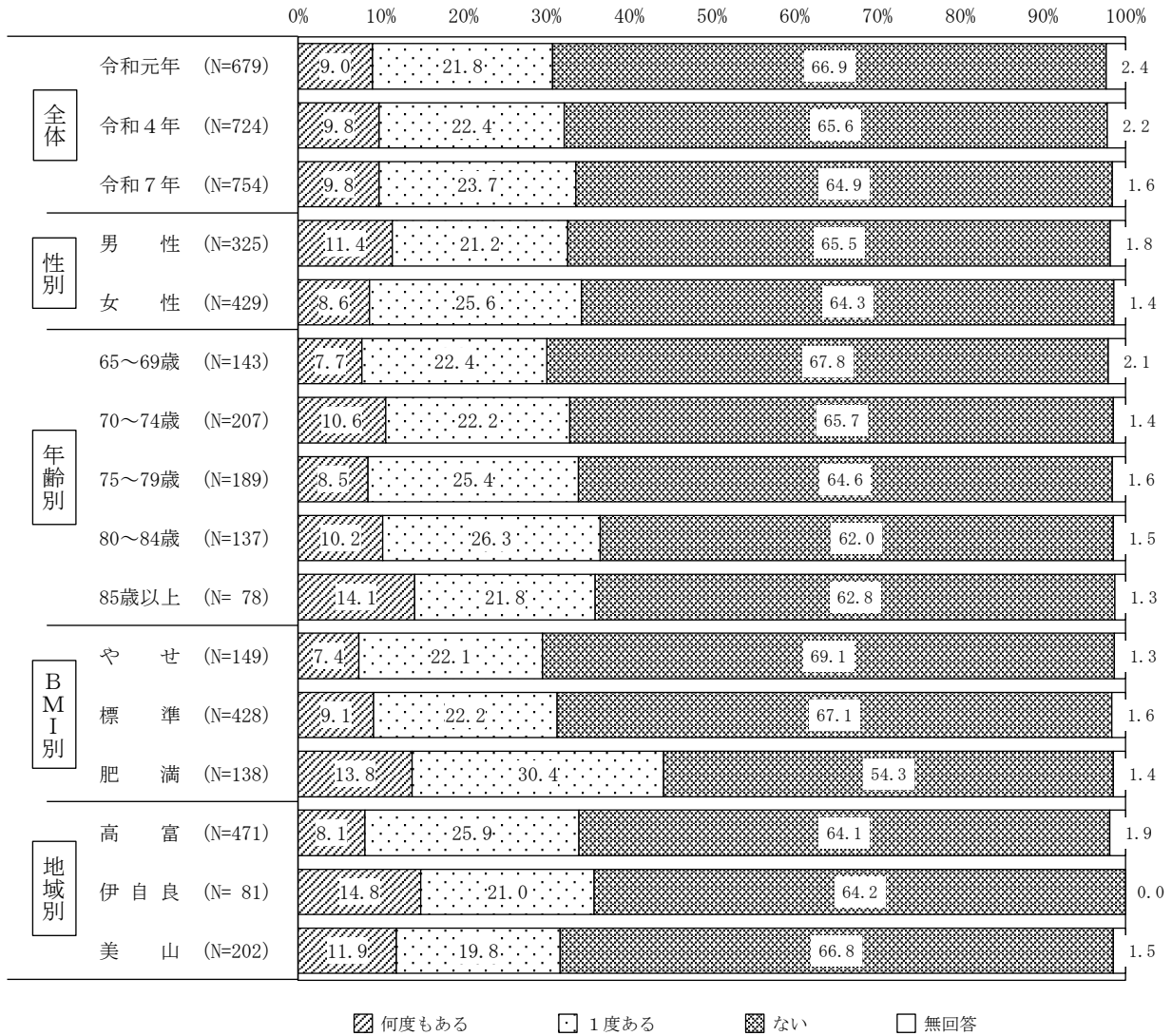
問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

「ない」の割合が64.9%と最も高く、次いで「1度ある」(23.7%)、「何度もある」(9.8%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「何度もある」「1度ある」を合計した『ある』の割合が徐々に増加しています。

年齢別でみると『ある』の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

BMI別でみると『ある』の割合は、「肥満」で高くなっています。

図表 2-2(4) 過去1年間に転んだ経験があるか



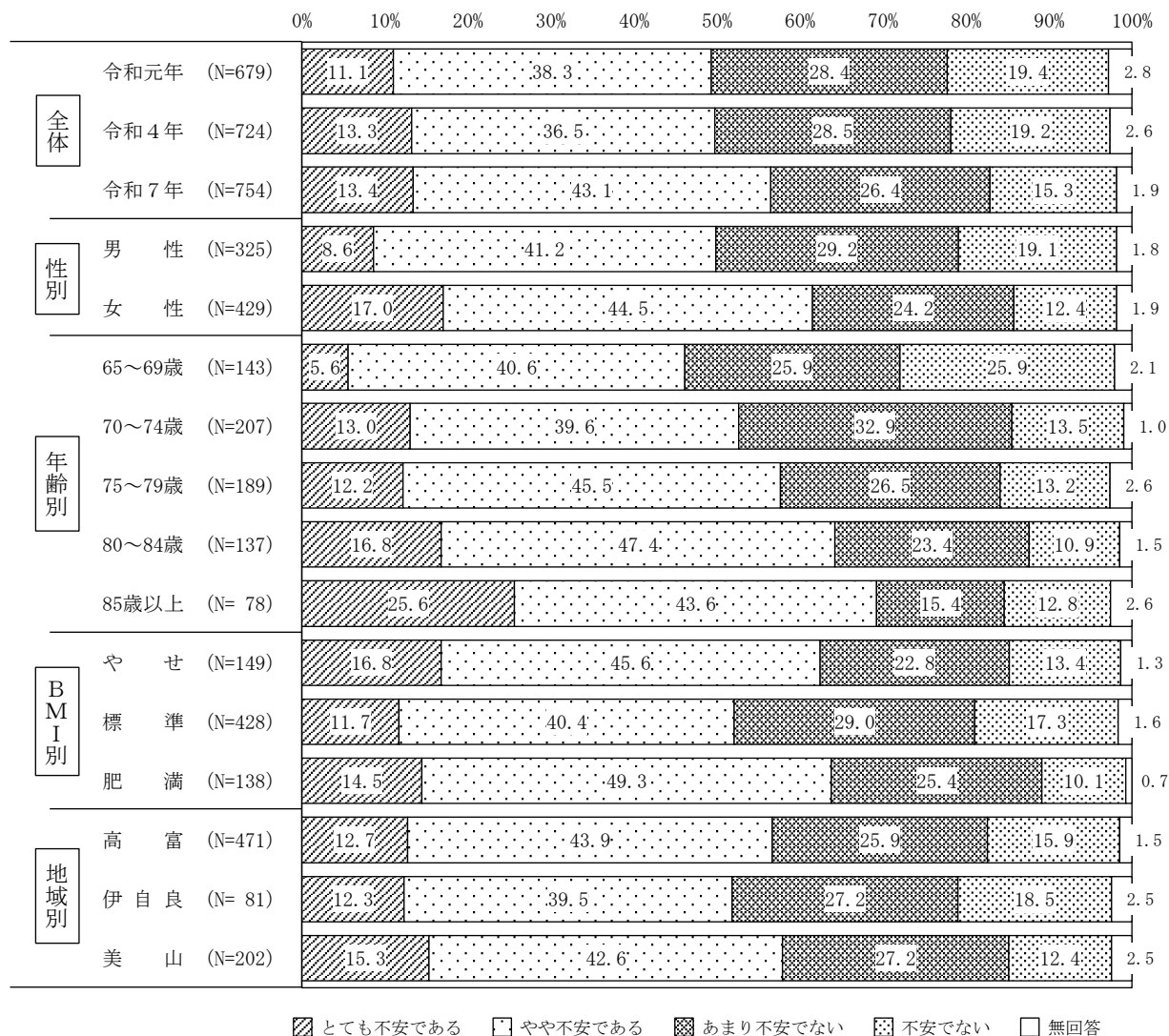
問 2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか

「やや不安である」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「あまり不安でない」(26.4%)、「不安でない」(15.3%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「とても不安である」「やや不安である」を合計した『不安である』の割合が増加しています。

性別でみると『不安である』の割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、『不安である』の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

図表 2-2(5) 転倒に対する不安は大きいのか



(問2(1)–問2(5)) 運動器の機能の低下している高齢者

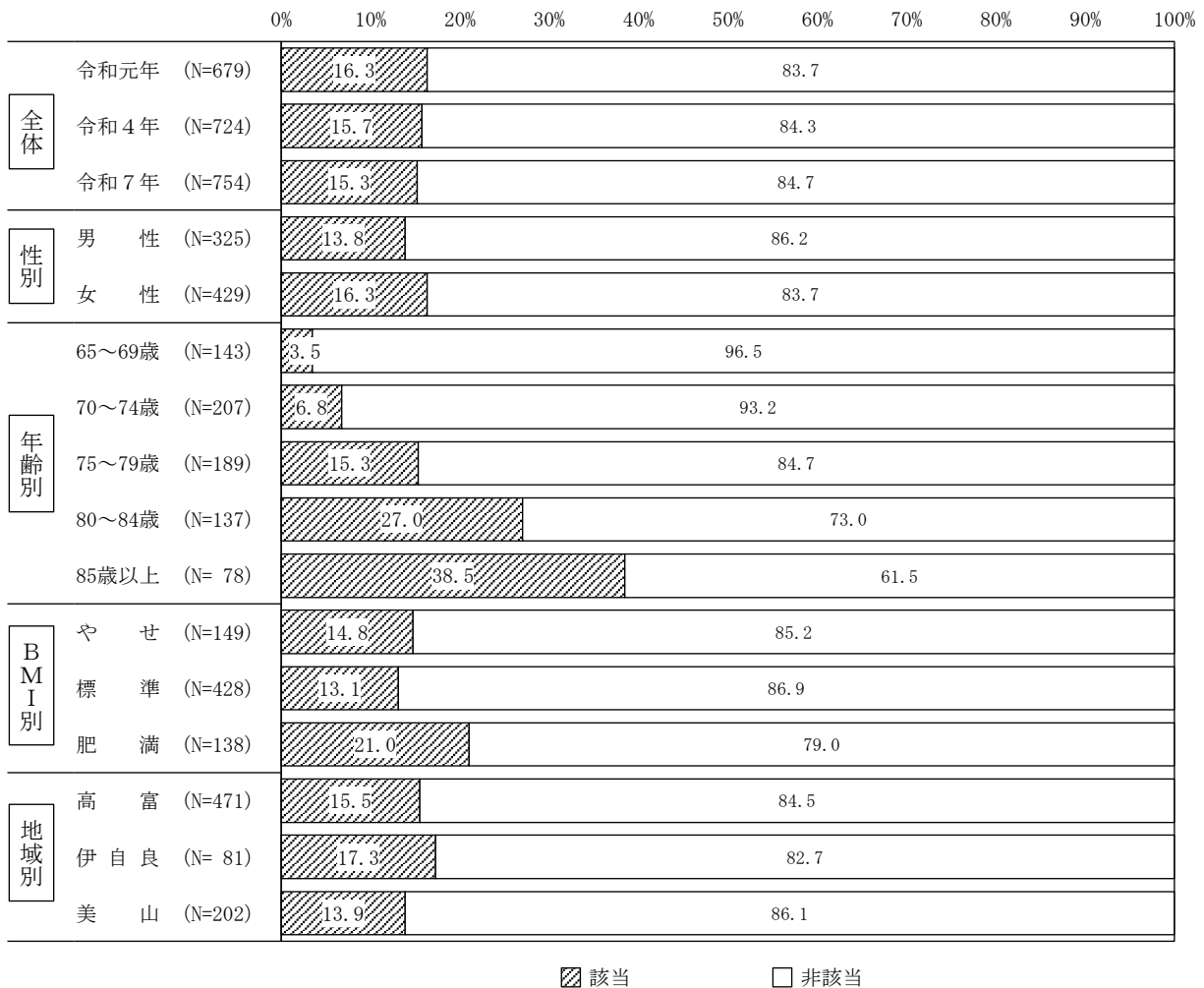
以下の5つの設問から「運動器の機能の低下状況」を問うものです。3問以上、該当する選択肢が回答された場合は、運動器機能の低下している高齢者になります。

設問	選択肢
問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(3) 15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(注) 表中の枠囲みが該当する選択肢

「該当」は15.3%となっています。令和元年、令和4年と比較して微減しています。年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて「該当」の割合は増えています。また、BMI別で見ると「肥満」において「該当」の割合が高くなっています。

図表2-2★ 運動器の機能の低下している高齢者



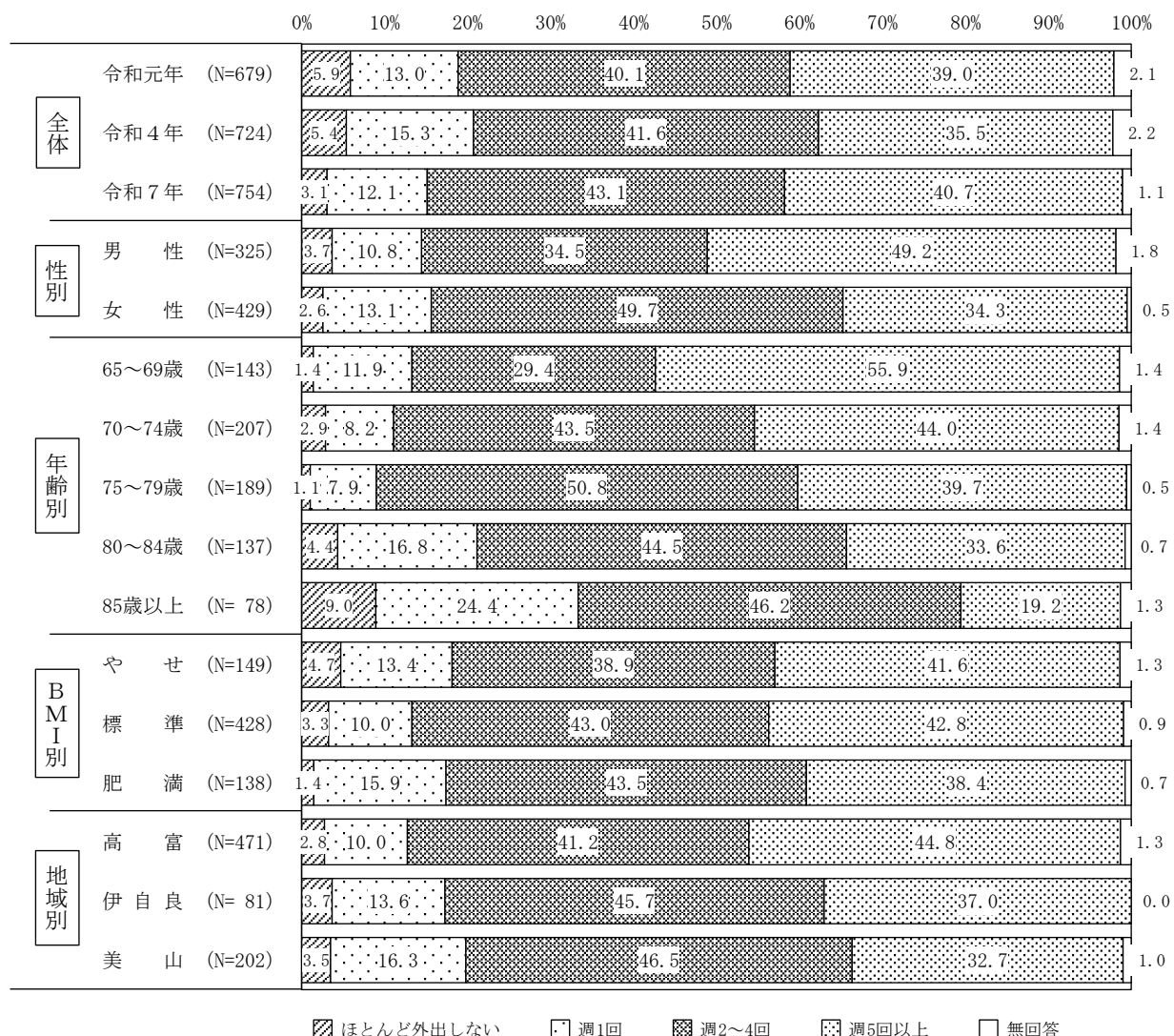
問 2 (6) 週に 1 回以上は外出していますか

「週 2～4 回」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「週 5 回以上」(40.7%)、「週 1 回」(12.1%)となっています。令和元年、令和 4 年と比較して、「週 2～4 回」「週 5 回以上」の割合が増加しています。

「週 5 回以上」の割合は、性別でみると「男性」が高く、年齢別でみると、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地区別でみると、「週 2～4 回」「週 5 回以上」の割合は、いずれも「美山地域」で高くなっています。

図表 2-2(6) 週に 1 回以上は外出しているか

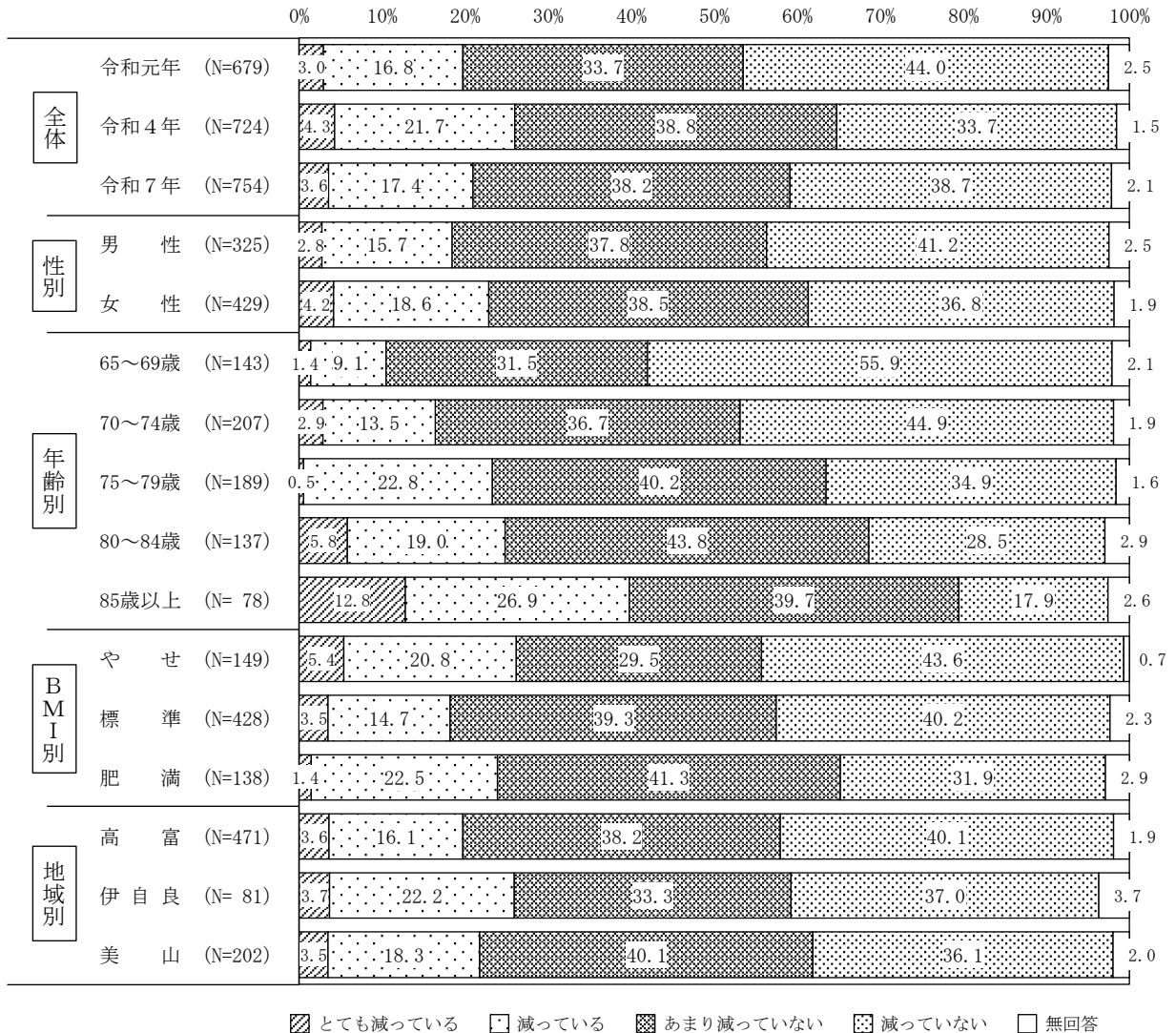


問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「減っていない」の割合が38.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」(38.2%)、「減っている」(17.4%)となっています。令和4年と比較して、「減っていない」の割合が増加しています。

また、「とても減っている」「減っている」を合計した『減っている』の割合は、年齢別でみると、年齢が上がるにつれて高くなっています。

図表 2-2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っているか

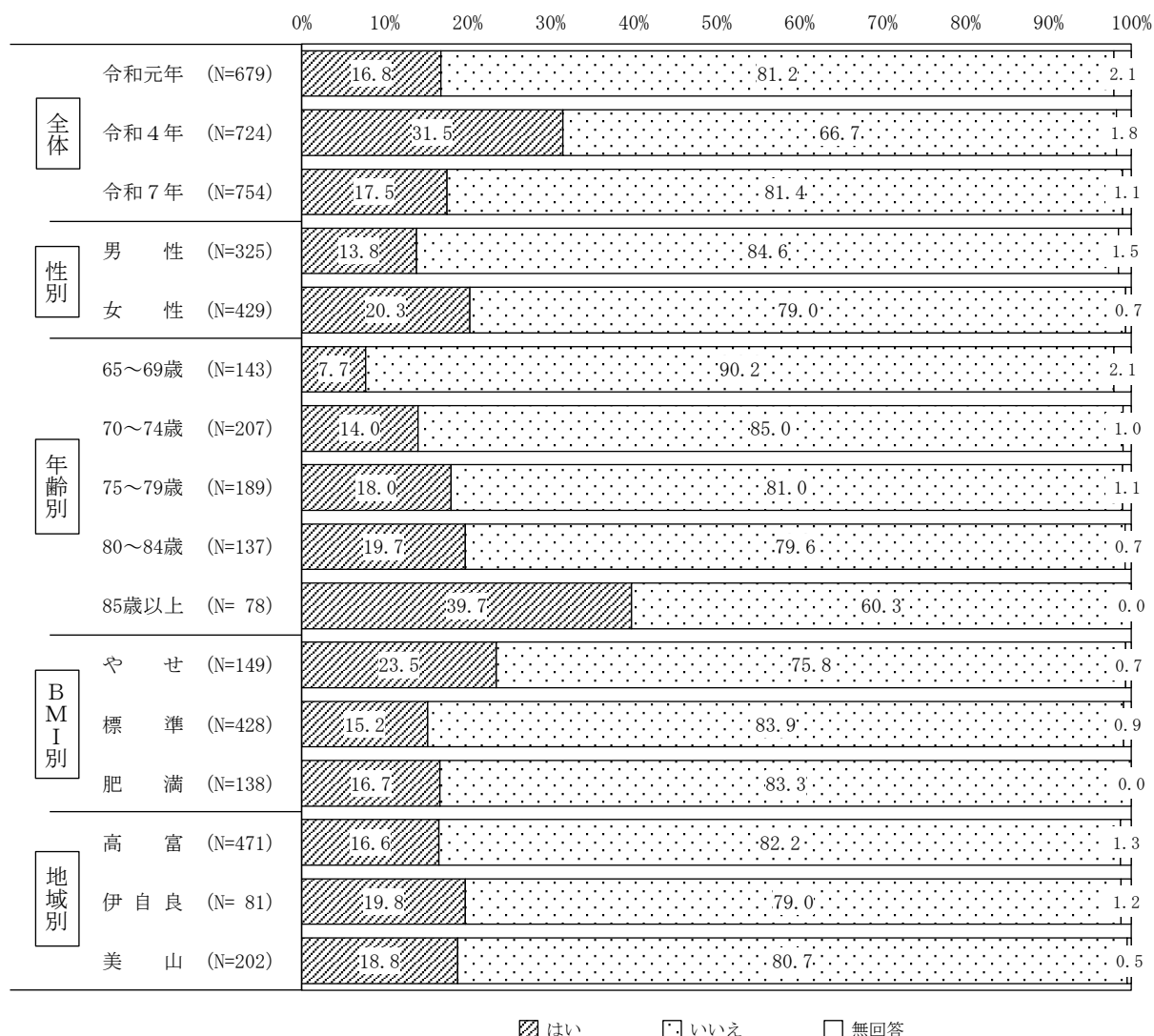


問 2 (8) 外出を控えていますか

「いいえ（控えていない）」の割合が81.4%、「はい（控えている）」の割合が17.5%となっています。令和4年と比較して、「はい（控えている）」の割合が増加しています。

年齢別でみると、「はい（控えている）」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

図表 2-2(8) 外出を控えているか



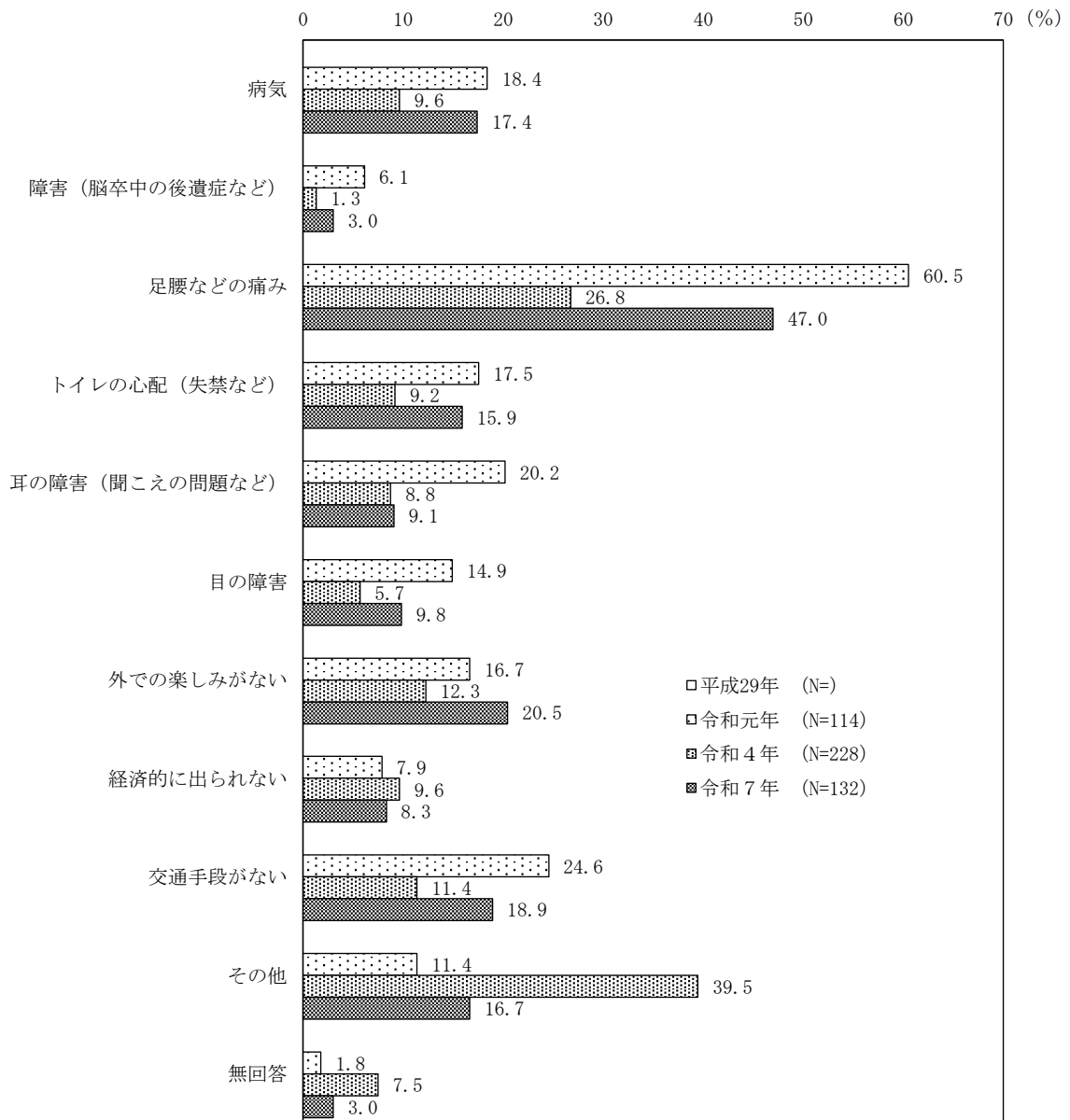
問2(8)① 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

【問2(8)で「はい」（外出を控えている）の方のみ】

「足腰などの痛み」の割合が47.0%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」(20.5%)、「交通手段がない」(18.9%)、「病気」(17.4%)となっています。

令和元年において、多くの選択肢の割合が減少し、「その他」の割合が増加しましたが（新型コロナウイルスの影響と考えられます。）、令和7年調査においては、令和元年と同様に多くの選択肢の割合が増加しています。

図表 2-2(8)① 外出を控えている理由



「足腰などの痛み」は、多くのカテゴリーにおいて 20%以上となっています。

「病気」は、「65～69 歳」「70～74 歳」「75～79 歳」で 20%以上となっています。

また、「高齢による衰弱」は、「女性」「80～84 歳」「85 歳以上」「肥満」「美山地域」で 20%以上となっています。

また、「交通手段がない」は、「80～84 歳」「85 歳以上」「肥満」で 20%以上となっていますが、この 3つのカテゴリーでは「外での楽しみがない」の割合が 20%未満になっています。

	病 気	障 害 (脳卒中の後遺症など)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失禁など)	耳 の 障 害 (聞こえの問題など)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	無 回 答
令和 7 年 (N=132)	17.4	3.0	47.0	15.9	9.1	9.8	20.5	8.3	18.9	16.7	3.0
男 性 (N= 45)	17.8	6.7	37.8	20.0	13.3	11.1	20.0	11.1	17.8	17.8	0.0
女 性 (N= 87)	17.2	1.1	51.7	13.8	6.9	9.2	20.7	6.9	19.5	16.1	4.6
65～69 歳 (N= 11)	27.3	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	45.5	9.1	18.2	18.2	0.0
70～74 歳 (N= 29)	24.1	3.4	27.6	3.4	0.0	10.3	17.2	20.7	10.3	27.6	3.4
75～79 歳 (N= 34)	20.6	0.0	61.8	23.5	8.8	11.8	29.4	5.9	17.6	8.8	2.9
80～84 歳 (N= 27)	7.4	3.7	48.1	14.8	11.1	14.8	14.8	3.7	25.9	14.8	3.7
85 歳以上 (N= 31)	12.9	3.2	61.3	22.6	19.4	6.5	9.7	3.2	22.6	16.1	3.2
や せ (N= 35)	17.1	2.9	37.1	20.0	5.7	11.4	31.4	0.0	17.1	17.1	5.7
標 準 (N= 65)	16.9	1.5	47.7	12.3	9.2	9.2	21.5	13.8	18.5	18.5	0.0
肥 満 (N= 23)	17.4	8.7	56.5	17.4	8.7	13.0	8.7	8.7	26.1	13.0	0.0
高 富 (N= 78)	17.9	2.6	48.7	20.5	10.3	11.5	21.8	9.0	16.7	17.9	2.6
伊 自 良 (N= 16)	12.5	6.3	50.0	12.5	12.5	6.3	12.5	6.3	18.8	12.5	0.0
美 山 (N= 38)	18.4	2.6	42.1	7.9	5.3	7.9	21.1	7.9	23.7	15.8	5.3

20%以上

問2(9) 運転免許証を持っていますか

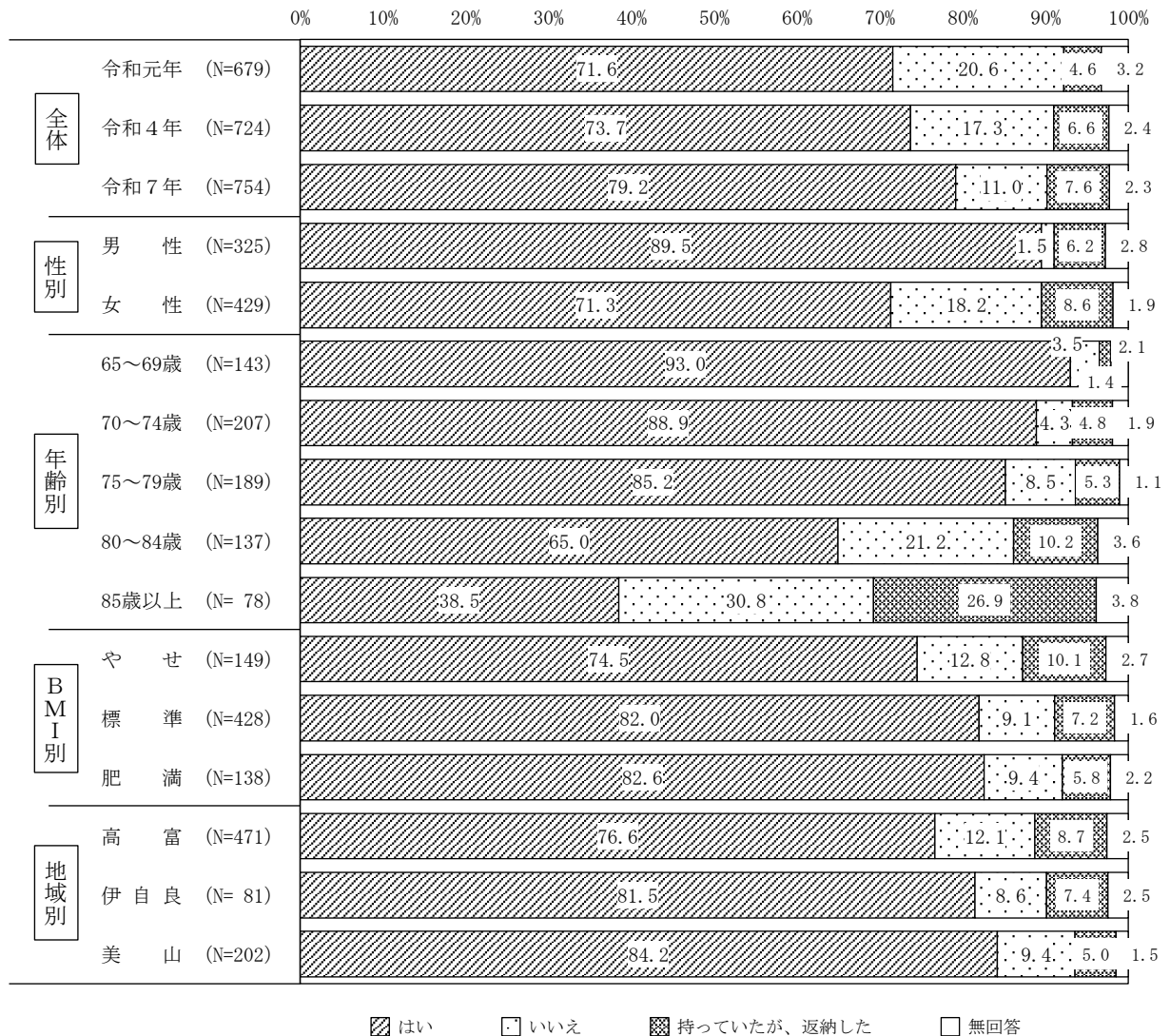
「はい（運転免許証を持っている）」の割合が 79.2%、「いいえ（運転免許証を持っていない）」の割合が 11.0%となっています。令和元年、令和4年と比較して、「はい（運転免許証を持っている）」の割合が増加しています。また、「持っていたが、返納した」の割合も増加傾向にあります。

性別でみると、「はい」の割合は、女性よりも男性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて低下しています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

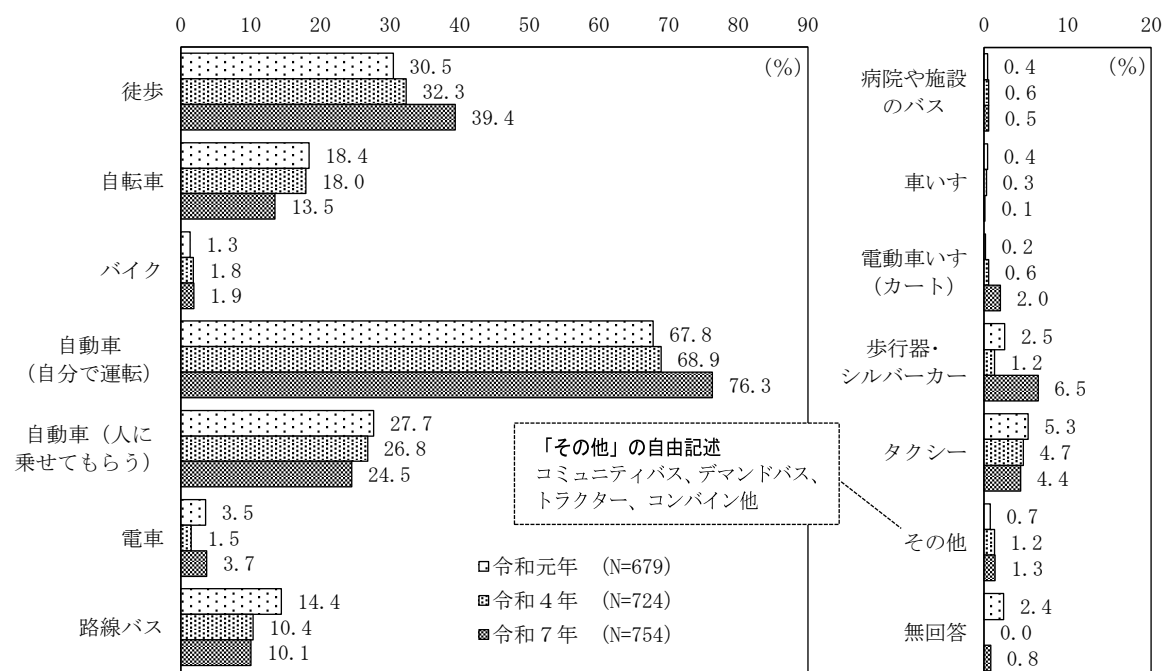
図表 2-2(9) 運転免許証を持っているか



問 2 (10) 外出する際の移動手段は何ですか

「自動車（自分で運転）」の割合が 76.3%と最も高く、次いで「徒歩」（39.4%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（24.5%）、「自転車」（13.5%）となっています。令和元年、令和 4 年と比較して「自動車（自分で運転）」「徒歩」「歩行器・シルバーカー」の割合が増加しています。

図表 2-2(10) 外出する際の移動手段は何か



	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
令和 7 年 (N=754)	39.4	13.5	1.9	76.3	24.5	3.7	10.1	0.5	0.1	2.0	6.5	4.4	1.3	0.8
男 性 (N=325)	38.2	13.2	3.1	89.2	11.7	3.7	7.4	0.3	0.3	1.5	4.6	2.8	0.9	1.2
女 性 (N=429)	40.3	13.8	0.9	66.4	34.3	3.7	12.1	0.7	0.0	2.3	7.9	5.6	1.6	0.5
65～69 歳 (N=143)	42.0	14.0	4.2	89.5	18.9	4.2	5.6	0.0	0.0	0.7	3.5	2.8	0.0	1.4
70～74 歳 (N=207)	43.0	14.0	1.9	85.5	21.3	4.3	10.1	0.0	0.0	1.0	6.3	0.5	0.0	1.0
75～79 歳 (N=189)	34.4	10.6	1.6	83.1	18.5	3.2	9.0	0.0	0.5	1.1	5.3	5.3	1.6	0.0
80～84 歳 (N=137)	38.7	15.3	0.0	62.8	32.1	2.2	9.5	2.9	0.0	2.9	7.3	4.4	2.2	1.5
85 歳以上 (N= 78)	38.5	15.4	1.3	34.6	44.9	5.1	21.8	0.0	0.0	7.7	14.1	15.4	5.1	0.0
や せ (N=149)	44.3	12.8	0.7	70.5	26.2	4.7	15.4	0.0	0.0	1.3	4.0	6.0	2.0	1.3
標 準 (N=428)	40.7	13.6	2.1	79.4	23.1	4.0	8.2	0.5	0.2	2.1	7.5	3.3	0.9	0.7
肥 満 (N=138)	31.2	15.2	2.9	79.0	23.2	2.2	8.0	0.0	0.0	0.7	7.2	4.3	1.4	0.7
高 富 (N=471)	41.0	15.7	1.3	73.7	23.6	4.2	12.5	0.2	0.0	2.3	7.2	5.9	1.3	0.6
伊 自 良 (N= 81)	40.7	19.8	2.5	77.8	22.2	2.5	6.2	1.2	0.0	2.5	7.4	3.7	0.0	1.2
美 山 (N=202)	35.1	5.9	3.0	81.7	27.7	3.0	5.9	1.0	0.5	1.0	4.5	1.0	2.0	1.0

20%以上～30%未満 30%以上

問3 食べることについて

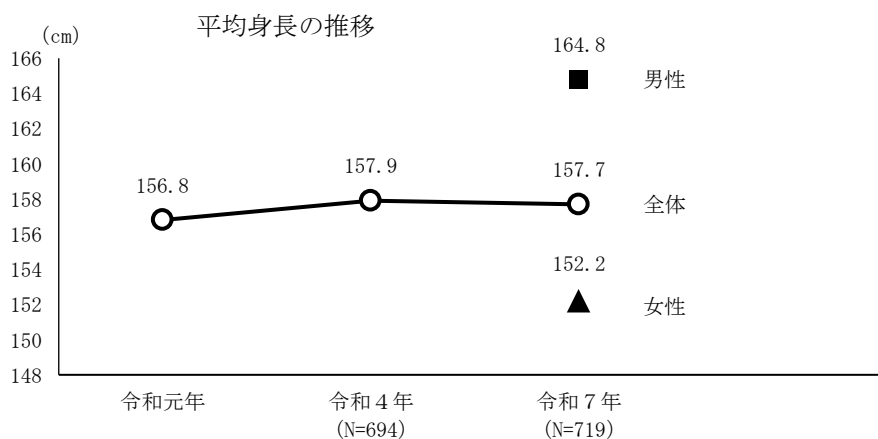
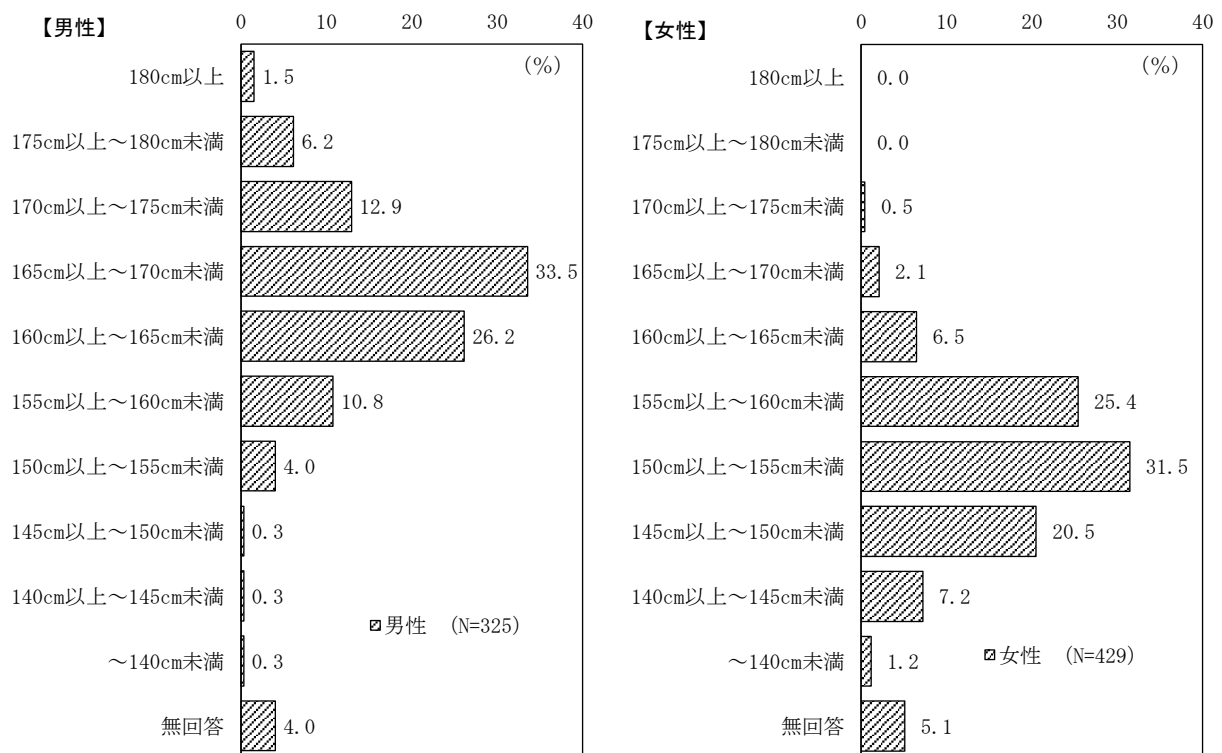
問3(1) 身長・体重

① 身長

男性は「165cm 以上～170cm 未満」の割合が 33.5%と最も高く、女性は「150cm 以上～155cm 未満」の割合が 31.5%と最も高くなっています。

平均身長は、男性 164.8cm、女性 152.2cm となっており、令和4年と比較して、全体として 0.2cm 低くなっています。

図表 2-3(1)① 身長

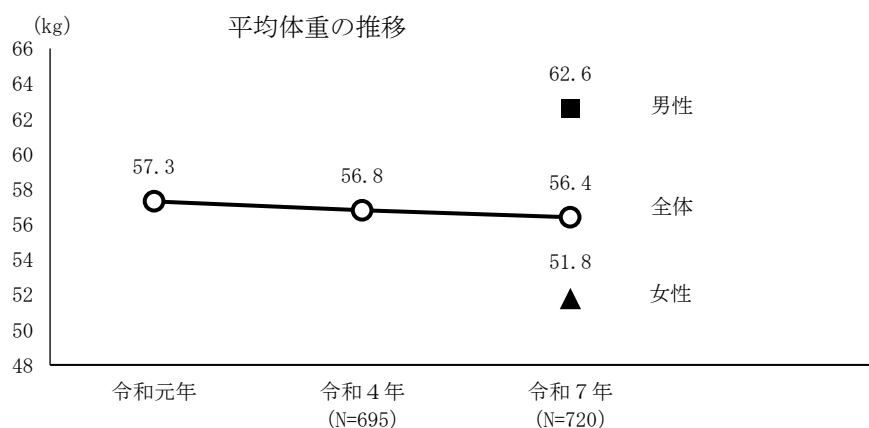
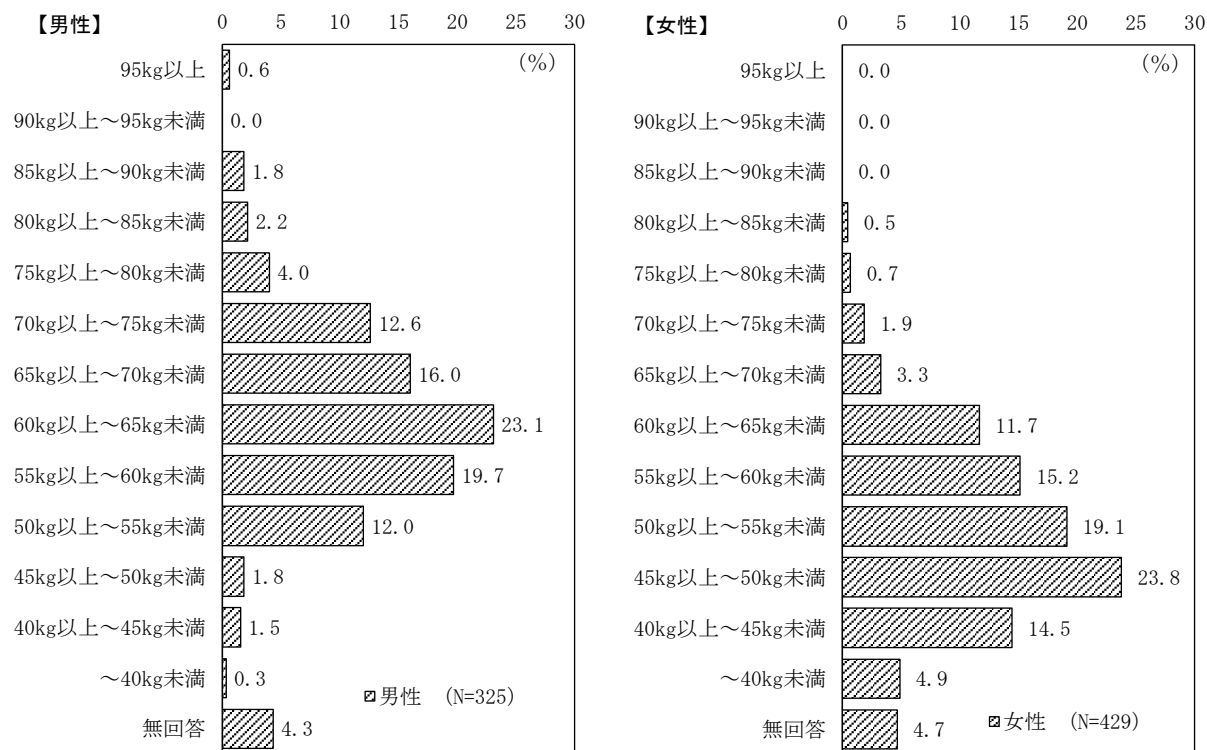


② 体重

男性は「60kg 以上～65kg 未満」の割合が 23.1%と最も高く、女性は「45kg 以上～50kg 未満」の割合が 23.8%と最も高くなっています。

平均体重は、男性 62.6kg、女性 51.8kg となっており、令和元年、令和 4 年と比較して、全体として減ってきています。

図表 2-3(1)② 体重

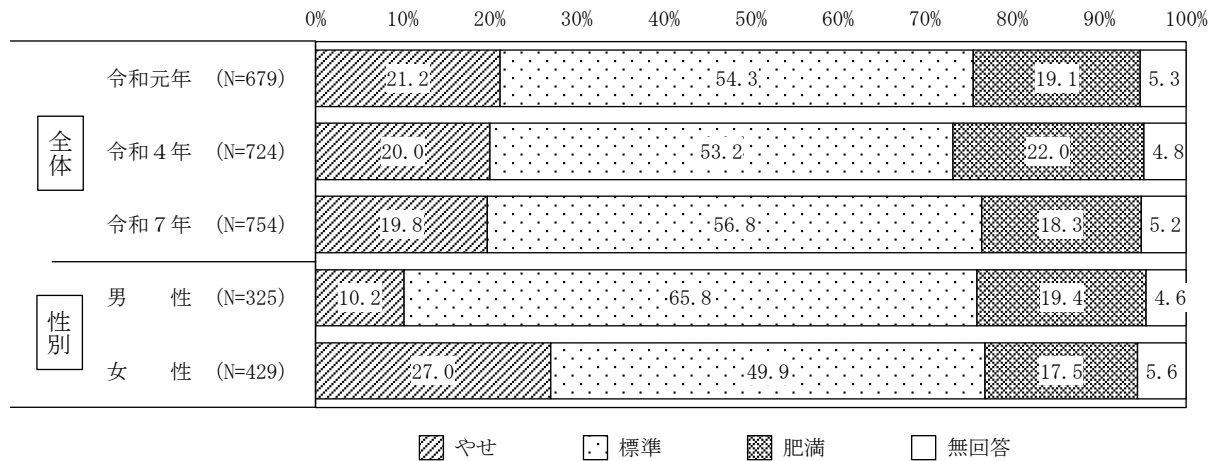


③ BMI

BMIで「やせ」「標準」「肥満」の状況をみると、令和元年、令和4年と比較して、「やせ」および「肥満」の割合が双方ともにやや減少しています。

性別でみると、「やせ」の割合は、男性は10.2%と低くなっていますが、女性は27.0%と高くなっています。

図表 2-3(1)③ BMI



(注) BMIの判定基準については、「やせ」は18.5未満となっていました、「65歳以上」の「やせ」は「20以下」となったことから、上図表における、令和元年および令和4年のデータについては、変更後の判定基準に基づき再集計を行っています。(「第1章3. 集計・分析にあたって」(P2) 参照)

問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

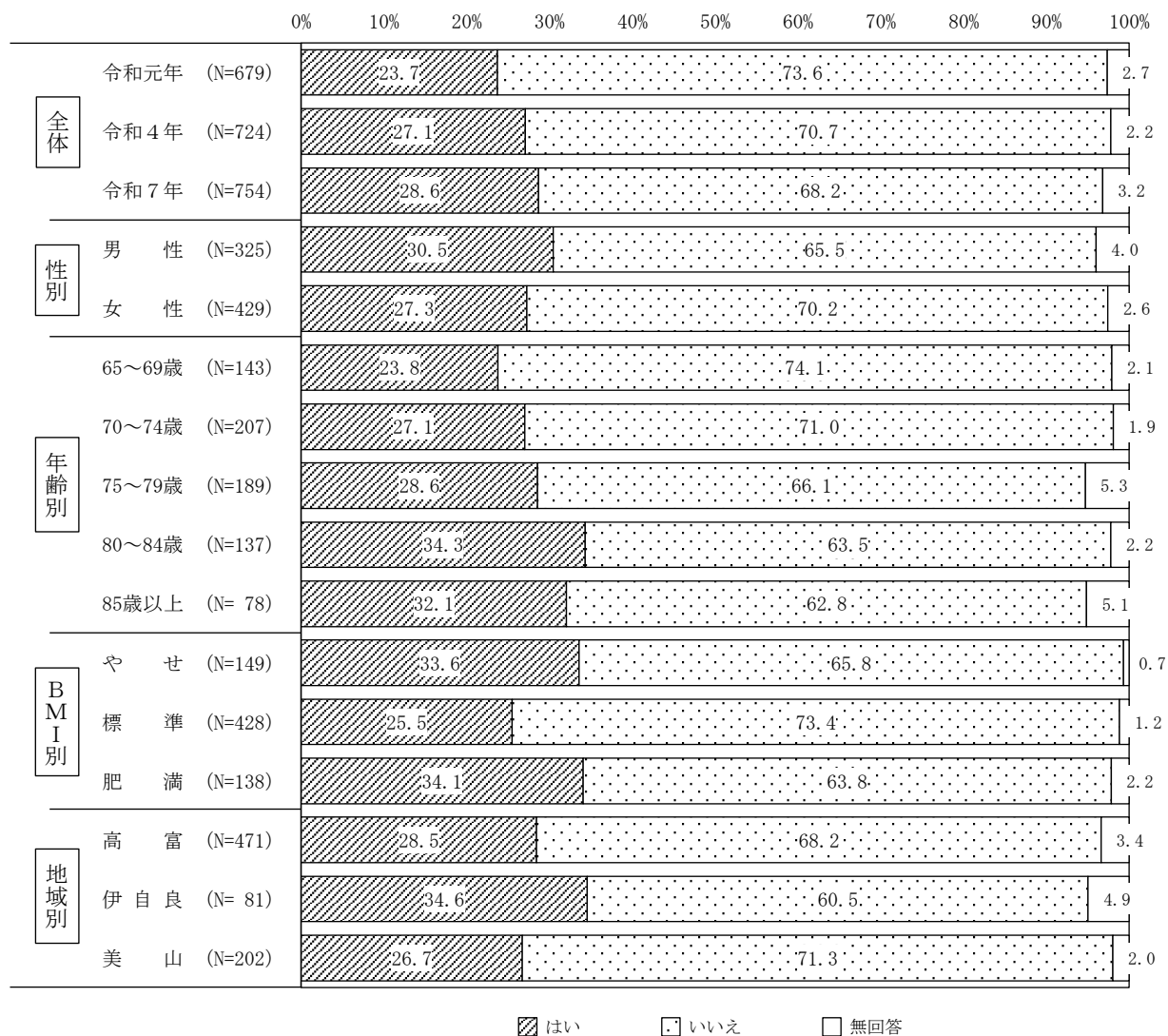
「はい(=固いものが食べにくくなった)」の割合は28.6%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合が増加しています。

性別でみると、「はい」の割合は、「女性」よりも「男性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

BMI別でみると、「はい」の割合は、「やせ」「肥満」で高く、地域別でみると、「伊自良地域」で高くなっています。

図表 2-3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか



問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

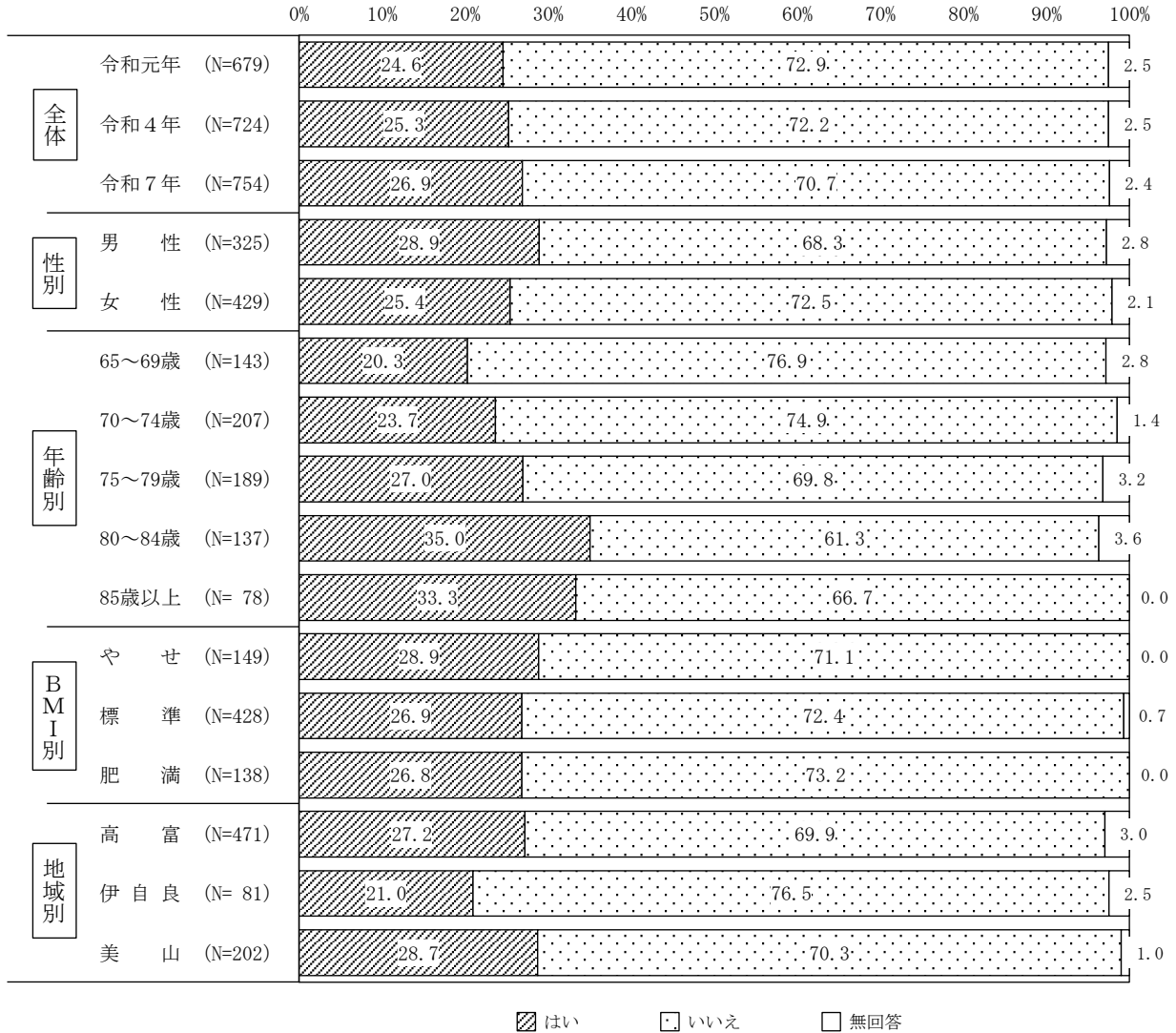
「はい(=むせることがある)」の割合は26.9%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合は増加しています。

性別でみると「はい」の割合は、「女性」よりも「男性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

地域別でみると、「はい」の割合は、「伊自良地域」で低くなっています。

図表 2-3(3) お茶や汁物等でむせることがあるか



問3(4) 口の渇きが気になりますか

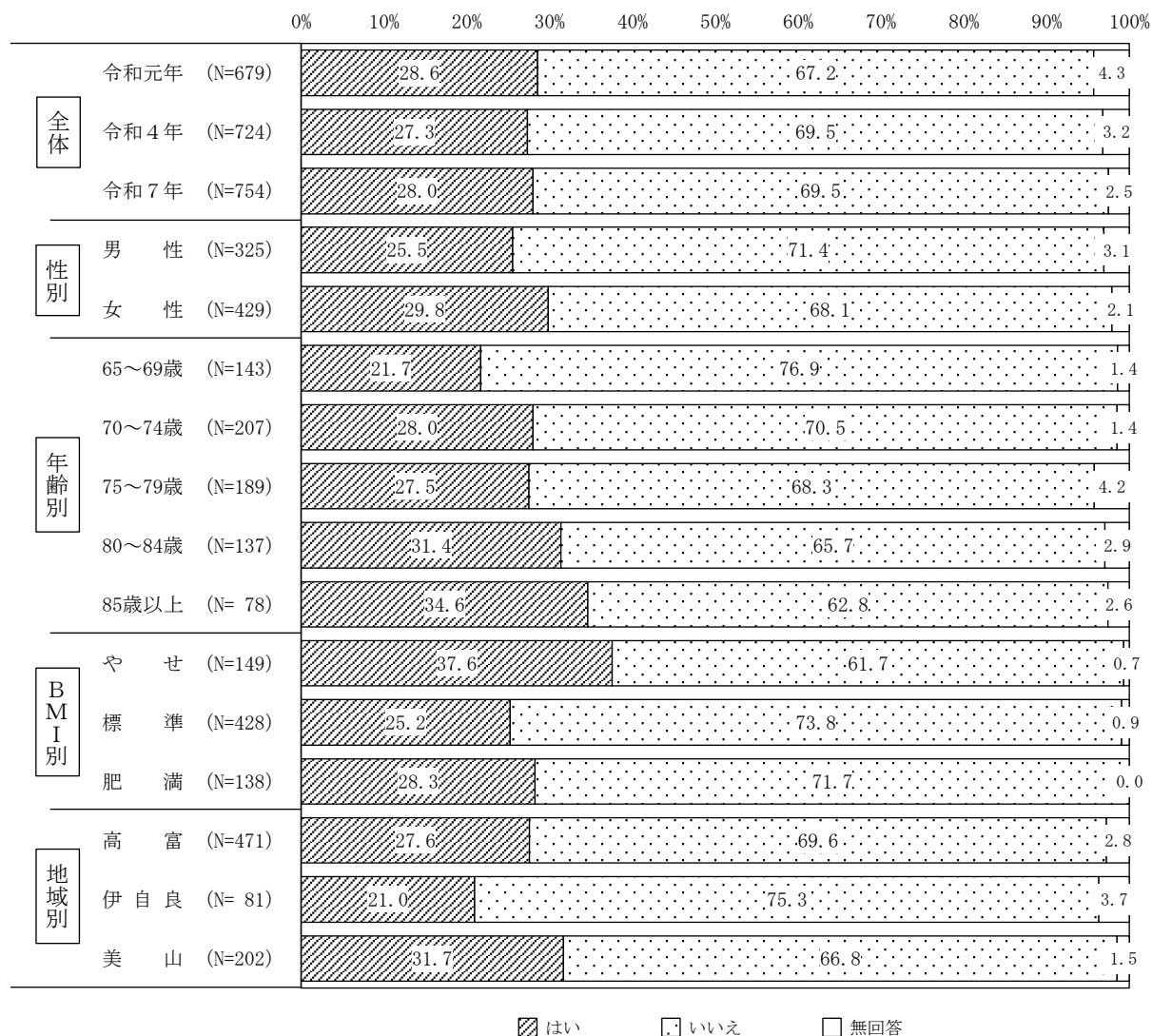
「はい(=口の渇きが気になる)」の割合は28.0%となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「伊自良地域」で低くなっています。

図表 2-3(4) 口の渇きが気になるか

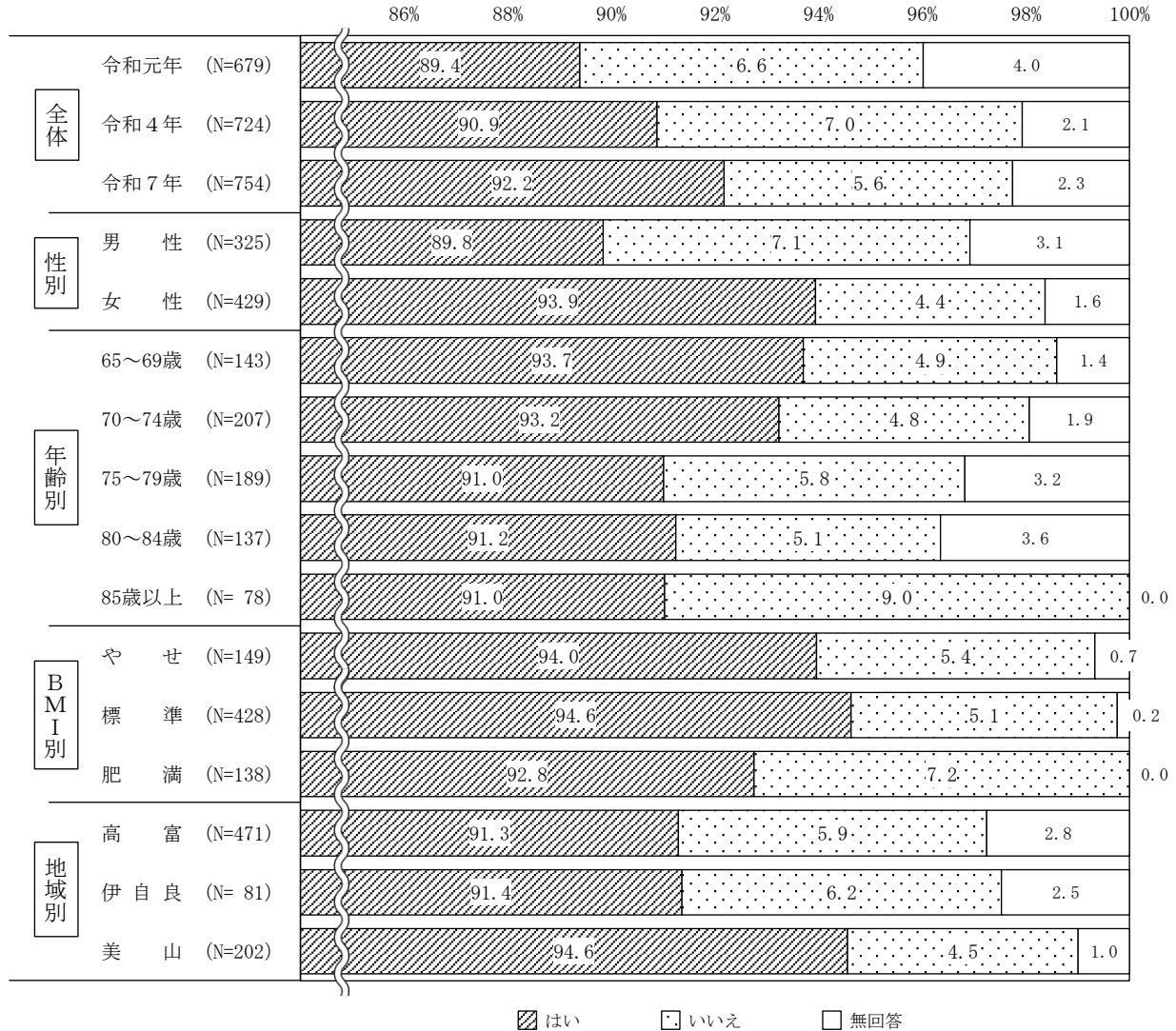


問3(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

「はい（歯磨きを毎日している）」の割合は92.2%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合は増加しています。

どのカテゴリーにおいても「はい」の割合は約90%となっています。

図表 2-3(5) 歯磨きを毎日しているか



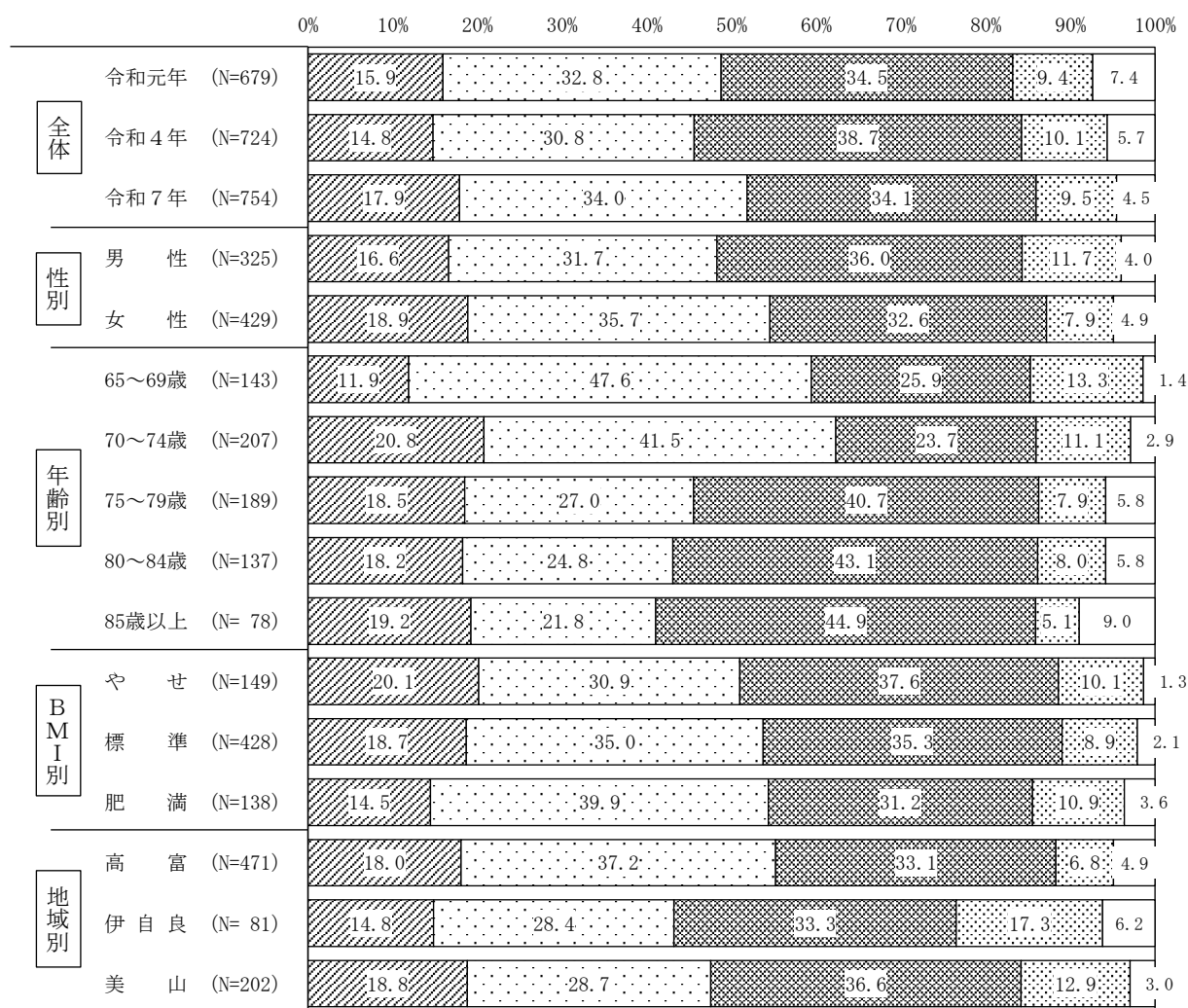
問3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が34.1%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(34.0%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(17.9%)となっています。

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなり、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

図表 2-3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況



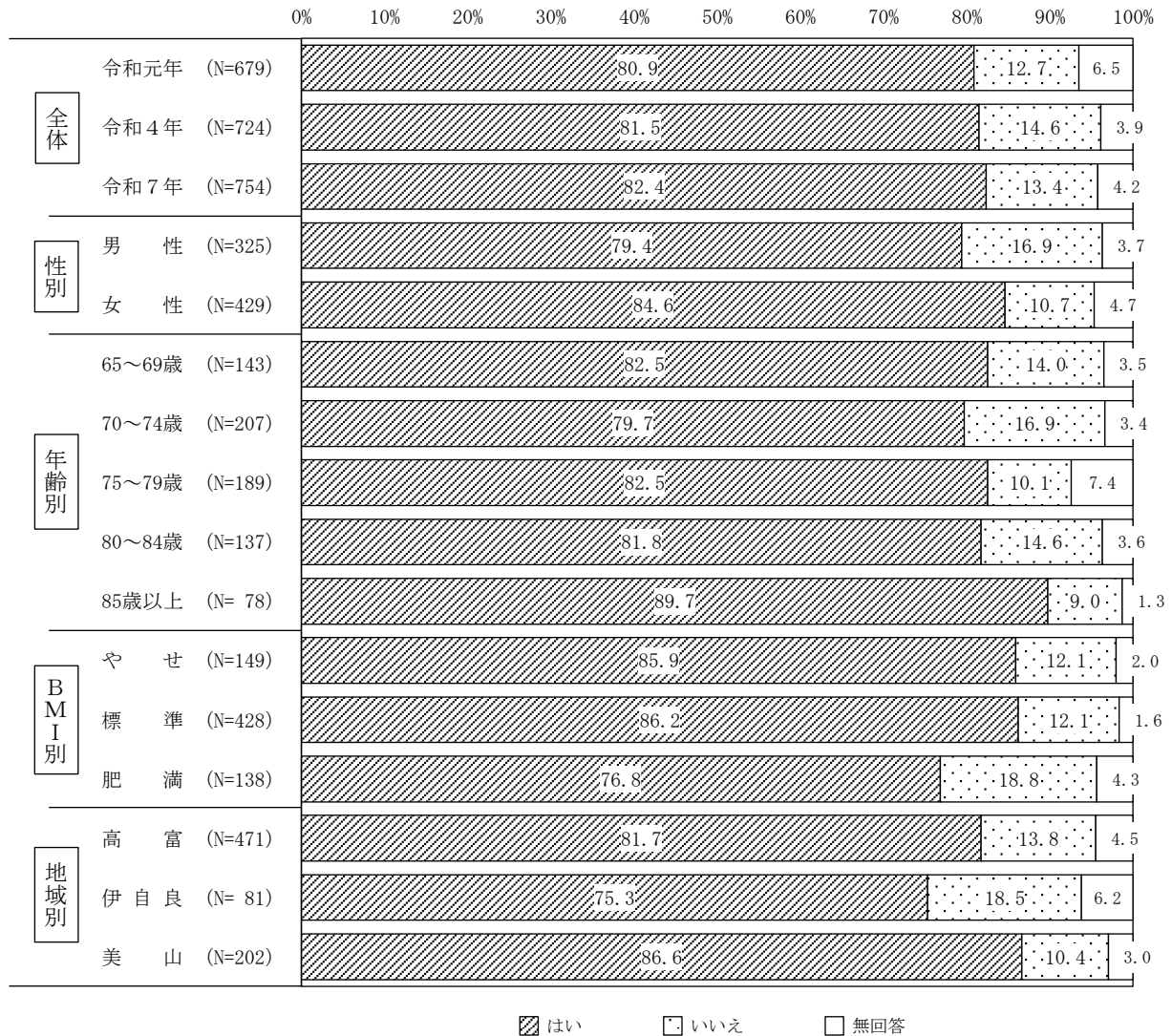
☒ 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 ☐ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
☒ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 ☒ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
☐ 無回答

問3(6)① 噛み合わせは良いですか

「はい(=噛み合わせは良い)」の割合は82.4%となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「85歳以上」において「はい(=噛み合わせは良い)」の割合が高くなっています。

図表 2-3(6)① 噛み合わせは良いか



問3(6)② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

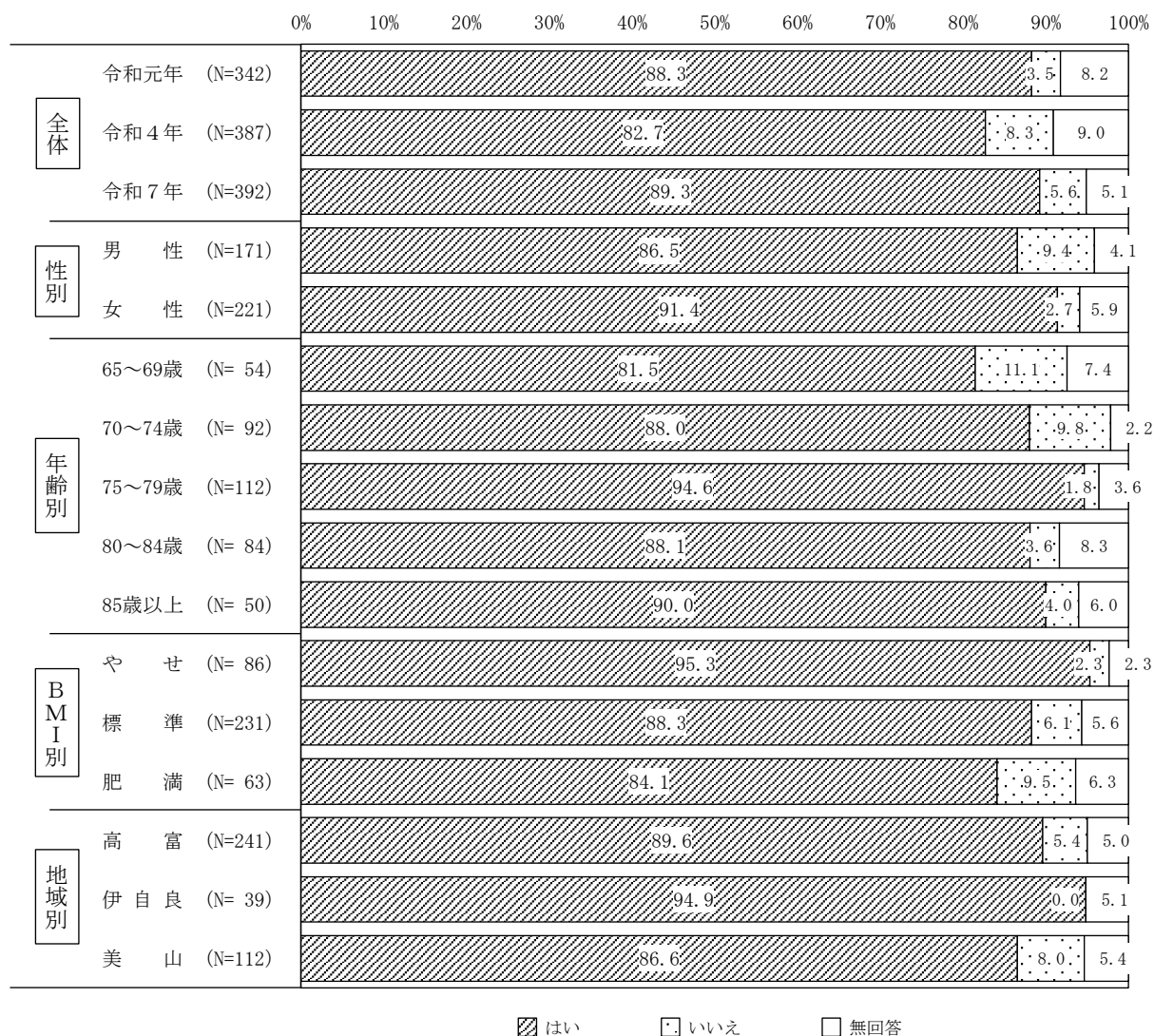
(問3(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ)

「はい(=毎日入れ歯の手入れをしている)」の割合は89.3%となっています。令和4年と比較して「はい」の割合は増加しています。

BMI別でみると、「はい」の割合は「やせ」ほど高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は「伊自良地域」で高くなっています。

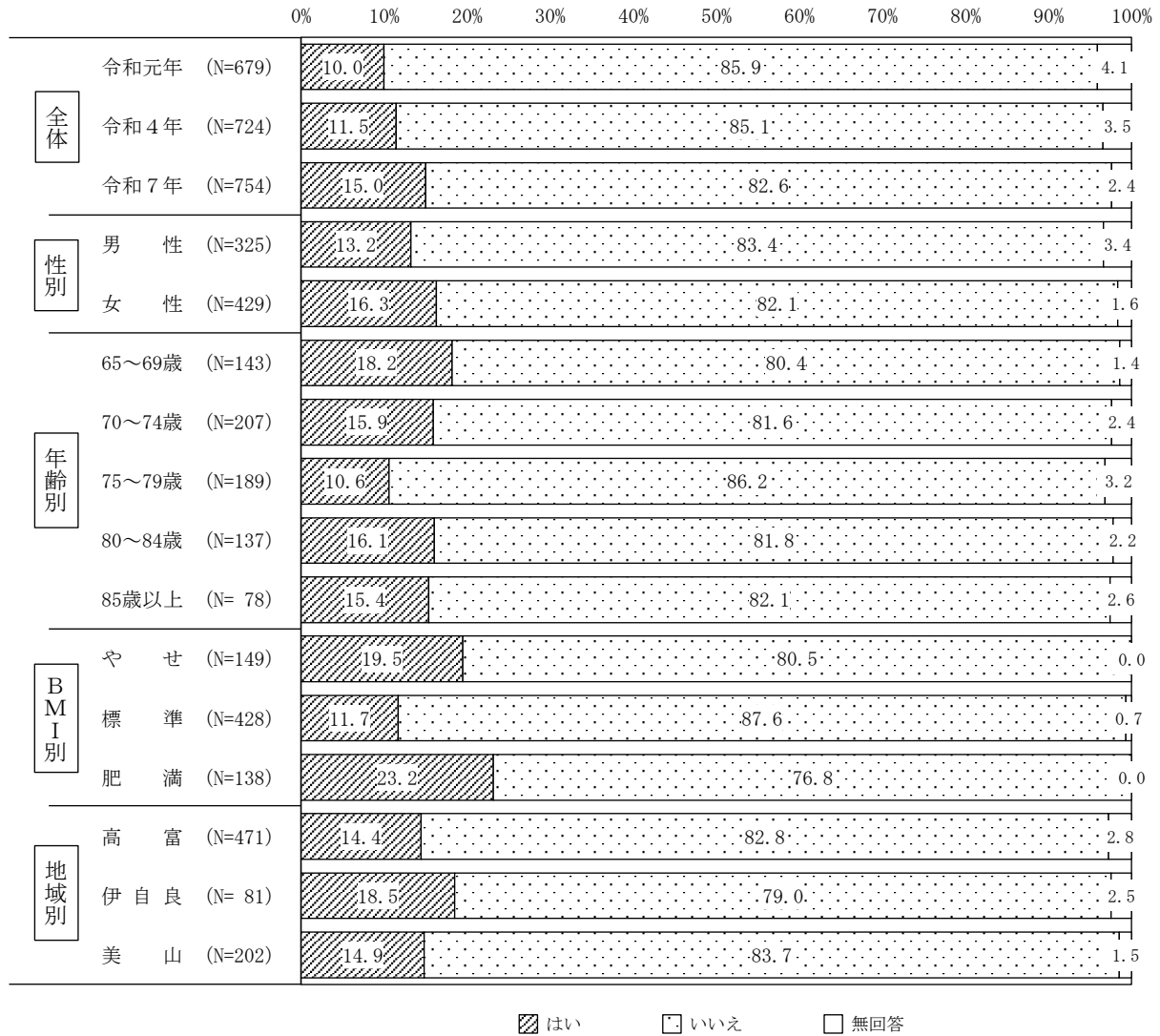
図表2-3(6)② 毎日入れ歯の手入れをしているか



問3(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい(=6か月間で2～3kg以上の体重減少があった)」の割合は15.0%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合は増加しています。

図表 2-3(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

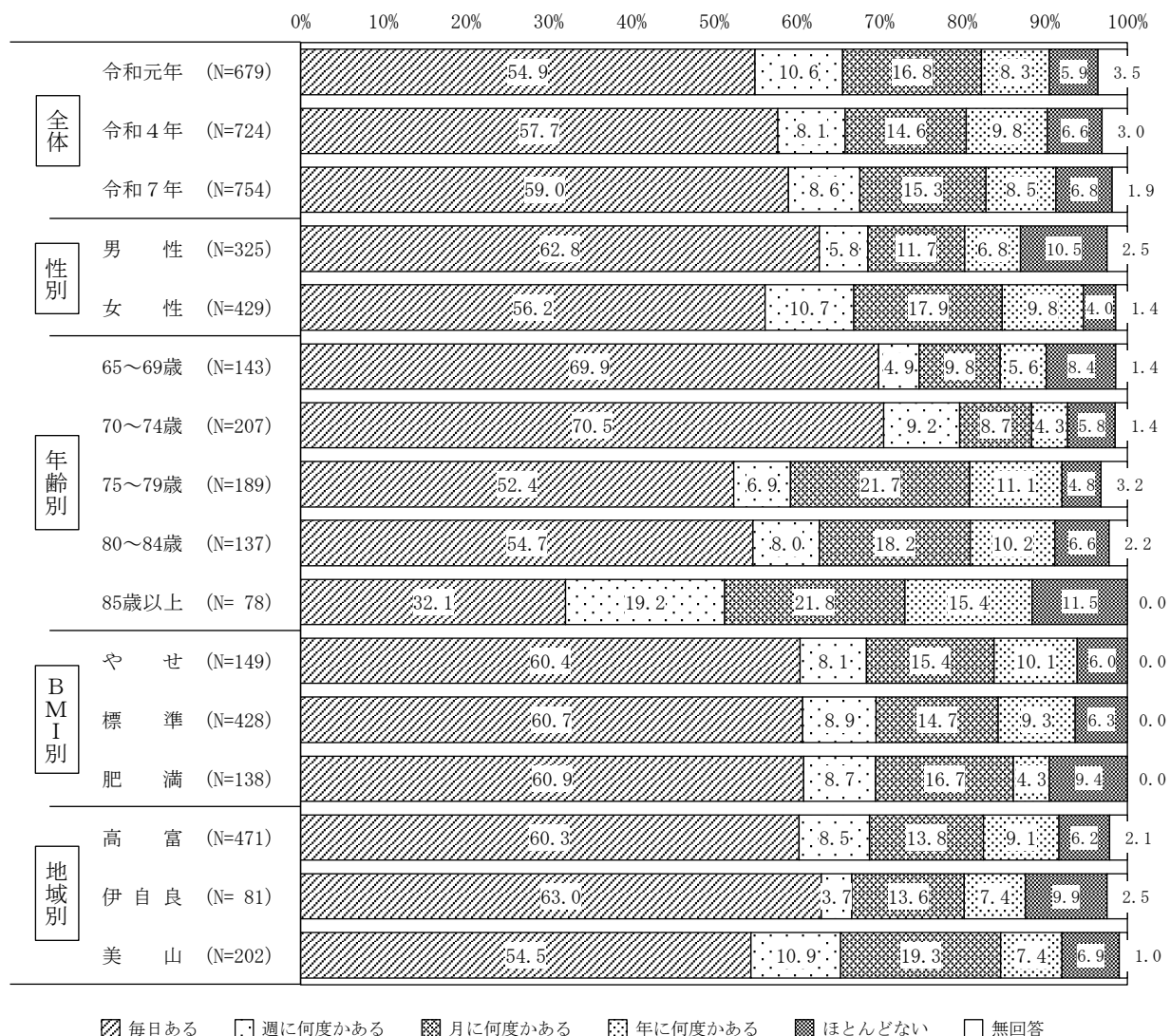


問3(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

「毎日ある」の割合が59.0%と最も高くなっており、次いで「月に何度かある」(15.3%)、「週に何度かある」(8.6%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「毎日ある」の割合が増加しています。

年齢別でみると、「毎日ある」の割合は年齢が上がるにつれて低くなる一方で、「月に何度かある」の割合は高くなる傾向にあります。

図表 2-3(8) どなたかと食事をとる機会はあるか



問4 毎日の生活について

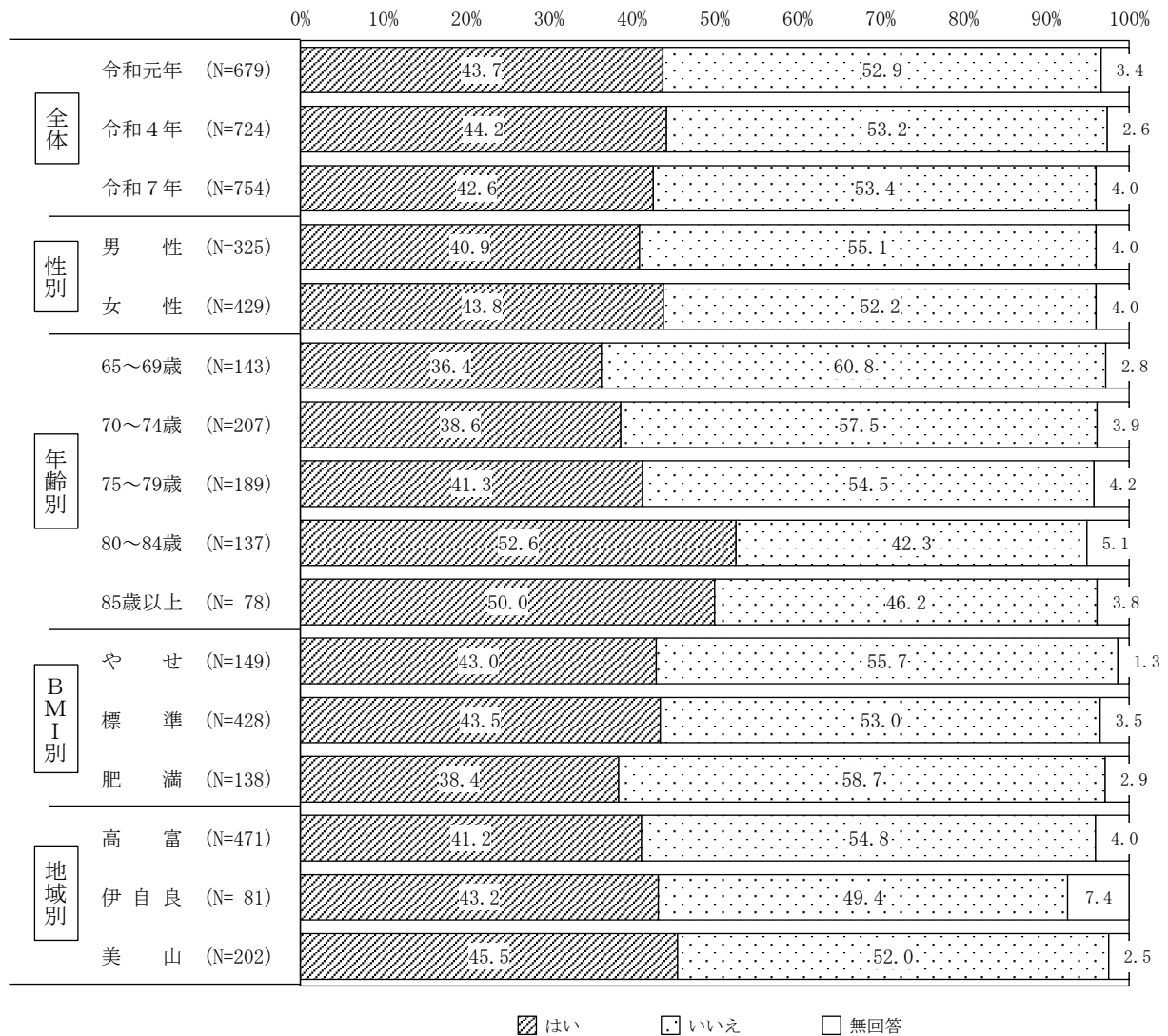
問4(1) 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が42.6%、「いいえ」の割合が53.4%となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で若干高くなっています。

図表 2-4(1) 物忘れが多いと感じるか

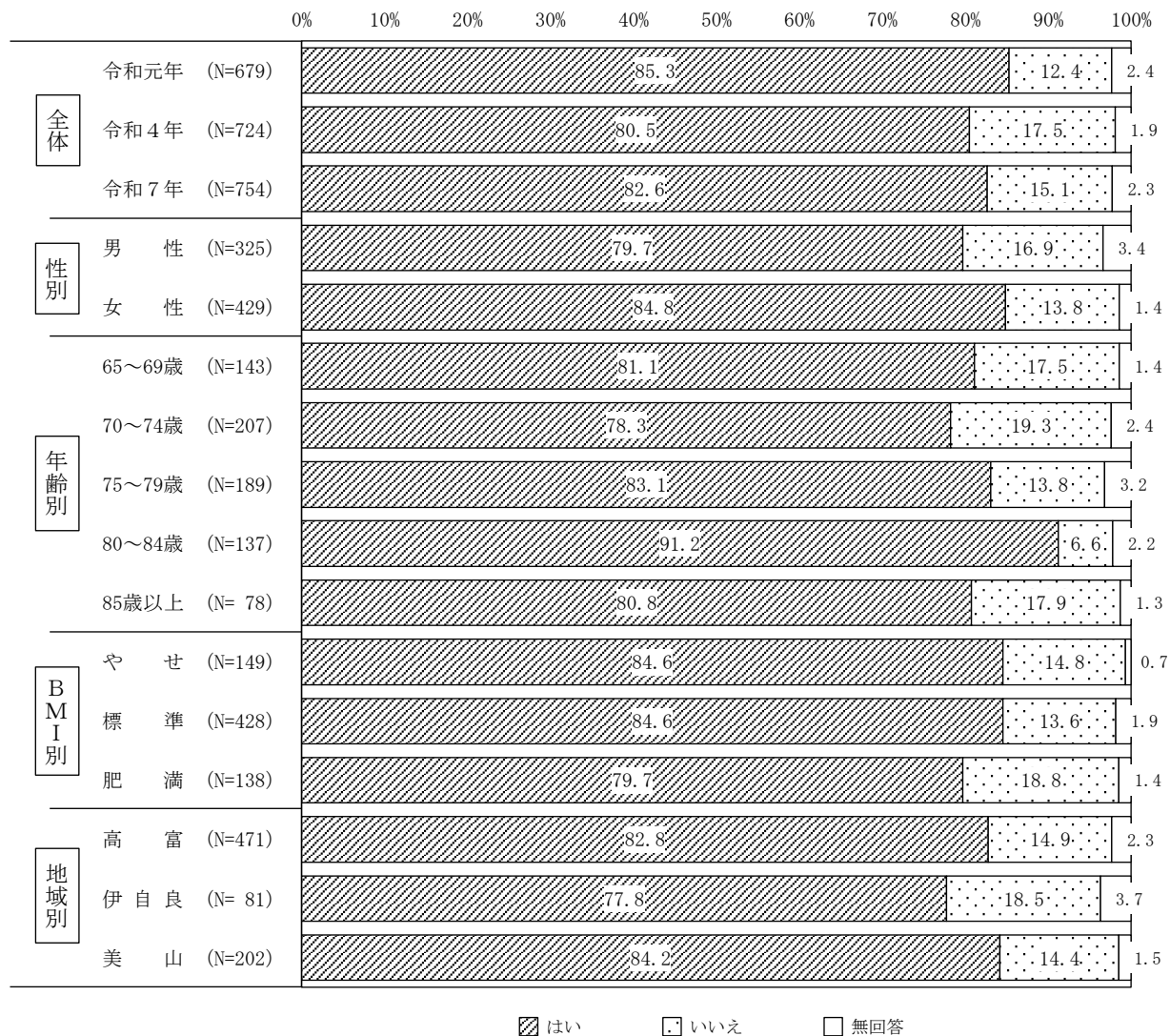


問 4 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が 82.6%、「いいえ」の割合が 15.1%となっています。令和元年、令和 4 年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、「80～84 歳」で高くなっています。

図表 2-4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか



問4(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

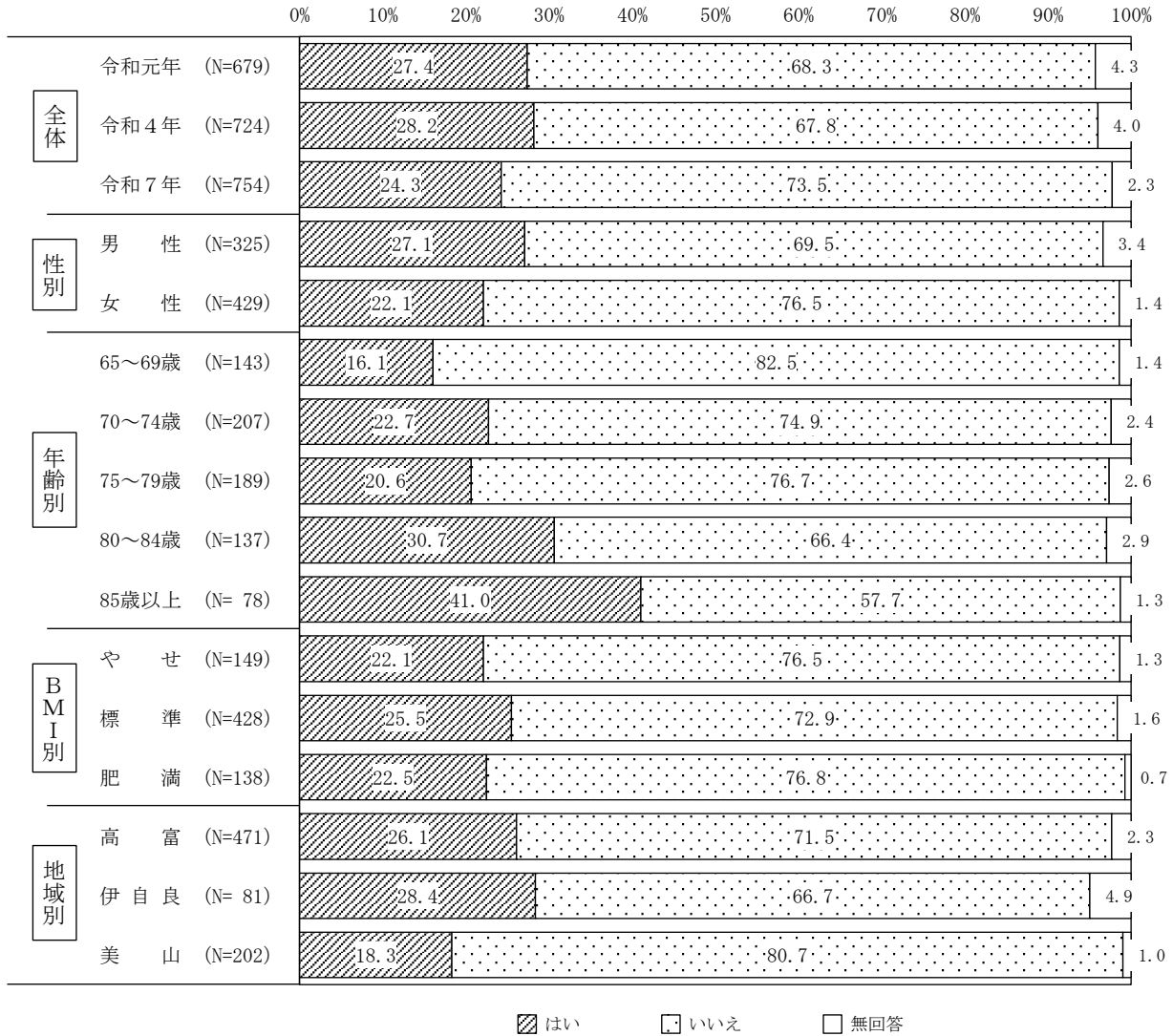
「はい」の割合が24.3%、「いいえ」の割合が73.5%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合が減少しています。

性別でみると、「はい」の割合は、「女性」よりも「男性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で低くなっています。

図表 2-4(3) 今日が何月何日かわからない時があるか



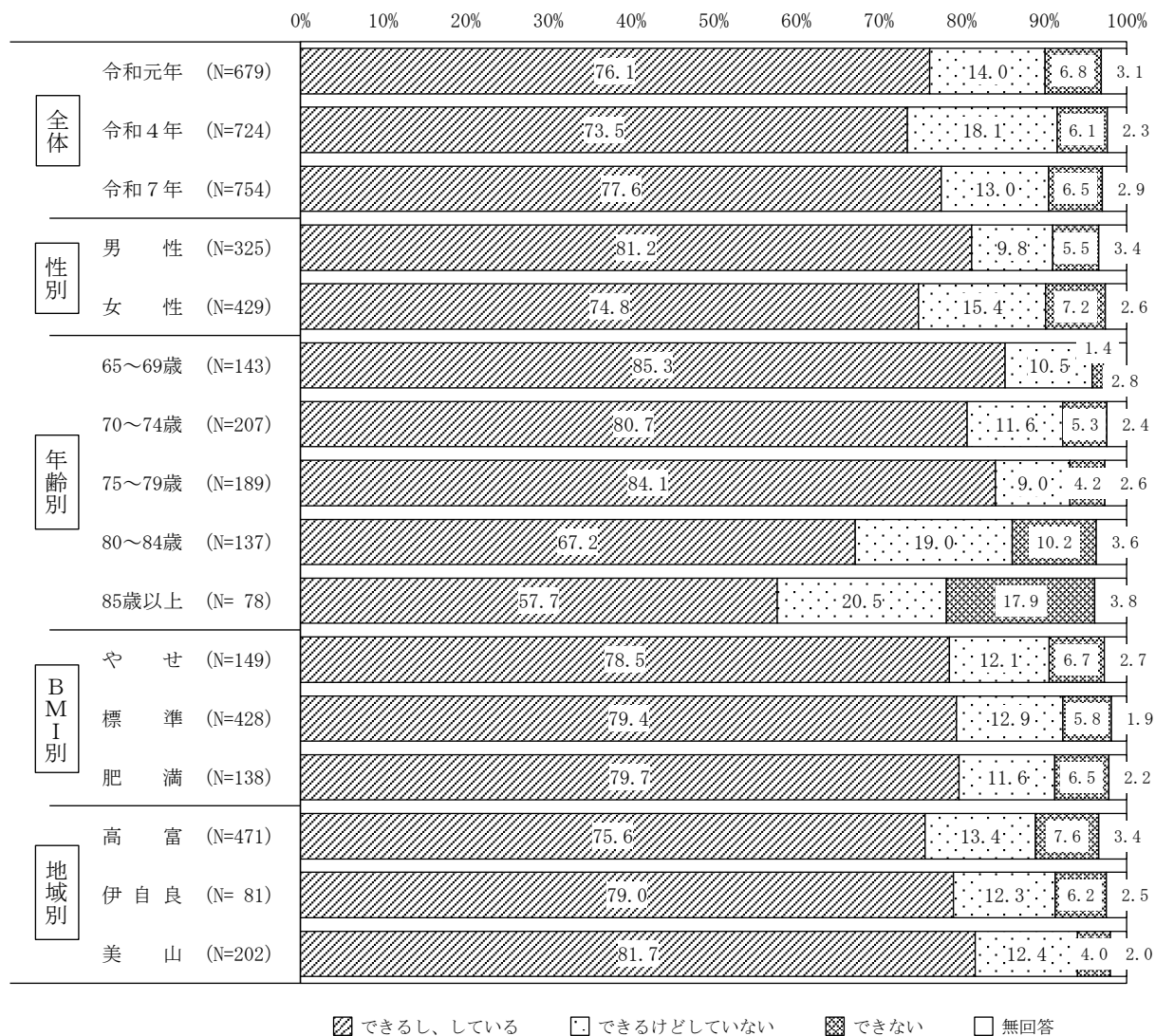
問 4 (4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

「できるし、している」の割合が77.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(13.0%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「できるし、している」の割合は、「美山地域」で若干高くなっています。

図表 2-4(4) バスや電車を使って1人で外出しているか



問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

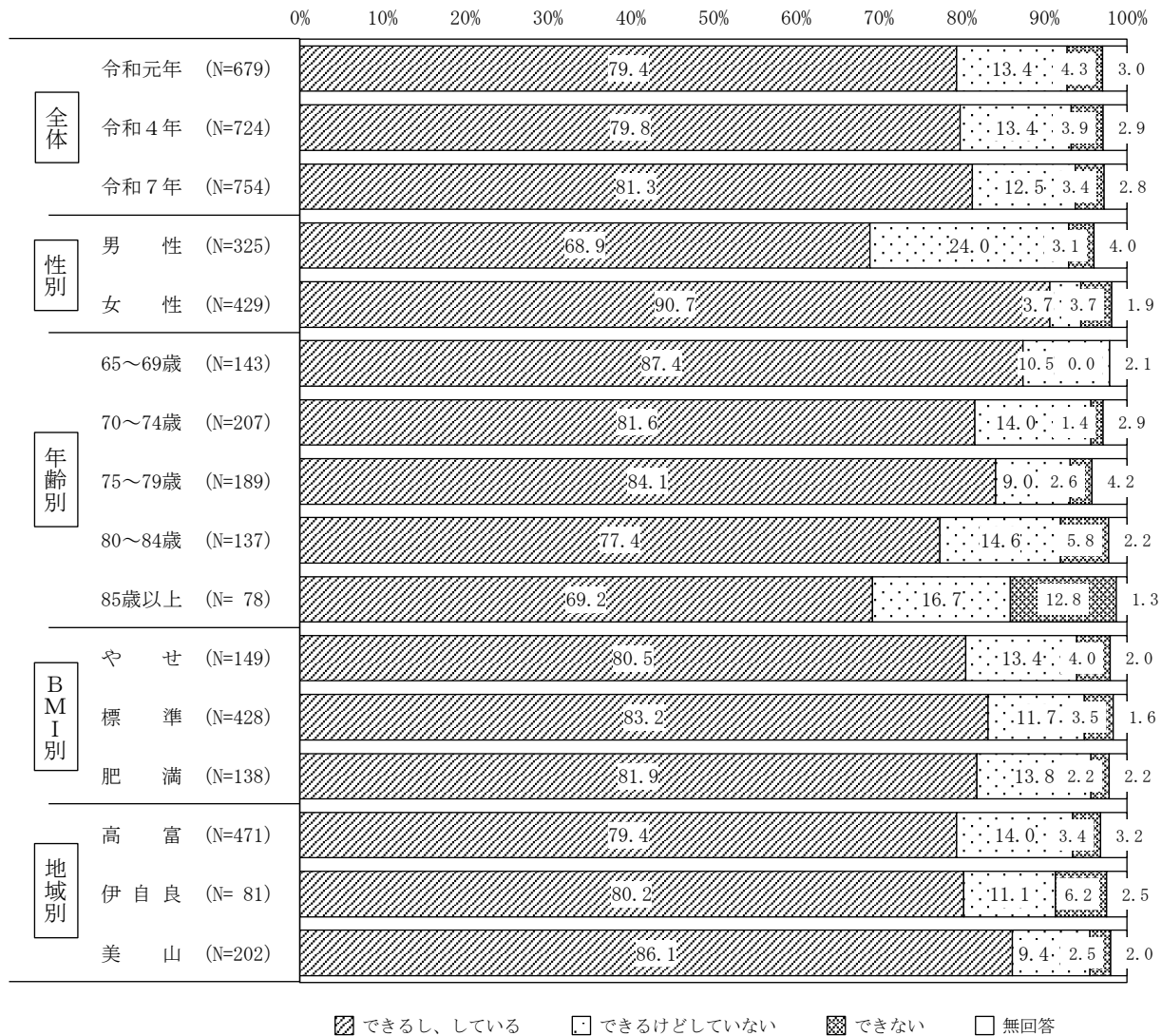
「できるし、している」の割合が81.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(12.5%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「できるし、している」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「できるし、している」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-4(5) 自分で食品・日用品の買物をしているか



問 4 (6) 自分で食事の用意をしていますか

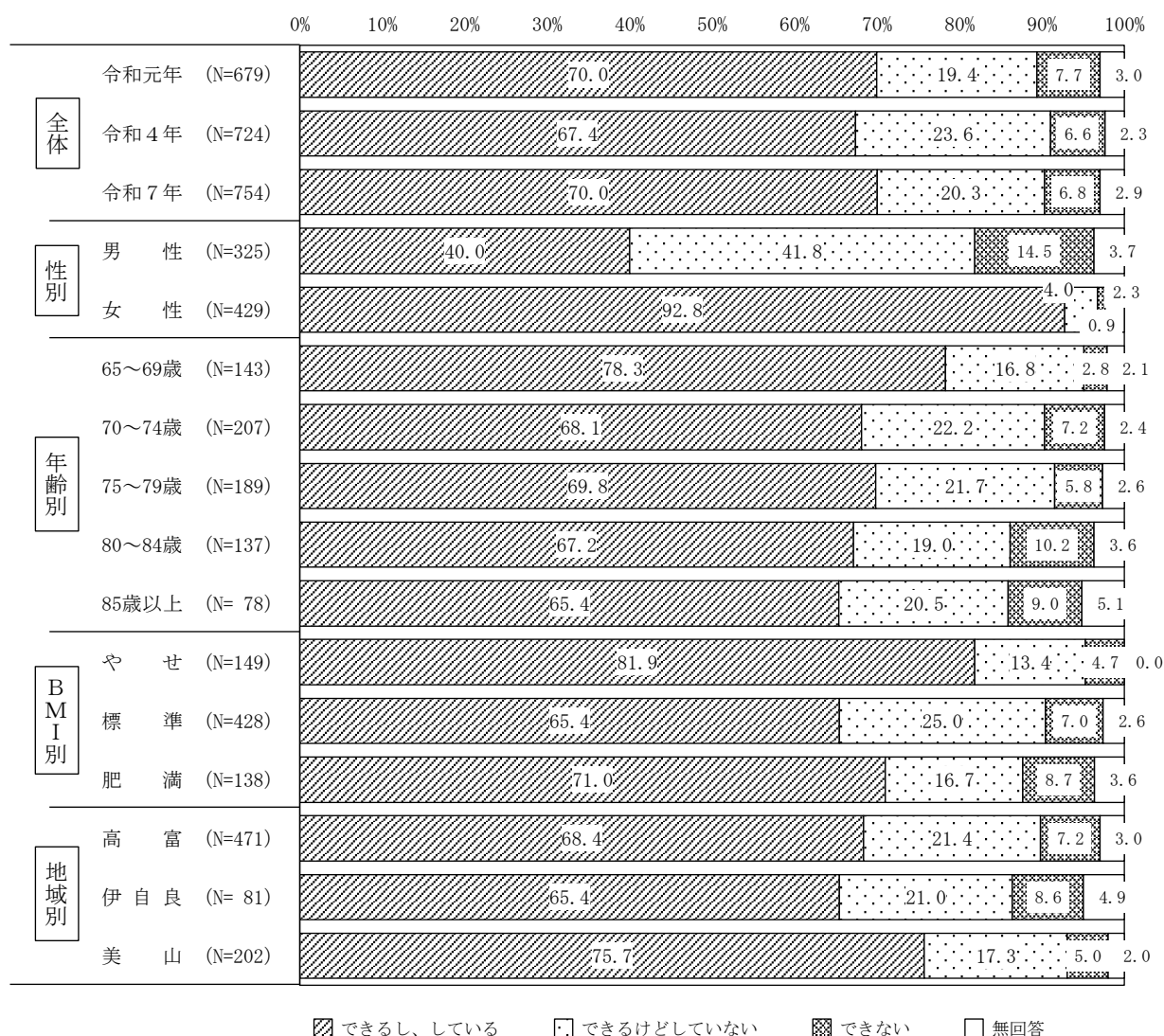
「できるし、している」の割合が70.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(20.3%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「できるし、している」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、「70～74歳」以降、70%を下回っています。

BMI別でみると、「できるし、している」の割合は、「やせ」で高くなっています。

図表 2-4(6) 自分で食事の用意をしているか



問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

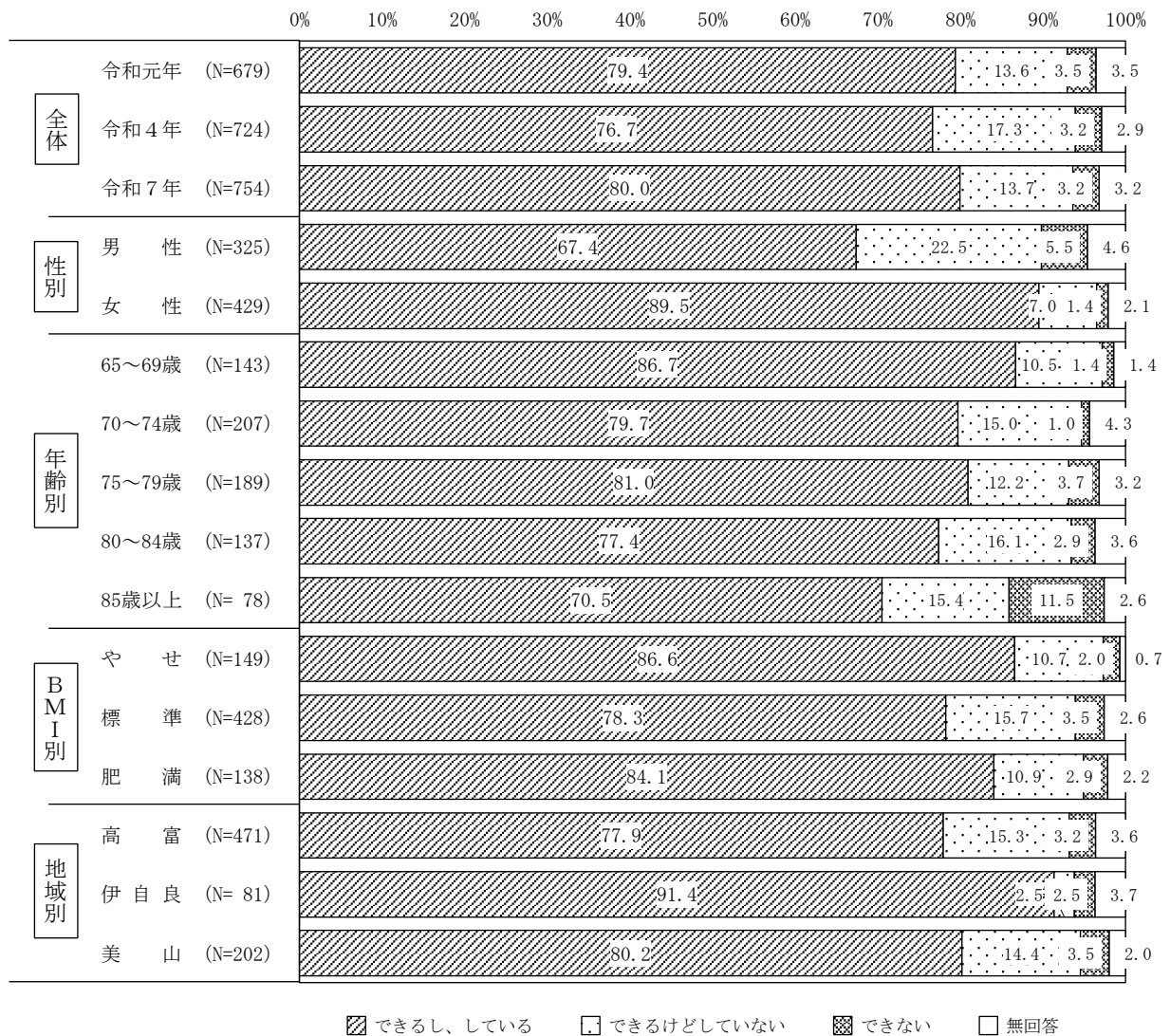
「できるし、している」の割合が80.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(13.7%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「できるし、している」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「できるし、している」の割合は、「伊自良地域」で高くなっています。

図表 2-4(7) 自分で請求書の支払いをしているか



問 4 (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

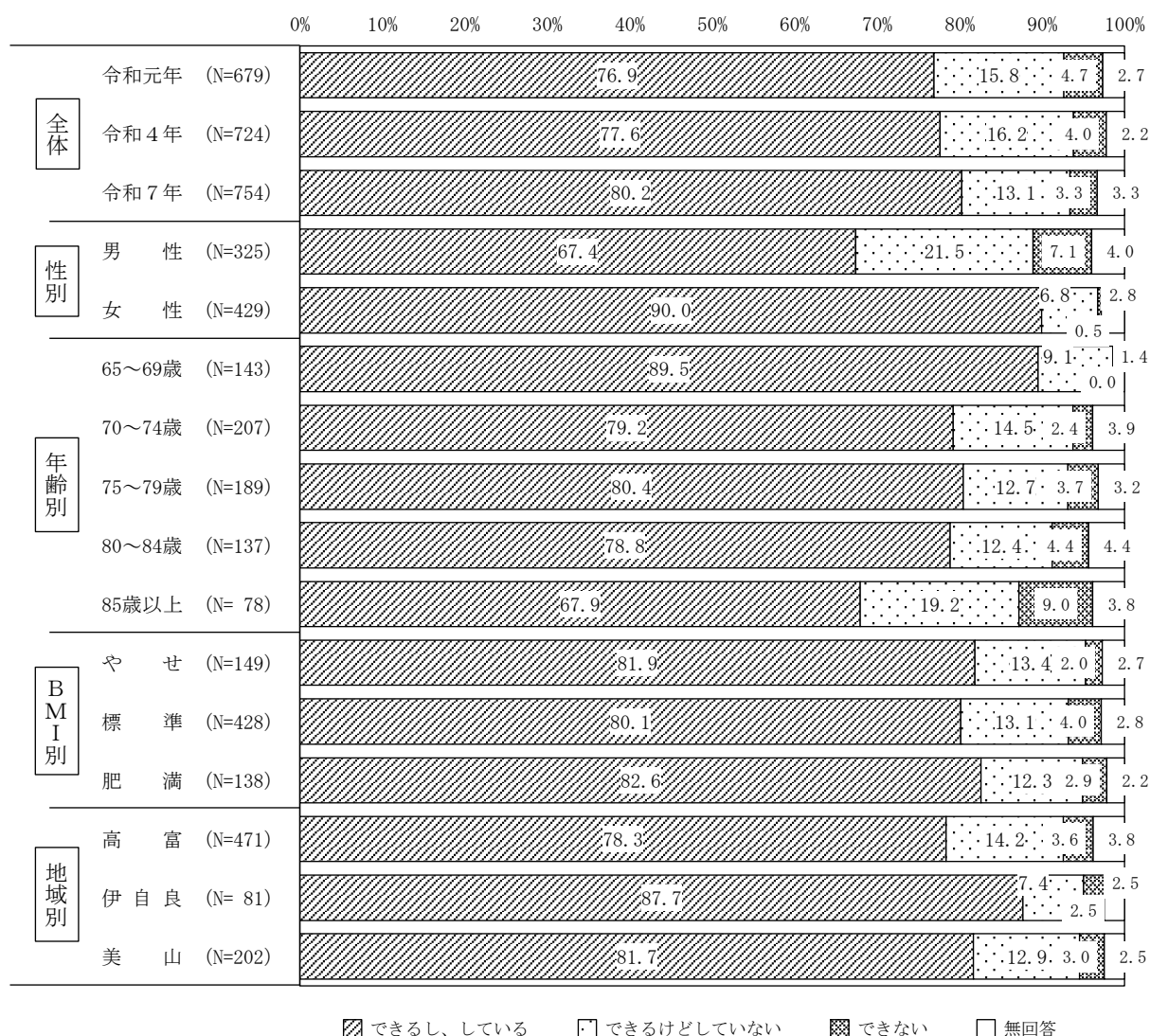
「できるし、している」の割合が80.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(13.1%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「できるし、している」の割合が増加しています。

性別でみると、「できるし、している」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「できるし、している」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地区別でみると、「できるし、している」の割合は、「伊自良地域」が高くなっています。

図表 2-4(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか



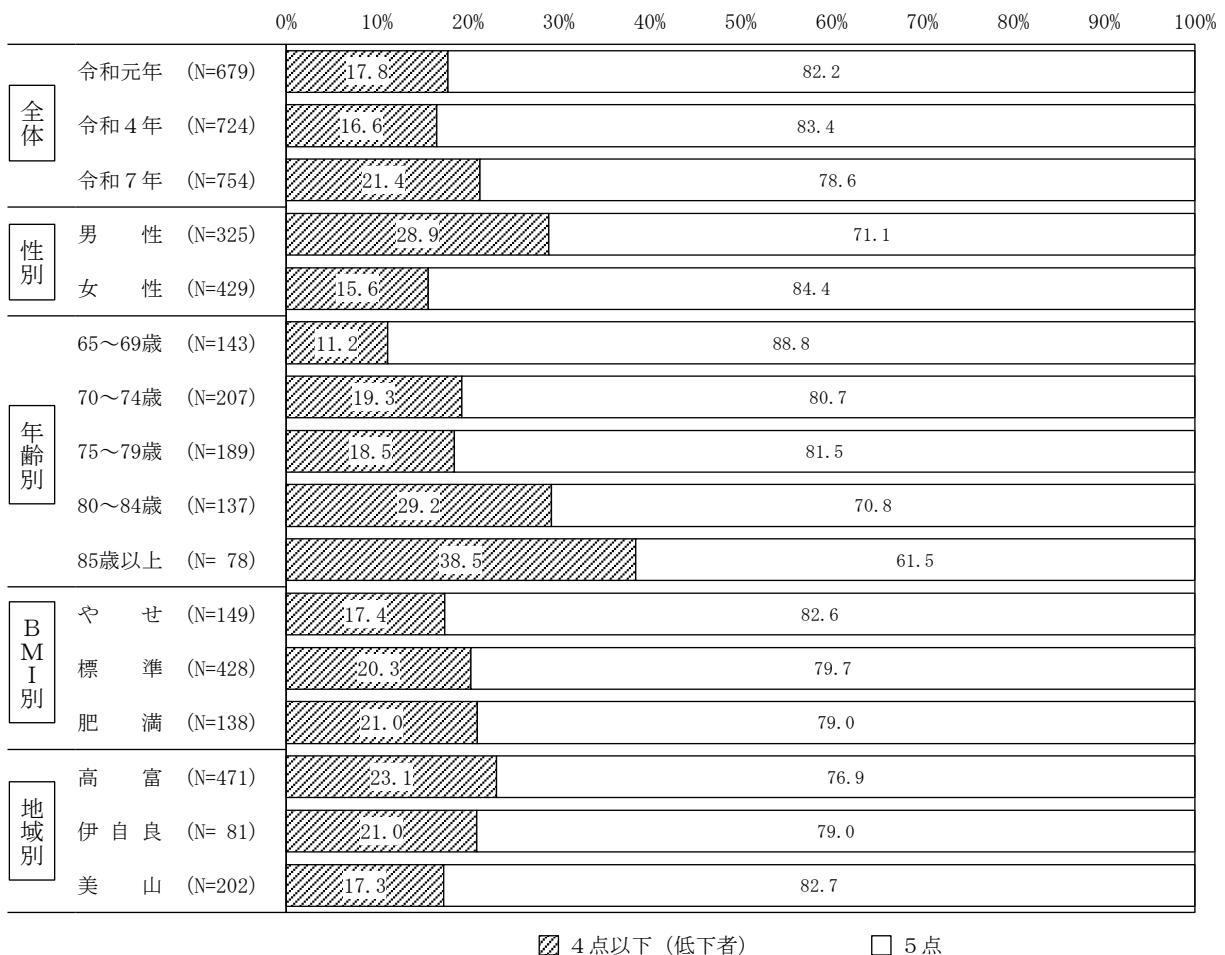
(問4(4)–問4(8)) 手段的自立度 (IADL)

以下の5つの設問から「IADLの低下状況」を問うものです。「1. できるし、している」または「2. できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価します。ここでは4点以下を低下者としています。

設問	選択肢
問4(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4(6) 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4(8) 自分で預貯金のおし入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

IADLの低下者の割合は21.4%となっており、令和元年、令和4年と比較して増加しています。性別では「女性」よりも「男性」の方が高く、年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「該当」の割合は高くなっています。

図表2-4★ 手段的自立度 (IADL)

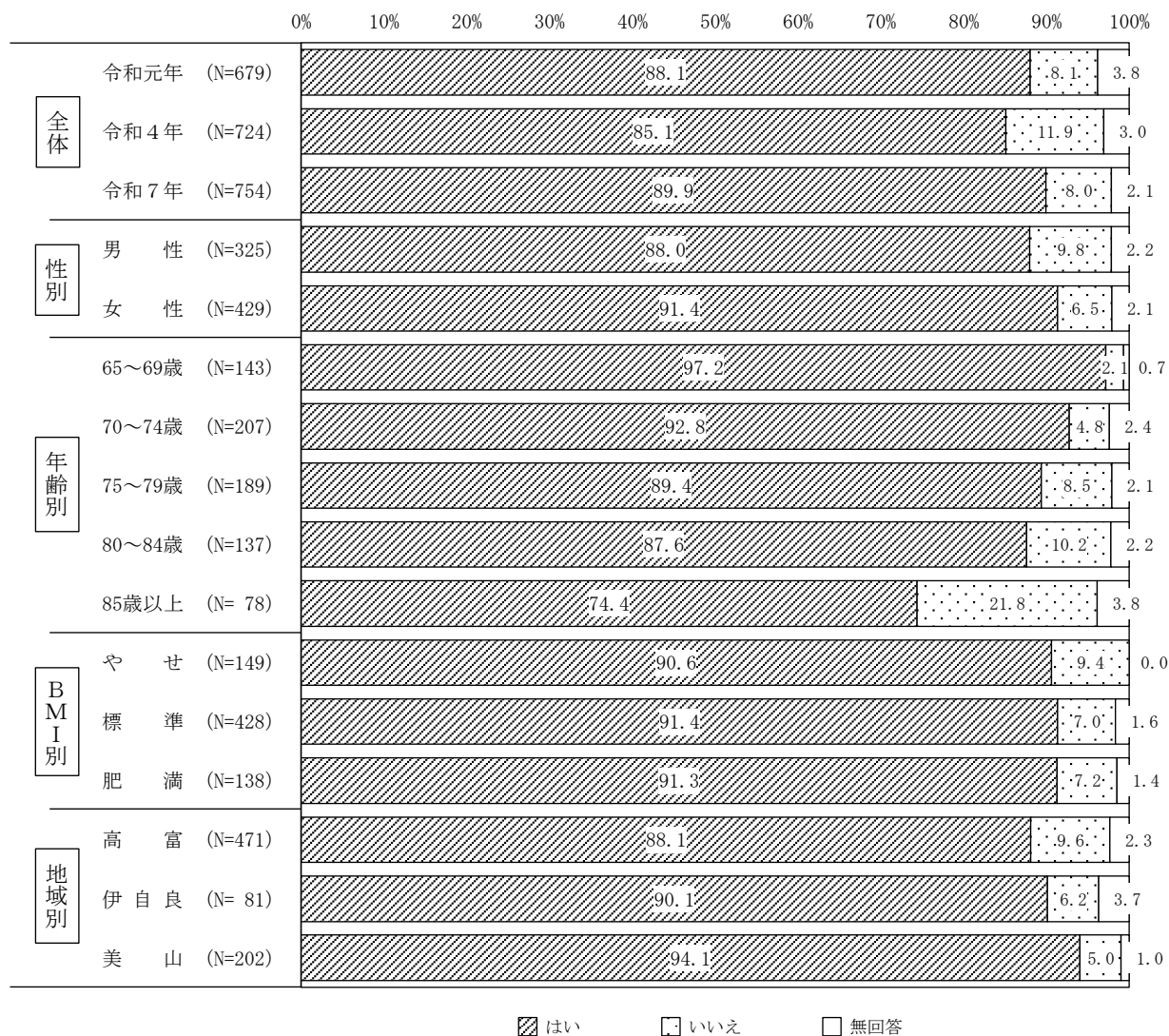


問 4 (9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「はい」の割合は89.9%、「いいえ」の割合は8.0%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較して減少しています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなり、特に「85歳以上」において大きく低下しています。

図表 2-4(9) 年金などの書類が書けるか

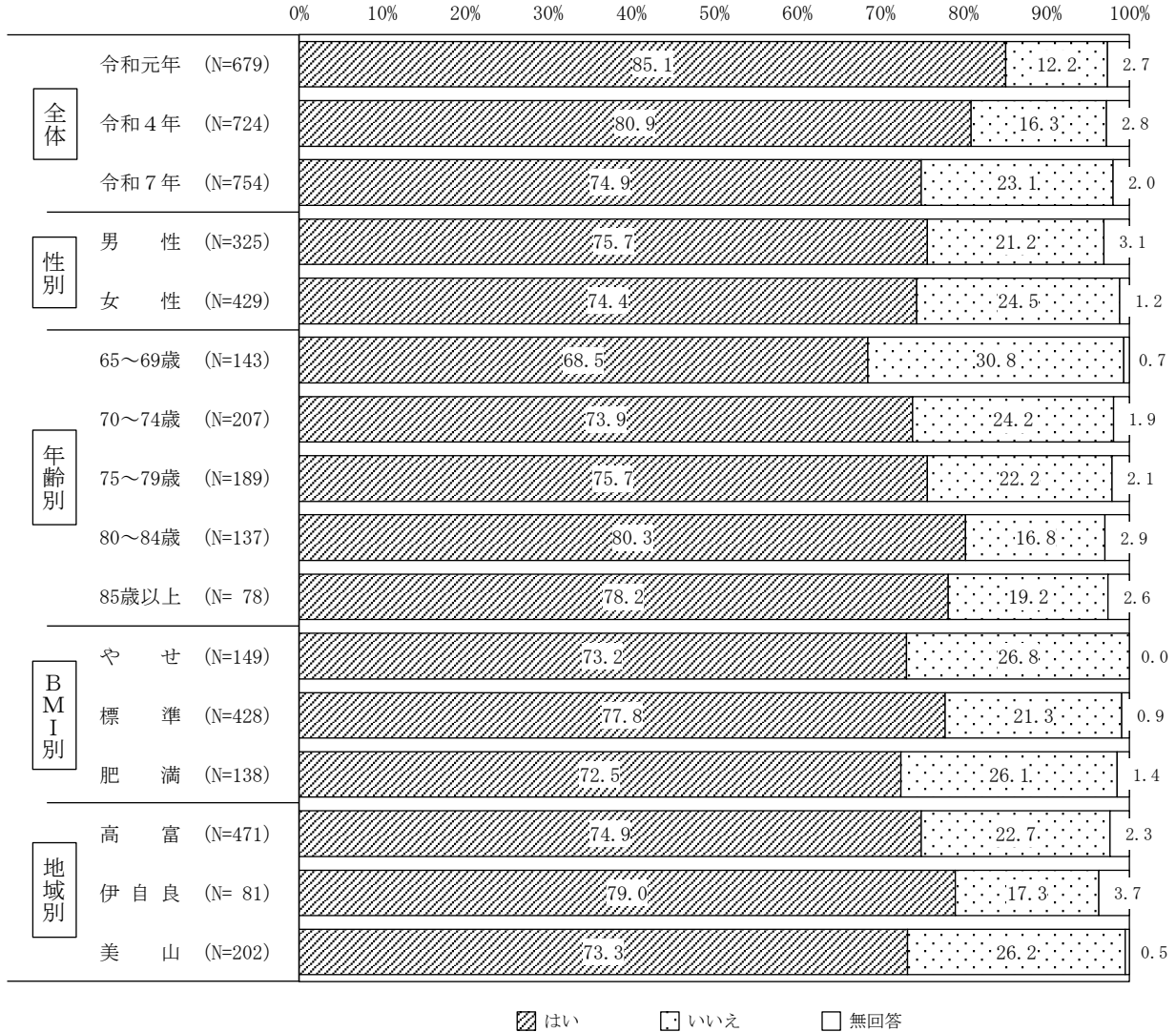


問4(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合は74.9%、「いいえ」の割合は23.1%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較して減少しています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

図表 2-4(10) 新聞を読んでいるか

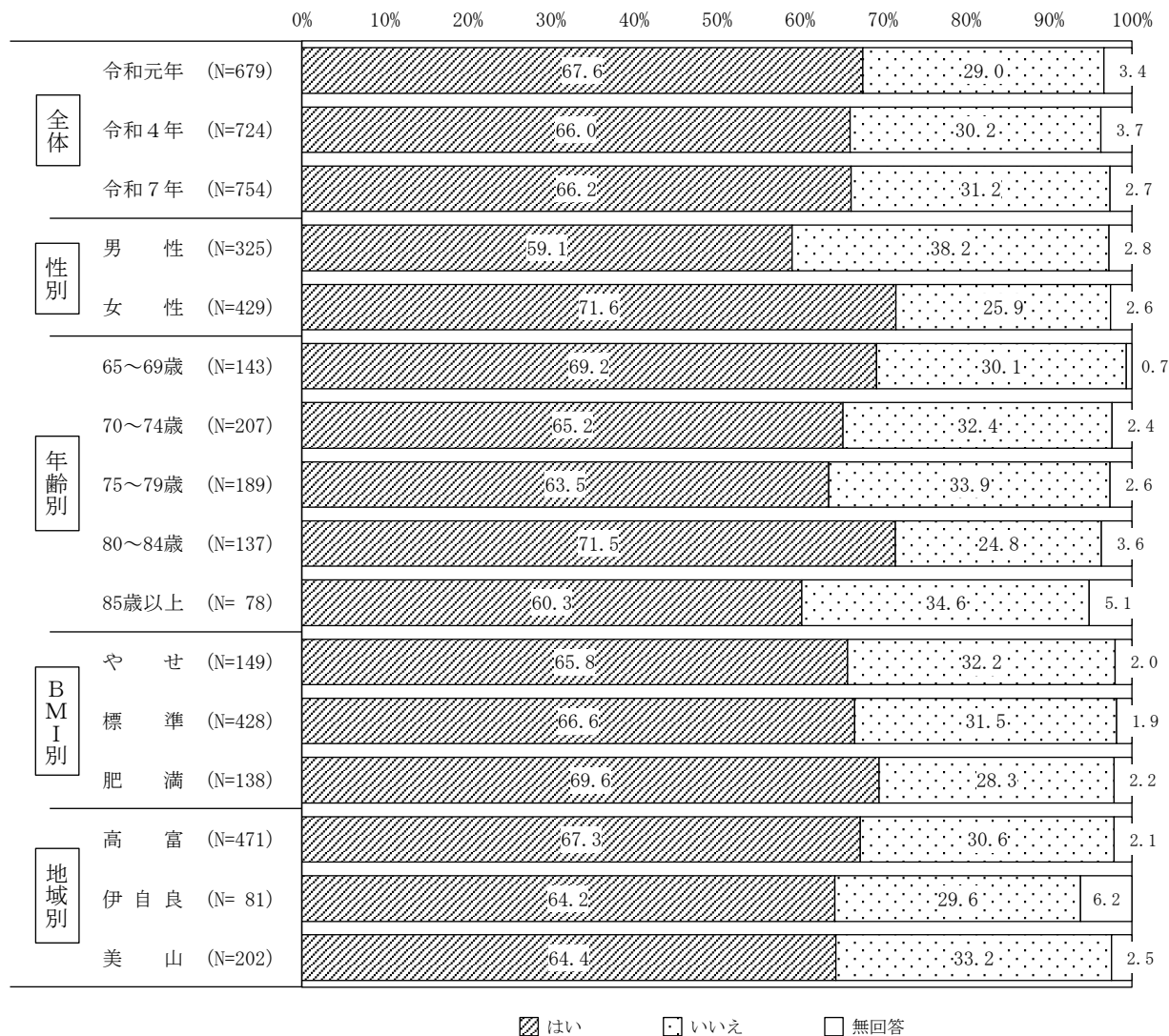


問 4 (11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合は66.2%、「いいえ」の割合は31.2%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

図表 2-4(11) 本や雑誌を読んでいるか



問4(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

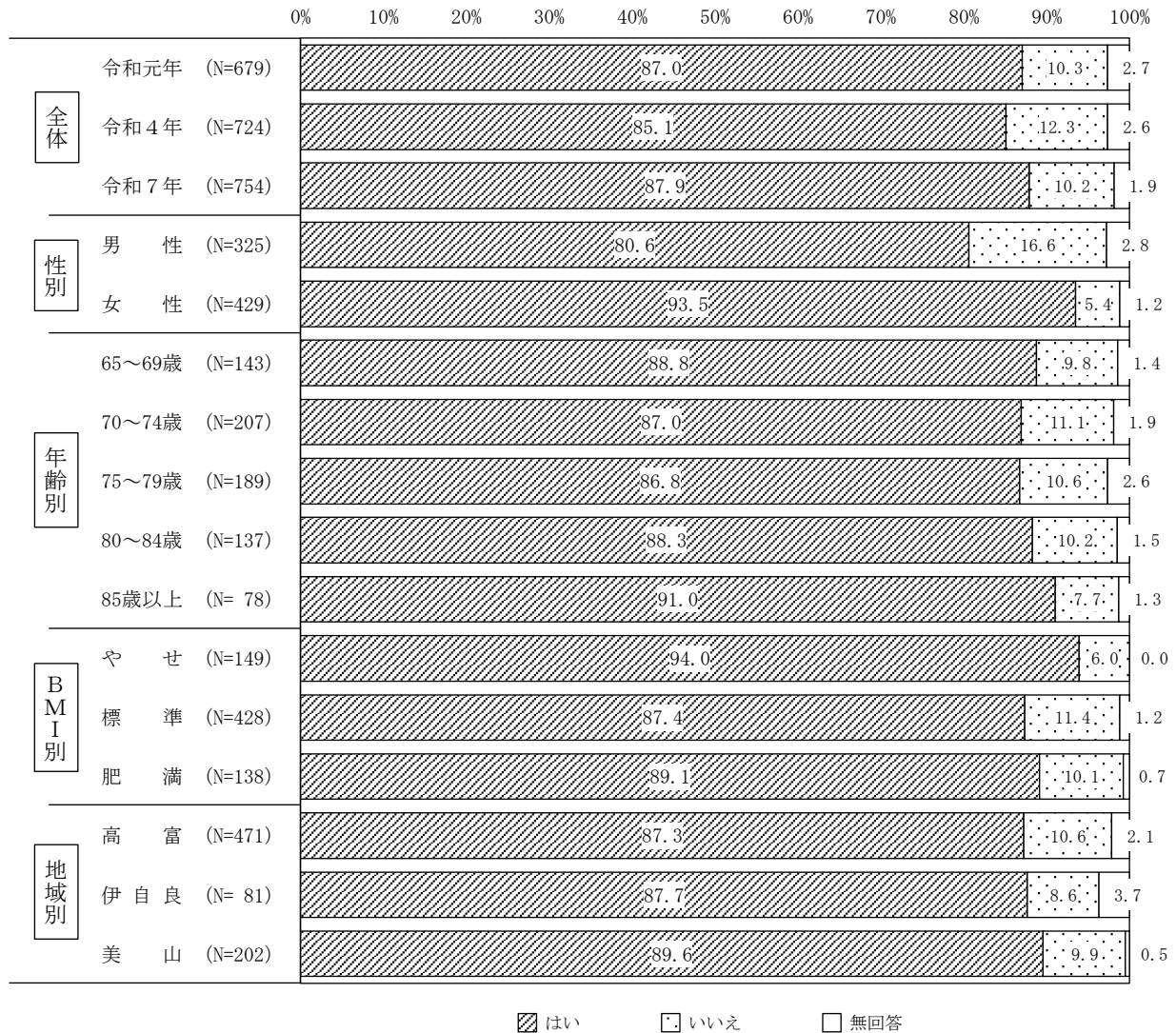
「はい」の割合は87.9%、「いいえ」の割合は10.2%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

BMI別でみると、「はい」の割合は、「やせ」で高くなっています。

図表 2-4(12) 健康についての記事や番組に関心があるか



問 4 (13) 友人の家を訪ねていますか

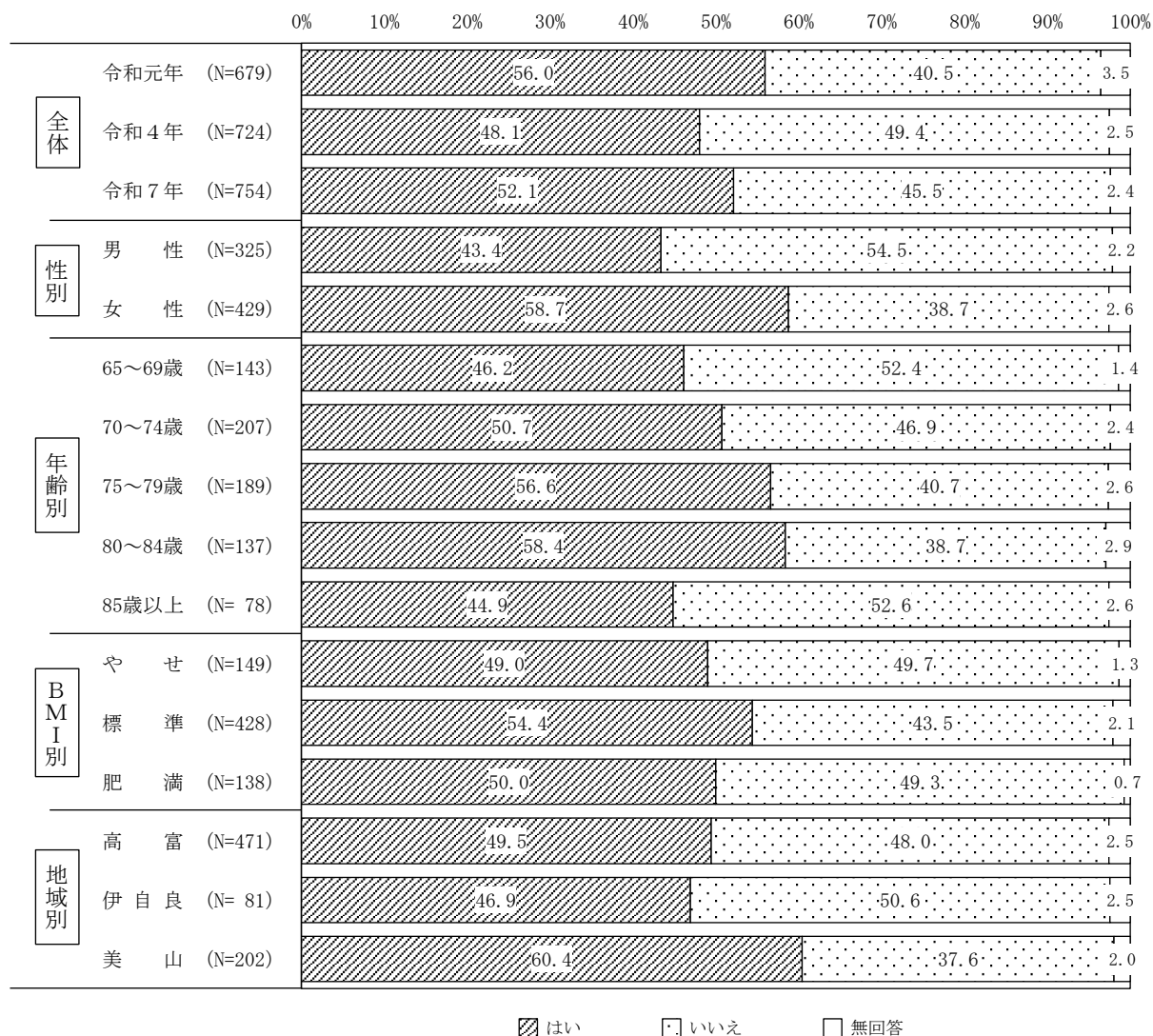
「はい」の割合は52.1%、「いいえ」の割合は45.4%となっています。「はい」の割合は、令和4年で減少しましたが、令和7年において若干増加に転じました。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」で高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にありますが、「85歳以上」において低下しています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-4(13) 友人の家を訪ねているか



問4(14) 家族や友人の相談にのっていますか

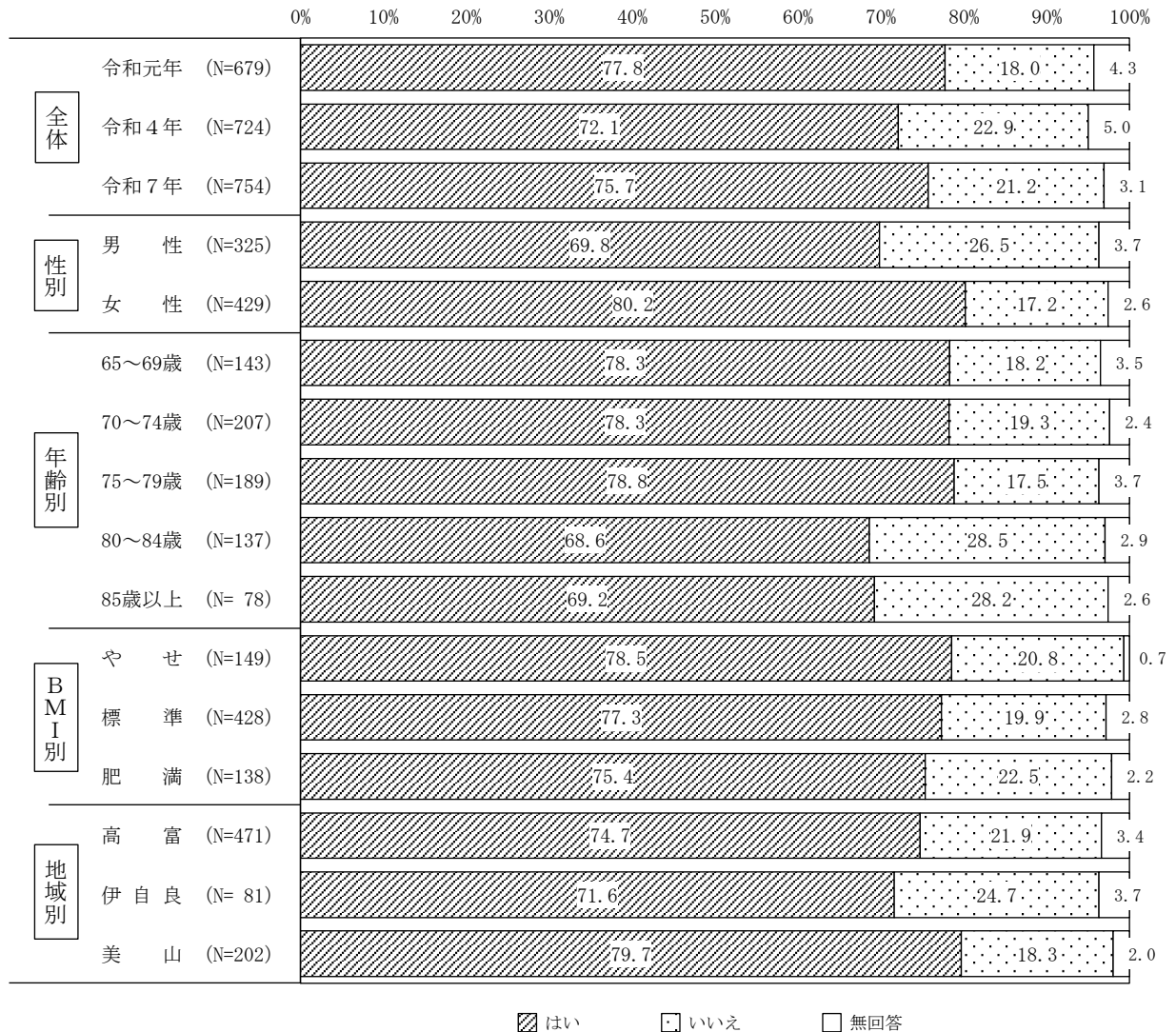
「はい」の割合は75.7%、「いいえ」の割合は21.2%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、「80～84歳」「85歳以上」で低くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-4(14) 家族や友人の相談にのっているか



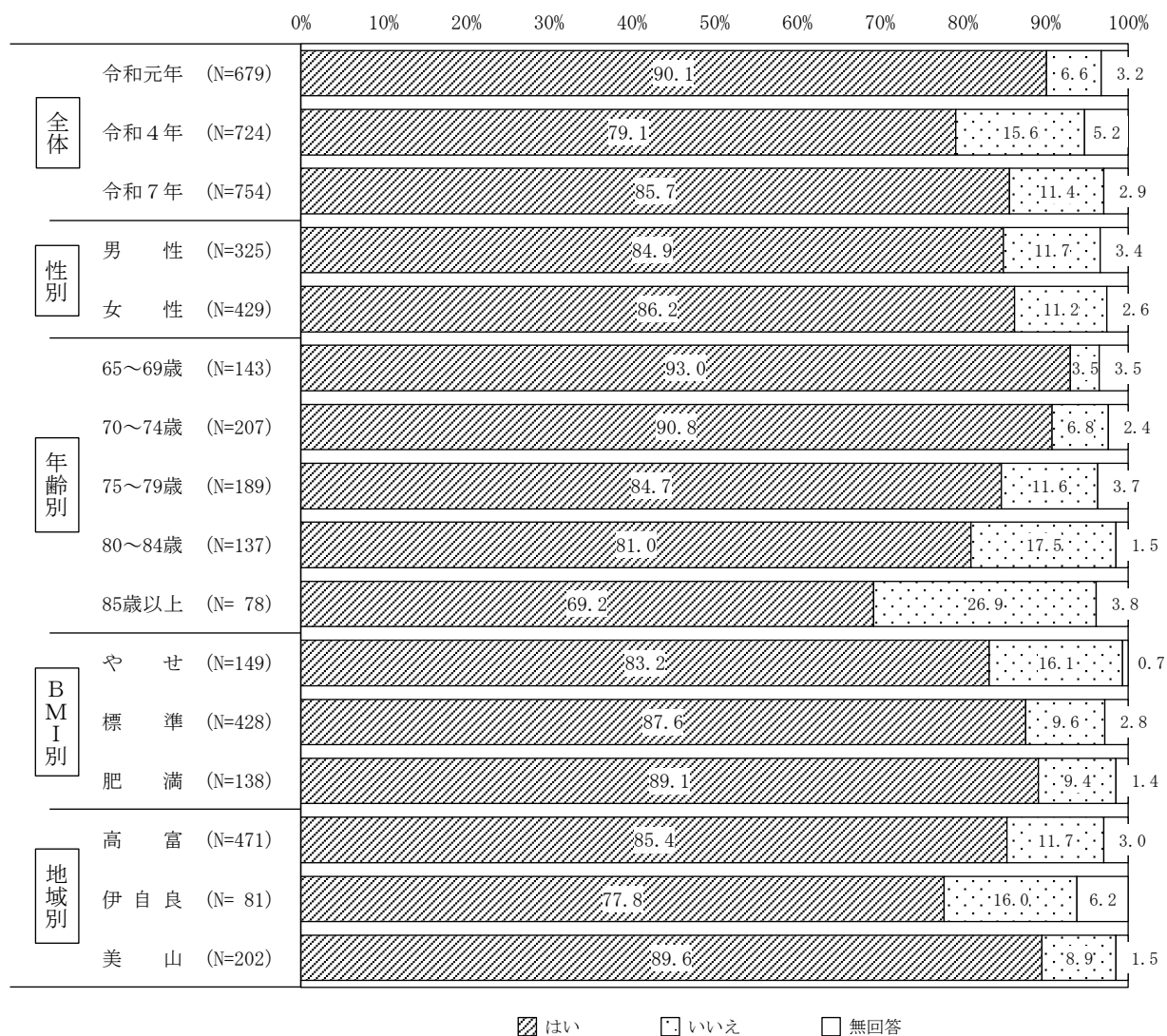
問 4 (15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合は85.7%、「いいえ」の割合は11.4%となっています。「はい」の割合は、令和4年で減少しましたが、令和7年で増加に転じています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-4(15) 病人を見舞うことができるか



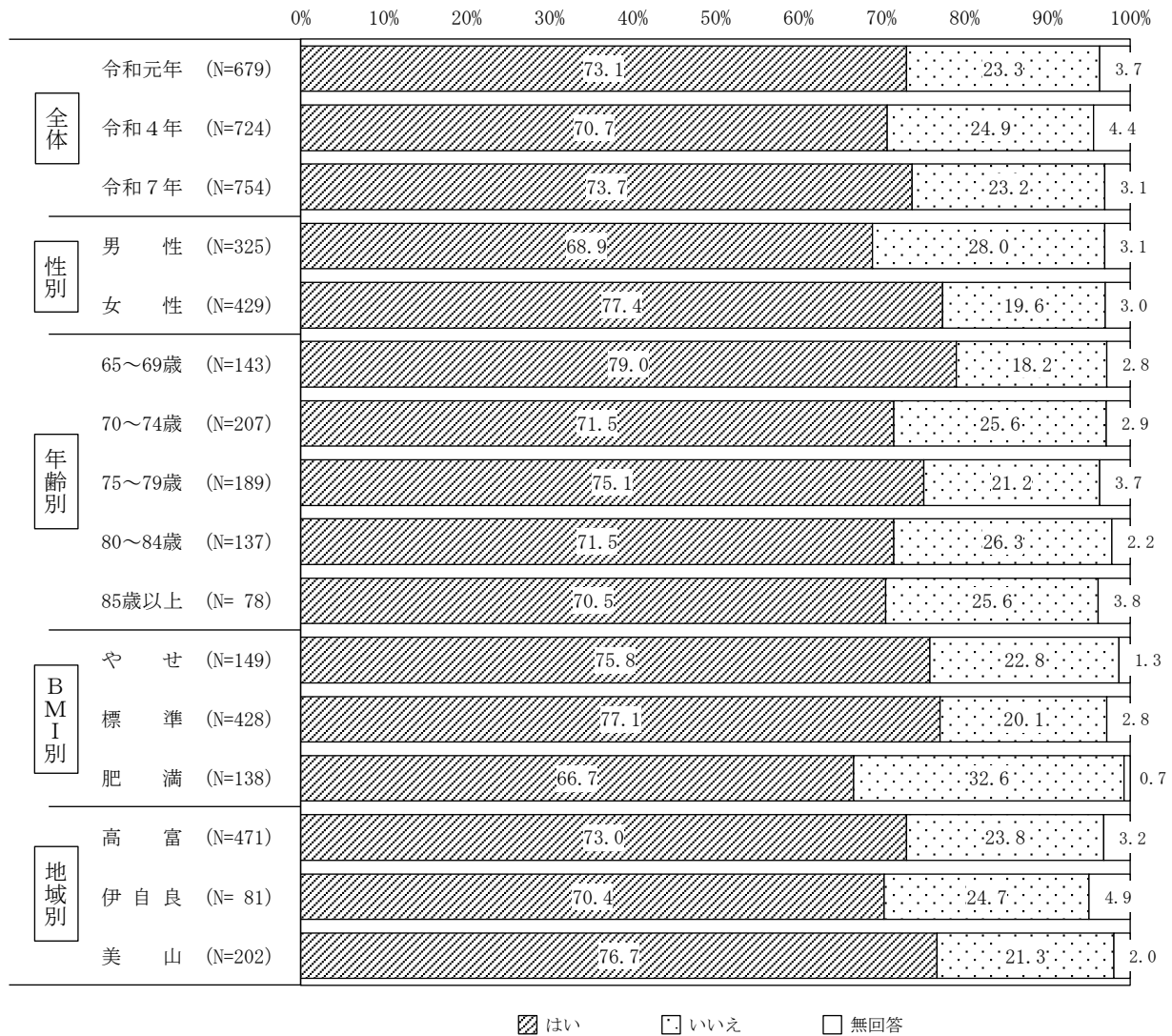
問4(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合は73.7%、「いいえ」の割合は23.2%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

BMI別でみると、「はい」の割合は、「肥満」において低くなっています。

図表2-4(16) 若い人に自分から話しかけることがあるか



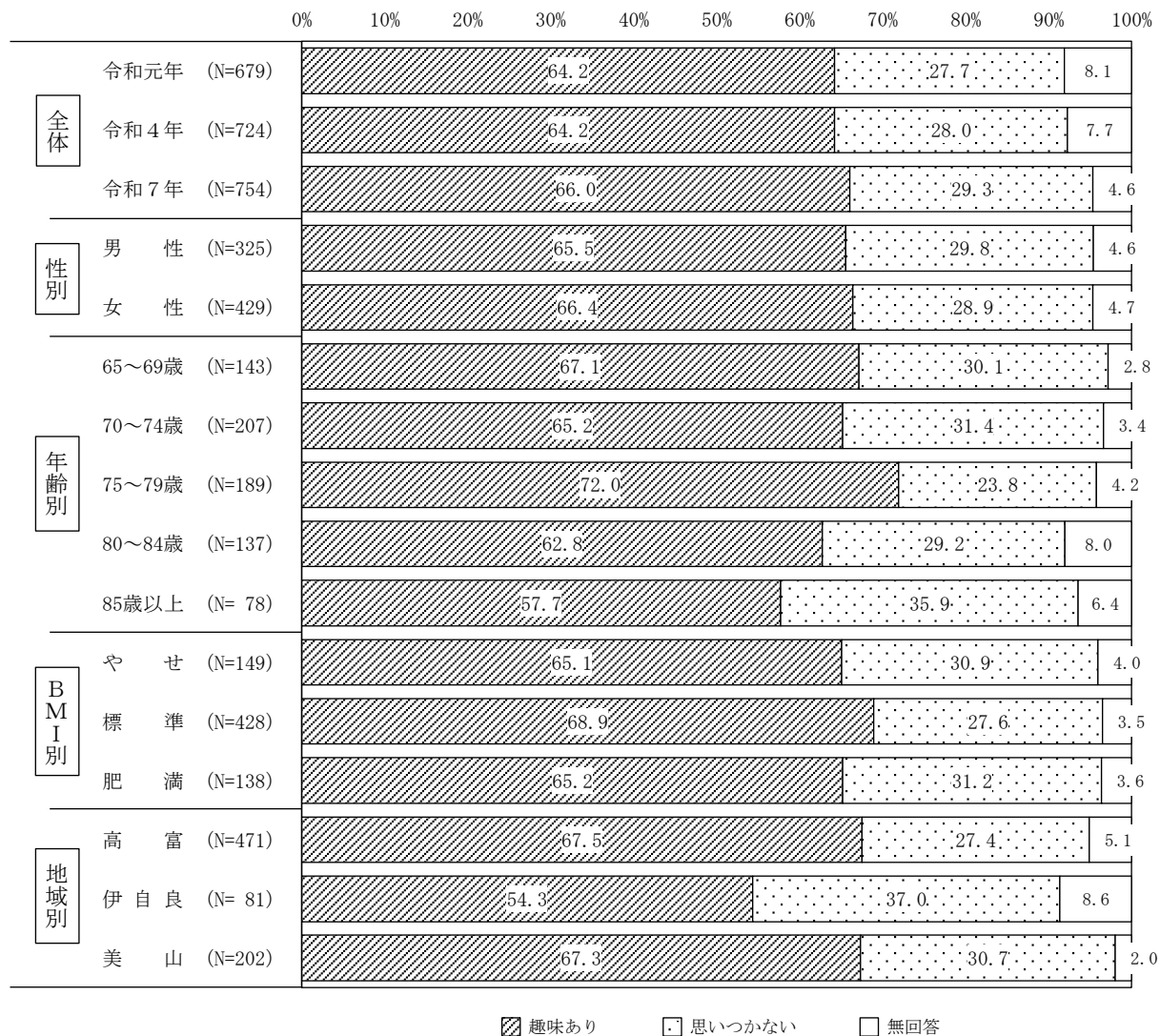
問 4 (17) 趣味はありますか

「趣味あり」の割合は 66.0%、「思いつかない」の割合は 29.3%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和 4 年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、「75～79 歳」で高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「伊自良地域」で低くなっています。

図表 2-4(17) 趣味はあるか



問4(18) 生きがいがありますか

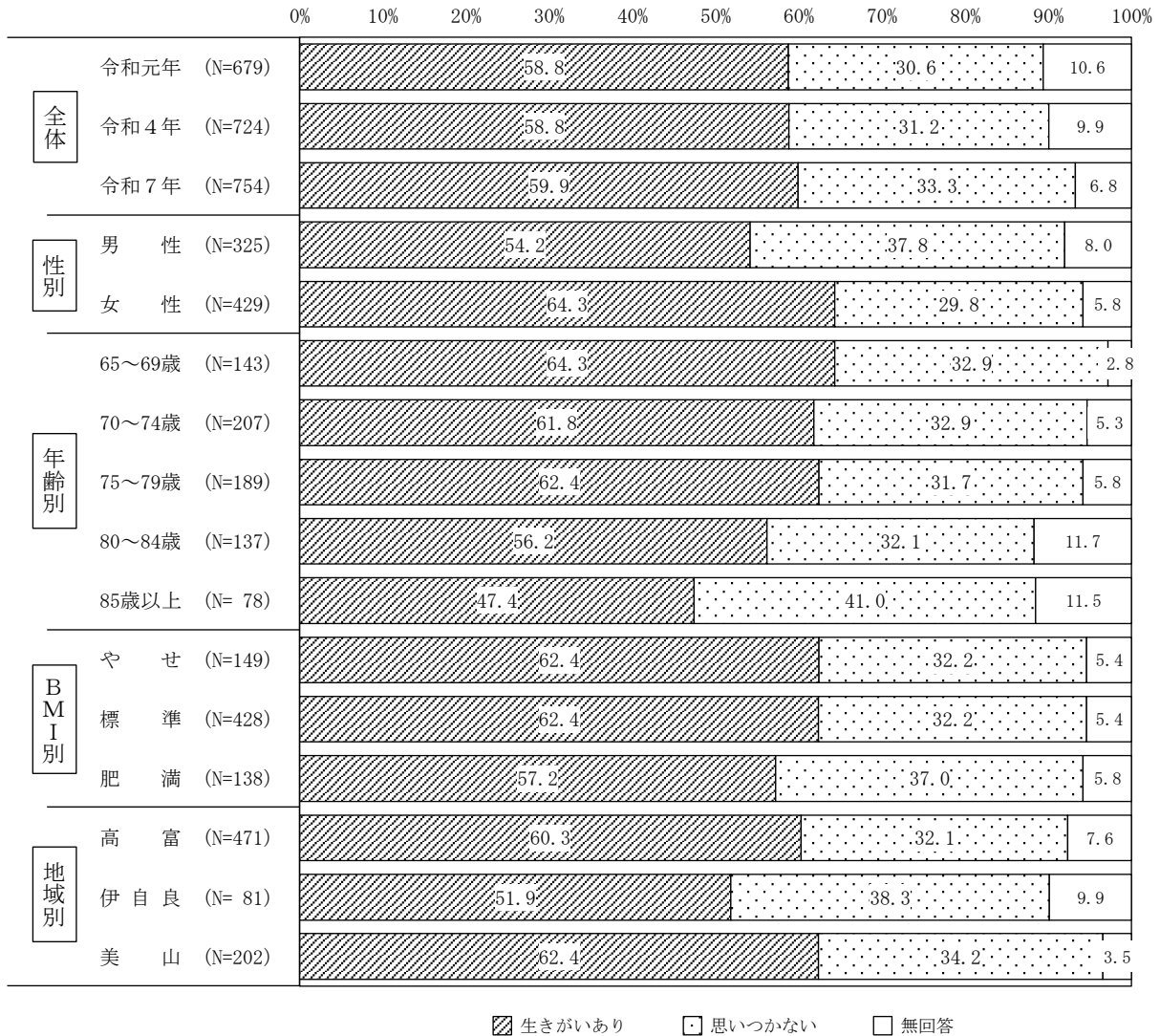
「生きがいあり」の割合は59.9%、「思いつかない」の割合は33.3%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-4(18) 生きがいはあるか



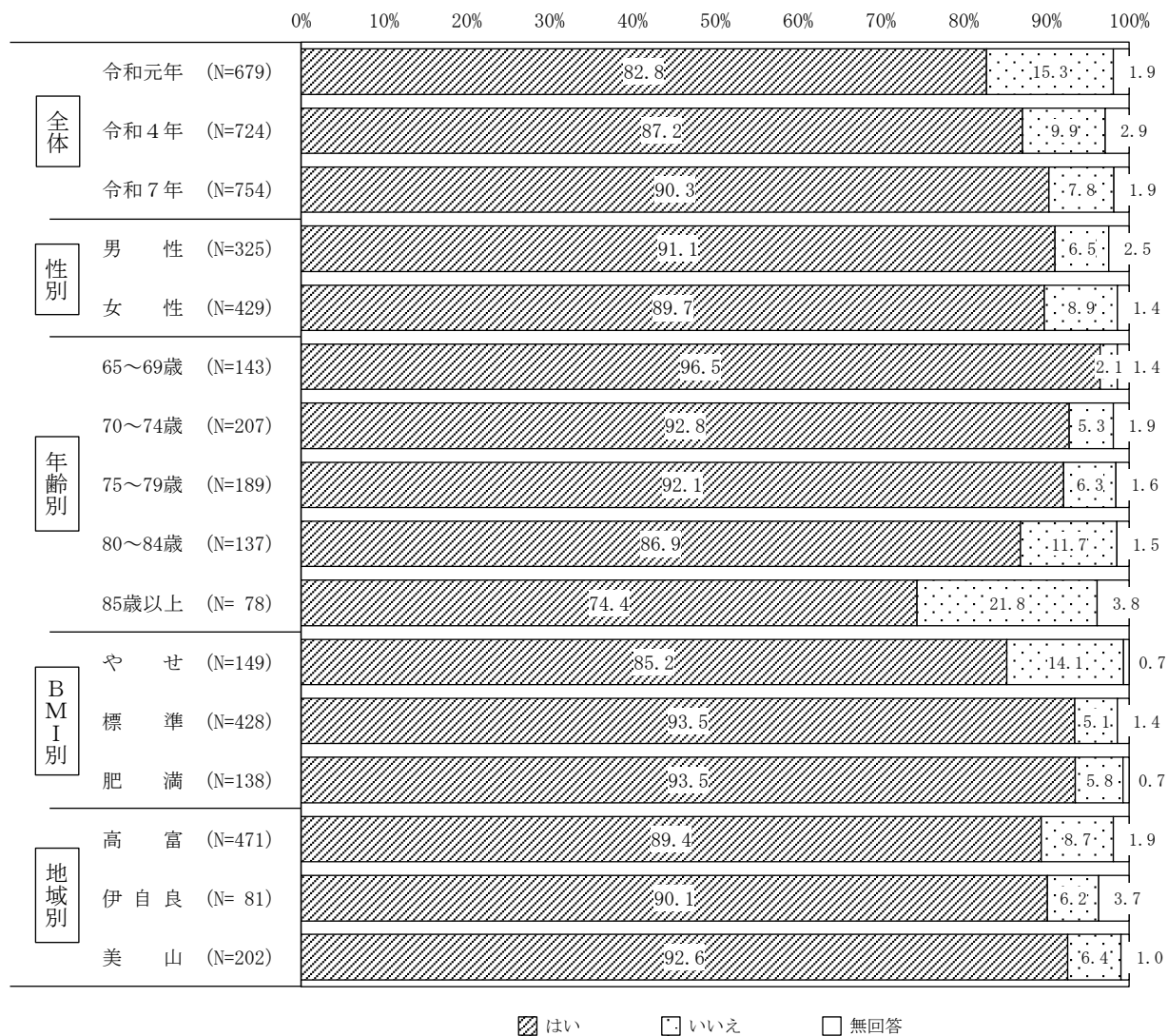
問 4 (19) 携帯電話を持っていますか

「はい」の割合は90.3%、「いいえ」の割合は7.8%となっています。「はい」の割合は、令和元年、令和4年と比較して増加しています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、年齢が上がるにつれて低下しています。

BMI別でみると、「いいえ」の割合は、「やせ」で高くなっています。

図表 2-4(19) 携帯電話を持っているか

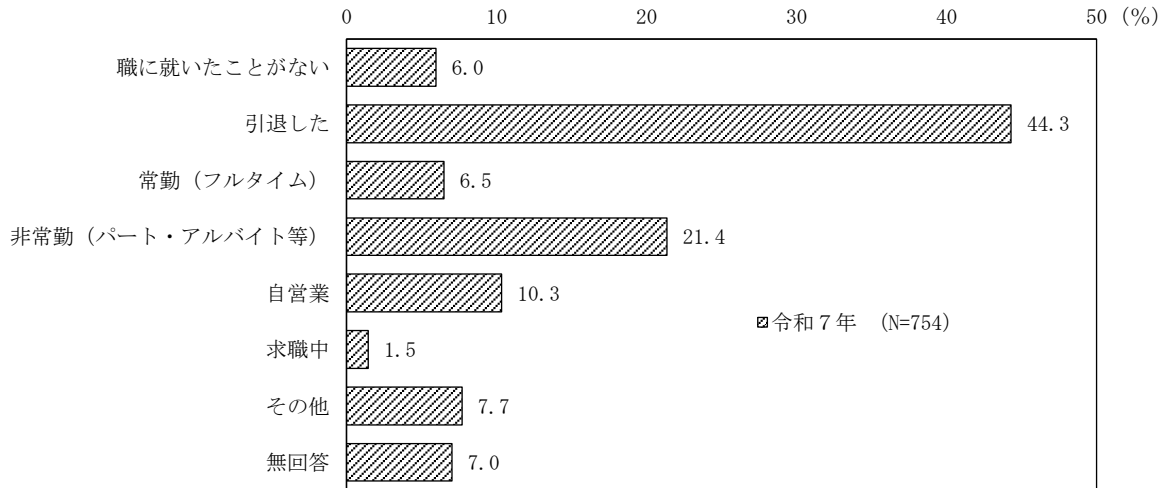


問5 就労について

問5(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

「引退した」の割合が44.3%、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」（21.4%）、「自営業」（10.3%）となっています。

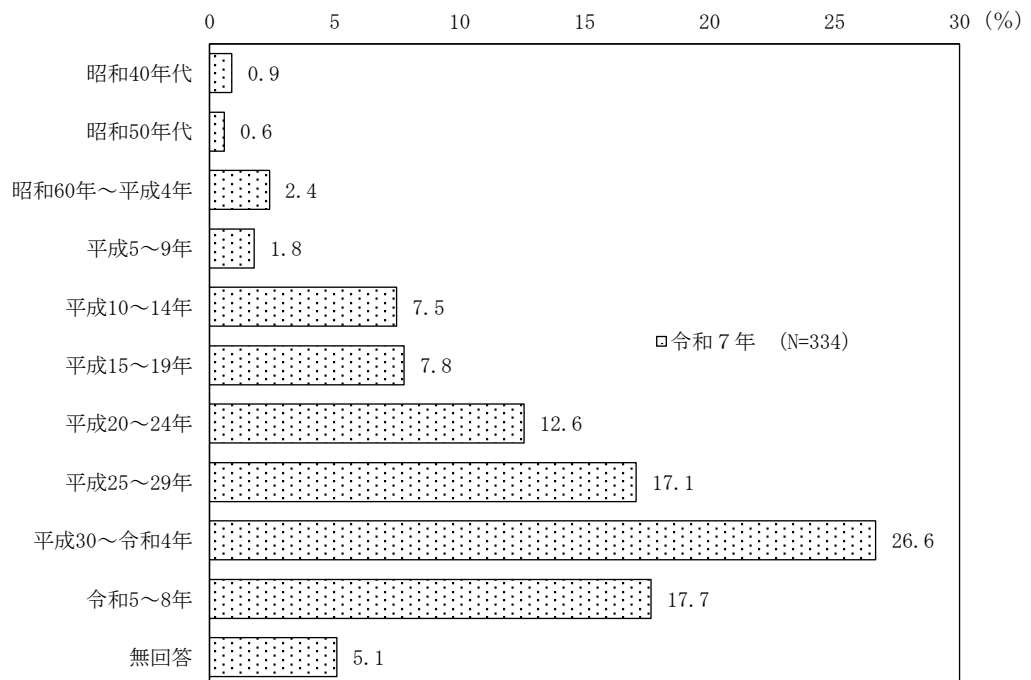
図表 2-5(1) 現在のあなたの就労状態



問5(2) あなたはいつ引退しましたか〔※問5(1)において「引退した」の方のみ〕

「平成30～令和4年」の割合が26.6%と最も高く、次いで「令和5～8年」（17.7%）、「平成25～29年」（17.1%）、「平成20～24年」（12.6%）となっています。

図表 2-5(2) 引退時期



問6 地域での活動について

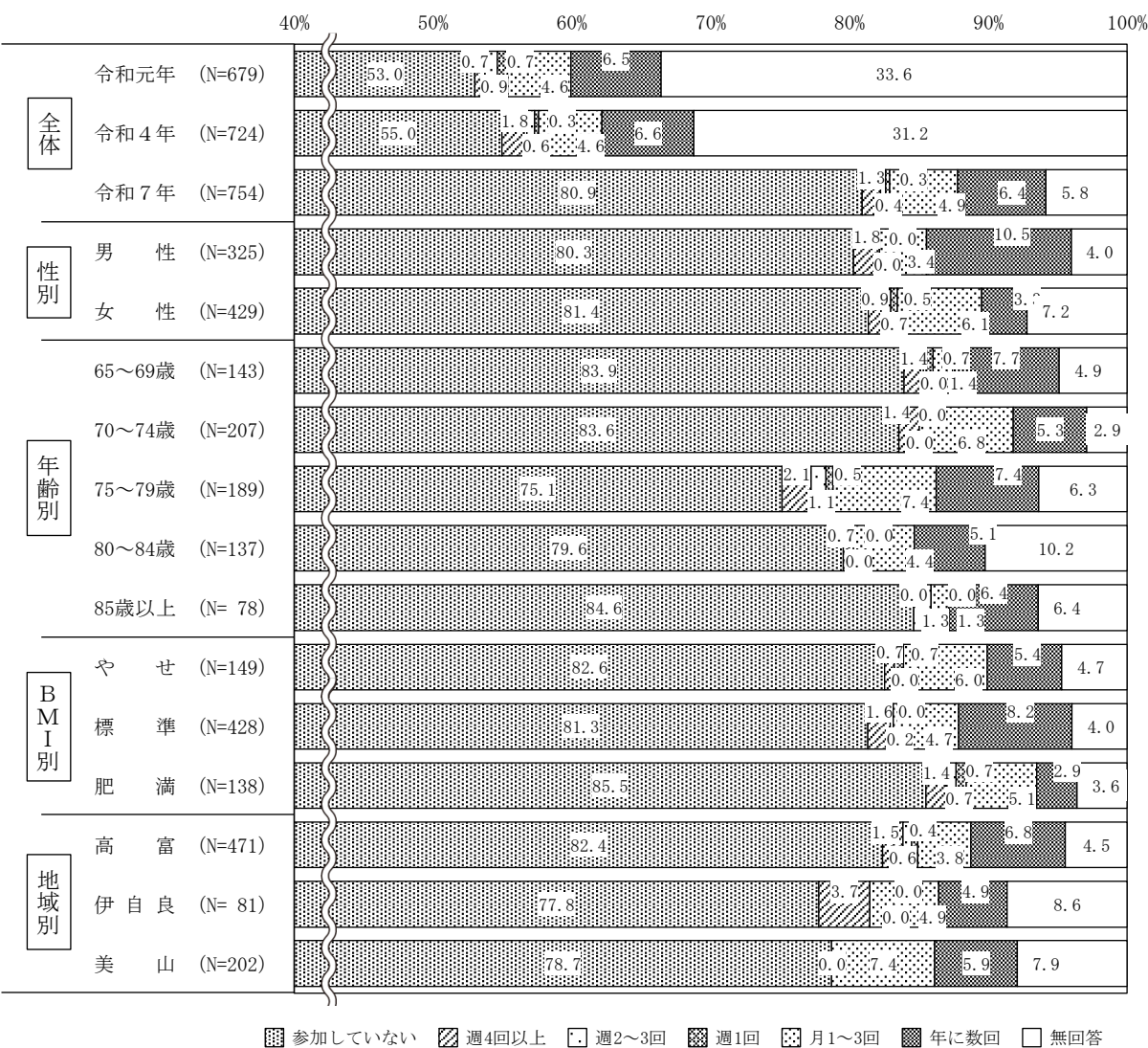
問6(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
(※①～⑧それぞれに回答してください)

① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が80.9%と最も高く、次いで「年に数回」(6.4%)となっています。
令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

[※令和7年より、Web回答方式を併用導入(P1参照)しています。記入式回答の場合は無回答が
許容される環境にありましたが、Web回答の場合は、無回答ができないシステムにしたことから、
令和7年においては、無回答の割合が大きく減少しています。以下、問6において同じ。]

図表 2-6(1)① ボランティアのグループ



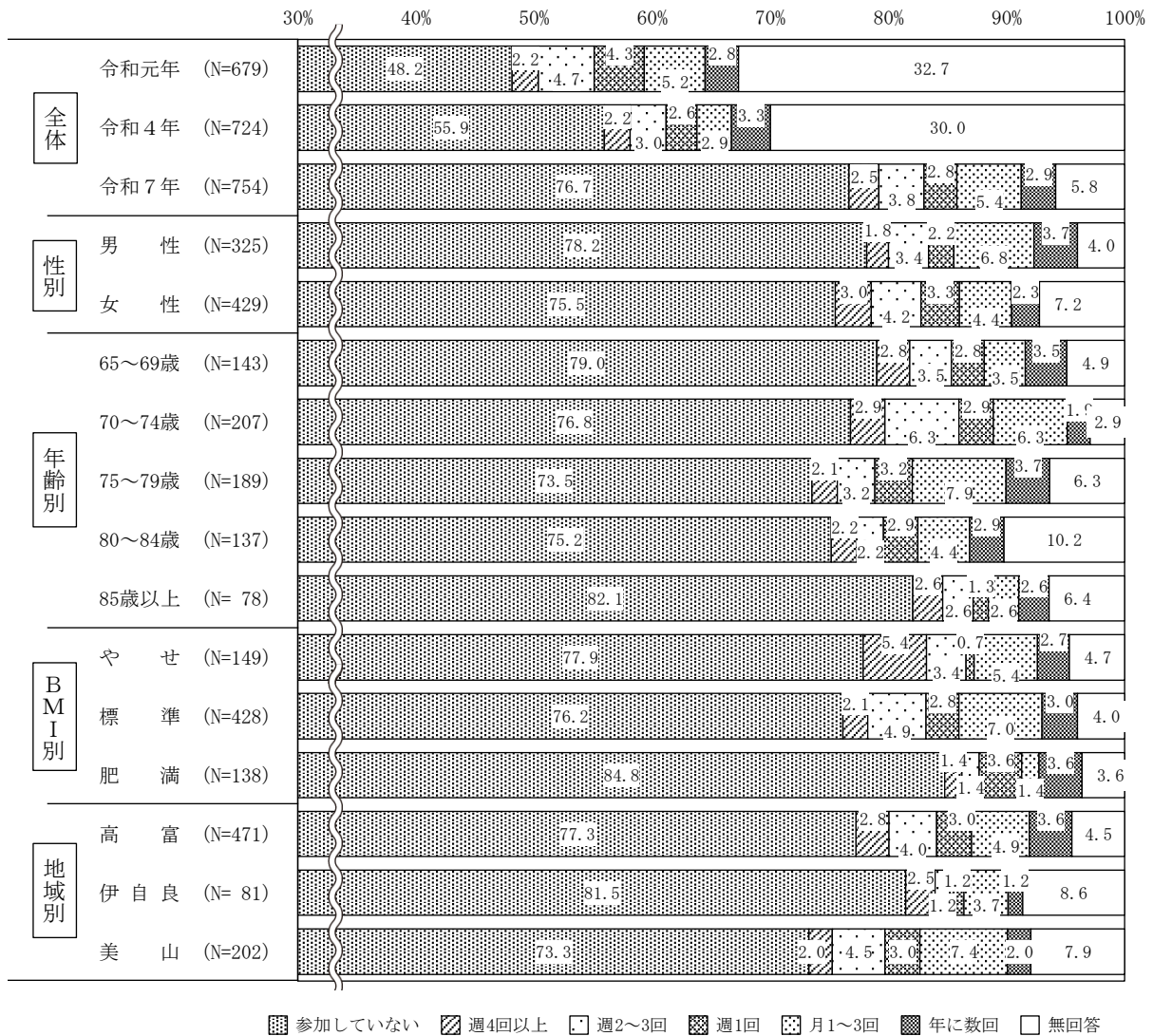
② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が76.7%と最も高く、次いで「月1～3回」(5.4%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて、『複数回参加者の割合』(「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」を合計した割合)は低下しています。

BMI別でみると、「肥満」では『複数回参加者の割合』が低下しています。

図表 2-6(1)② スポーツ関係のグループやクラブ



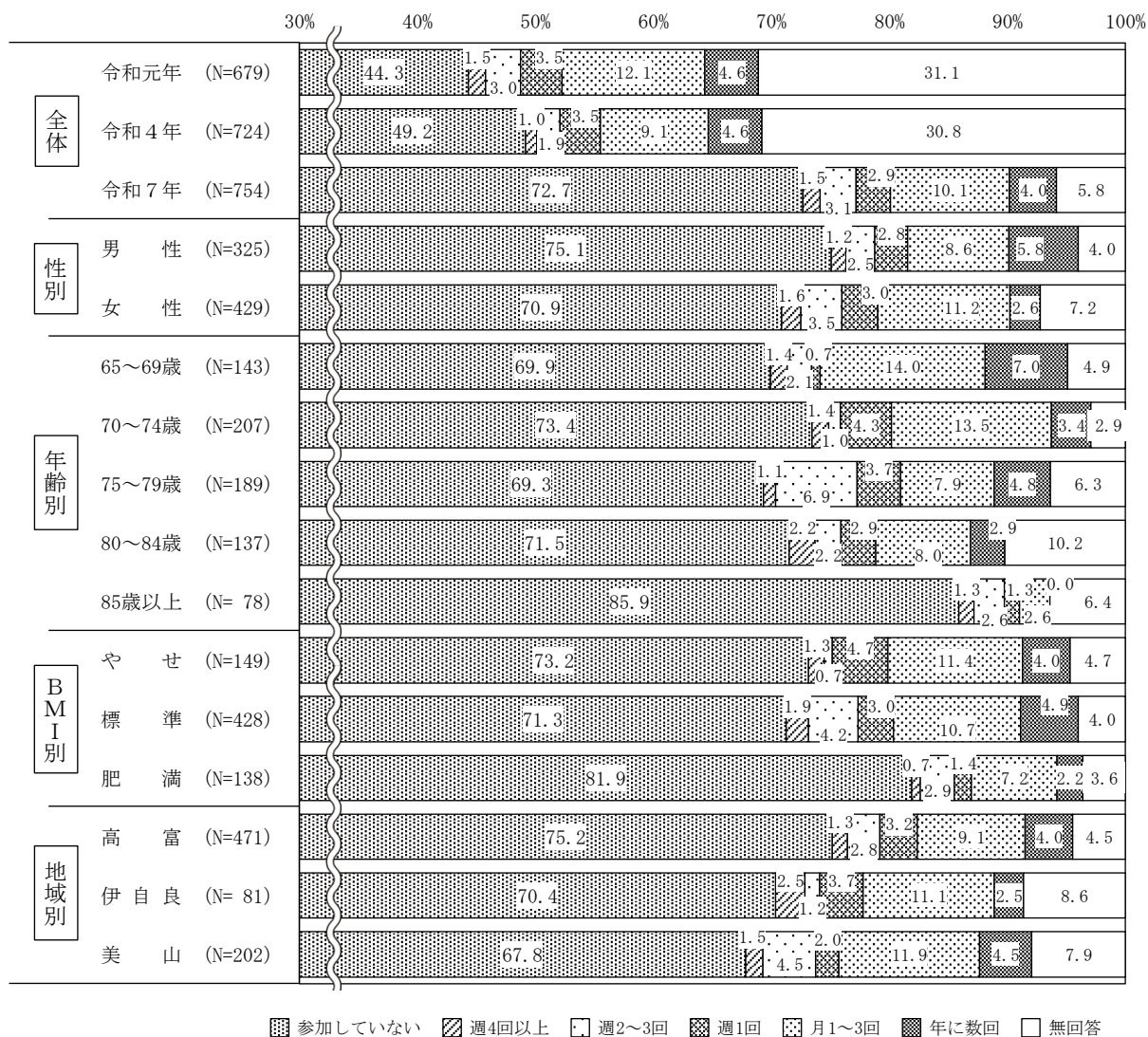
③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が72.7%と最も高く、次いで「月1～3回」(12.3%)となっています。平成29年、令和元年、令和4年と比較して「参加していない」の割合が増加しています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて、『複数回参加者の割合』(「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」を合計した割合。以下、問6において同じ。)は低下しています。

BMI別でみると、「肥満」では『複数回参加者の割合』が低下しています。

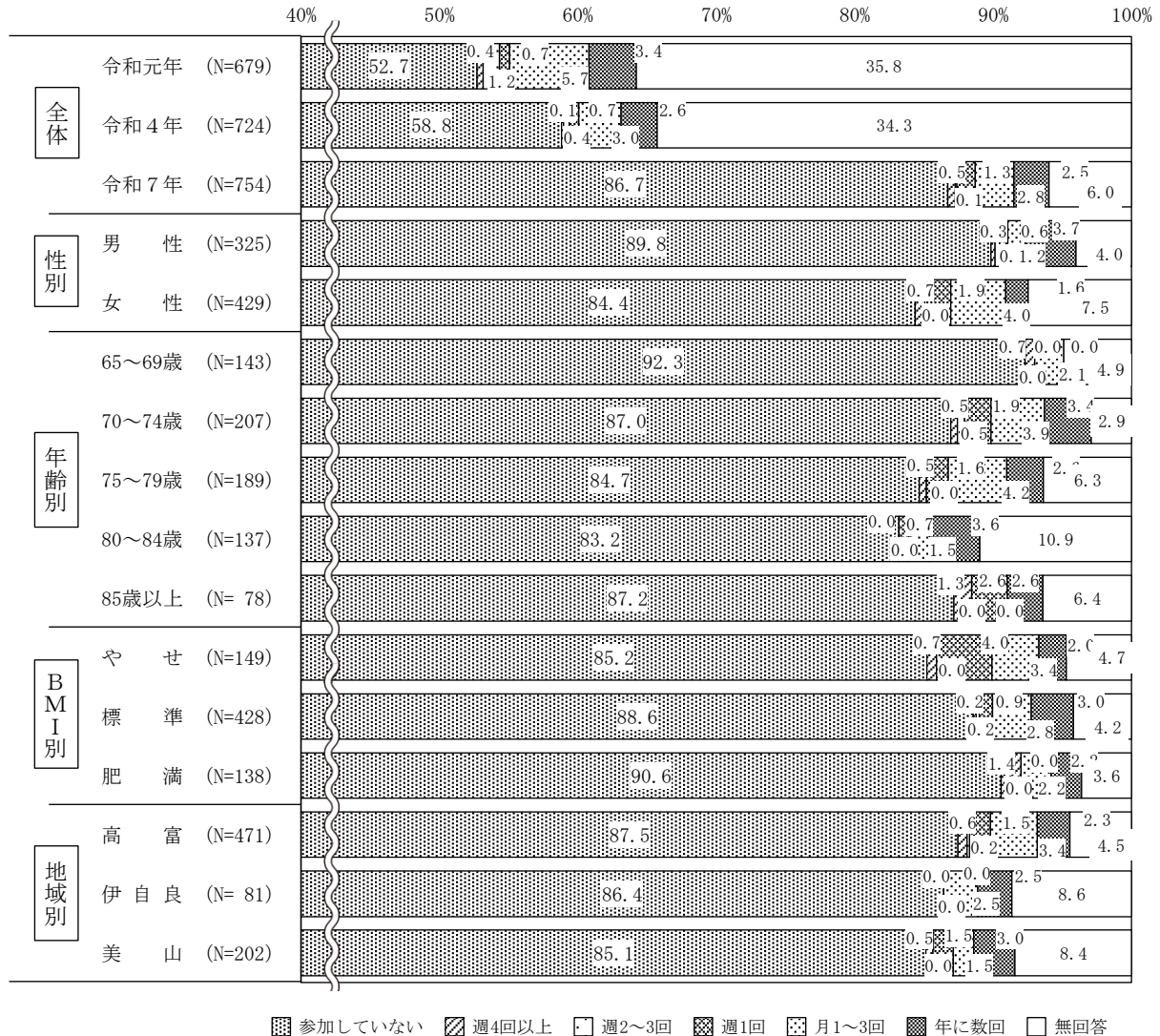
図表 2-6(1)③ 趣味関係のグループ



④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が86.7%と最も高く、次いで「月1～3回」(2.8%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

図表 2-6(1)④ 学習・教養サークル



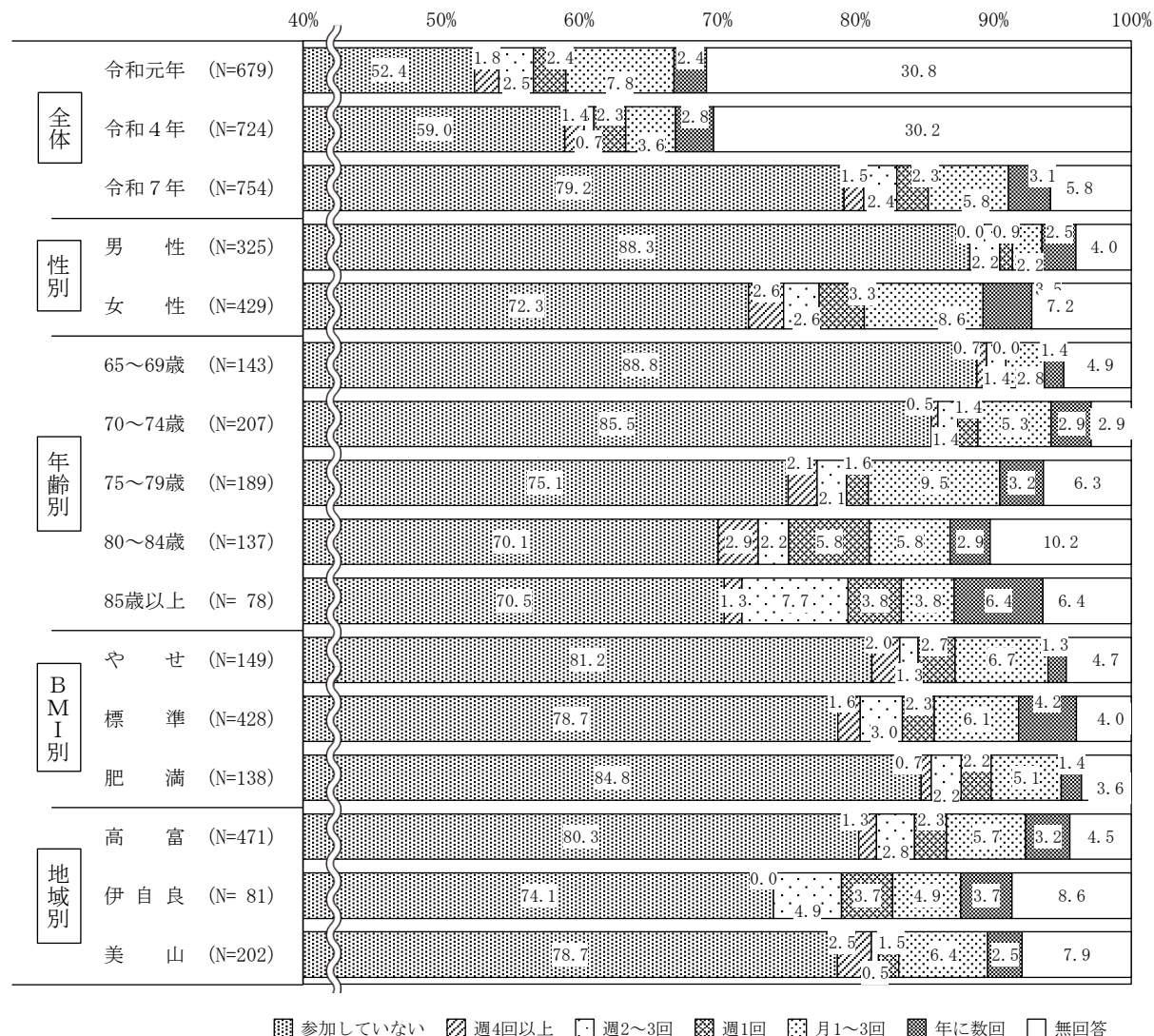
⑤ 介護予防のための通いの場（いきいの広場や筋トレ教室、歌カフェ、かんたん体操、地域のサロンなど）

「参加していない」の割合が 79.2%と最も高く、次いで「月1～3回」（5.8%）となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、『複数回参加者の割合』は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、『複数回参加者の割合』は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

図表 2-6(1)⑤ 介護予防のための通いの場



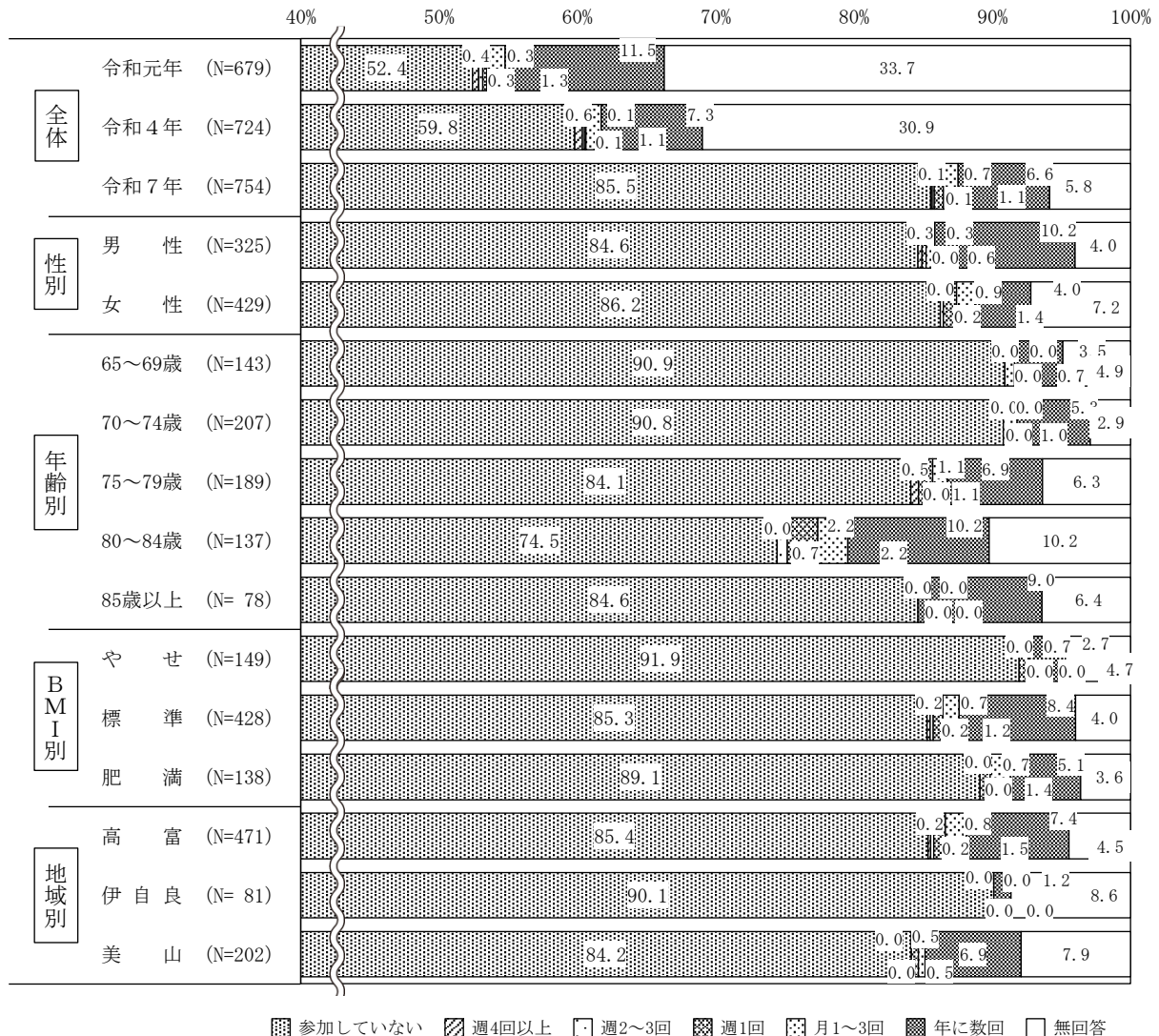
⑥ 老人クラブ

「参加していない」の割合が85.5%と最も高く、次いで「年に数回」(6.6%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「年に数回」の割合が減少しています。

年齢別でみると、「80～84歳」までは、年齢が上がるにつれて「年に数回」の割合が高くなっています。

BMI別での「やせ」、地域別での「伊自良地域」においては、「年に数回」の割合が低くなっています。

図表 2-6(1)⑥ 老人クラブ



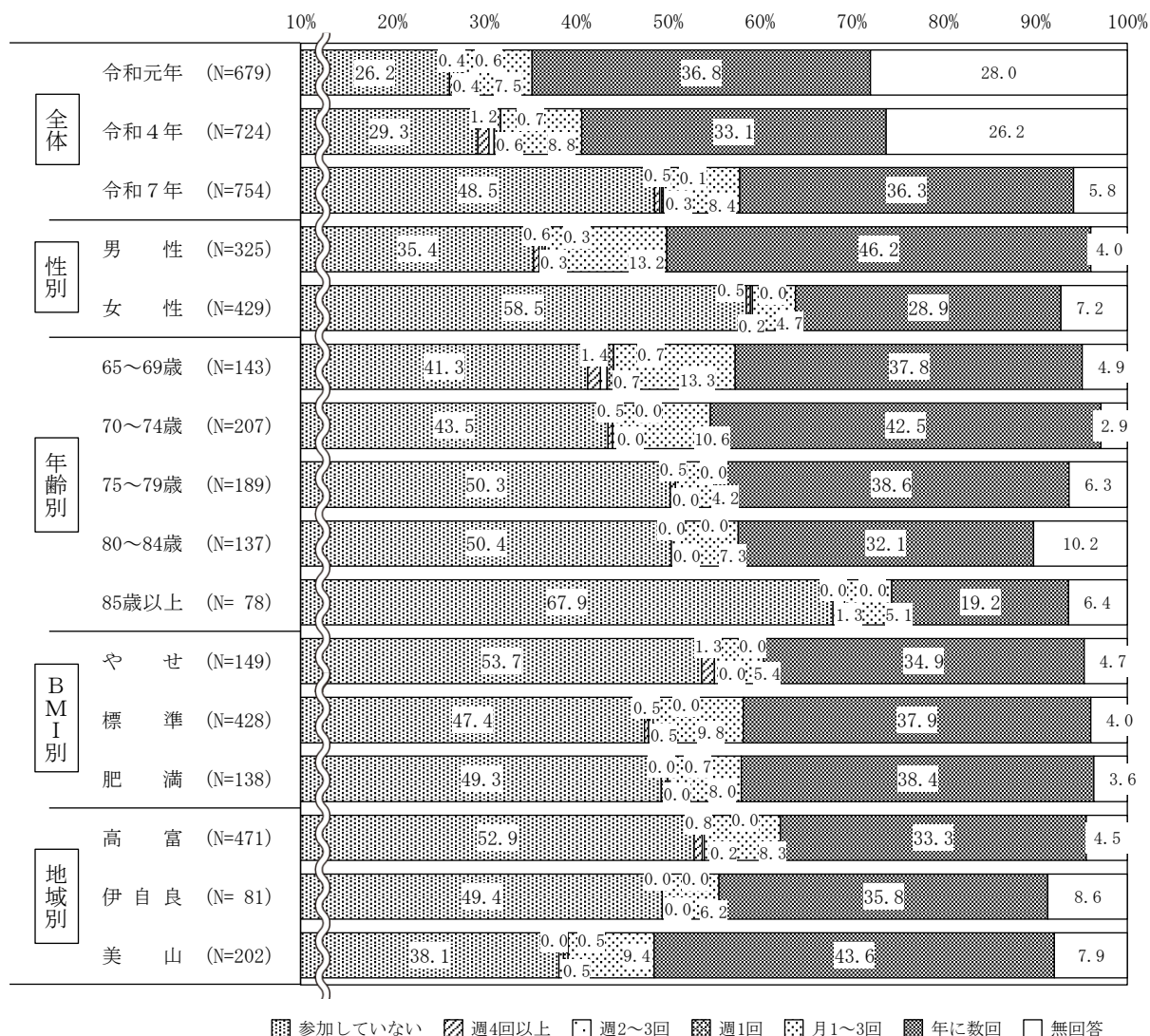
⑦ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が 48.5%と最も高く、次いで「年に数回」(36.3%)、「月1～3回」(8.4%)となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、『複数回参加者の割合』、「年に数回」の割合を合計した割合は、「女性」よりも「男性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、『複数回参加者の割合』、「年に数回」の割合を合計した割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

図表 2-6(1)⑦ 町内会・自治会



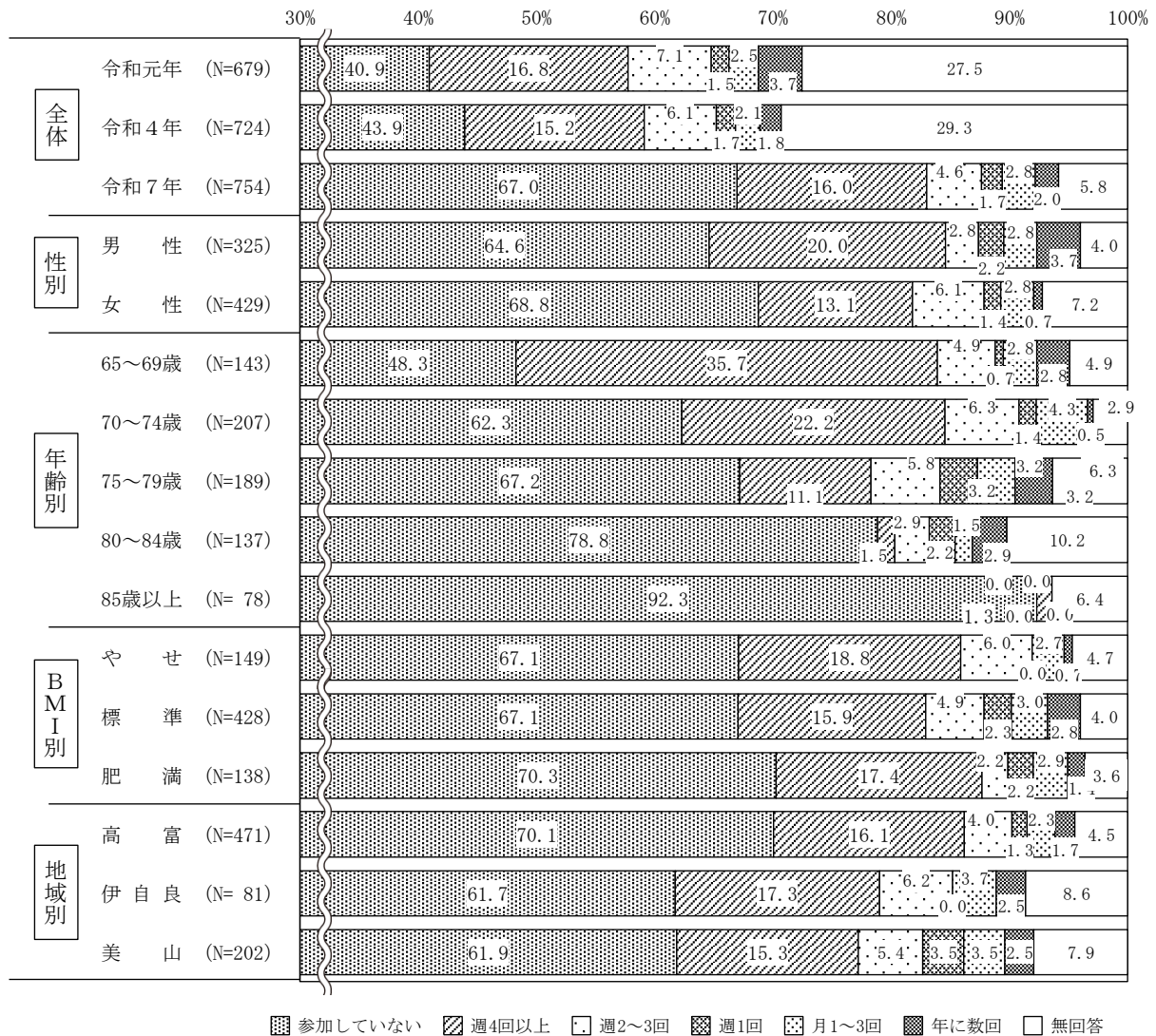
⑧ 収入のある仕事

「参加していない（＝収入のある仕事をしていない）」の割合が67.0%と最も高く、次いで「週4回以上」（16.0%）、「週2～3回」（4.6%）となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合になっています。

性別でみると「週4回以上」の割合は、「女性」よりも「男性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「週4回以上」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

図表 2-6(1)⑧ 収入のある仕事



問6(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

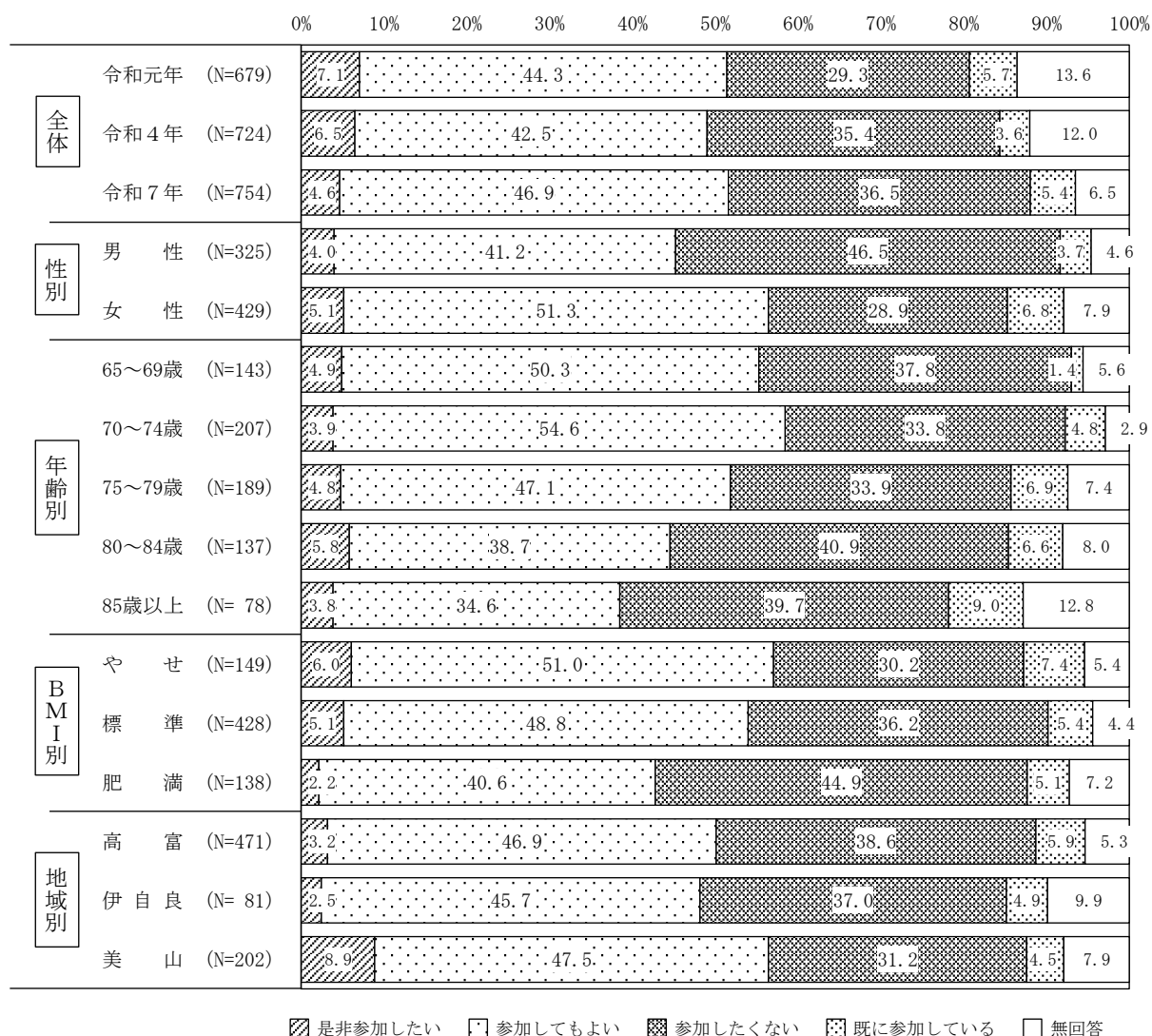
「是非参加したい」「参加してもよい」を合計した『参加意向あり』の割合は51.5%となっています。令和元年、令和4年と比較して、『参加意向あり』の割合はほぼ横ばいとなっていますが、「参加したくない」の割合は増加しています。

性別でみると、『参加意向あり』の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、『参加意向あり』の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「是非参加したい」の割合は「美山地域」で高くなっています。

図表 2-6(2) グループ活動への参加者としての参加



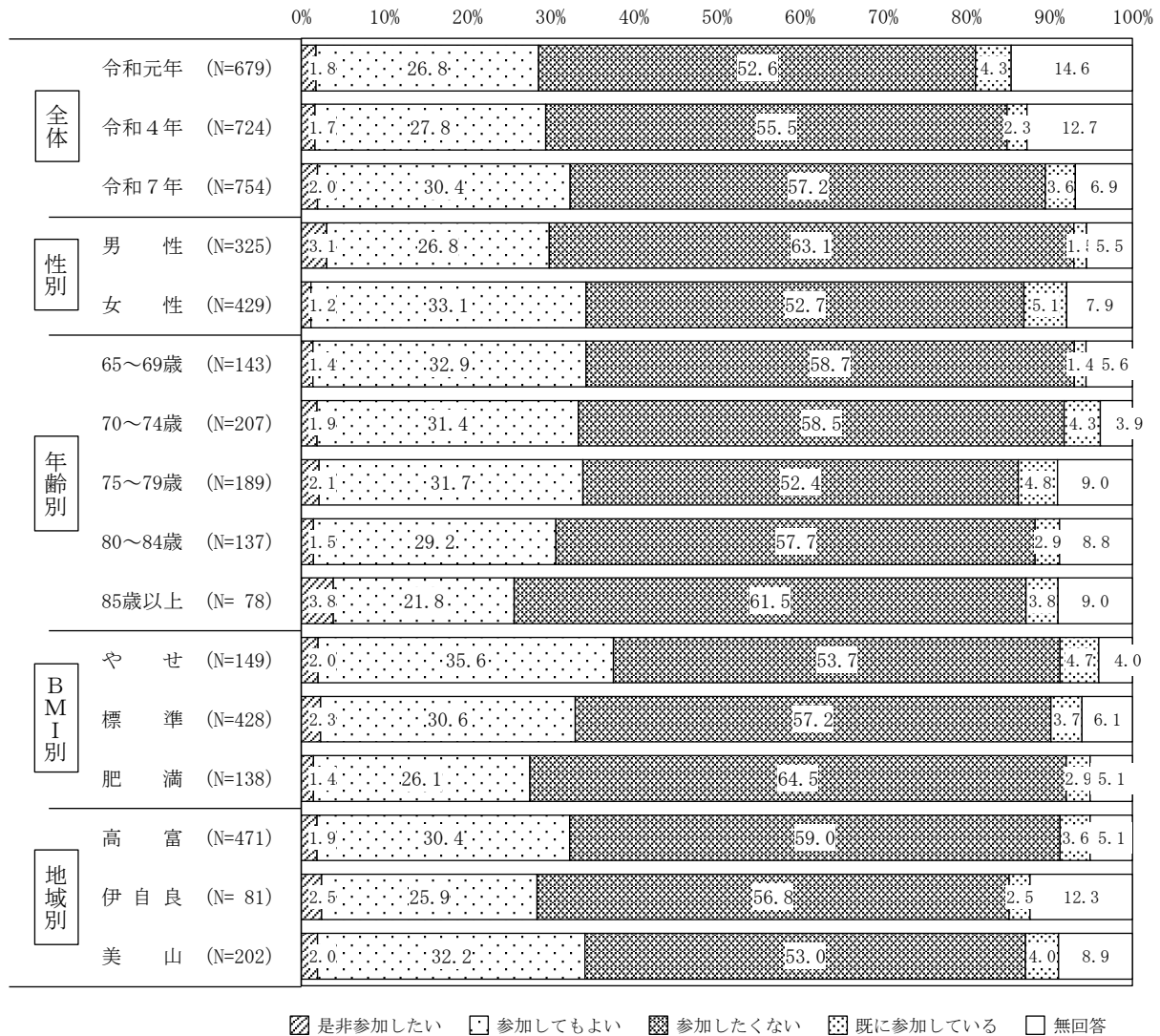
問6(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

「是非参加したい」「参加してもよい」を合計した『参加意向あり』の割合は32.4%となっています。令和元年、令和4年と比較して、『参加意向あり』の割合は若干増加しています。

性別でみると、『参加意向あり』の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、『参加意向あり』の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

図表 2-6(3) グループ活動への企画・運営（お世話役）としての参加

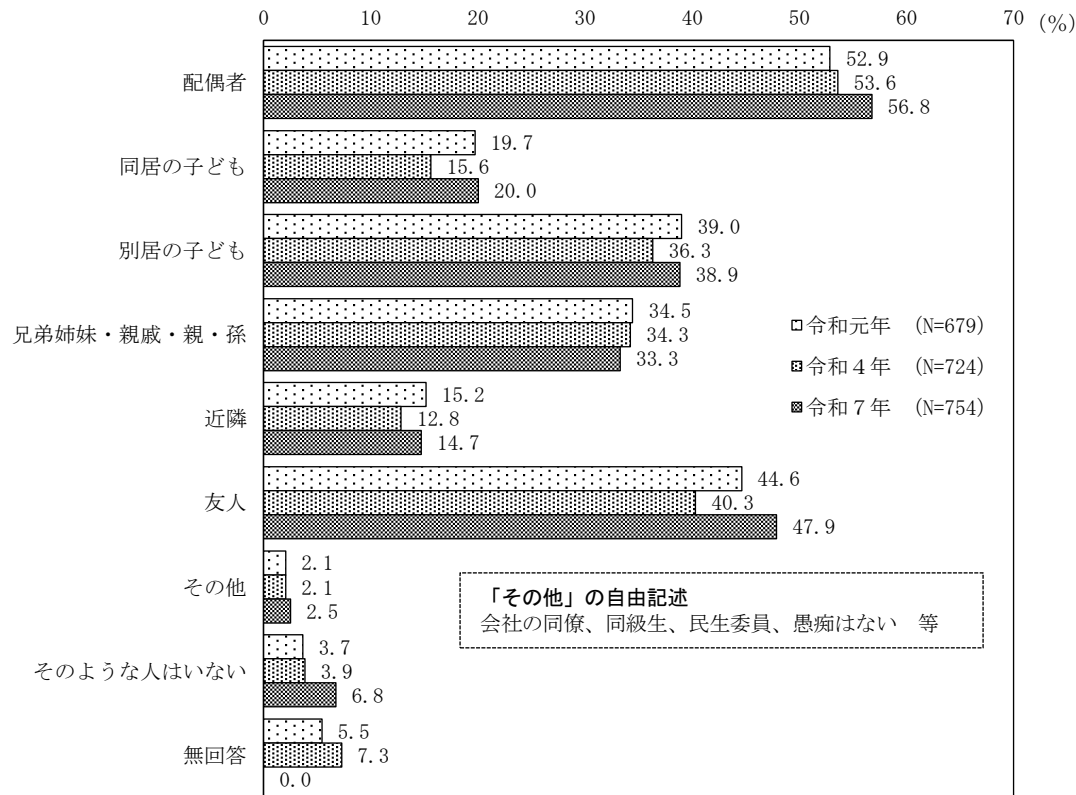


問7 たすけあいについて

問7(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が56.8%と最も高く、次いで「友人」（47.9%）、「別居の子ども」（38.9%）となっています。令和元年、令和4年と比較して「配偶者」「友人」の割合が増加しています。

図表 2-7(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人



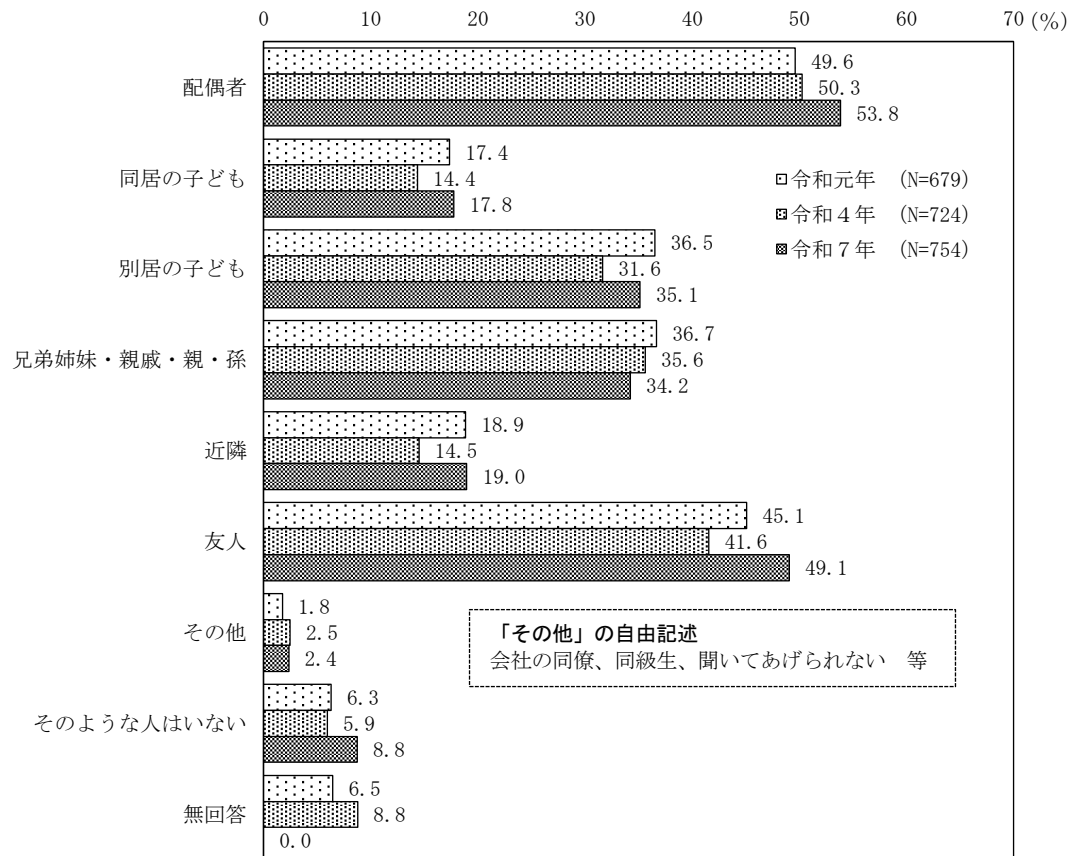
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
令和7年 (N=754)	56.8	20.0	38.9	33.3	14.7	47.9	2.5	6.8	0.0
男性 (N=325)	70.8	15.4	26.8	24.0	9.5	33.2	2.5	9.8	0.0
女性 (N=429)	46.2	23.5	48.0	40.3	18.6	59.0	2.6	4.4	0.0
65～69歳 (N=143)	59.4	19.6	40.6	29.4	11.2	58.7	7.0	9.1	0.0
70～74歳 (N=207)	67.1	21.3	40.6	38.6	12.6	49.3	1.9	5.3	0.0
75～79歳 (N=189)	58.7	18.5	42.3	31.2	14.3	54.5	1.1	4.2	0.0
80～84歳 (N=137)	44.5	20.4	34.3	32.8	21.2	35.8	1.5	8.0	0.0
85歳以上 (N= 78)	41.0	20.5	30.8	32.1	16.7	29.5	1.3	10.3	0.0
やせ (N=149)	55.0	22.8	51.0	38.3	19.5	58.4	4.0	3.4	0.0
標準 (N=428)	61.0	19.2	36.9	32.7	14.3	46.0	2.1	7.0	0.0
肥満 (N=138)	50.7	21.0	34.8	33.3	13.8	44.9	2.2	7.2	0.0
高富 (N=471)	57.1	22.1	36.9	33.1	13.6	48.6	2.8	5.7	0.0
伊自良 (N= 81)	53.1	16.0	33.3	24.7	12.3	39.5	3.7	9.9	0.0
美山 (N=202)	57.4	16.8	45.5	37.1	18.3	49.5	1.5	7.9	0.0

20%以上～30%未満 30%以上

問7(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が53.8%と最も高く、次いで「友人」（49.1%）、「別居の子ども」（35.1%）となっています。令和元年、令和4年と比較して「配偶者」「別居の子ども」の割合が増加しています。

図表 2-7(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人



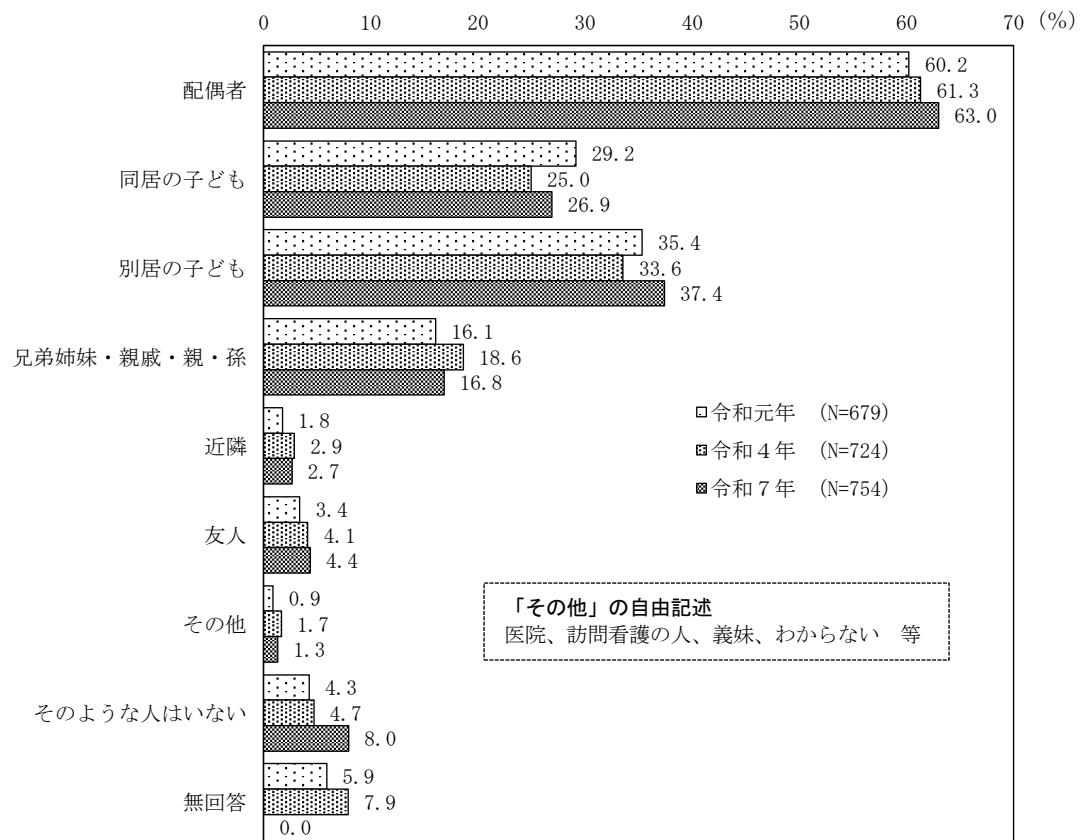
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
令和7年 (N=754)	53.8	17.8	35.1	34.2	19.0	49.1	2.4	8.8	0.0
男性 (N=325)	69.2	14.8	28.0	26.8	13.2	32.9	2.2	10.8	0.0
女性 (N=429)	42.2	20.0	40.6	39.9	23.3	61.3	2.6	7.2	0.0
65～69歳 (N=143)	58.0	17.5	42.0	28.7	12.6	55.2	5.6	11.2	0.0
70～74歳 (N=207)	62.3	21.3	37.7	41.1	14.5	51.2	1.9	6.3	0.0
75～79歳 (N=189)	56.1	13.8	35.4	33.9	21.7	54.5	1.6	5.3	0.0
80～84歳 (N=137)	43.1	18.2	27.7	29.9	26.3	40.1	1.5	11.7	0.0
85歳以上 (N= 78)	37.2	17.9	28.2	34.6	23.1	34.6	1.3	14.1	0.0
やせ (N=149)	50.3	20.1	44.3	32.2	28.2	56.4	6.0	4.0	0.0
標準 (N=428)	57.9	16.4	32.9	34.8	17.5	48.8	0.9	9.1	0.0
肥満 (N=138)	51.4	20.3	35.5	37.7	15.9	44.9	3.6	8.7	0.0
高富 (N=471)	53.7	19.5	34.6	34.8	16.8	49.5	2.3	7.6	0.0
伊自良 (N= 81)	48.1	14.8	28.4	28.4	16.0	40.7	2.5	12.3	0.0
美山 (N=202)	56.4	14.9	39.1	35.1	25.2	51.5	2.5	9.9	0.0

20%以上～30%未満 30%以上

問7(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が63.0%と最も高く、次いで「別居の子ども」(37.4%)、「同居の子ども」(26.9%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「配偶者」の割合が増加しています。

図表 2-7(3) 看病や世話をしてくれる人



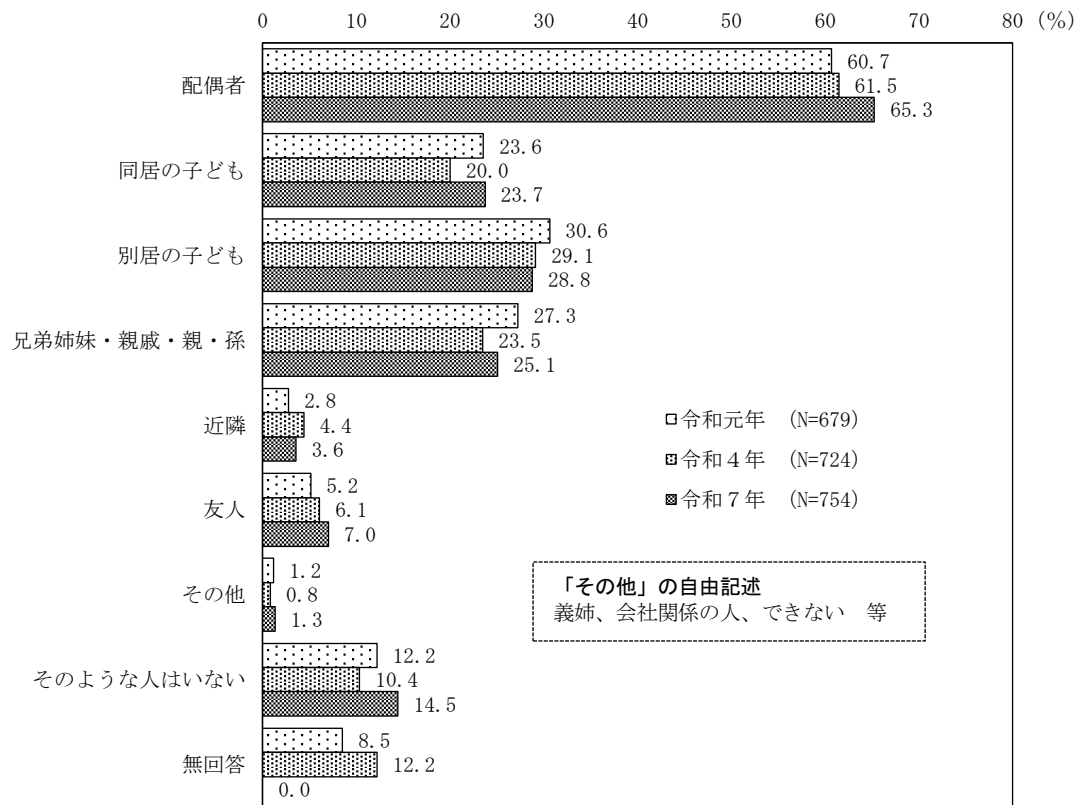
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
令和7年 (N=754)	63.0	26.9	37.4	16.8	2.7	4.4	1.3	8.0	0.0
男性 (N=325)	76.6	19.1	25.8	14.2	0.9	1.2	0.6	9.2	0.0
女性 (N=429)	52.7	32.9	46.2	18.9	4.0	6.8	1.9	7.0	0.0
65～69歳 (N=143)	69.2	21.7	29.4	14.0	1.4	2.1	1.4	10.5	0.0
70～74歳 (N=207)	75.8	28.5	36.2	14.5	1.4	4.3	1.0	4.3	0.0
75～79歳 (N=189)	61.9	25.4	39.2	18.5	4.2	7.9	1.1	5.8	0.0
80～84歳 (N=137)	50.4	31.4	40.9	20.4	2.9	2.9	1.5	9.5	0.0
85歳以上 (N= 78)	42.3	28.2	44.9	17.9	3.8	2.6	2.6	15.4	0.0
やせ (N=149)	59.7	30.9	49.0	19.5	4.0	6.7	0.0	6.0	0.0
標準 (N=428)	67.3	26.2	34.8	14.5	2.6	4.0	2.3	7.0	0.0
肥満 (N=138)	58.0	24.6	36.2	19.6	2.2	4.3	0.0	11.6	0.0
高富 (N=471)	64.3	27.0	36.9	16.6	3.0	4.2	1.5	7.9	0.0
伊自良 (N= 81)	64.2	28.4	38.3	16.0	1.2	6.2	0.0	4.9	0.0
美山 (N=202)	59.4	26.2	38.1	17.8	2.5	4.0	1.5	9.4	0.0

20%以上～30%未満 30%以上

問7(4) 反対に看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

「配偶者」の割合が65.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」(28.8%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(25.1%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「配偶者」の割合が増加しています。

図表 2-7(4) 看病や世話をしてくれる人



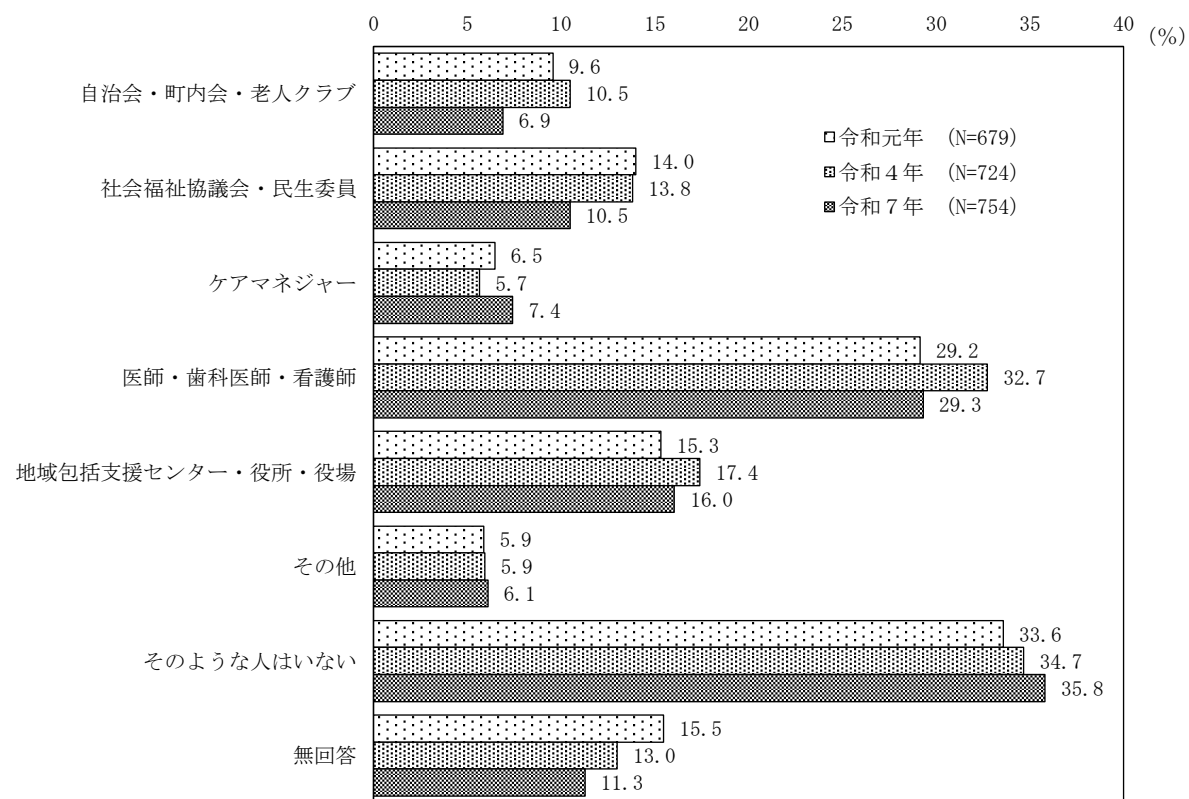
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
令和7年 (N=754)	65.3	23.7	28.8	25.1	3.6	7.0	1.3	14.5	0.0
男 性 (N=325)	75.7	19.4	17.2	19.4	1.2	1.5	0.9	13.8	0.0
女 性 (N=429)	57.3	27.0	37.5	29.4	5.4	11.2	1.6	14.9	0.0
65～69 歳 (N=143)	76.2	21.7	32.9	30.1	2.1	5.6	1.4	10.5	0.0
70～74 歳 (N=207)	77.8	26.6	34.8	30.0	4.3	8.2	1.0	6.3	0.0
75～79 歳 (N=189)	67.2	21.7	31.2	24.3	4.8	10.1	0.5	11.1	0.0
80～84 歳 (N=137)	48.2	28.5	16.8	15.3	2.2	5.8	2.2	22.6	0.0
85 歳以上 (N= 78)	37.2	16.7	20.5	21.8	3.8	1.3	2.6	37.2	0.0
や せ (N=149)	62.4	28.2	45.0	30.9	5.4	8.1	2.7	9.4	0.0
標 準 (N=428)	68.7	22.9	26.6	22.9	3.5	6.8	1.2	14.5	0.0
肥 満 (N=138)	62.3	24.6	24.6	28.3	2.2	8.7	0.0	13.0	0.0
高 富 (N=471)	66.7	25.5	27.4	22.9	3.0	6.6	1.3	13.0	0.0
伊 自 良 (N= 81)	64.2	17.3	25.9	23.5	2.5	3.7	0.0	19.8	0.0
美 山 (N=202)	62.4	22.3	33.2	30.7	5.4	9.4	2.0	15.8	0.0

20%以上～30%未満 30%以上

問 7 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をおしえてください（いくつでも）

「そのような人はいない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」（29.3%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（16.0%）となっています。令和元年、令和 4 年と比較して「そのような人はいない」の割合が増加しています。

図表 2-7(5) 家族や友人・知人以外の相談相手



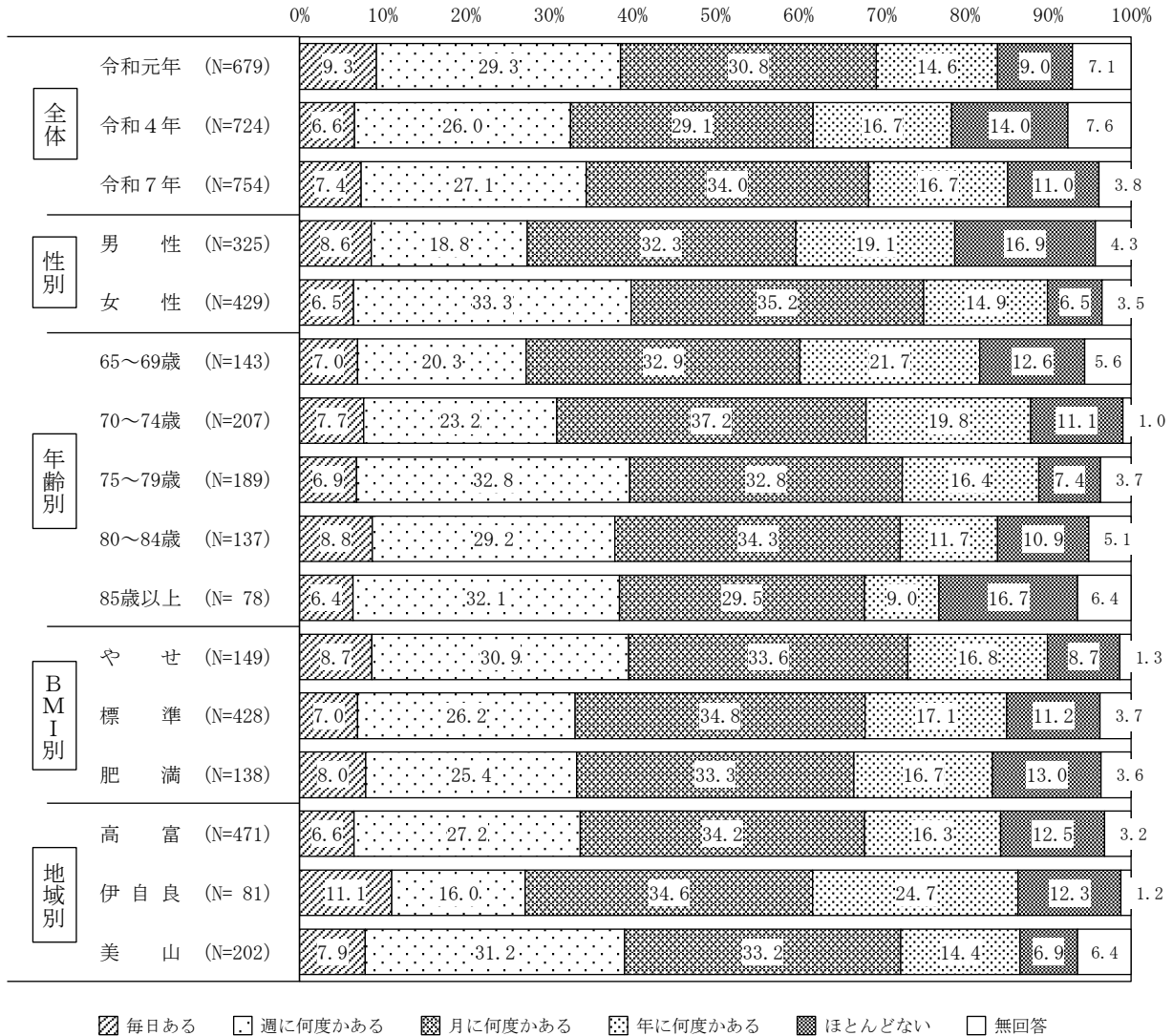
	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
令和 7 年 (N=754)	6.9	10.5	7.4	29.3	16.0	6.1	35.8	11.3
男 性 (N=325)	11.7	10.2	4.3	30.8	14.8	7.4	35.1	11.4
女 性 (N=429)	3.3	10.7	9.8	28.2	17.0	5.1	36.4	11.2
65～69 歳 (N=143)	8.4	4.9	4.9	23.8	14.0	7.0	43.4	7.7
70～74 歳 (N=207)	5.8	6.8	3.4	32.9	11.1	7.2	40.1	8.7
75～79 歳 (N=189)	5.8	10.6	9.0	31.2	20.1	7.4	30.2	12.7
80～84 歳 (N=137)	8.0	11.7	8.0	25.5	17.5	2.9	35.0	13.9
85 歳以上 (N= 78)	7.7	28.2	17.9	32.1	20.5	3.8	25.6	16.7
や せ (N=149)	6.0	10.7	8.7	27.5	20.8	6.0	38.3	8.1
標 準 (N=428)	8.2	10.5	6.5	32.5	16.6	6.8	32.0	11.4
肥 満 (N=138)	4.3	10.1	7.2	25.4	12.3	4.3	42.8	12.3
高 富 (N=471)	6.2	9.6	7.6	27.8	15.5	5.7	38.0	11.0
伊 自 良 (N= 81)	8.6	14.8	6.2	25.9	17.3	6.2	38.3	7.4
美 山 (N=202)	7.9	10.9	7.4	34.2	16.8	6.9	29.7	13.4

20%以上～30%未満 30%以上

問7(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

「月に何度かある」の割合が34.0%と最も高く、次いで「週に何度かある」(27.1%)、「年に何度かある」(16.7%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「月に何度かある」の割合が増加しています。

図表 2-7(6) 友人・知人と会う頻度



問7(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

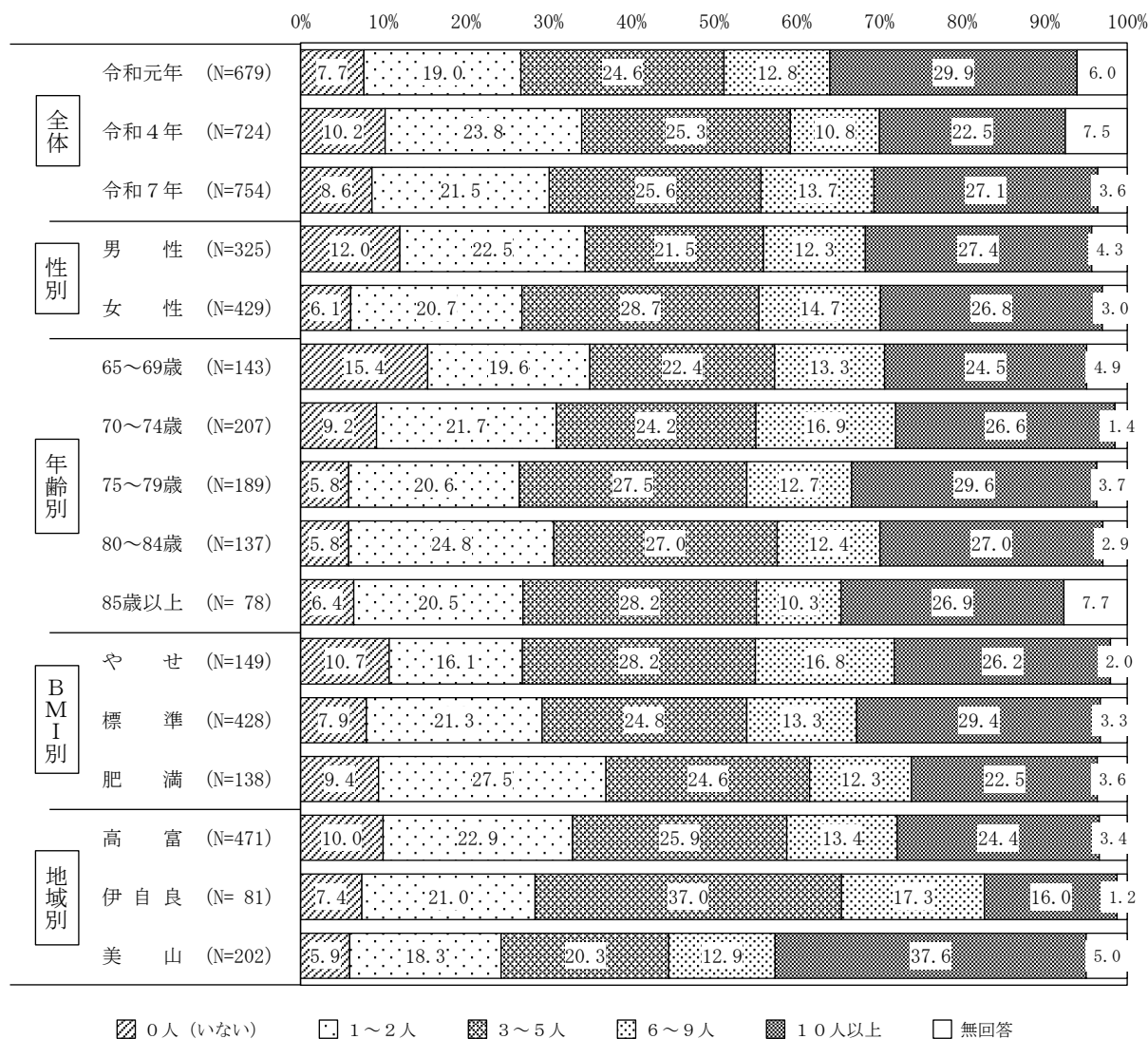
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

「10人以上」の割合が27.1%と最も高く、次いで「3～5人」(25.6%)、「1～2人」(21.5%)となっています。

年齢別でみると、「0人(いない)」の割合は、「65～69歳」で高くなっています。「

地域別でみると、「10人以上」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

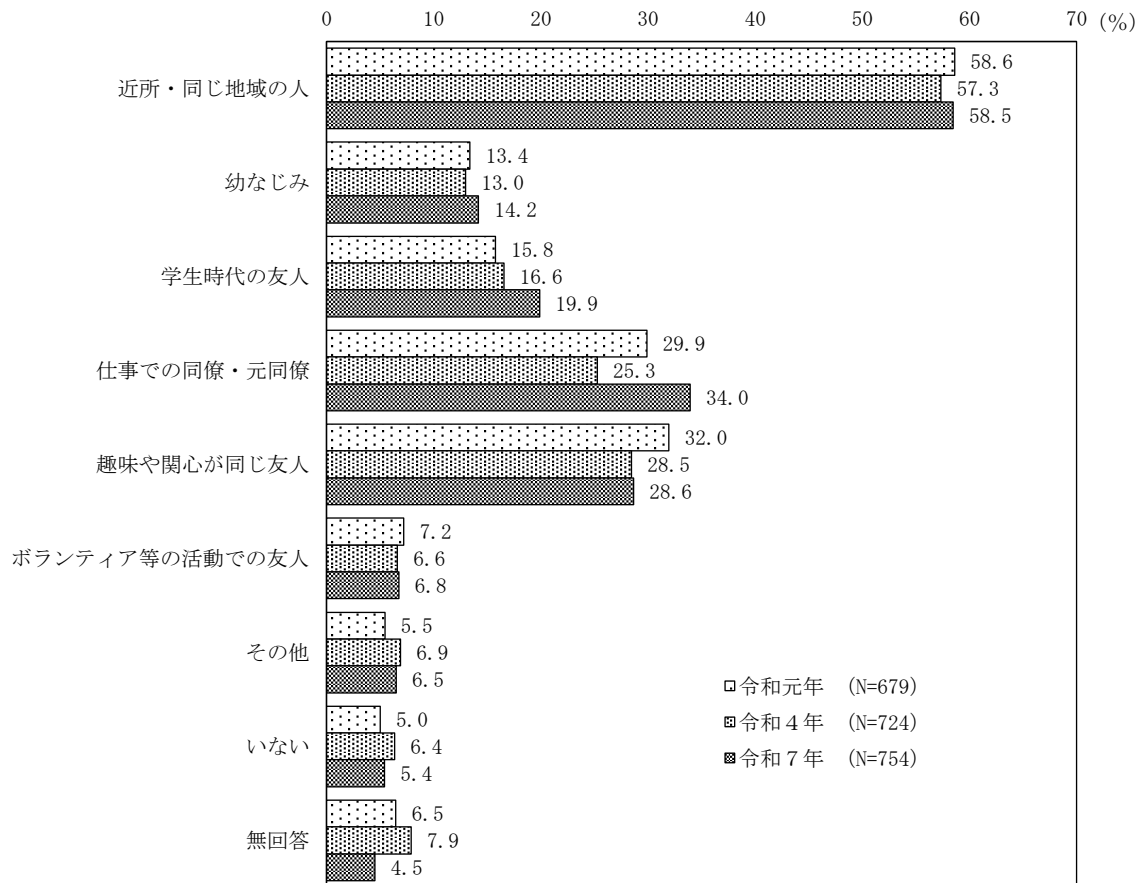
図表 2-7(7) この1か月間、何人の友人・知人と会ったか



問7(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が58.5%と最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」(34.0%)、「趣味や関心が同じ友人」(28.6%)、となっています。令和元年、令和4年と比較して「幼なじみ」「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が増加しています。

図表 2-7(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人が



	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
令和7年 (N=754)	58.5	14.2	19.9	34.0	28.6	6.8	6.5	5.4	4.5
男性 (N=325)	50.2	17.8	19.1	31.4	28.0	5.5	7.1	9.5	4.9
女性 (N=429)	64.8	11.4	20.5	35.9	29.1	7.7	6.1	2.3	4.2
65～69歳 (N=143)	39.2	18.9	30.1	47.6	30.1	3.5	9.1	5.6	4.9
70～74歳 (N=207)	59.4	12.6	20.8	37.7	29.0	4.8	2.4	7.2	1.9
75～79歳 (N=189)	61.9	15.9	19.0	35.4	33.9	11.1	6.9	3.7	5.8
80～84歳 (N=137)	63.5	10.2	11.7	22.6	25.5	7.3	9.5	5.1	6.6
85歳以上 (N=78)	74.4	12.8	15.4	15.4	17.9	6.4	6.4	5.1	3.8
やせ (N=149)	59.1	12.1	18.8	41.6	28.2	10.1	4.0	3.4	2.7
標準 (N=428)	60.3	15.7	19.2	33.9	30.8	6.3	6.5	4.9	3.5
肥満 (N=138)	54.3	13.0	22.5	31.9	28.3	4.3	8.7	8.7	4.3
高富 (N=471)	53.5	11.9	18.5	35.0	30.1	6.4	6.6	6.4	4.7
伊自良 (N=81)	61.7	9.9	18.5	32.1	19.8	6.2	11.1	6.2	2.5
美山 (N=202)	68.8	21.3	23.8	32.2	28.7	7.9	4.5	3.0	5.0

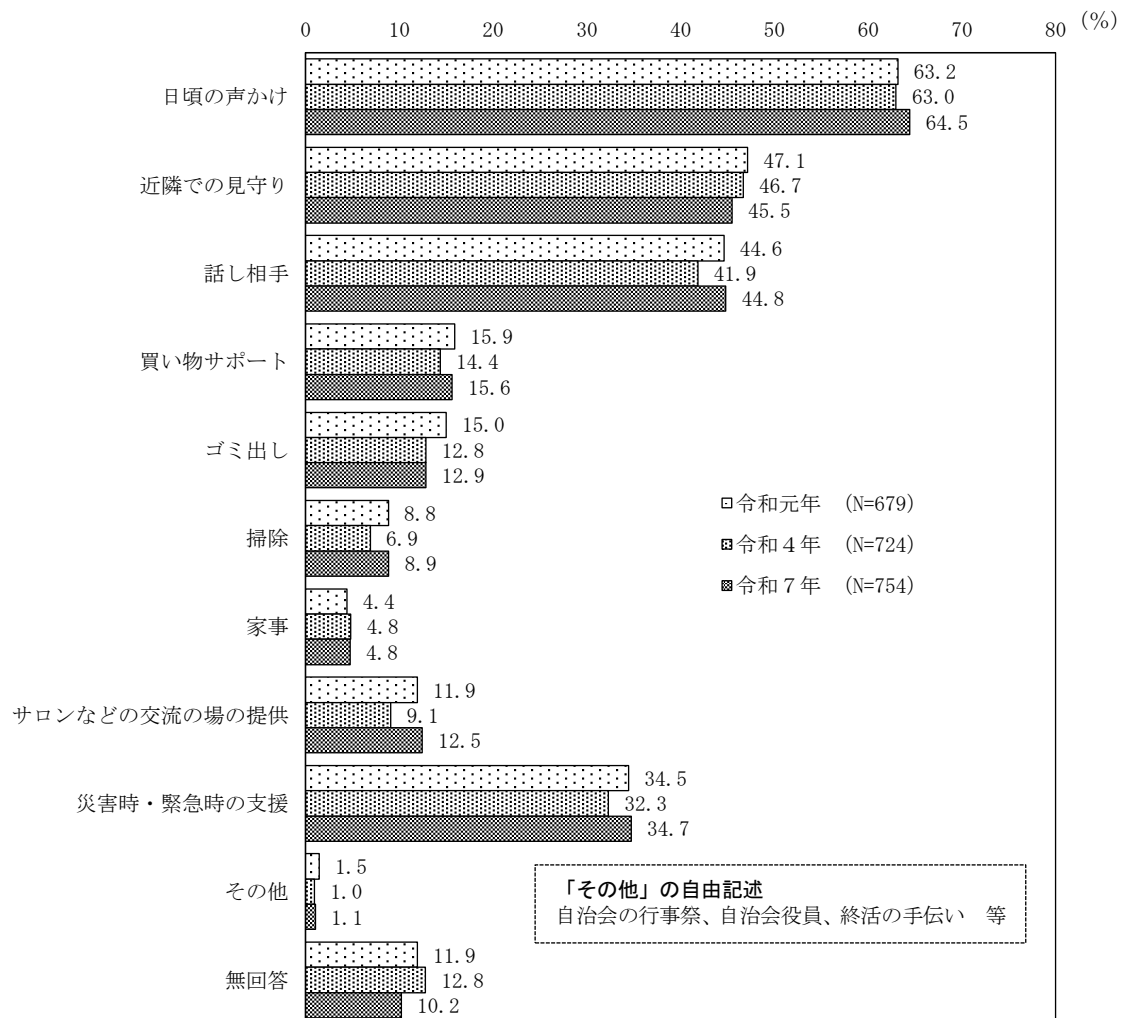
20%以上～30%未満

30%以上

問 7 (9) 地域住民自らによる高齢者支援として考えられるものは何ですか (いくつでも)

「日頃の声かけ」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「近隣での見守り」(45.5%)、「話し相手」(44.8%)、「災害時・緊急時の支援」(34.7%) となっています。

図表 2-7(9) 地域住民自らによる高齢者支援として考えられるもの



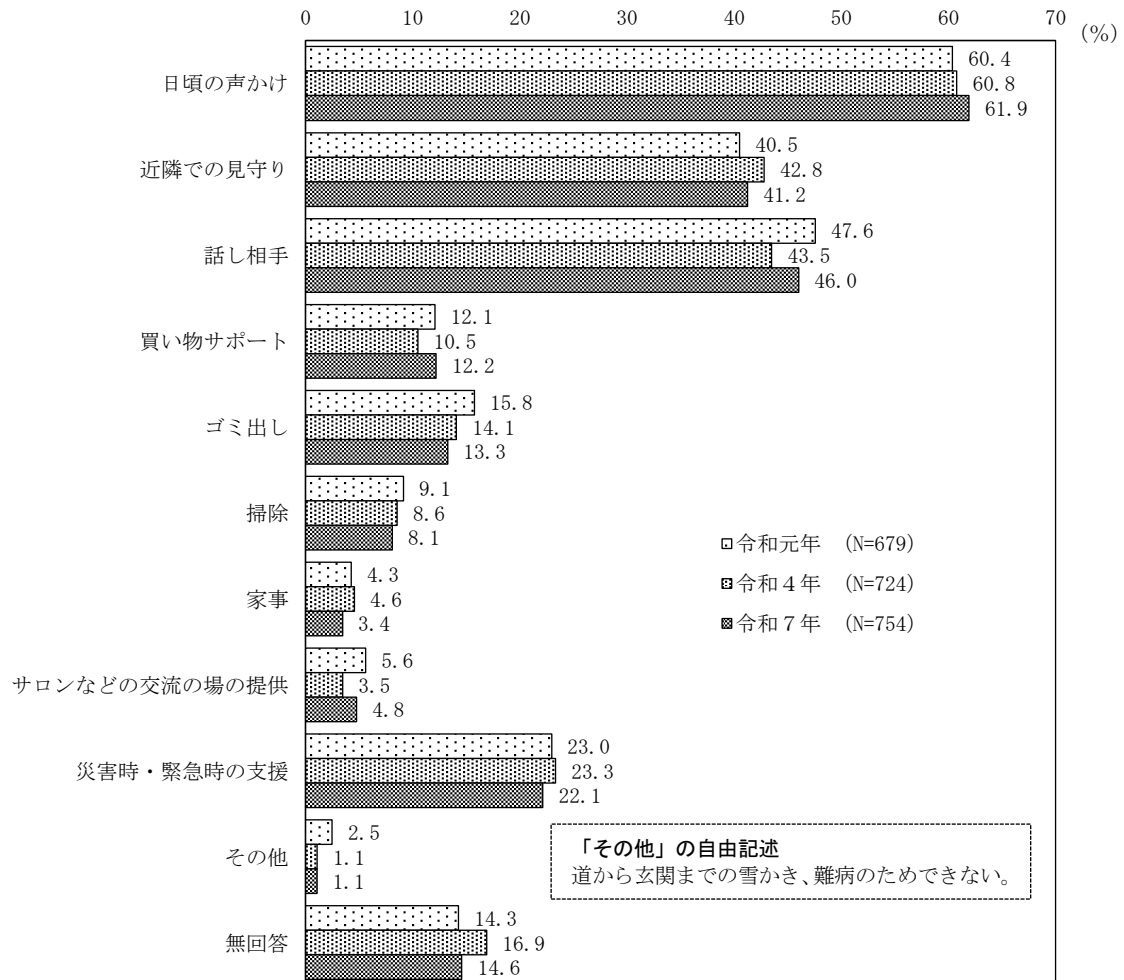
	日頃の声かけ	近隣での見守り	話し相手	買い物サポート	ゴミ出し	掃除	家事	サロンなどの交流の場の提供	災害時・緊急時の支援	その他	無回答
令和 7 年 (N=754)	64.5	45.5	44.8	15.6	12.9	8.9	4.8	12.5	34.7	1.1	10.2
男 性 (N=325)	61.8	42.8	36.9	9.8	12.6	8.9	3.4	7.7	37.5	0.9	10.5
女 性 (N=429)	66.4	47.6	50.8	20.0	13.1	8.9	5.8	16.1	32.6	1.2	10.0
65～69 歳 (N=143)	65.7	55.9	43.4	20.3	15.4	10.5	7.0	12.6	44.8	1.4	8.4
70～74 歳 (N=207)	72.0	50.2	47.3	17.4	12.6	10.1	5.3	13.0	38.6	0.5	4.8
75～79 歳 (N=189)	61.9	37.6	46.0	14.3	12.2	7.4	2.1	10.6	32.8	1.1	13.8
80～84 歳 (N=137)	59.1	44.5	43.8	13.9	10.2	5.1	4.4	12.4	26.3	1.5	13.9
85 歳以上 (N= 78)	57.7	34.6	39.7	9.0	15.4	12.8	6.4	15.4	25.6	1.3	12.8
や せ (N=149)	67.8	53.0	49.7	20.8	14.8	10.1	8.1	20.1	41.6	2.0	4.0
標 準 (N=428)	67.5	45.8	46.3	14.5	13.3	8.6	4.2	11.9	36.0	0.5	9.3
肥 満 (N=138)	58.0	43.5	39.1	14.5	10.1	8.7	2.9	6.5	31.2	2.2	13.8
高 富 (N=471)	63.3	42.5	41.0	14.2	13.2	9.6	4.5	13.8	34.8	0.6	9.6
伊 自 良 (N= 81)	61.7	49.4	46.9	12.3	7.4	4.9	0.0	13.6	32.1	1.2	8.6
美 山 (N=202)	68.3	51.0	53.0	20.3	14.4	8.9	7.4	8.9	35.6	2.0	12.4

20%以上～30%未満 30%以上

問7(10) 【問7(9)での高齢者支援の中で】あなたができることは何ですか（いくつでも）

「日頃の声かけ」の割合が61.9%と最も高く、次いで「話し相手」（46.0%）、「近隣での見守り」（41.2%）、「災害時・緊急時の支援」（22.1%）となっています。

図表 2-7(10) あなたができる高齢者支援



	日頃の声かけ	近隣での見守り	話し相手	買い物サポート	ゴミ出し	掃除	家事	サロンなどの交流の場の提供	災害時・緊急時の支援	その他	無回答
令和7年 (N=754)	61.9	41.2	46.0	12.2	13.3	8.1	3.4	4.8	22.1	1.1	14.6
男性 (N=325)	56.0	38.8	37.5	8.3	12.9	7.1	2.8	3.1	31.1	0.6	16.0
女性 (N=429)	66.4	43.1	52.4	15.2	13.5	8.9	4.0	6.1	15.4	1.4	13.5
65～69歳 (N=143)	61.5	52.4	37.8	16.8	16.1	8.4	3.5	4.9	29.4	0.0	9.1
70～74歳 (N=207)	68.1	47.3	45.4	12.1	13.5	7.7	2.4	2.4	27.1	1.0	11.1
75～79歳 (N=189)	65.6	37.6	52.4	13.8	10.1	8.5	4.2	6.3	21.2	1.6	15.3
80～84歳 (N=137)	55.5	35.0	43.1	8.0	8.8	6.6	2.9	5.1	13.9	1.5	21.9
85歳以上 (N=78)	48.7	24.4	52.6	7.7	23.1	10.3	5.1	6.4	12.8	1.3	19.2
やせ (N=149)	68.5	47.7	51.0	19.5	20.8	10.7	7.4	8.7	19.5	1.3	8.7
標準 (N=428)	63.6	42.1	47.9	11.0	13.1	7.0	2.1	4.0	25.5	1.2	13.1
肥満 (N=138)	58.7	39.1	41.3	10.9	7.2	7.2	3.6	2.2	19.6	0.0	18.1
高富 (N=471)	61.6	37.2	44.6	11.0	13.4	8.9	2.8	4.7	22.3	0.4	15.1
伊自良 (N=81)	56.8	46.9	44.4	11.1	8.6	4.9	1.2	4.9	23.5	1.2	8.6
美山 (N=202)	64.9	48.5	50.0	15.3	14.9	7.4	5.9	5.0	21.3	2.5	15.8

20%以上～30%未満 30%以上

問 8 健康について

問 8 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

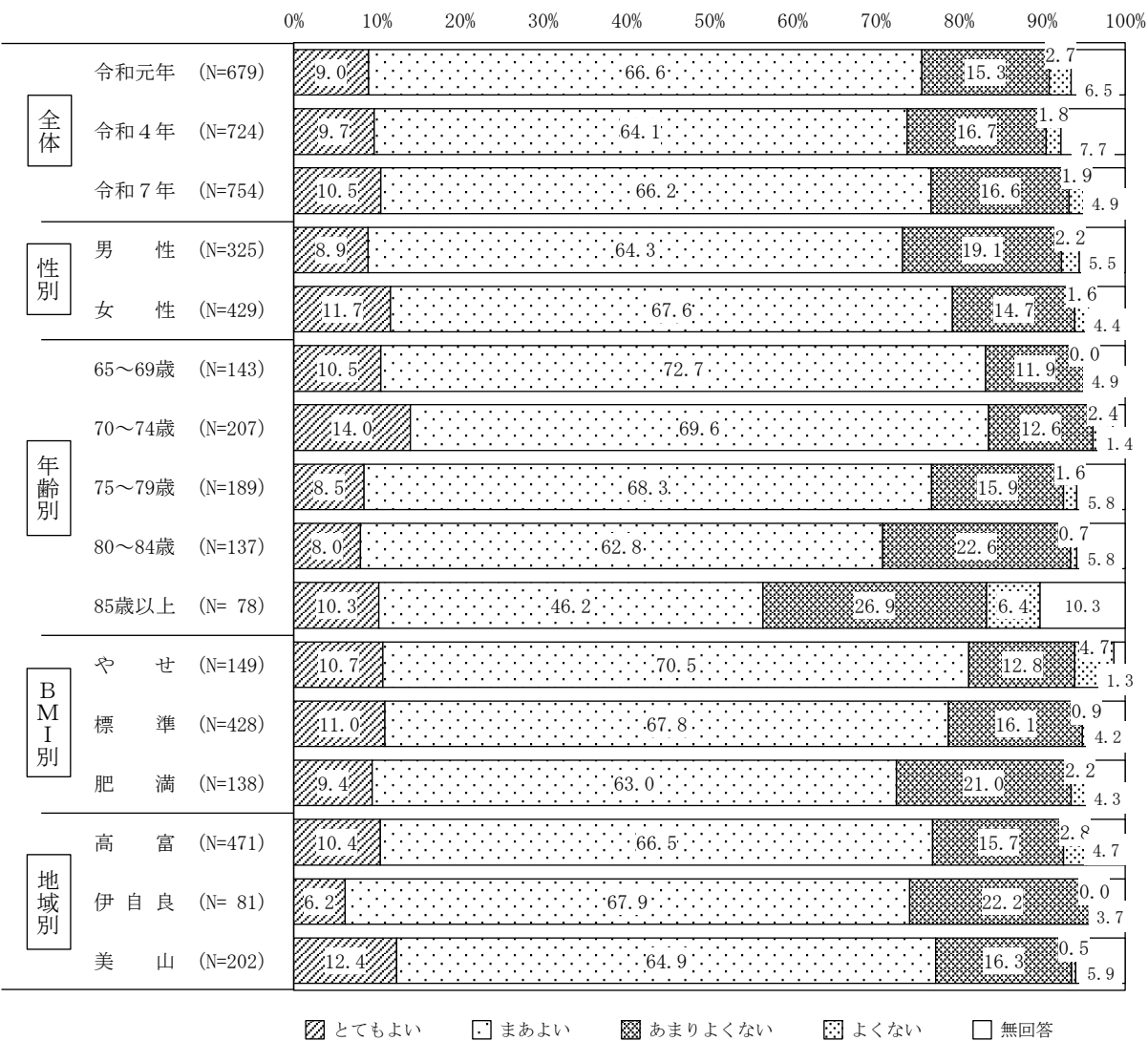
「まあよい」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「あまりよくない」(16.6%)、「とてもよい」(10.5%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「とてもよい」「まあよい」を合計した『よい』の割合が若干増加しています。

性別でみると、『よい』の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、『よい』の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

BMI別でみると、「あまりよくない」の割合は、「肥満」ほど高くなっています。

図表 2-8(1) 現在のあなたの健康状態



問8(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

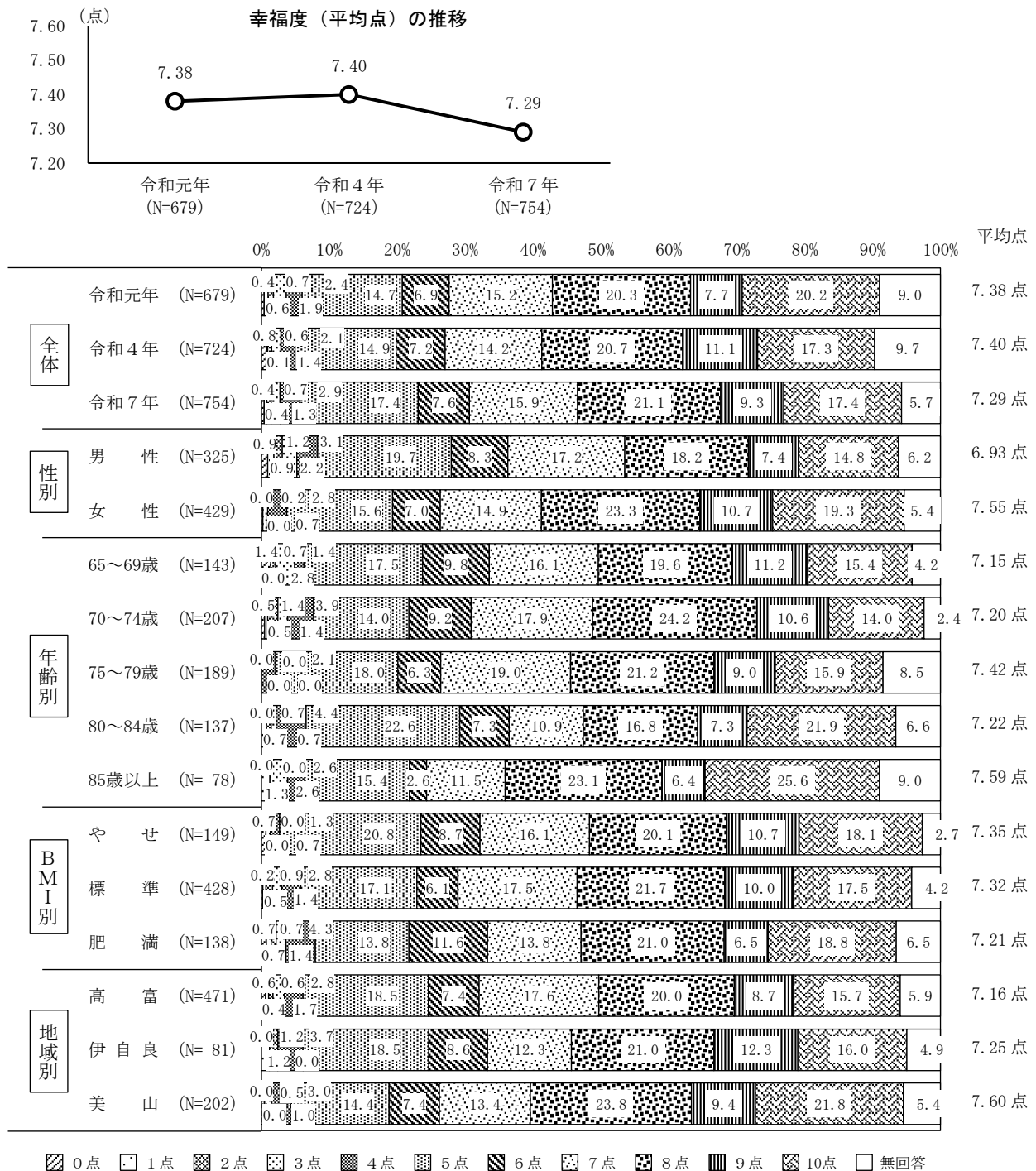
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)。

令和元年、令和4年と比較して、幸福度の平均点は7.29点と低下しています。

平均点が高いのは、性別でみると「女性」、年齢別でみると「85歳以上」、地域別でみると「美山地域」となっています。

なお、平均点が最も低いのは、「男性」の6.93点となっています。

図表 2-8(2) 幸福度

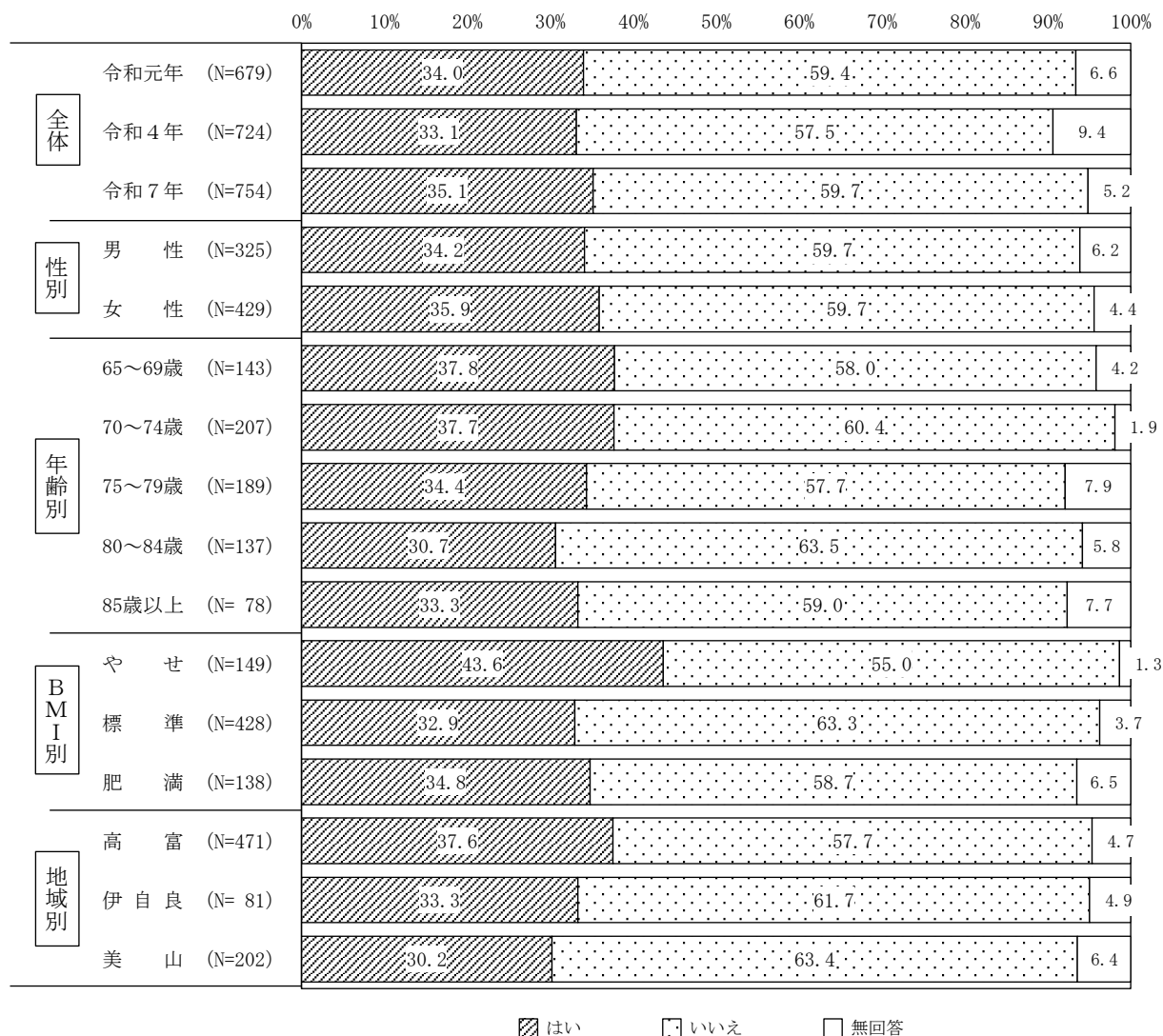


問 8 (3) この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」の割合は 35.1%、「いいえ」の割合は 59.7%となっています。令和元年、令和 4 年と比較してほぼ同じ割合となっています。

「はい」の割合が高いのは、BMI 別の「やせ」となっています。

図表 2-8(3) 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるか

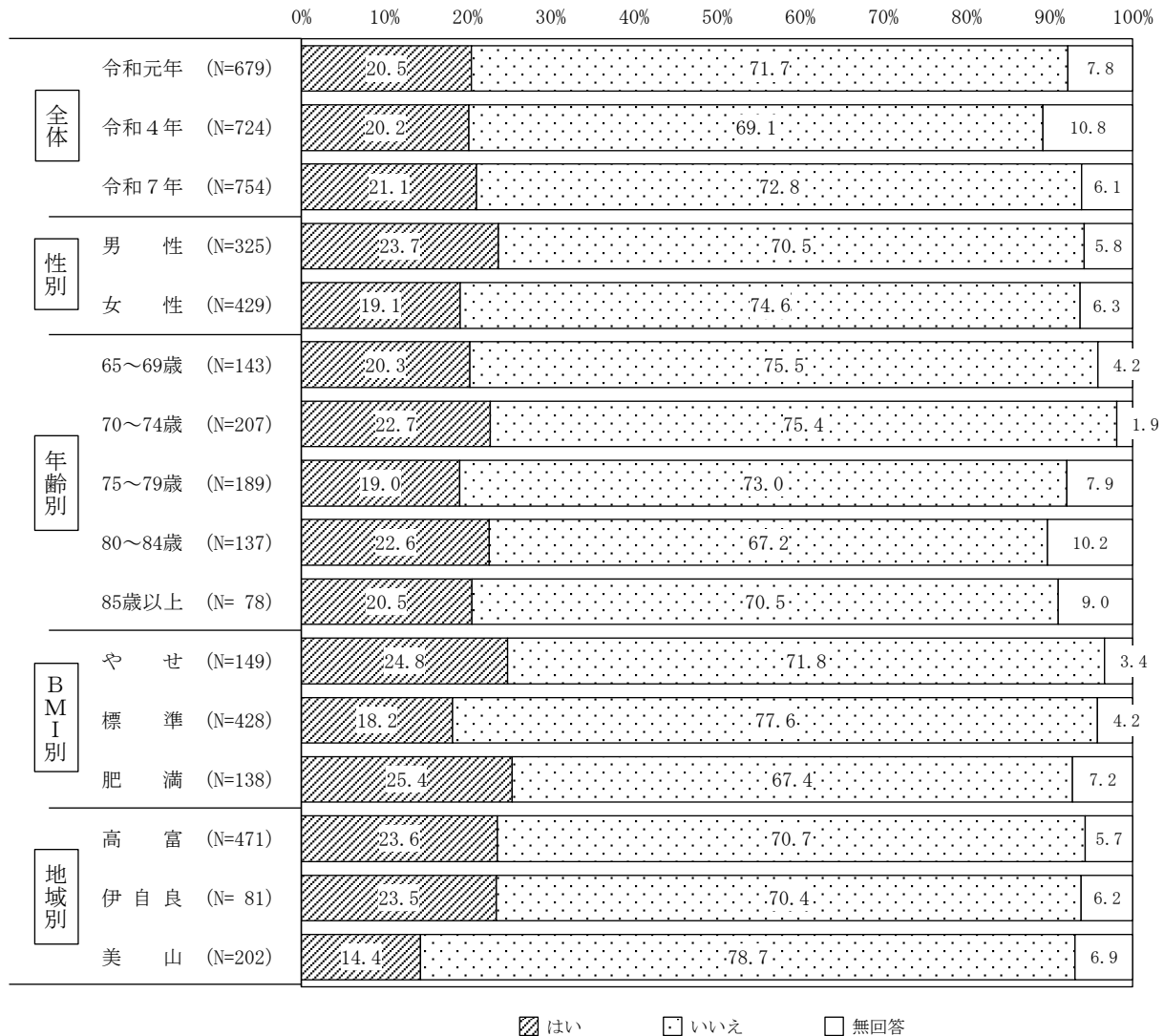


問8(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合は23.1%、「いいえ」の割合は72.6%となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「美山地域」で低くなっています。

図表 2-8(4) 興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあるか



問 8 (5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」(27.3%)、「ほぼ毎日飲む」(16.0%)となっています。

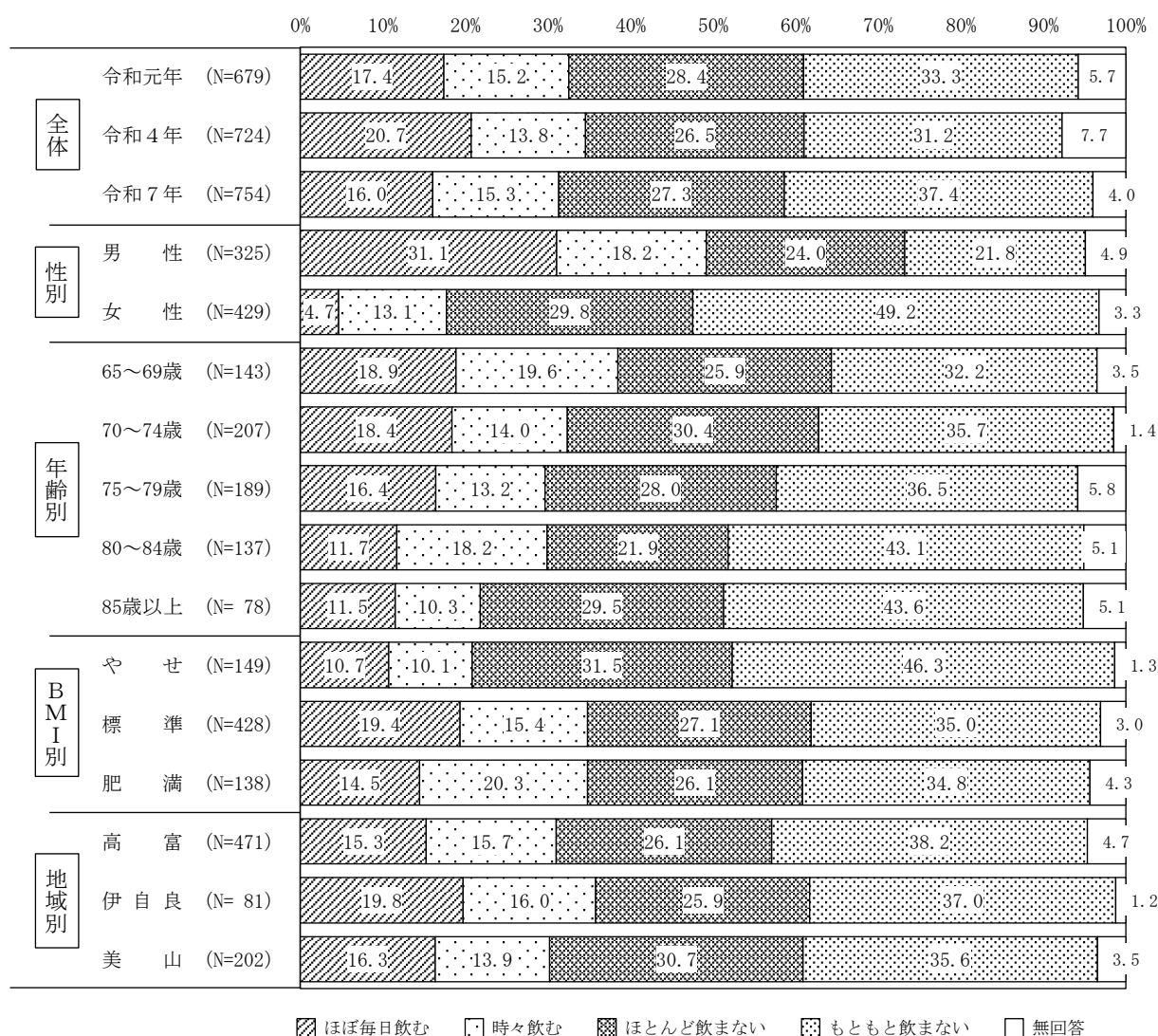
「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合計した『飲む』の割合は、令和元年、令和 4 年と比較して減少しています。

性別でみると、「ほぼ毎日飲む」の割合は、「男性」で 31.1%と高くなっています。

年齢別でみると、『飲む』の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、『飲む』の割合は、「伊自良地域」で高くなっています。

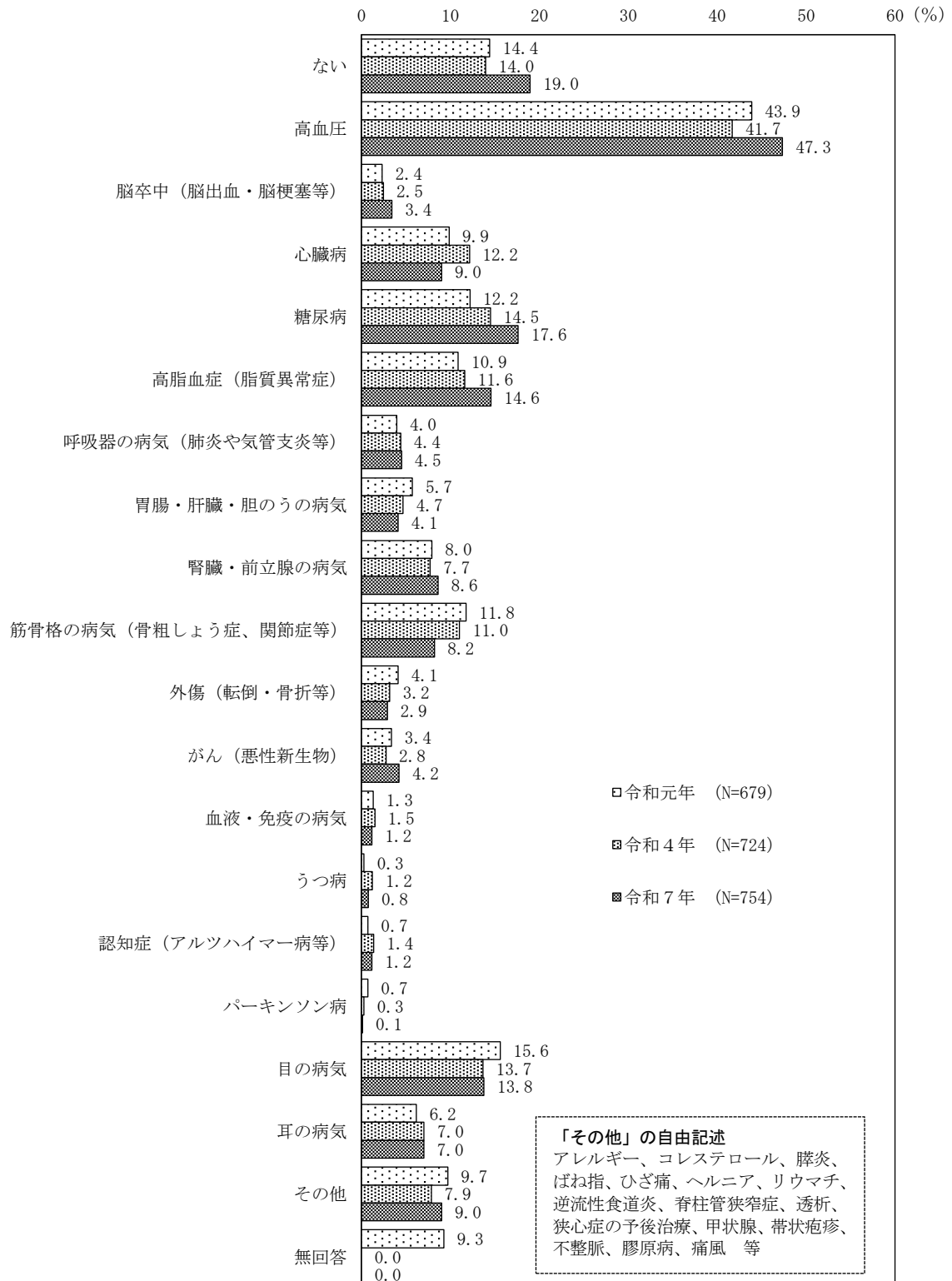
図表 2-8(5) お酒は飲むか



問8(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

「高血圧」の割合が47.3%と最も高く、次いで「ない」(19.0%)、「糖尿病」(17.6%)、「高脂血症(脂質異常症)」(14.6%)、「目の病気」(13.8%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「高血圧」「糖尿病」「高脂血症(脂質異常症)」の割合が増加していますが、一方で「ない」の割合も増加しています。

図表2-8(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はあるか



	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常症)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
令和7年 (N=707)	19.0	47.3	3.4	9.0	17.6	14.6	4.5	4.1	8.6	8.2	2.9	4.2	1.2	0.8	1.2	0.1	13.8	7.0	9.0	0.0
男 性 (N=315)	17.8	51.1	4.6	10.8	18.8	10.5	5.8	4.6	15.7	4.6	1.2	6.8	0.6	0.3	0.9	0.0	15.4	6.2	9.5	0.0
女 性 (N=379)	19.8	44.5	2.6	7.7	16.8	17.7	3.5	3.7	3.3	11.0	4.2	2.3	1.6	1.2	1.4	0.2	12.6	7.7	8.6	0.0
65～74 歳 (N=330)	21.0	44.8	2.1	4.2	17.5	16.1	3.5	5.6	6.3	5.6	0.7	2.1	1.4	2.1	0.7	0.0	10.5	4.9	11.2	0.0
75～84 歳 (N=301)	20.8	44.0	3.4	5.3	14.5	18.4	4.3	2.9	5.3	10.6	3.9	7.2	1.4	1.0	0.5	0.0	11.6	3.4	8.7	0.0
85 歳以上 (N= 72)	19.6	45.0	2.6	11.1	22.2	13.2	4.2	5.8	9.5	8.5	2.1	4.2	1.1	0.5	0.5	0.5	12.7	10.6	6.9	0.0
や せ (N=147)	11.7	55.5	3.6	13.1	17.5	8.8	6.6	2.9	13.9	8.0	5.1	4.4	0.7	0.0	2.2	0.0	19.0	7.3	9.5	0.0
標 準 (N=372)	21.8	52.6	7.7	15.4	15.4	15.4	3.8	2.6	10.3	6.4	2.6	0.0	1.3	0.0	3.8	0.0	19.2	11.5	10.3	0.0
肥 満 (N=162)	24.8	30.9	2.0	8.7	17.4	9.4	4.7	4.7	9.4	14.1	4.0	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	10.7	8.7	10.7	0.0
垂井地区 (N=151)	15.9	50.2	3.3	8.6	15.9	17.5	4.4	4.2	8.4	7.0	2.3	5.1	0.9	0.9	1.2	0.2	15.0	7.0	9.8	0.0
宮代地区 (N= 94)	18.8	58.0	6.5	8.7	23.9	12.3	4.3	3.6	8.7	5.8	2.9	5.8	2.2	0.0	0.7	0.0	12.3	4.3	6.5	0.0
表佐地区 (N=100)	16.8	46.3	3.2	10.6	17.8	15.9	3.8	4.0	8.3	9.1	3.0	5.5	1.1	0.6	1.5	0.0	16.1	7.6	10.2	0.0
栗原地区 (N= 29)	21.0	51.9	3.7	4.9	17.3	8.6	6.2	3.7	14.8	7.4	4.9	3.7	3.7	1.2	0.0	0.0	4.9	6.2	4.9	0.0
府中地区 (N=126)	23.3	48.0	4.0	6.9	17.3	13.9	5.4	4.5	6.9	6.4	2.0	1.5	0.5	1.0	1.0	0.5	11.9	5.9	7.9	0.0
岩手地区 (N= 84)	19.0	47.3	3.4	9.0	17.6	14.6	4.5	4.1	8.6	8.2	2.9	4.2	1.2	0.8	1.2	0.1	13.8	7.0	9.0	0.0
東 地 区 (N=118)	17.8	51.1	4.6	10.8	18.8	10.5	5.8	4.6	15.7	4.6	1.2	6.8	0.6	0.3	0.9	0.0	15.4	6.2	9.5	0.0

10%以上～30%未満
 30%以上

問8(7) タバコは吸っていますか

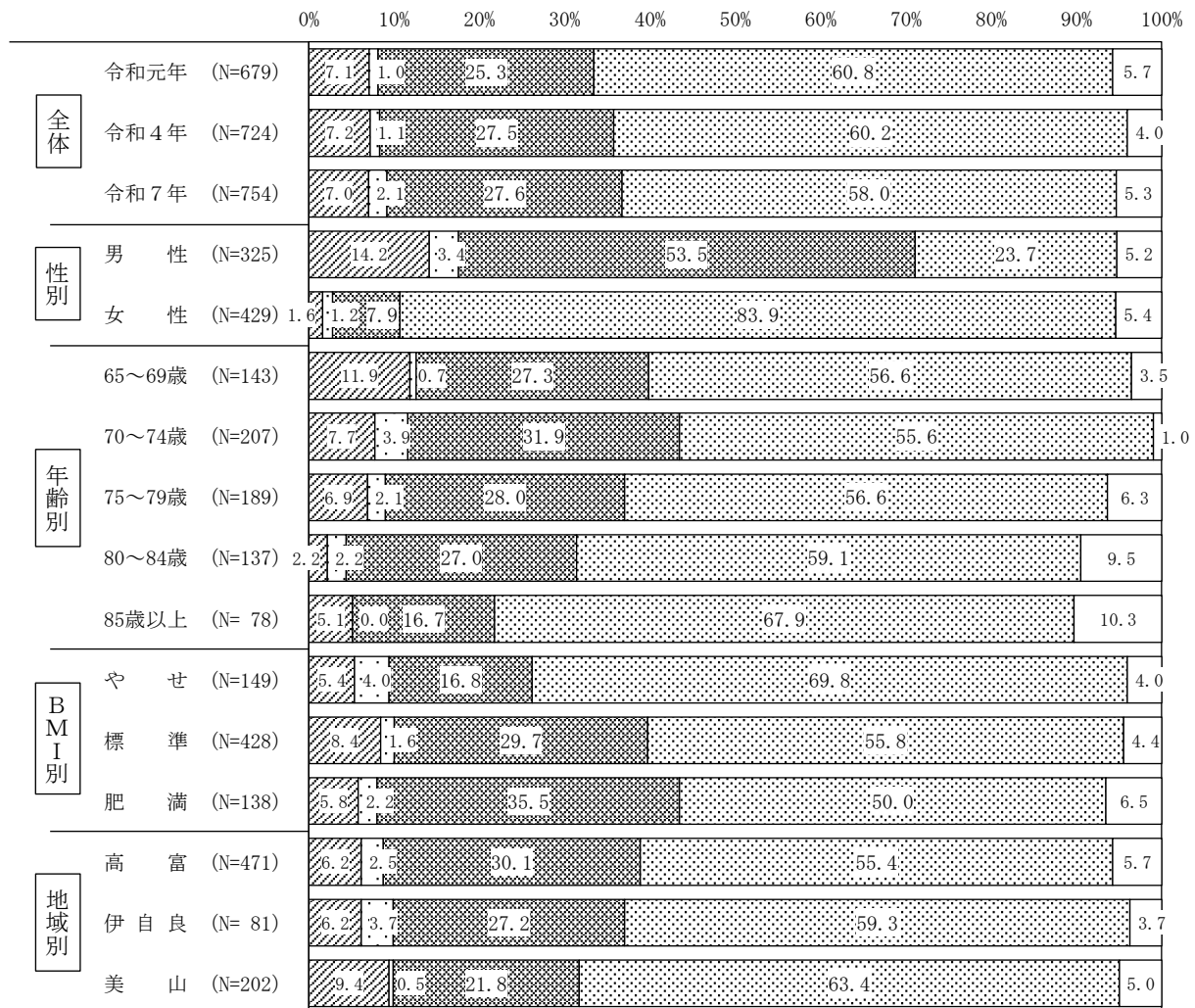
「もともと吸っていない」の割合が58.0%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」(27.6%)となっています。「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」を合計した『吸っている』の割合は、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、「男性」の『吸っている』の割合は17.6%となっています。

年齢別でみると、『吸っている』の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別でみると、「もともと吸っていない」の割合は、「美山地域」で高くなっています。

図表 2-8(7) タバコは吸っているか



ほぼ毎日吸っている
 時々吸っている
 吸っていたがやめた
 もともと吸っていない
 無回答

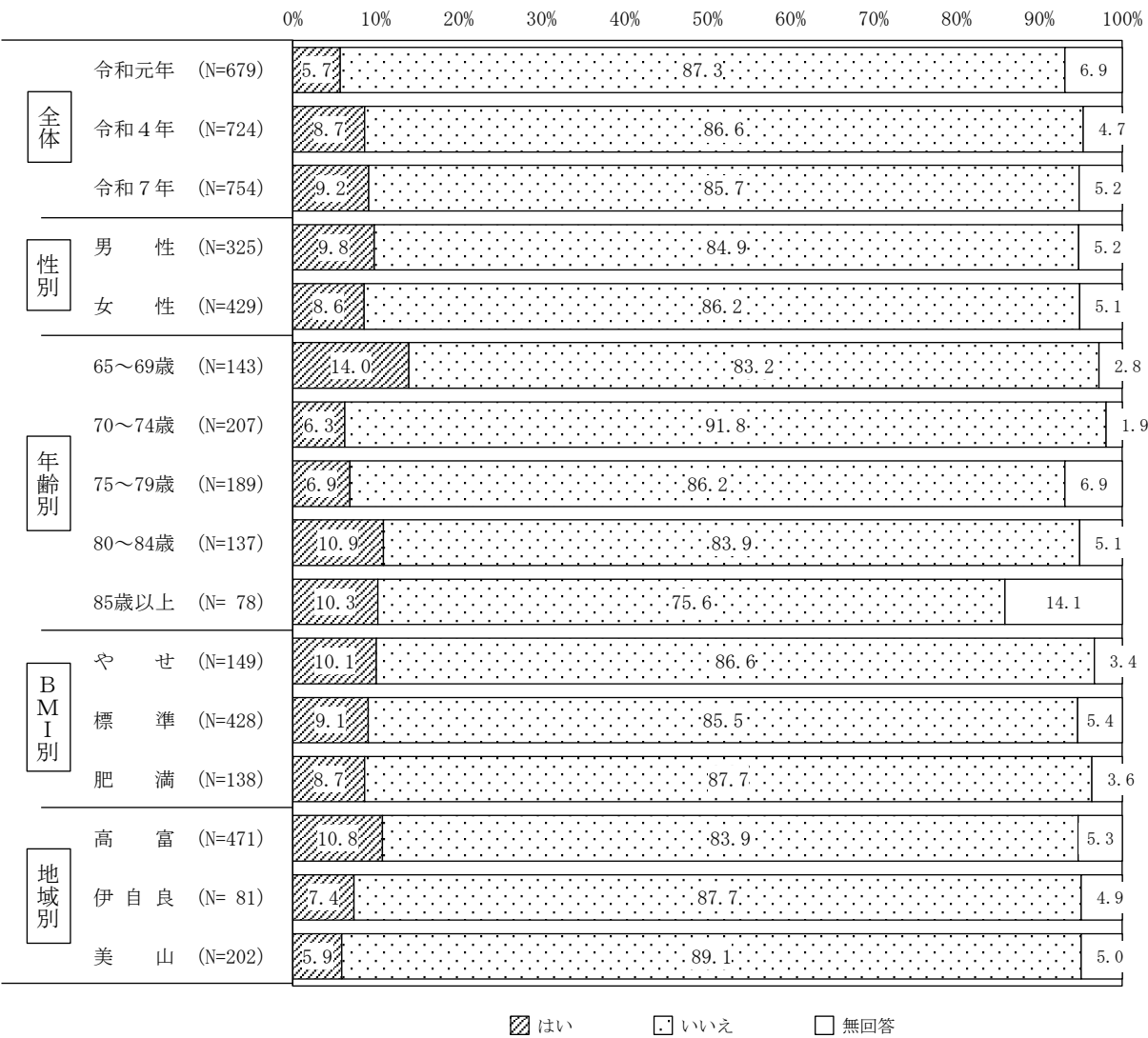
問9 認知症について

問9(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

「はい」の割合が9.2%、「いいえ」の割合が85.7%となっています。令和元年、令和4年度とほぼ同じ割合となっています。

「はい」の割合が高いのは、性別でみると「男性」、年齢別でみると「65～69歳」「80～84歳」「85歳以上」、地域別でみると「高富地域」となっています。

図表 2-9(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか



問9(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

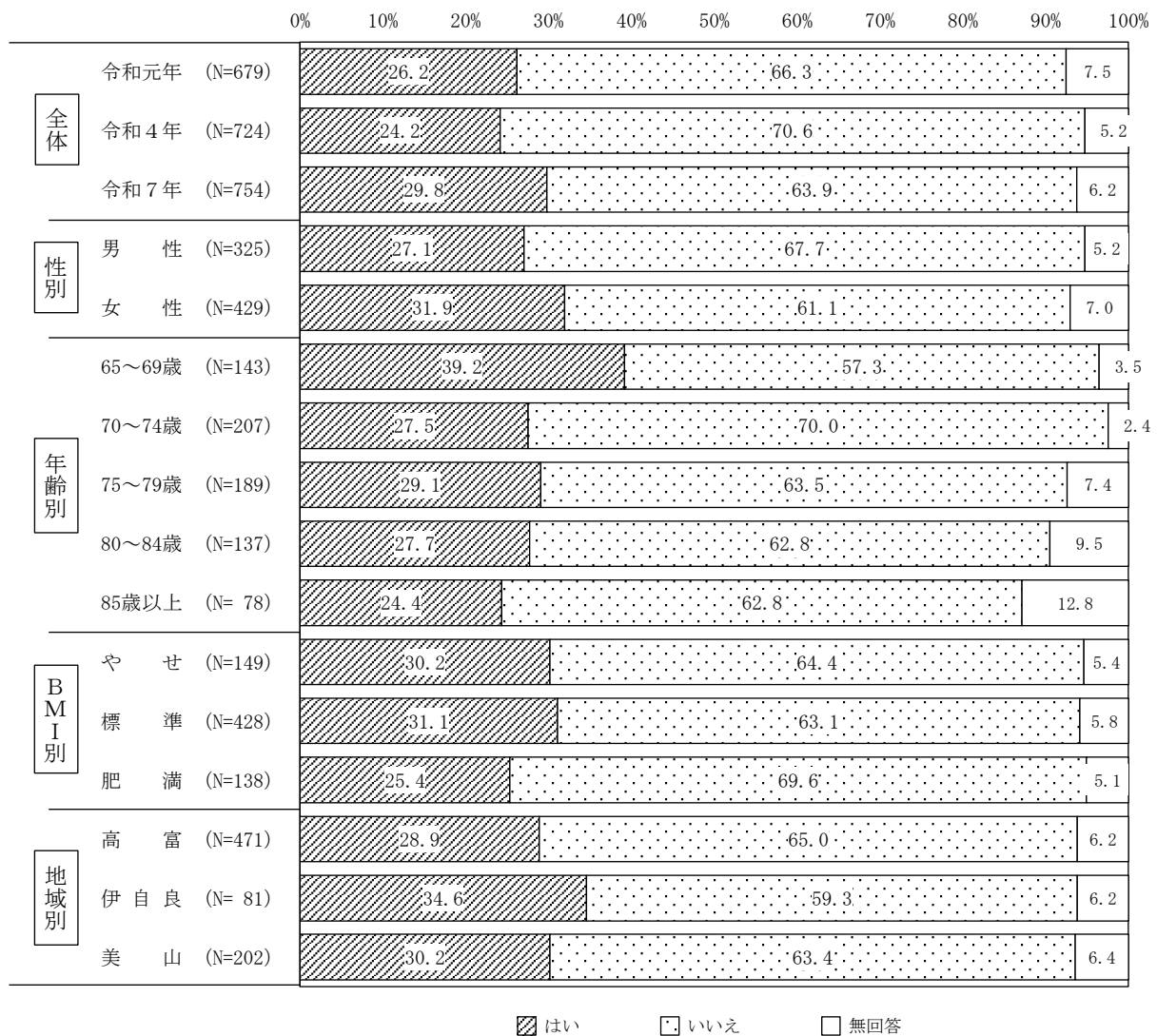
「はい」の割合が29.8%、「いいえ」の割合が63.9%となっています。令和元年、令和4年と比較して「はい」の割合が増加しています。

性別でみると「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、「65～69歳」で高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「伊自良地域」で高くなっています。

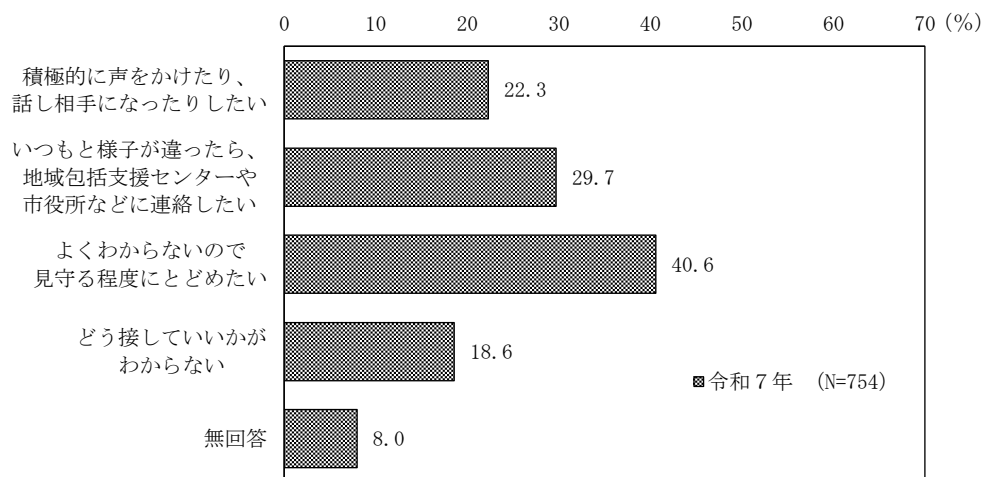
図表 2-9(2) 認知症に関する相談窓口の認知度



問9(3) もし認知症で困っている人がいたらどのような協力をしたいですか(いくつでも)

「よくわからないので見守る程度にとどめたい」の割合が40.6%と最も高く、次いで「いつもと様子が違ったら、地域包括支援センターや市役所などに連絡したい」(29.7%)となっています。

図表2-9(3) 認知症で困っている人がいたらどのような協力をしたいか



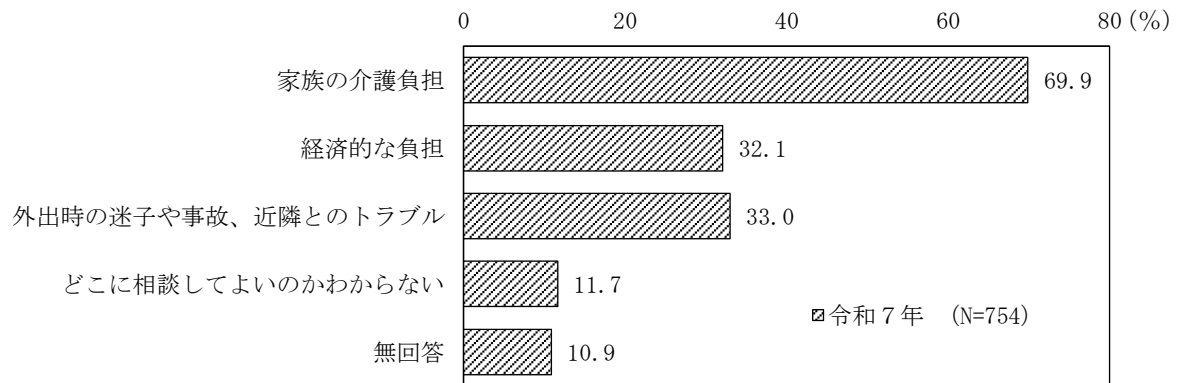
	積極的に声をかけたり、話し相手になつたりしたい	いつもと様子が違ったら、地域包括支援センターや市役所などに連絡したい	よくわからないので見守る程度にとどめたい	どう接していいかわからない	無回答
令和7年 (N=754)	22.3	29.7	40.6	18.6	8.0
男 性 (N=325)	15.7	24.9	40.6	23.7	7.7
女 性 (N=429)	27.3	33.3	40.6	14.7	8.2
65～69 歳 (N=143)	19.6	42.7	37.8	14.0	4.9
70～74 歳 (N=207)	18.4	26.6	46.4	22.2	3.4
75～79 歳 (N=189)	25.4	31.2	39.7	11.1	11.6
80～84 歳 (N=137)	28.5	21.9	40.1	24.1	10.2
85 歳以上 (N= 78)	19.2	24.4	33.3	25.6	12.8
や せ (N=149)	25.5	36.2	41.6	13.4	5.4
標 準 (N=428)	20.8	29.2	40.0	20.3	7.7
肥 満 (N=138)	22.5	26.8	43.5	20.3	8.7
高 富 (N=471)	20.4	27.0	42.0	19.5	8.1
伊 自 良 (N= 81)	16.0	30.9	37.0	19.8	9.9

20%以上～30%未満 30%以上

問9(4) あなたや家族が認知症になった場合どのようなことを不安に思いますか(2つまで)

「家族の介護負担」の割合が69.9%と最も高く、次いで「外出時の迷子や事故、近隣とのトラブル」(33.0%)、「経済的な負担」(32.1%)となっています。

図表 2-9(4) あなたや家族が認知症になった場合どのようなことを不安に思うか



	家族の介護負担	経済的な負担	外出時の迷子や事故、 近隣とのトラブル	どこに相談してよい のかわからない	無回答
令和7年 (N=754)	69.9	32.1	33.0	11.7	10.9
男性 (N=325)	68.3	32.3	32.3	12.9	11.1
女性 (N=429)	71.1	31.9	33.6	10.7	10.7
65～69歳 (N=143)	72.7	30.1	40.6	12.6	9.1
70～74歳 (N=207)	74.9	35.3	35.3	11.6	6.3
75～79歳 (N=189)	67.2	32.8	32.8	12.2	11.1
80～84歳 (N=137)	65.7	33.6	27.0	8.8	16.8
85歳以上 (N=78)	65.4	23.1	24.4	14.1	15.4
やせ (N=149)	74.5	29.5	39.6	10.1	10.1
標準 (N=428)	70.6	31.8	33.9	12.9	10.0
肥満 (N=138)	68.1	34.8	29.0	11.6	10.1
高富 (N=471)	69.9	31.0	33.5	11.9	11.5
伊自良 (N=81)	70.4	38.3	28.4	7.4	8.6

30%以上～60%未満 60%以上

問 9 (5) 認知症により、お金の管理などが難しくなった時のために「任意後見制度（※）」を利用して、将来の代理人を決めておきたいと思いますか。

※元気なうちに、将来支援してもらう人と支援内容を契約しておく制度です。

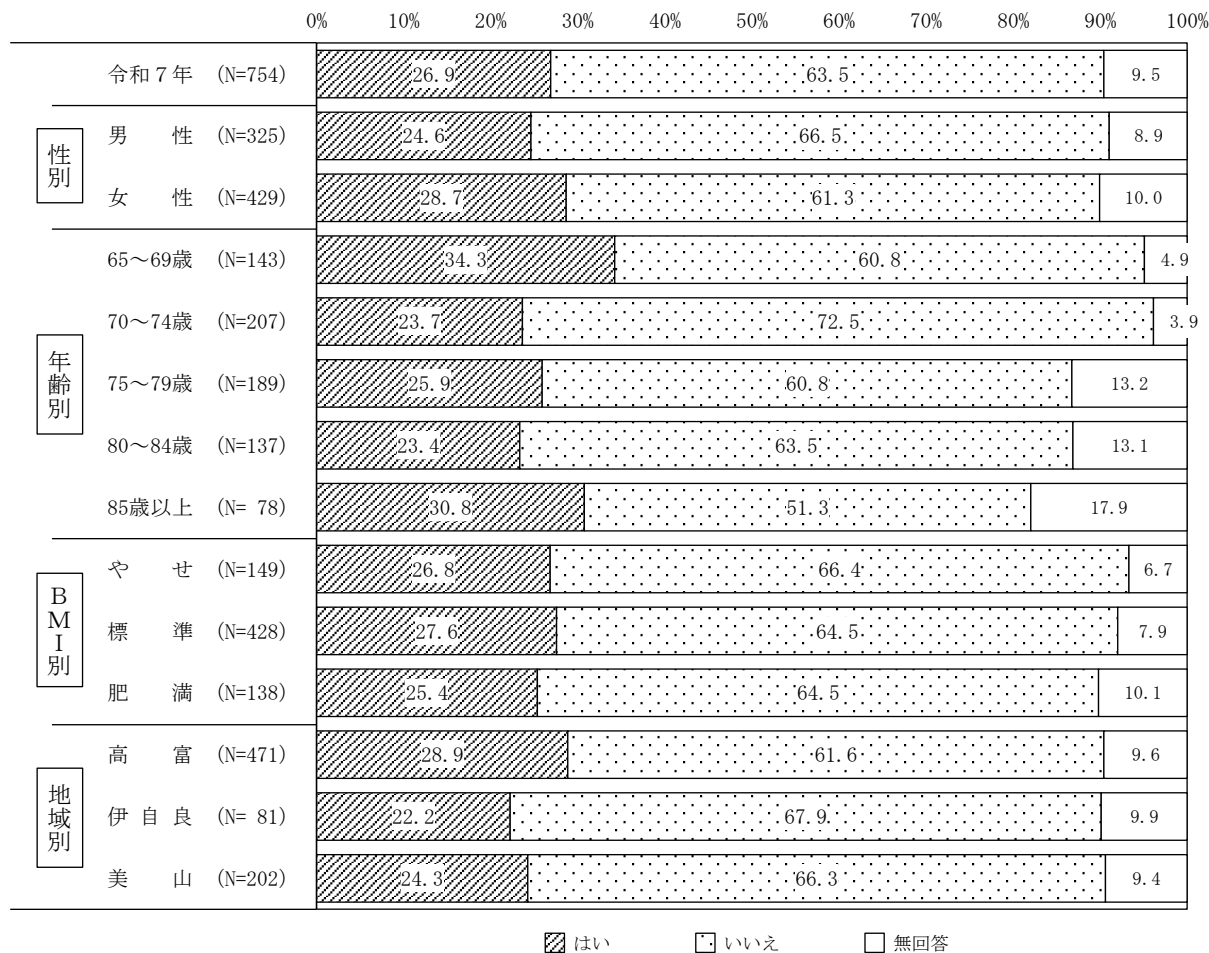
「はい」の割合が 26.9%、「いいえ」の割合が 63.5%となっています。

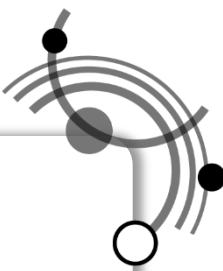
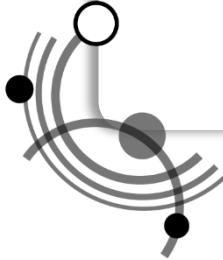
性別でみると、「はい」の割合は、「男性」よりも「女性」の方が高くなっています。

年齢別でみると、「はい」の割合は、「65～69 歳」「85 歳以上」で高くなっています。

地域別でみると、「はい」の割合は、「高富地域」で高くなっています。

図表 2-9(5) 任意後見制度を利用して、将来の代理人を決めておきたいと思うか





第3章

在宅介護実態調査

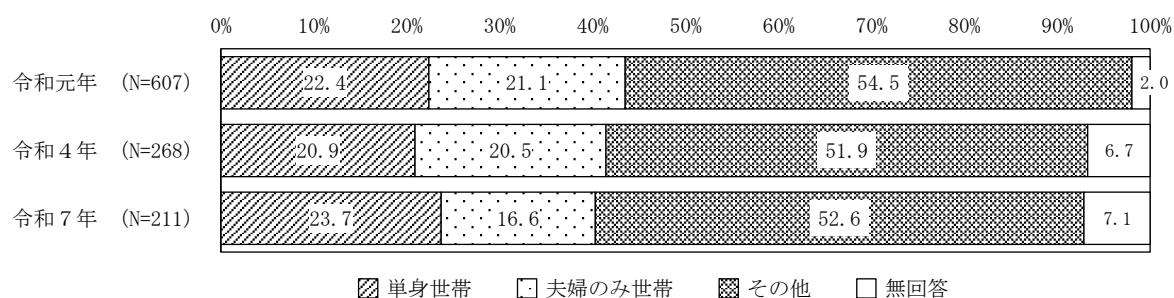
第3章 在宅介護実態調査

A票

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

「その他」の割合が52.6%と最も高く、次いで「単身世帯」(23.7%)、「夫婦のみ世帯」(16.6%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「単身世帯」の割合が増加しています。

図表 3-A1 世帯類型

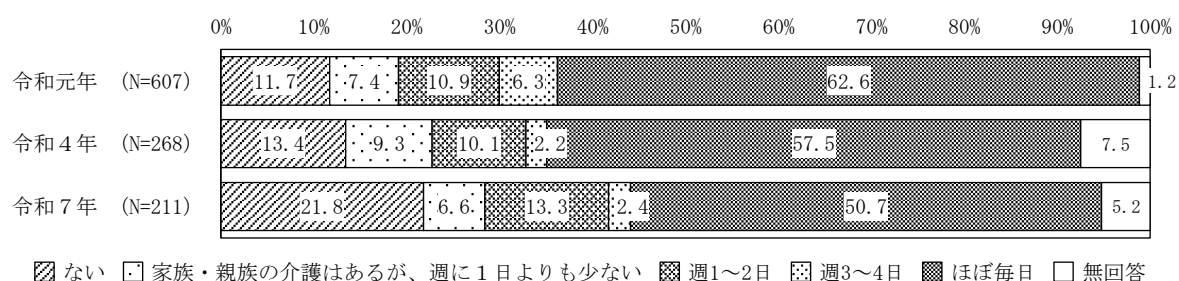


問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日」の割合が50.7%と最も高く、次いで「ない」(21.8%)、「週1～2日」(13.3%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「ない」の割合が増加するとともに、「ほぼ毎日」の割合が減少しています。

〔注：本問で「ない」と回答された方は問8へ移行しています。〕

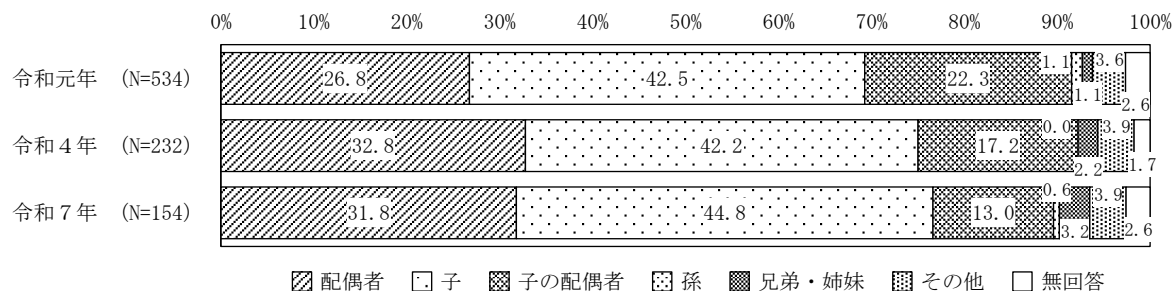
図表 3-A2 家族や親族からの介護は、週にどのくらいあるか



問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

「子」の割合が44.8%と最も高く、次いで「配偶者」（31.8%）、「子の配偶者」（13.0%）となっています。令和元年、令和7年と比較して「子の配偶者」の割合が減少しています。

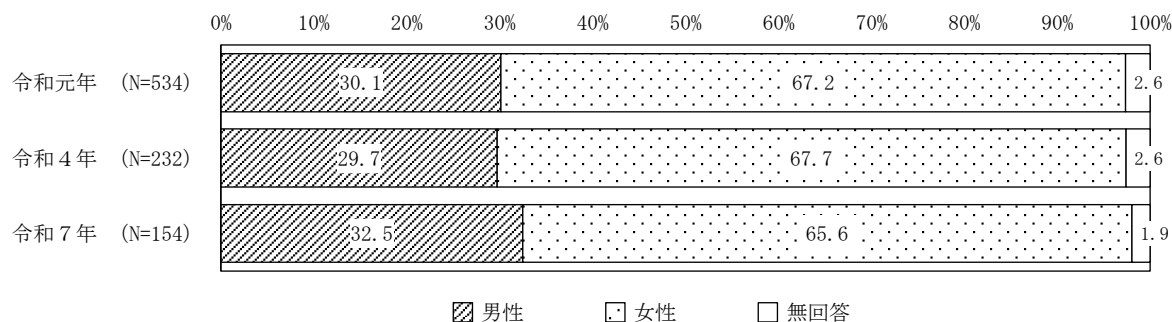
図表 3-A3 主な介護者



問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

「男性」の割合が32.5%、「女性」の割合が65.6%となっています。令和元年、令和4年と比較して、「男性」の割合が若干増加しています。

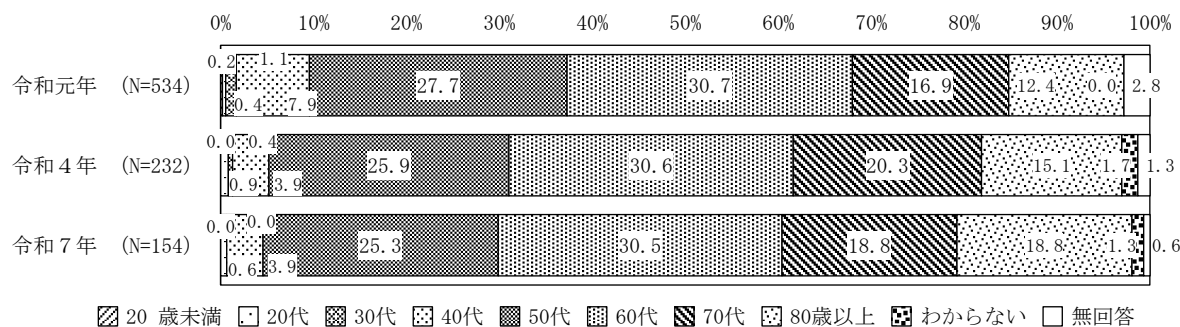
図表 3-A4 主な介護者の性別



問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

「60代」の割合が30.5%と最も高く、次いで「50代」（25.3%）、「70代」（18.8%）「80歳以上」（18.8%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、介護者の高齢化が進行しつつあります。

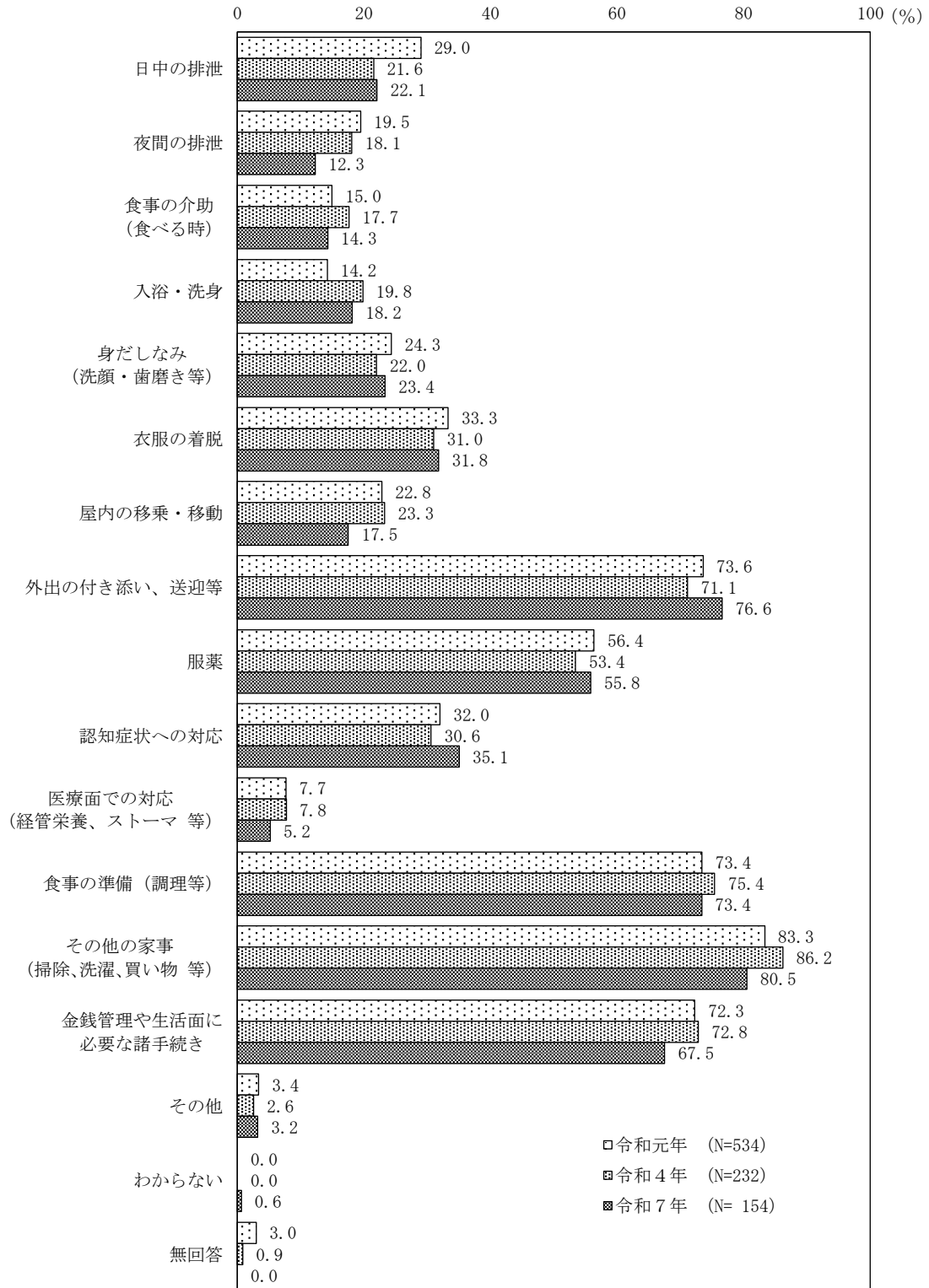
図表 3-A5 主な介護者の年齢



問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が80.5%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（76.6%）、「食事の準備（調理等）」（73.4%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（67.5%）となっています。

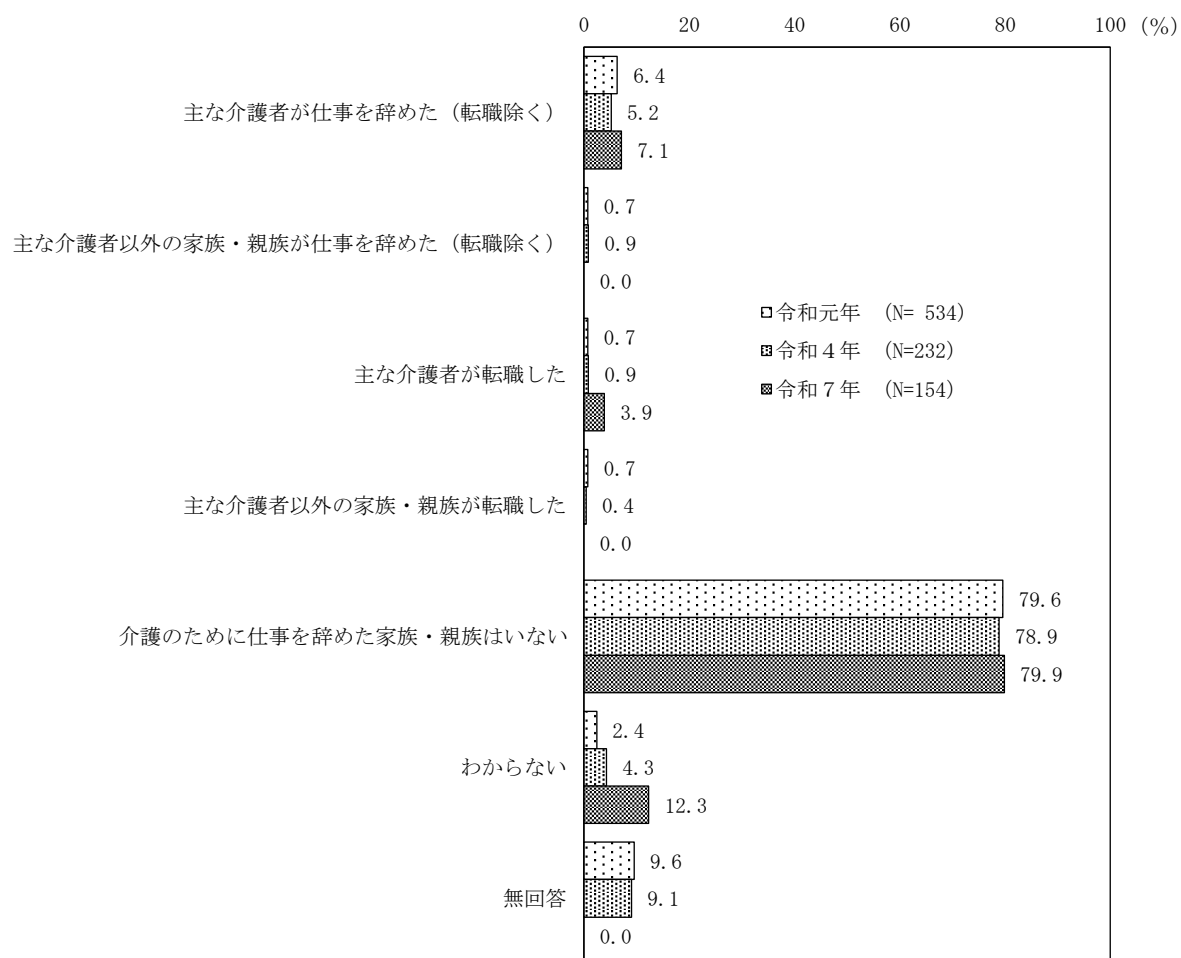
図表 3-A6 主な介護者が行っている介護



問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が79.9%と最も高く、次いで「わからない」（12.3%）、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（7.1%）となっています。令和元年、令和4年と比較してほぼ同じ割合となっています。

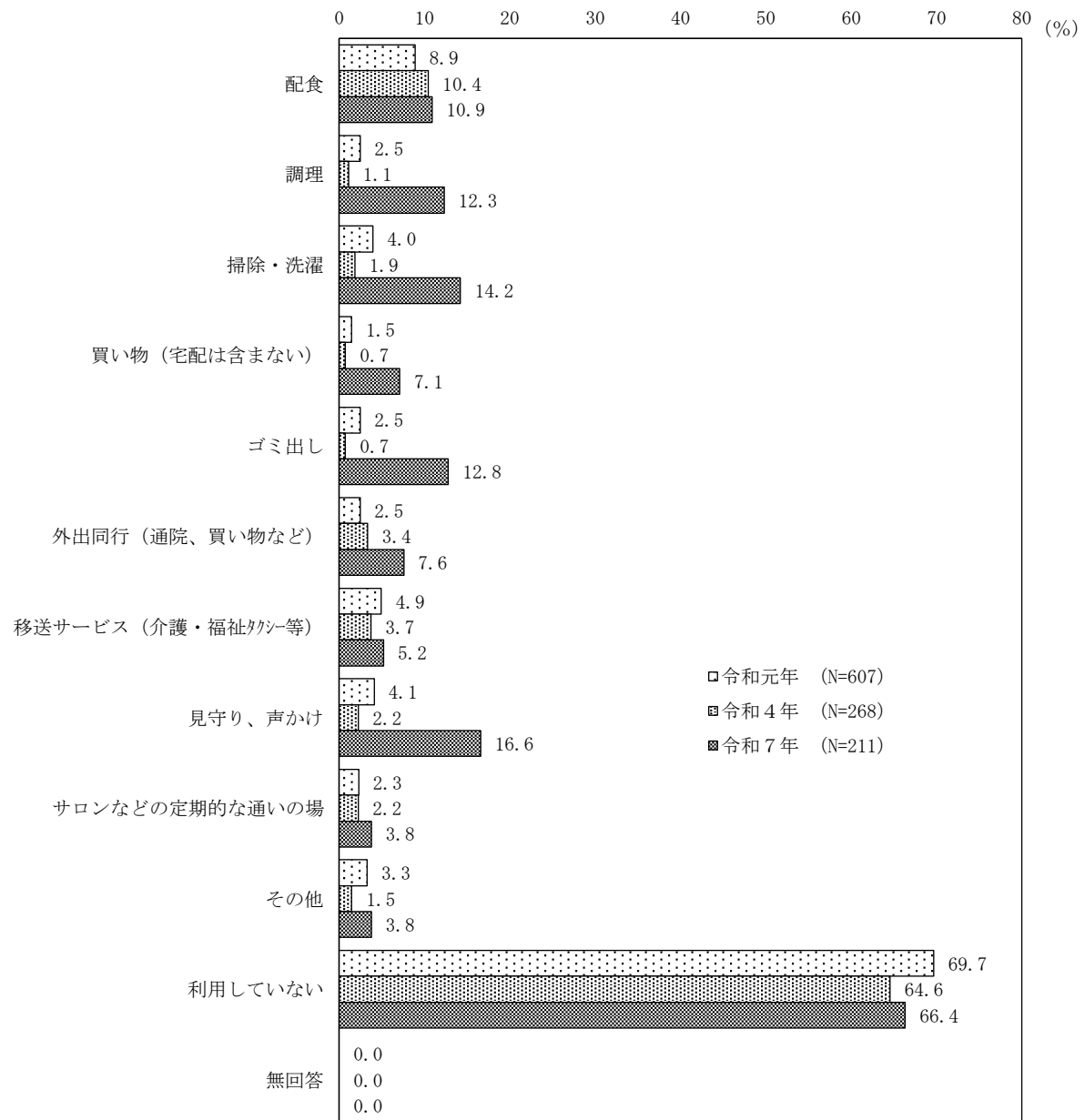
図表 3-A7 介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいるか



問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

「利用していない」の割合が66.4%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」（16.6%）、「掃除・洗濯」（14.2%）、「ゴミ出し」（12.8%）、「調理」（12.3%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、「見守り、声かけ」「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「調理」「外出同行（通院、買い物など）」「買い物（宅配は含まない）」の割合が増加しています。

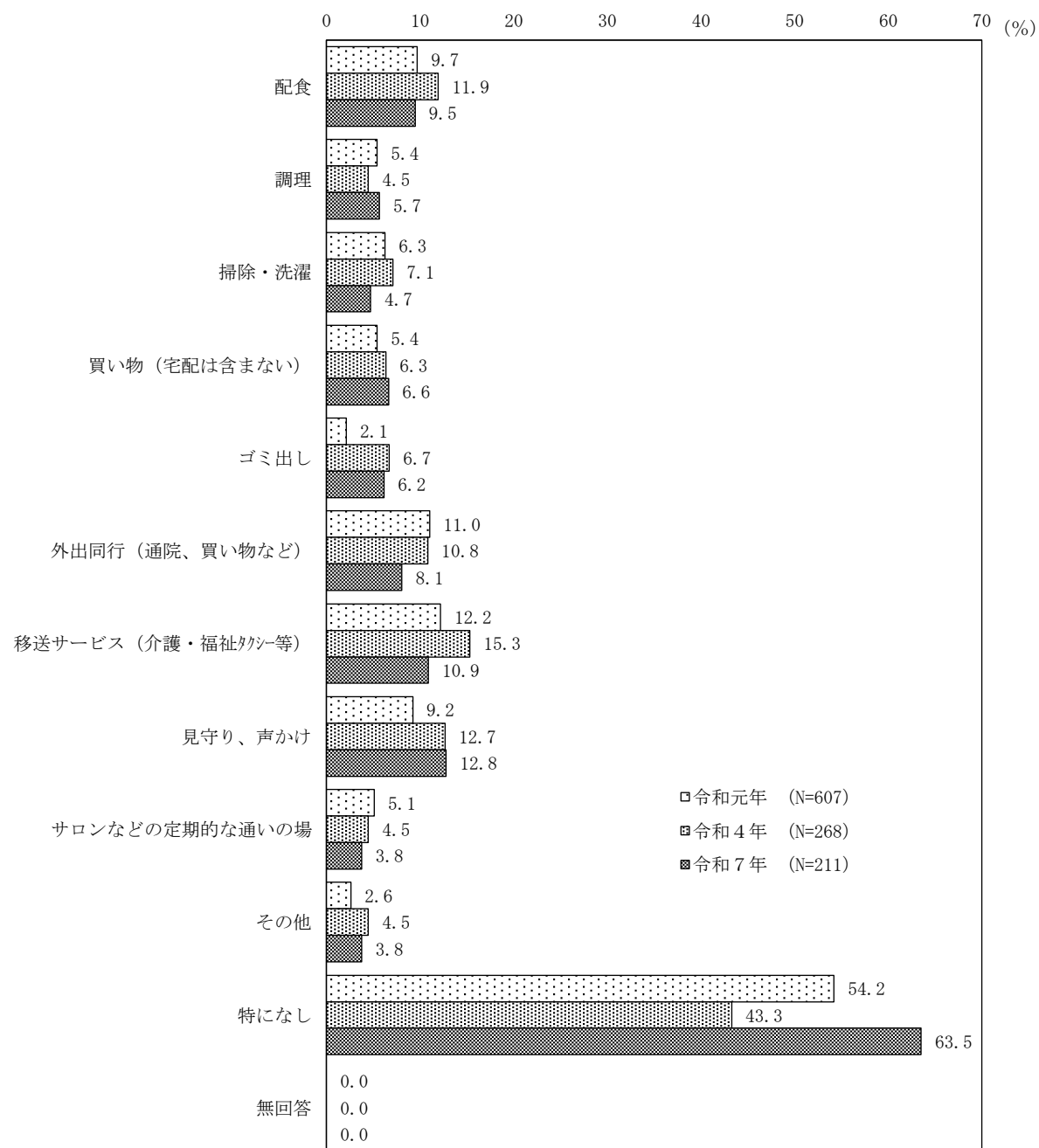
図表 3-A8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス



問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「特になし」の割合が63.5%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」（12.8%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（10.9%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、「特になし」の割合が増加しています。

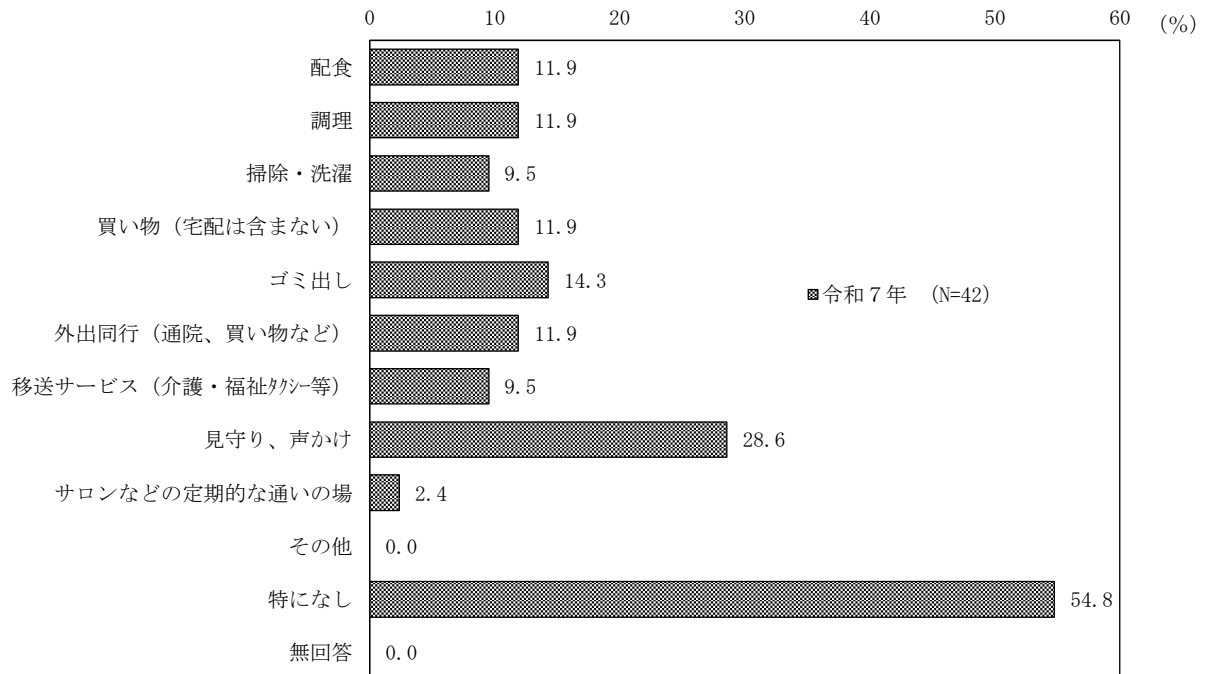
図表 3-A9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



【クロス集計】 A問9 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）

「在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス」（フルタイム勤務）をみると、「特になし」を除き、「見守り、声かけ」の割合が28.6%と最も高く、次いで「ゴミ出し」（14.3%）、「配食」「調理」「外出同行（通院、買い物など）」（11.9%）となっています。

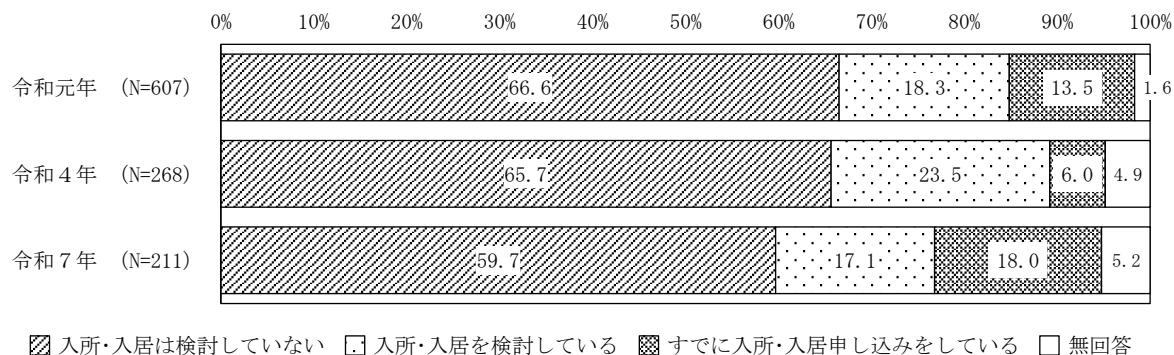
図表 3-A9(1) A問9 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）



問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

「入所・入居は検討していない」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「すでに入所・入居申し込みをしている」（18.0%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が増加しています。

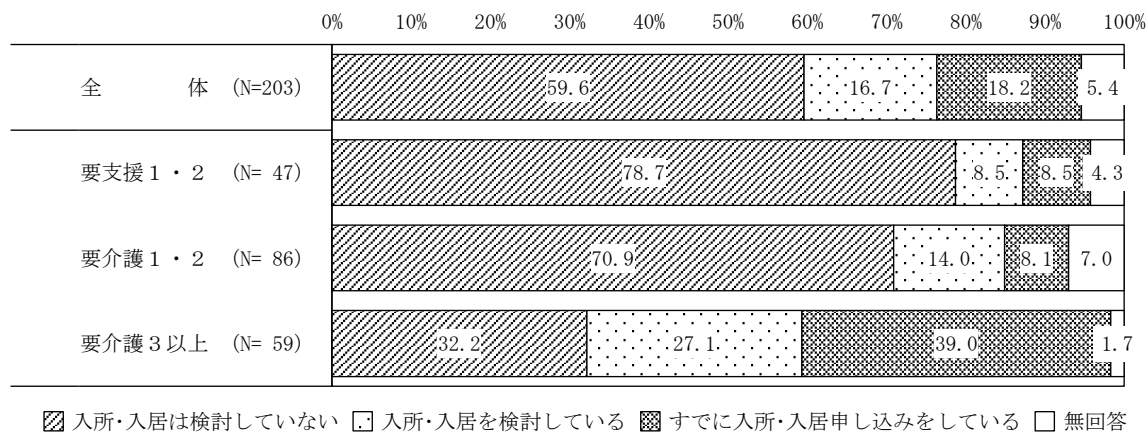
図表 3-A10 施設等への入所・入居の検討状況



【クロス集計】 要介護度別×A問10 施設等への入所・入居の検討状況

「要介護度別」に「施設等への入所・入居の検討状況」を見ると、「要介護3以上」において、「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっており、「要介護3以上」においては「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が 39.0%（約4人に1人の割合）となっています。

図表 3-A10(1) 要介護度別

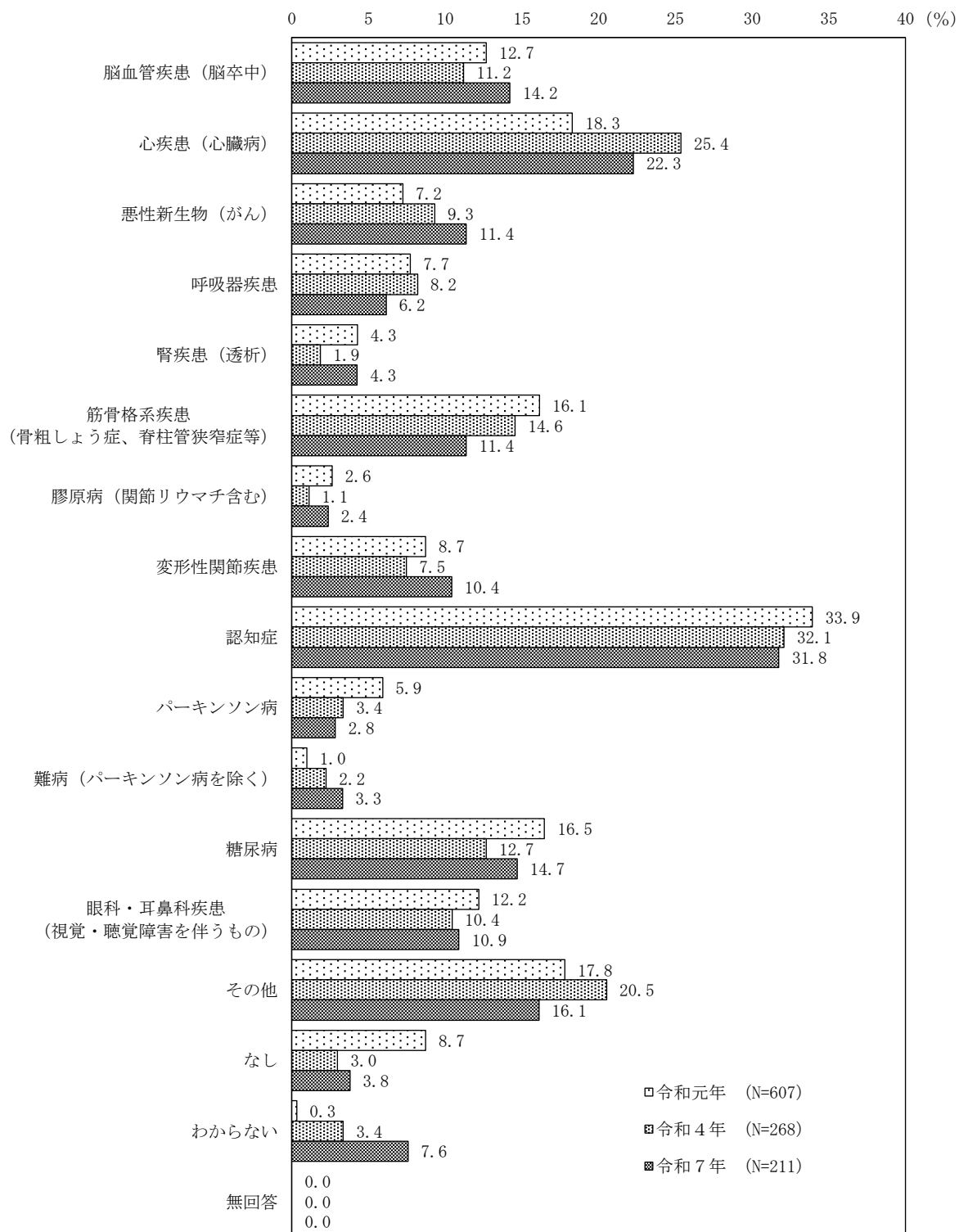


(注) 図表 3-A10(1)には、要介護度について「無回答」を含めていないため、図表 3-A10 のN値とは合致しません。

問11 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

「認知症」の割合が31.8%と最も高く、次いで「心疾患（心臓病）」（22.3%）、「その他」（16.1%）、「糖尿病」（14.7%）、「脳血管疾患（脳卒中）」（14.2%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、「認知症」の割合が若干減少しています。また、「悪性新生物（がん）」の割合が増加、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が減少しています。

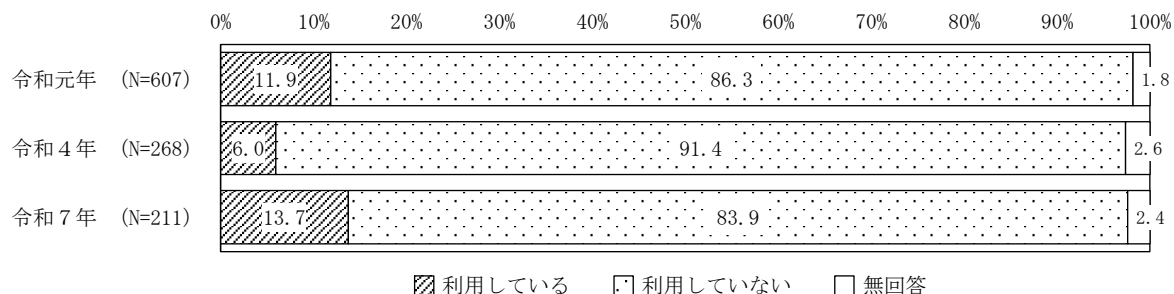
図表 3-A11 現在抱えている傷病



問 12 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

「利用している」の割合が13.7%、「利用していない」の割合が83.9%となっています。令和元年、令和4年と比較して、「利用している」の割合が増加しています。

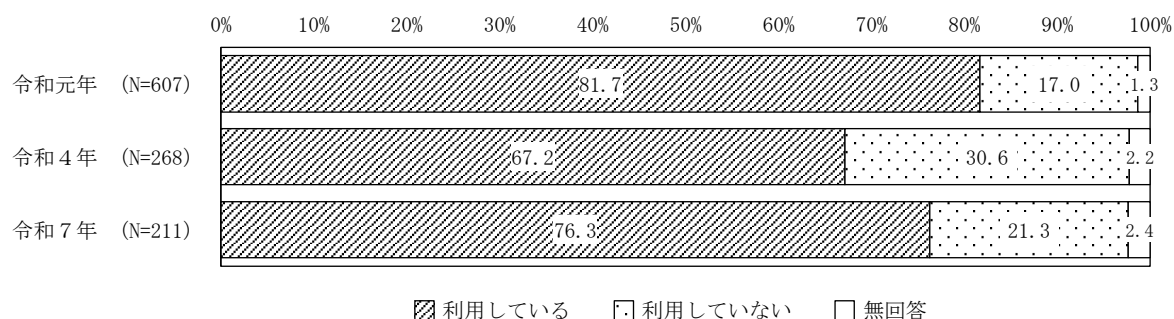
図表 3-A12 訪問診療を利用しているか



問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

「利用している」の割合が76.3%、「利用していない」の割合が21.3%となっています。「利用している」の割合は令和4年に減少しましたが、令和7年に増加に転じています。

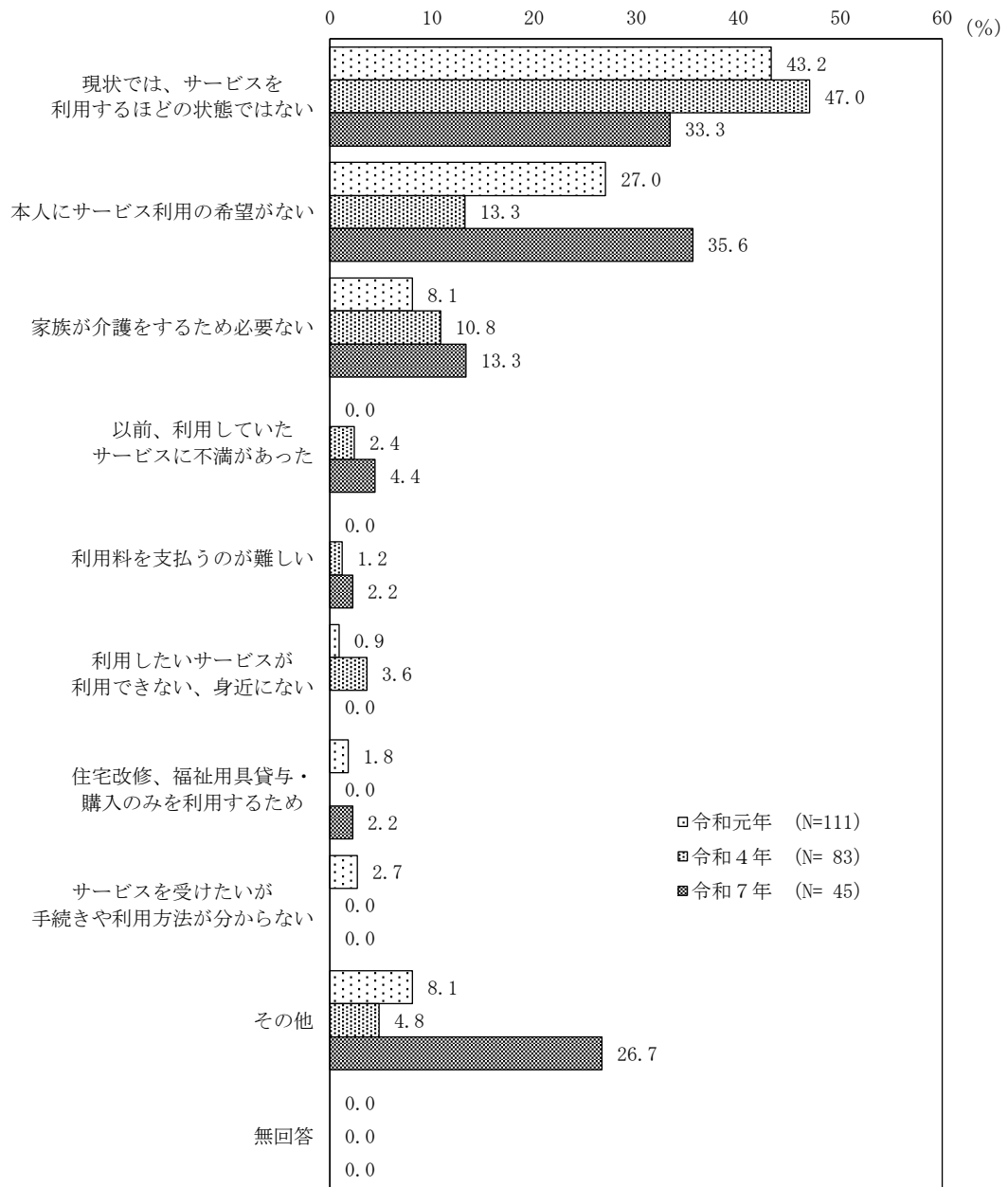
図表 3-A13 （住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しているか



問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

「本人にサービス利用の希望がない」の割合が35.6%と最も高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(33.3%)、「その他」(26.7%)、「家族が介護をするため必要ない」(13.3%)となっています。令和元年、令和4年と比較して、「本人にサービス利用の希望がない」「その他」の割合が増加し、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が減少しています。

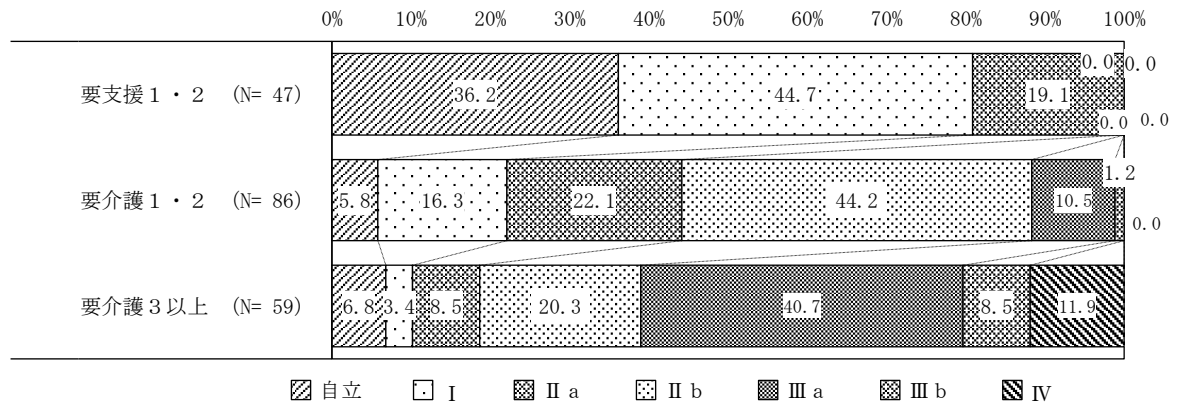
図表 3-A14 介護保険サービスを利用していない理由



【クロス集計】 要介護度×認知症高齢者日常生活自立度

要介護度別に認知症高齢者日常生活自立度をみると、「要介護3以上」において、「Ⅲa」（日中に問題が目立つ）、「Ⅲb」（夜間に問題が目立つ）、「Ⅳ」（常に介護が必要）の割合が高くなっています。

図表 3-C★ 要介護度×認知症高齢者自立度



※「M」「記載なし」はありませんでした。

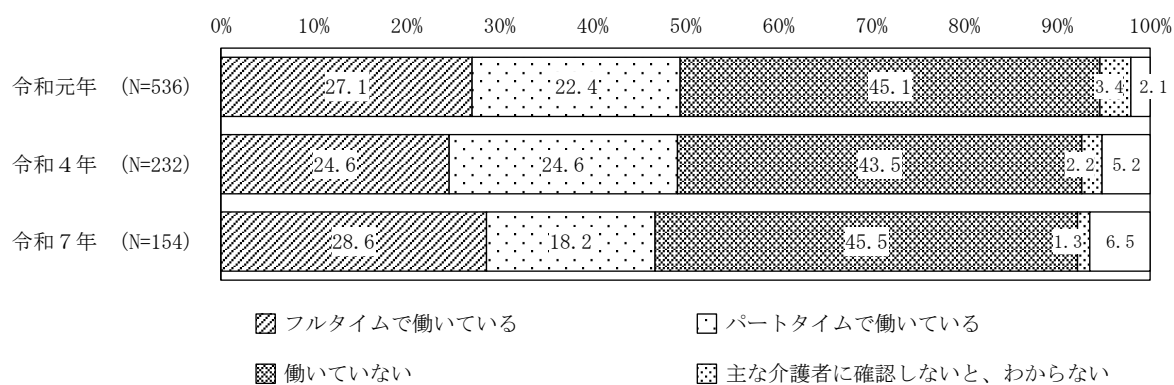
B票

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

「働いていない」の割合が45.5%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」(28.6%)、「パートタイムで働いている」(18.2%)となっています。令和元年、令和4年と比較して「フルタイムで働いている」の割合が若干増加し、「パートタイムで働いている」の割合が減少しています。

〔問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答された方は、問2～問5へ移行〕

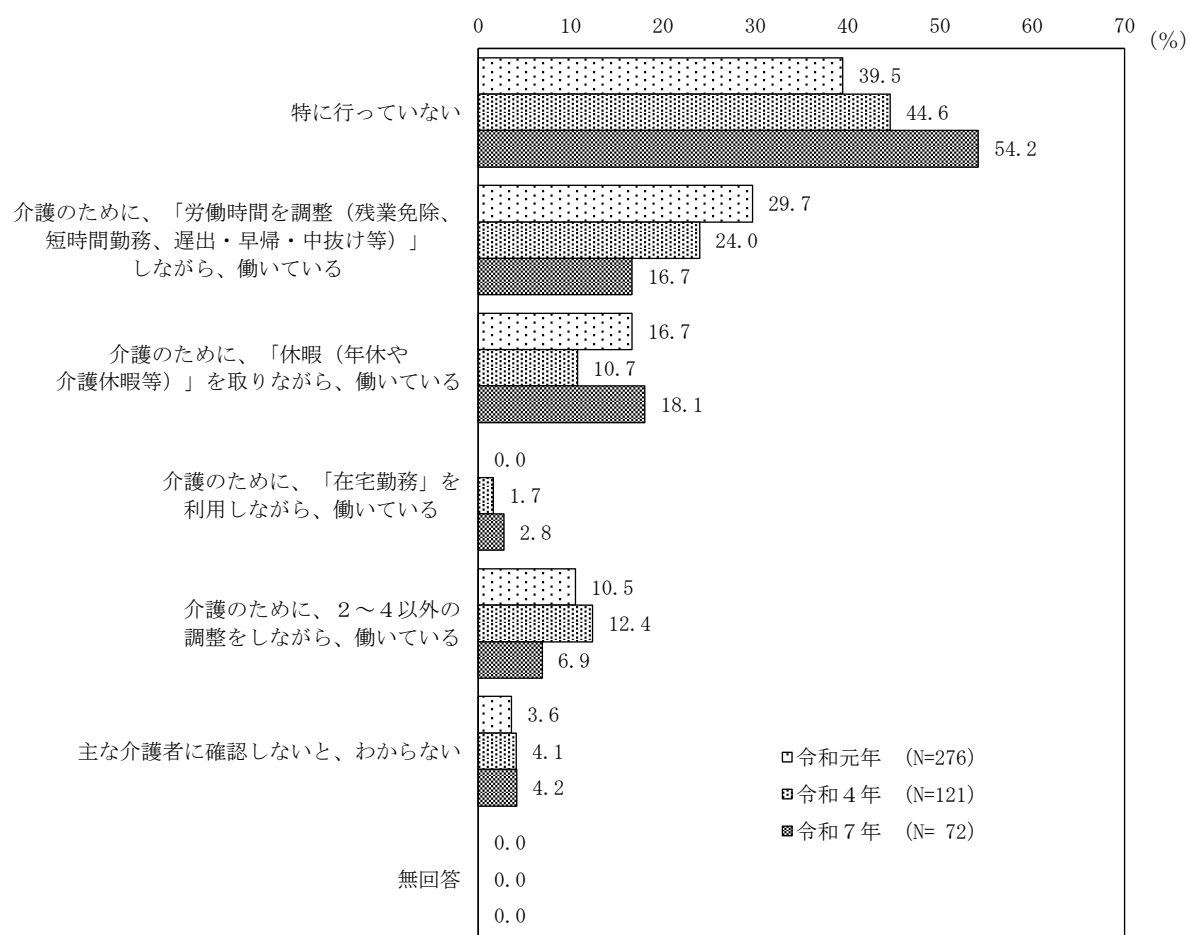
図表 3-B1 主な介護者の方の現在の勤務形態



問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(複数選択可)

「特に行っていない」の割合が54.2%と最も高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」（18.1%）、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」（16.7%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、「特に行っていない」の割合が増加しています。

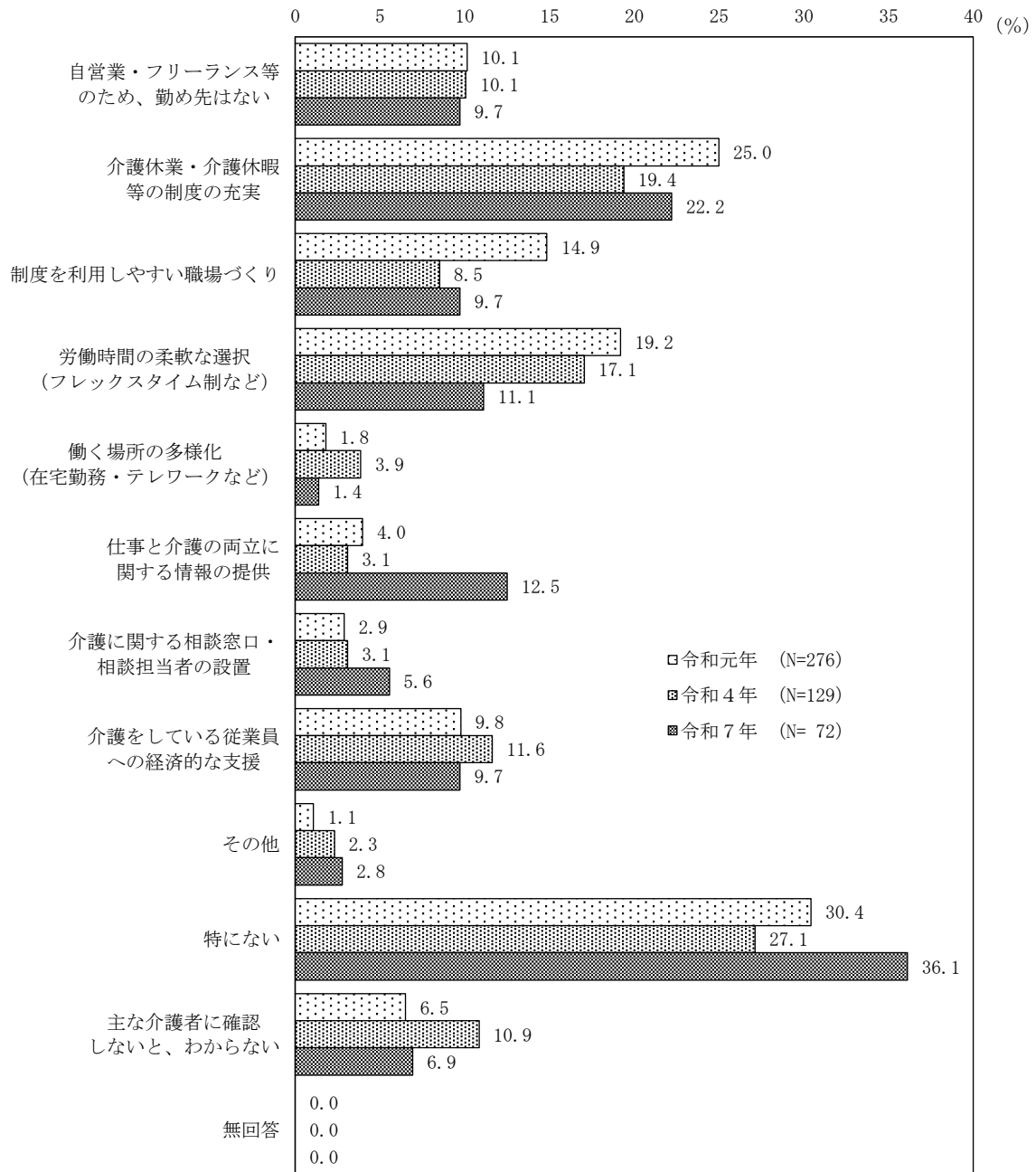
図表 3-B2 働き方についての調整



問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

「特にない」の割合が36.1%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（22.2%）、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」（12.5%）。「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」（11.1%）となっています。令和元年、令和7年と比較して「特にない」の割合が増加しています。

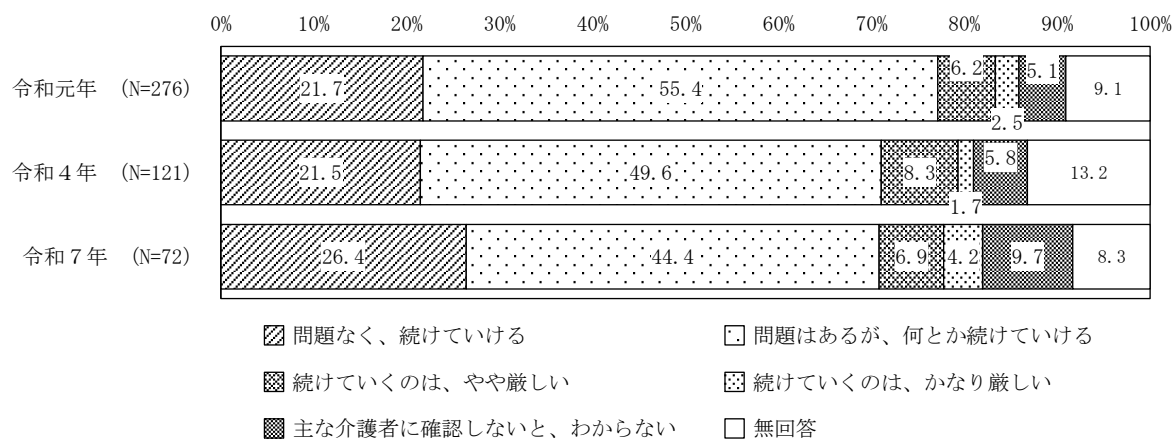
図表 3-B3 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うか



問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が44.4%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」(26.4%)となっています。令和元年、令和7年と比較して「問題なく、続けていける」の割合が増加しています。

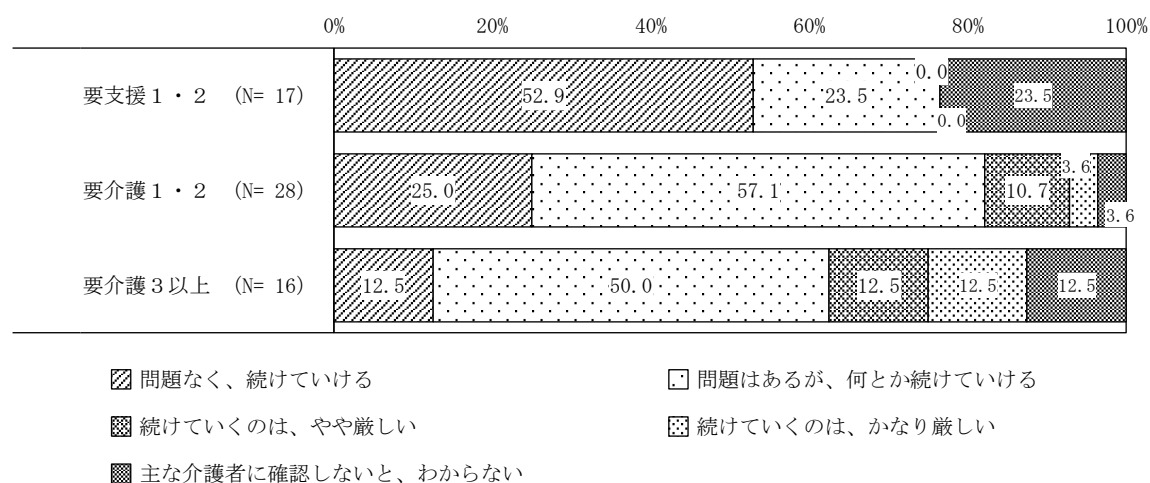
図表 3-B4 今後も働きながら介護を続けていけそうか



【クロス集計】 要介護度別×B問4 就労継続見込み（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

「要介護度別」に「就労継続見込み（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）」を見ると、「要支援1・2」においては、「問題なく、続けていける」の割合が52.9%と最も高くなっていますが、「要介護3以上」においては、「続けていくのは、やや厳しい」「続けていくのは、かなり厳しい」の割合が12.5%と高くなっています。

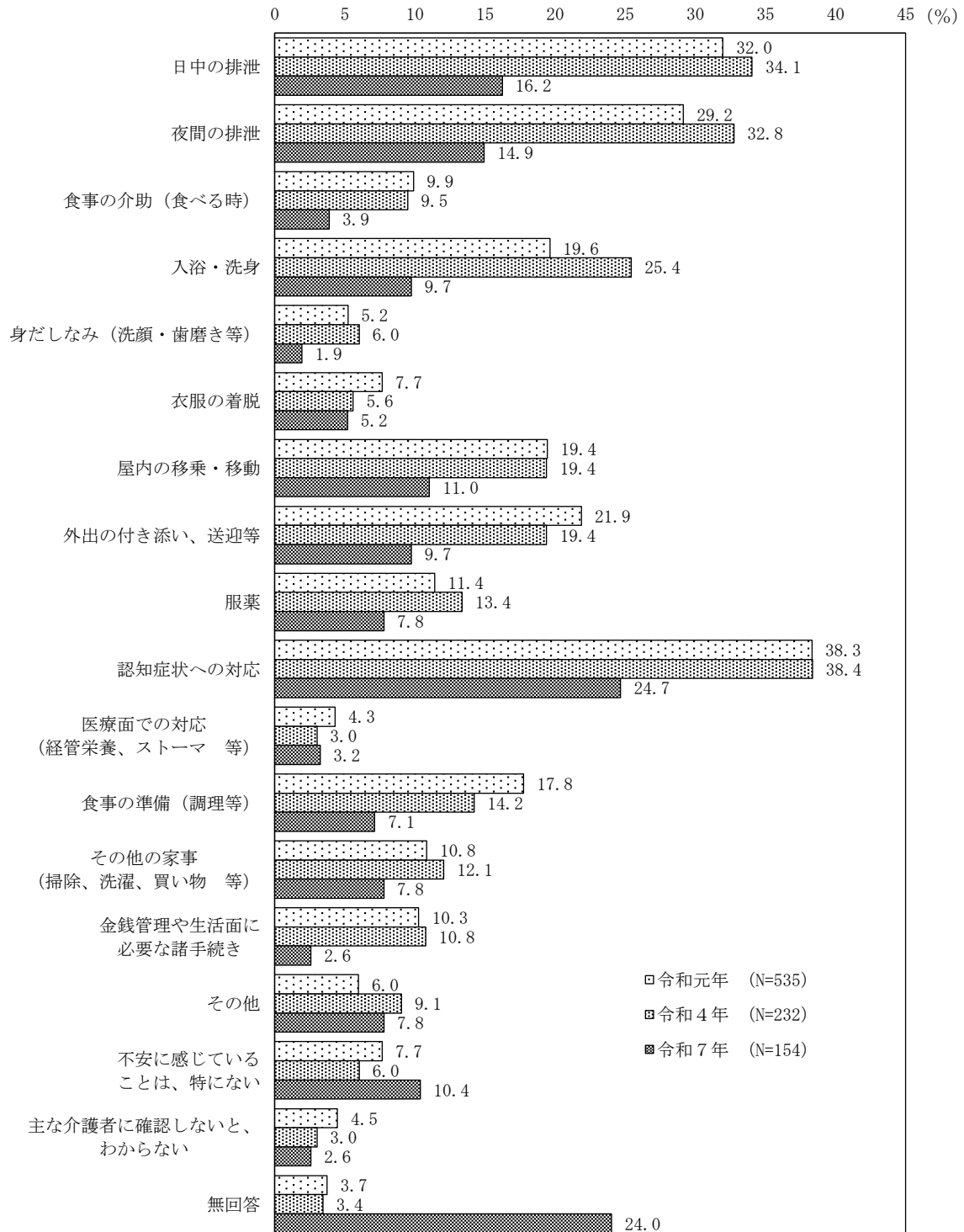
図表 3-B4(1) 要介護度別×B問4 就労継続見込み



問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

「無回答」を除き、「認知症状への対応」の割合が24.7%と最も高く、次いで「日中の排泄」（16.2%）、「夜間の排泄」（14.9%）となっています。令和元年、令和4年と比較して、令和7年は全体的に割合が減少しています。

図表 3-B5 主な介護者の方が不安に感じる介護等

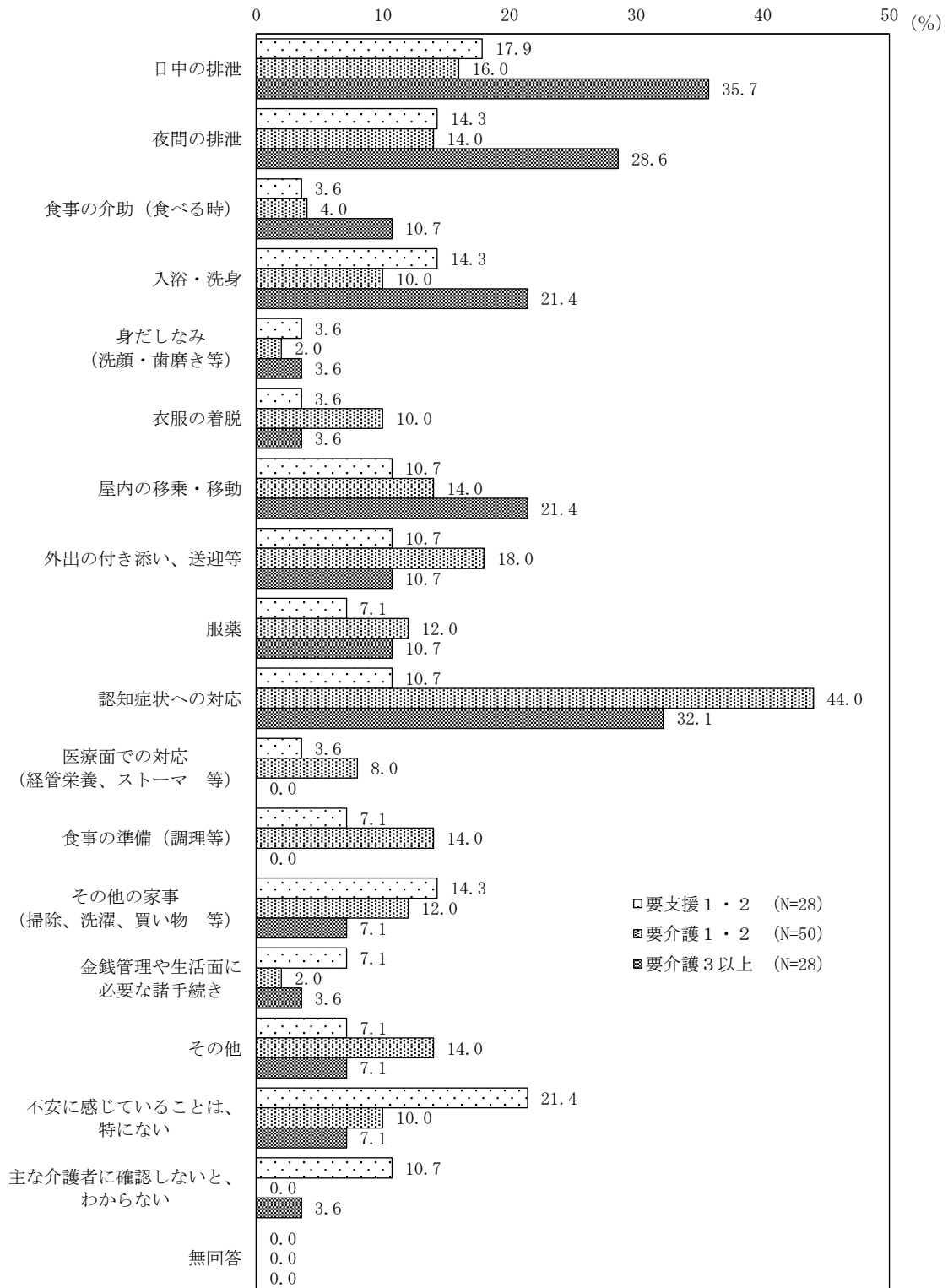


【クロス集計】 要介護度別×B問5 介護者が不安に感じる介護

要介護度が3以上になると、「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助」「入浴・洗身」「屋内の移乗・移動」の割合が高くなっています。

「認知症への対応」については、「要介護1・2」の時に44.0%と最も高くなっています。

図表 3-B5(1) 要介護度別×B問5 介護者が不安に感じる介護

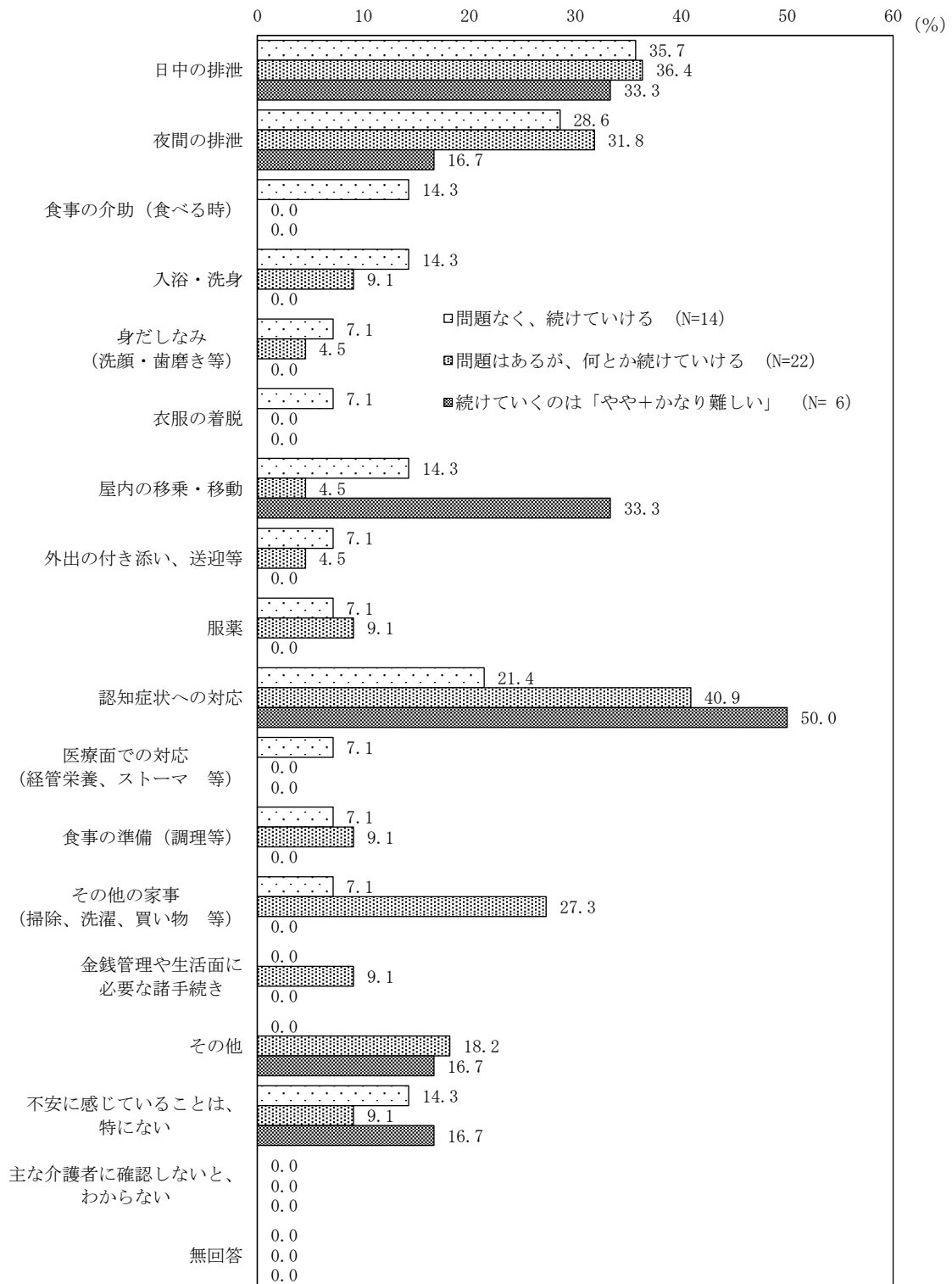


【クロス集計】 B問4 就労継続見込み別（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

× B問5 介護者が不安に感じる介護

「（就労を）続けていくのは「やや＋かなり難しい」と考えている人は、「認知症状への対応」「屋内の移乗・移動」への不安が高くなっています。

図表 3-B5 (2) B問4 就労継続見込み別 × B問5 介護者が不安に感じる介護



資料編
アンケート票

第10期山県市高齢者福祉計画の策定に向けた 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

日頃から市高齢福祉事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、山県市在住の65歳以上の方の中から1,000名を無作為に
選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただいた内容は、調査目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、ご協力をお願いいたします。



令和8年1月吉日

山県市役所 健康介護課 TEL 0581-22-6838

回答期限 令和8年2月27日(金)まで

《 山折り 》 -----

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見させていただきます。

個人情報の保護および活用目的について

- ・この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市で適切に管理いたします。
- ・ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

【調査について】

- ・問1から問9まであります。あて名ご本人のことをお答えください。
- ・各項目で該当する数字に○をつけてください。
- ・記入後は3つ折りにし、同封の返信用封筒に入れポストに投函してください。
切手は不要です。

《 山折り 》 -----

記 入 日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄） 3. その他				
あて名ご本人の年齢はどこに当てはまりますか。（記入日年齢）				
1. 65～69歳 2. 70～74歳 3. 75～79歳 4. 80～84歳 5. 85歳以上				

問1 あなたの家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上） |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下） | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む） | |

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

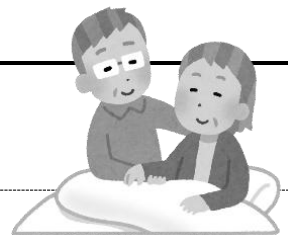
① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

- | | | |
|--|--|---------------------------------------|
| 1. 脳卒中（ <small>のうそっちゅう</small> 脳出血・ <small>のうしゅっけつ</small> 脳梗塞等） | 2. 心臓病 | 3. がん（悪性新生物） |
| 4. 呼吸器の病気（ <small>はいきしゅ</small> 肺気腫・肺炎等） | 5. 関節の病気（リウマチ等） | |
| 6. 認知症（ <small>にんちしょう</small> アルツハイマー病等） | 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病（ <small>とうによびょう</small> ） |
| 9. 腎疾患（ <small>じんしつかん</small> 透析） | 10. 視覚・聴覚障害（ <small>しかく ちょうかくしょうがい</small> ） | 11. 骨折・転倒（ <small>こっせつ てんとう</small> ） |
| 12. 脊椎損傷（ <small>せきついそんしょう</small> ） | 13. 高齢による衰弱（ <small>すいじやく</small> ） | 14. その他（ ） |
| 15. 不明 | | |

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他（ ） | |



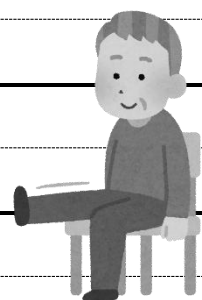
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

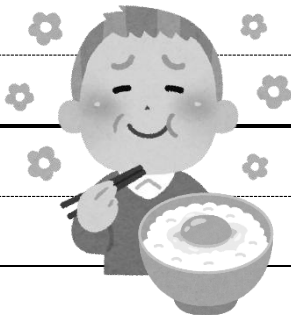
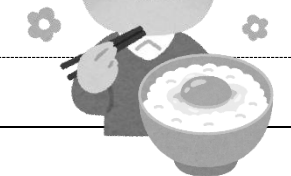
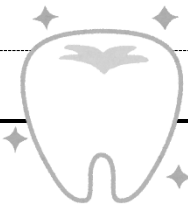
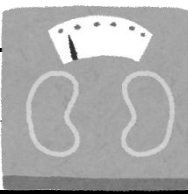
- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

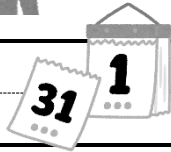
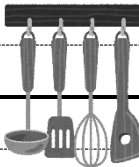
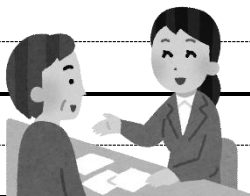
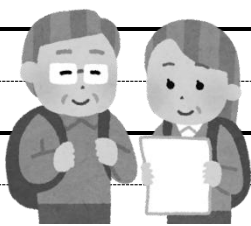
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

- | | |
|---|---|
| 1. 持家（一戸建て） | 2. 持家（集合住宅） |
| 3. 公営賃貸住宅（ <small>こうえいちんたいじゅうたく</small> ） | 4. 民間賃貸住宅（一戸建て）（ <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> ） |
| 5. 民間賃貸住宅（集合住宅）（ <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> ） | 6. 借家 |
| 7. その他 | |

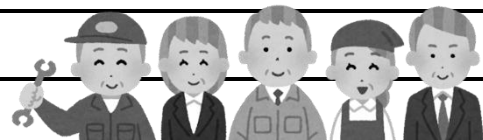
問2		からだを動かすことについて	
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか			
1. できるし、している		2. できるけどしていない 3. できない	
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか			
1. できるし、している		2. できるけどしていない 3. できない	
(3) 15分位続けて歩いていますか			
1. できるし、している		2. できるけどしていない 3. できない	
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか			
1. 何度もある		2. 1度ある 3. ない	
(5) 転倒に対する不安は大きいですか			
1. とても不安である		2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	
(6) 週に1回以上は外出していますか			
1. ほとんど外出しない		2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上	
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか			
1. とても減っている		2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない	
(8) 外出を控えていますか			
1. はい		2. いいえ	
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】			
① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)			
1. 病気		2. 障害 (脳卒中の後遺症など)	
3. 足腰などの痛み		4. トイレの心配 (失禁など)	
5. 耳の障害 (聞こえの問題など)		6. 目の障害	
7. 外での楽しみがない		8. 経済的に出られない	
9. 交通手段がない		10. その他 ()	
(9) 運転免許証を持っていますか			
1. はい		2. いいえ 3. 持っていたが、返納した	
(10) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)			
1. 徒歩		2. 自転車 3. バイク	
4. 自動車 (自分で運転)		5. 自動車 (人に乗せてもらう) 6. 電車	
7. 路線バス		8. 病院や施設のバス 9. 車いす	
10. 電動車いす (カート)		11. 歩行器・シルバーカー	
12. タクシー		13. その他 ()	



問3		食べることにについて	
(1) 身長・体重			
身長			cm
体重			Kg
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか			
1. はい			
2. いいえ			
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか			
1. はい			
2. いいえ			
(4) 口の渇きが気になりますか			
1. はい			
2. いいえ			
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか			
1. はい			
2. いいえ			
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)			
1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用			
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし			
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用			
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし			
① 噛み合わせは良いですか			
1. はい			
2. いいえ			
② 【(6) で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか			
1. はい			
2. いいえ			
(7) 6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか			
1. はい			
2. いいえ			
(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか			
1. 毎日ある			
2. 週に何度かある			
3. 月に何度かある			
4. 年に何度かある			
5. ほとんどない			

問4 毎日の生活について		
(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ	
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい 2. いいえ	
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい 2. いいえ	
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(6) 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1. はい 2. いいえ	
(10) 新聞を読んでいますか	1. はい 2. いいえ	
(11) 本や雑誌を読んでいますか	1. はい 2. いいえ	
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい 2. いいえ	
(13) 友人の家を訪ねていますか	1. はい 2. いいえ	
(14) 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい 2. いいえ	
(15) 病人を見舞うことができますか	1. はい 2. いいえ	
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい 2. いいえ	
(17) 趣味はありますか	1. 趣味あり → () 2. 思い浮かない	
(18) 生きがいがありますか	1. 生きがいあり → () 2. 思い浮かない	
(19) 携帯電話を持っていますか	1. はい 2. いいえ	

問5 就労について



(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

1. 職に就いたことがない 2. 引退した 3. 常勤（フルタイム）
 4. 非常勤（パート・アルバイト等） 5. 自営業 6. 求職中
 7. その他

【(1) において「2. 引退した」の方のみ】 あなたはいつ引退しましたか

1. 昭和 年 2. 平成 年 3. 令和 年

問6 地域での活動について



(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※①～⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2～3 回	週1回	月1～3 回	年に数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ （いこいの広場や筋トレ教室、歌カフェ、かんたん体操、地域のサロンなど）介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問7

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

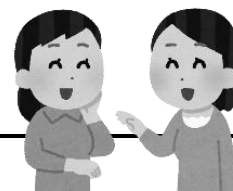


(4) 反対に看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をおしえてください
(いくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1. 0人（いない） | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人
7. その他	8. いない	
(9) 地域住民自らによる高齢者支援として考えられるものは何ですか (いくつでも)		
1. 日頃の声かけ	2. 近隣での見守り	3. 話し相手
4. 買い物サポート	5. ゴミ出し	6. 掃除
7. 家事	8. サロンなどの交流の場の提供	
9. 災害時・緊急時の支援	10. その他 ()	
(10) 上記(9)での高齢者支援の中で、あなたができることは何ですか (いくつでも)		
1. 日頃の声かけ	2. 近隣での見守り	3. 話し相手
4. 買い物サポート	5. ゴミ出し	6. 掃除
7. 家事	8. サロンなどの交流の場の提供	
9. 災害時・緊急時の支援	10. その他 ()	



問8	健康について
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか	
1. とてもよい	2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)	
とても不幸 0 点	とても幸せ 10 点
1 点	2 点
3 点	4 点
5 点	6 点
7 点	8 点
9 点	
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	
1. はい	2. いいえ
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	
1. はい	2. いいえ
(5) お酒は飲みますか	
1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない	

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

- | | | |
|----------------------|--------------------------|-------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) |
| 4. 心臓病 | 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症 (脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | | |
| 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | | |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) | |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等) | 12. がん (悪性新生物) | 13. 血液・免疫の病気 |
| 14. うつ病 | 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. その他 () |

(7) タバコは吸っていますか

- | | | |
|---------------|------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている | 3. 吸っていたがやめた |
| 4. もともと吸っていない | | |

問9 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) もし認知症で困っている人がいたらどのような協力をしたいですか (いくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 積極的に声をかけたり、話し相手になったりしたい |
| 2. いつもと様子が違ったら、地域包括支援センターや市役所などに連絡したい |
| 3. よくわからないので見守る程度にとどめたい |
| 4. どう接していいかわからない |

(4) あなたや家族が認知症になった場合どのようなことを不安に思いますか (2つまで)

- | |
|-----------------------|
| 1. 家族の介護負担 |
| 2. 経済的な負担 |
| 3. 外出時の迷子や事故、近隣とのトラブル |
| 4. どこに相談してよいかわからない |



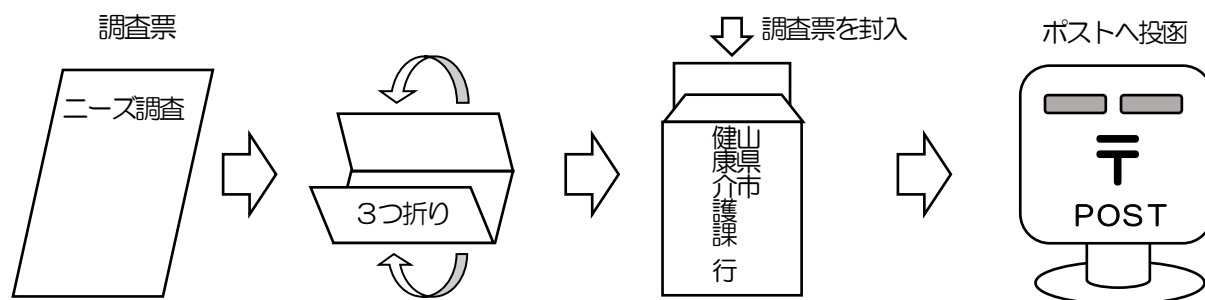
(5) 認知症により、お金の管理などが難しくなった時のために「任意後見制度 (※)」を利用して、将来の代理人を決めておきたいと思いませんか。

※元気なうちに、将来支援してもらう人と支援内容を契約しておく制度です。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

同封の返信用封筒に、調査票を「山折り線」に沿って3つ折りにし、封入していただいた上で、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）



★：オプション項目

基本調査項目＋オプション項目

在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[]

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 5. その他 | |

A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

- | | | | |
|---------------------------|---|---------|---------|
| 1. ない | } | 問8（裏面）へ | |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | | | |
| 3. 週に1～2日ある | | } | 問3～問13へ |
| 4. 週に3～4日ある | | | |
| 5. ほぼ毎日ある | | | |

★ 問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

★ 問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

★ 問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く) | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

★ 問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

★ 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

★ 問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 脳血管疾患(脳卒中) | 2. 心疾患(心臓病) |
| 3. 悪性新生物(がん) | 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患(透析) | 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) |
| 7. 膠原病(関節リウマチ含む) | 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病(パーキンソン病を除く) | 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの) | 14. その他 |
| 15. なし | 16. わからない |

★ 問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

★ 問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

● 問 13 で「2. 」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

★ 問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない | 2. 本人にサービス利用の希望がない |
| 3. 家族が介護をするため必要ない | 4. 以前、利用していたサービスに不満があった |
| 5. 利用料を支払うのが難しい | 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため | |
| 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない | 9. その他 |

● 問2で「2. 」～「5. 」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

B票

主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|-----------------------|---|---------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問2～問5へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 問5(裏面)へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

★ 問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他 | 10. 特にない |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるそうですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

⇒裏面へお進みください

● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください
(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

第 10 期山県市高齢者福祉計画策定業務
アンケート調査（令和 7 年度実施分）

令和 8 年 6 月
山県市福祉課
〒501-2192 岐阜県山県市高木 1000 番地 1
TEL 0581-22-2111 (代表)

